

令和5年度
学生生活実態調査
報告書

令和6年3月
大阪体育大学

はじめに

この調査は、授業・学習の状況、食事状況、アルバイトの状況など学生生活の現状及び大学への意見・要望などを幅広く把握する目的で全学部学生を対象に実施しました。

2023年度の調査は、WEBにて行い、全学生の6割を超える学生からの調査回答を得ることができました。この調査結果では、前回調査結果との比較を行いながらまとめています。この報告書を参考に、関係の方々には学生の現状を確認し、今後の学生への指導、対応に役立てていただければ幸いです。

大学においても、学生がより有意義な学生生活を過ごせるよう、大学として取り組むべき課題解決方策実現に向けての基礎的資料として活用したいと思えます。

最後に、調査実施に協力してもらった学生諸君及び報告書作成にご尽力いただいた学生委員会の先生方、その他調査にご協力いただいた関係者の皆様方に深く感謝申し上げます。

令和6年3月

大阪体育大学 学生委員会
委員長 高本 恵美
副委員長 竹内 亮

- 目 次 -

I 調査の概要

1. 調査目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査設計	2
4. 回収状況	2
5. 報告書の見方	2

II 調査結果

1. 基本項目	3
2. 住居と暮らしについて	5
3. 授業・学習について	16
4. 課外活動等について	41
5. 健康等について	46
6. 不安や悩みについて	55
7. マナー等について	59
8. 進路と就職について	64
9. ボランティア活動について	81
10. 大学施設等について	90
11. 大学への意見・要望	108

III 資料編

調査票	110
-----	-----

I 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、大阪体育大学に在籍する学生を対象として、生活状況や学業などについて意見を聞き、学生生活を送る上でよりよいキャンパスづくりに役立てるとともに、今後の学生を対象とした施設や制度のあり方を検討する際の参考とすることを目的としている。

2. 調査項目

調査項目	質問項目
1. 基本項目	◆ F1. ① 所属学部・学科 ② 年次 ③ 性別 ④ 入学方法 ⑤ 課外活動 ⑥ 居住形態
2. 住居と暮らしについて	◆ 問 1. 家賃等 ◆ 問 2. 大学への通学方法 ◆ 問 3. 通学時間 ◆ 問 4. 通学中の事故の経験 ◆ 問 4-1. 事故の内容 ◆ 問 5. 一ヶ月平均の生活費 ◆ 問 6. 家族からもらう生活費等の一ヶ月の平均金額 ◆ 問 7. 経済状況 ◆ 問 8. アルバイトの週平均労働時間数 ◆ 問 8-1. 主なアルバイトの時間帯 ◆ 問 9. アルバイトの月平均収入 ◆ 問 10. アルバイトをする理由 ◆ 問 11. アルバイトが理由での授業の欠席経験
3. 授業・学習について	◆ 問 12. カリキュラム・時間割について ◆ 問 13. 授業の出席状況 ◆ 問 14. 授業内容の理解度 ◆ 問 14-1. 理解困難な理由 ◆ 問 15. 考えや課題を発表する授業 ◆ 問 16. 教員に質問や意見を述べたこと ◆ 問 17. 学生同士が講義する授業 ◆ 問 18. 定期的な小テストやレポート ◆ 問 19. 自習時間について ◆ 問 20. 授業とは関係ない勉強時間 ◆ 問 21. 授業時間外に授業内容について話し合ったり一緒に勉強したこと ◆ 問 22. 教職員に学修に関する相談 ◆ 問 23. 授業や課題のために図書館で資料・文献を調べたこと ◆ 問 24. 授業や課題のためにインターネットで資料・文献を調べたこと ◆ 問 25. オンライン授業の満足度 ◆ 問 26. 増やしてほしい授業形態 ◆ 問 27. ラーニングコモンズの利用状況 ◆ 問 28. 大阪体育大学のポータルサイトの認知度 ◆ 問 29. Gmail の利用状況 ◆ 問 30. Campus-Xs(旧 Campusmate) の認知度 ◆ 問 31. 大学の情報を見るための利用媒体
4. 課外活動等について	◆ 問 32. 学内の課外活動の参加状況 ◆ 問 32-1. 課外活動の活動時間 ◆ 問 32-2. 課外活動の不参加理由 ◆ 問 33. 大学祭(雨山祭)の参加状況 ◆ 問 33-1. 大学祭(雨山祭)の不参加理由
5. 健康等について	◆ 問 34. 朝食の摂食状況 ◆ 問 34-1. 朝食の摂食場所 ◆ 問 35. 三食の栄養摂取状況 ◆ 問 36. 食生活について ◆ 問 36-1. 「食べた方が健康に良いと思われるものが食べられてない」理由 ◆ 問 37. 100円朝食の利用状況 ◆ 問 37-1. 100円朝食について感じたこと ◆ 問 38. 大学で仲良くしている友人と知り合ったきっかけ
6. 不安や悩みについて	◆ 問 39. 悩みや課題の有無 ◆ 問 40. 悩みや課題の具体的内容 ◆ 問 41. 悩みの相談相手 ◆ 問 42. 学生相談室・スポーツカウンセリングルームについて
7. マナー等について	◆ 問 43. マナーアップキャンペーンについて ◆ 問 44. 学生のマナーが悪いと思うもの ◆ 問 45. 学内での被害の経験
8. 進路と就職について	◆ 問 46. 将来の希望職種 ◆ 問 47. 進路を考える上での情報入手手段 ◆ 問 48. 卒業後の進路に向けた準備開始時期 ◆ 問 49. キャリア支援センターの利用状況 ◆ 問 49-1. キャリア支援センターの利用方法 ◆ 問 49-2. キャリア支援センターを利用していない理由 ◆ 問 50. 教職支援センターの利用状況 ◆ 問 50-1. 教職支援センターの利用方法 ◆ 問 50-2. 教職支援センターを利用していない理由

◆◇ I 調査の概要 ◇◆

調査項目	質問項目
9. ボランティア活動について	◆問 51. ボランティア活動の経験 ◆問 51-1. ボランティア活動に参加した理由 ◆問 51-2. ボランティア活動の経験がない理由 ◆問 52. ボランティア活動への興味・関心 ◆問 52-1. 参加を希望するボランティア活動内容 ◆問 53. ボランティア活動に関する大学での取り扱い
10. 大学施設等について	◆問 54. 大学内で空き時間に利用（滞在）する施設 ◆問 55. 図書館の利用状況 ◆問 55-1. 新聞の閲読について ◆問 55-2. 読書について ◆問 56. トレーニングルーム（S&C）・ATルームの利用状況 ◆問 56-1. トレーニングルーム（S&C）・ATルームの利用時間 ◆問 57. 大学内で昼食時に利用する施設 ◆問 58. 食堂の利用頻度 ◆問 58-1. 食堂を利用していない理由 ◆問 59. 食堂の混雑状況 ◆問 60. 食堂の利用時間や営業時間について ◆問 61. 普段1回の昼食代 ◆問 62. 食べたいメニュー（新メニュー）について ◆問 63. 食堂の改善点や要望・感想（自由記述）等 ◆問 64. 大学事務局の窓口の対応 ◆問 65. 大阪体育大学の学生生活の満足度
11. 大学への意見・要望	

3. 調査設計

調査対象	学部学生全員
調査方法	WEB 調査
調査期間	令和5年11月30日～令和6年2月9日

4. 回収状況

学部・研究科	対象学生数	有効回収数	有効回収率
体育学部 / スポーツ教育学科	1,289	784	60.8%
体育学部 / 健康・スポーツマネジメント学科	846	554	65.5%
教育学部 / 教育学科小学校教育コース(2～4年)	214	141	65.9%
教育学部 / 教育学科保健体育教育コース(2～4年)	189	116	61.4%
教育学部 / 教育学科(1年)	140	104	74.3%
合計	2,678	1,699	63.4%

5. 報告書の見方

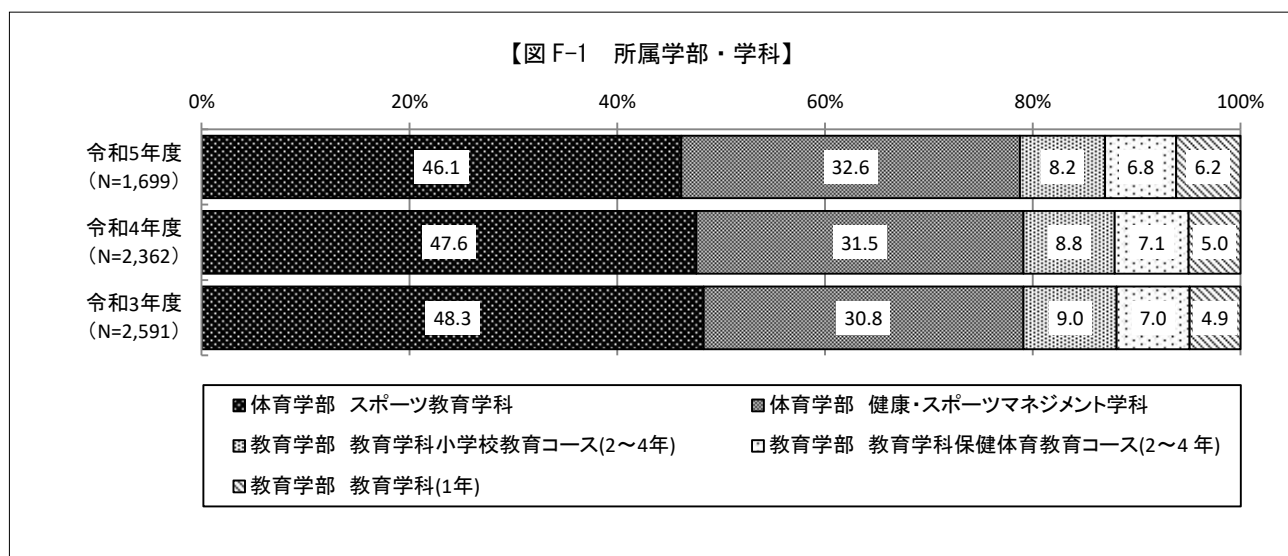
(1) 図中の N (Number of case) は、設問に対する回答者数のことである。

(2) 回答比率 (%) は回答者数 (N) を 100% として算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入して表示した。四捨五入の結果、内訳の合計が計に一致しないことがある。また、一人の回答者に複数の回答を求める設問では、回答比率 (%) の計は 100.0% を超える。

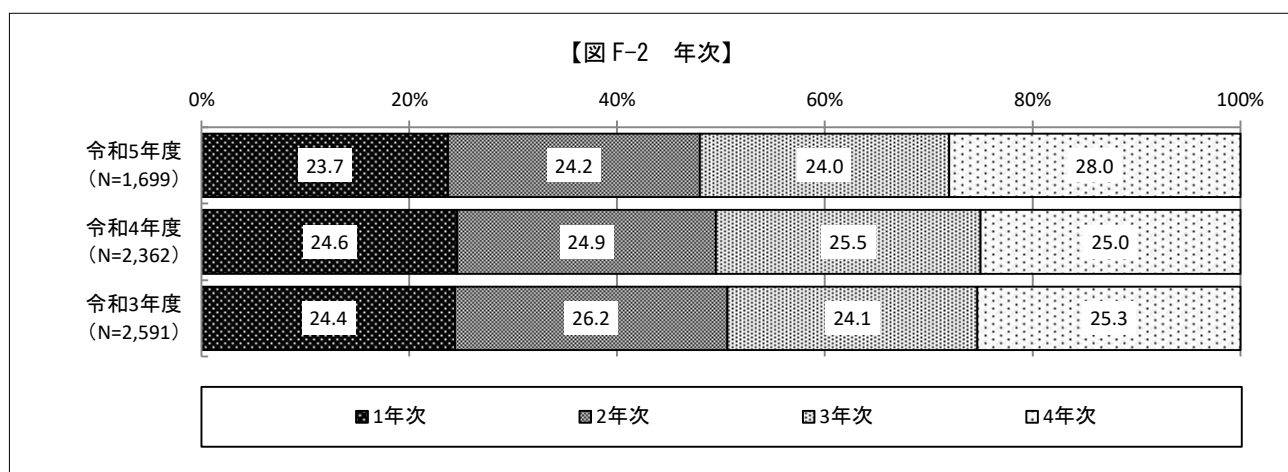
II 調査結果

1. 基本項目

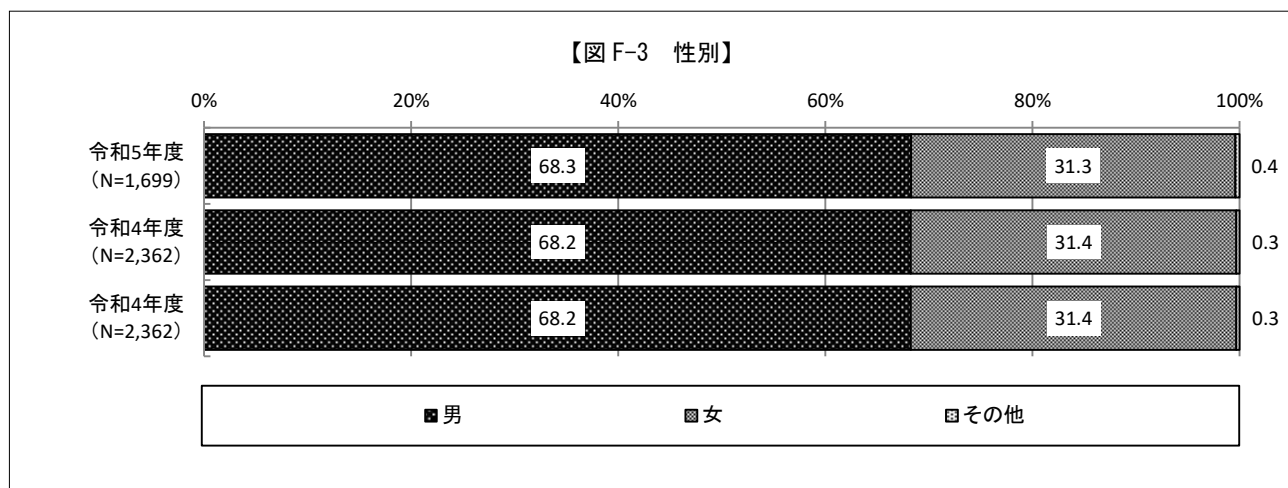
■①所属学部・学科



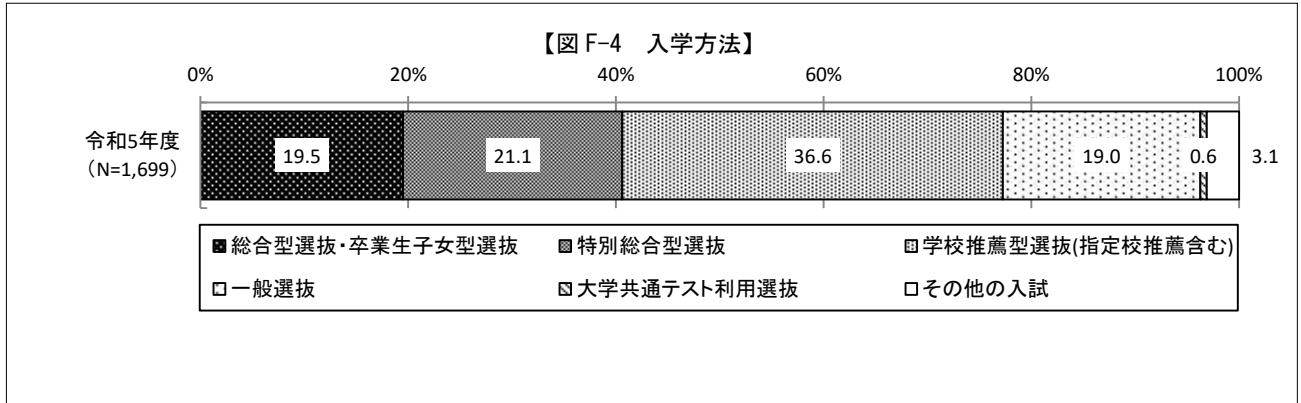
■②年次



■③性別

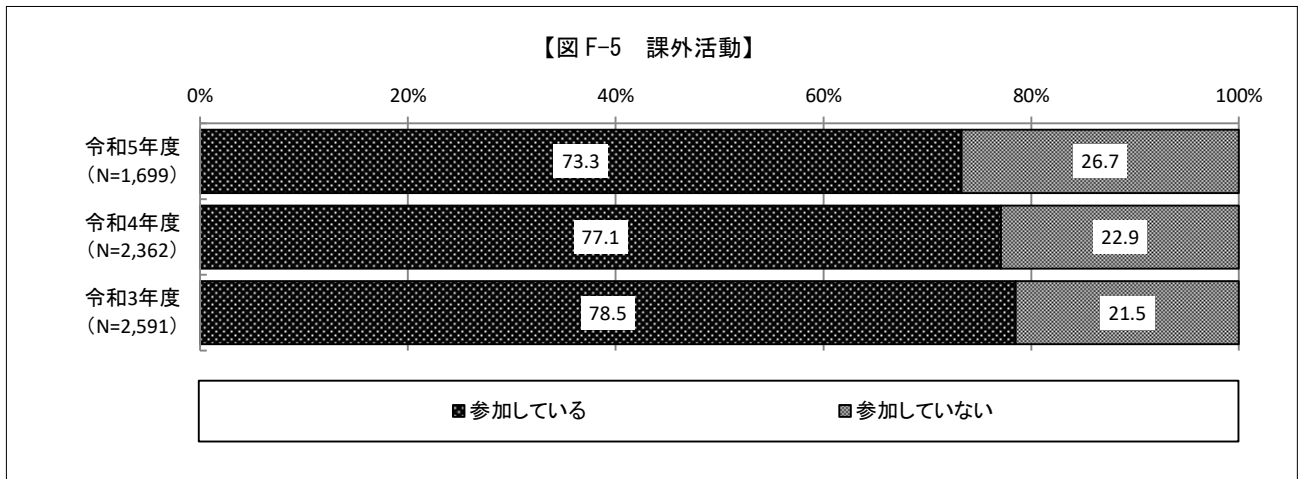


■④入学方法

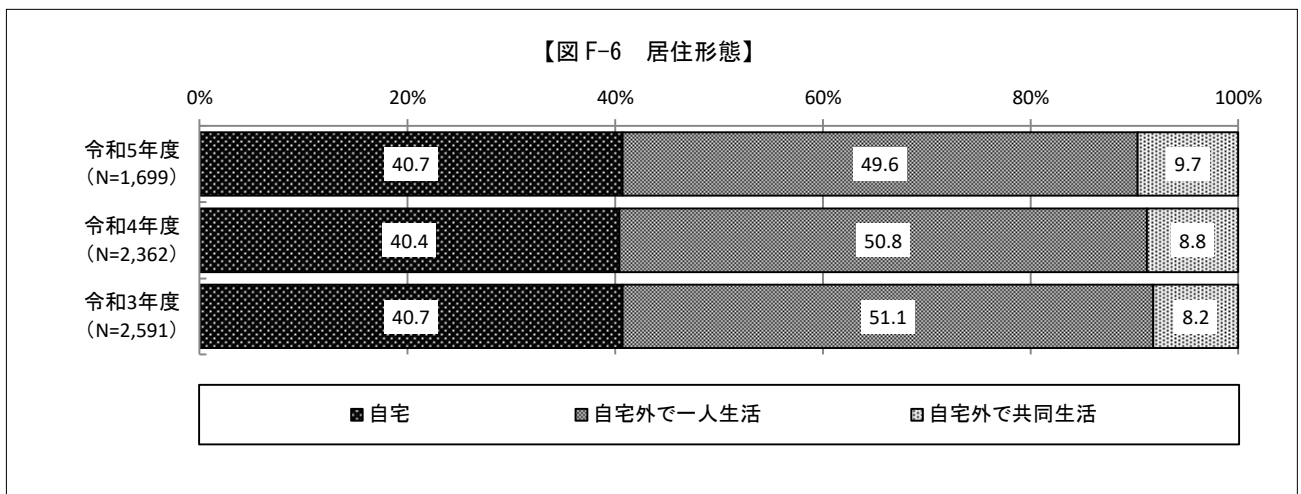


※選択肢が変更になったため、令和5年度のみ掲載

■⑤課外活動



■⑥居住形態



2. 住居と暮らしについて

【結果概要(問1)】

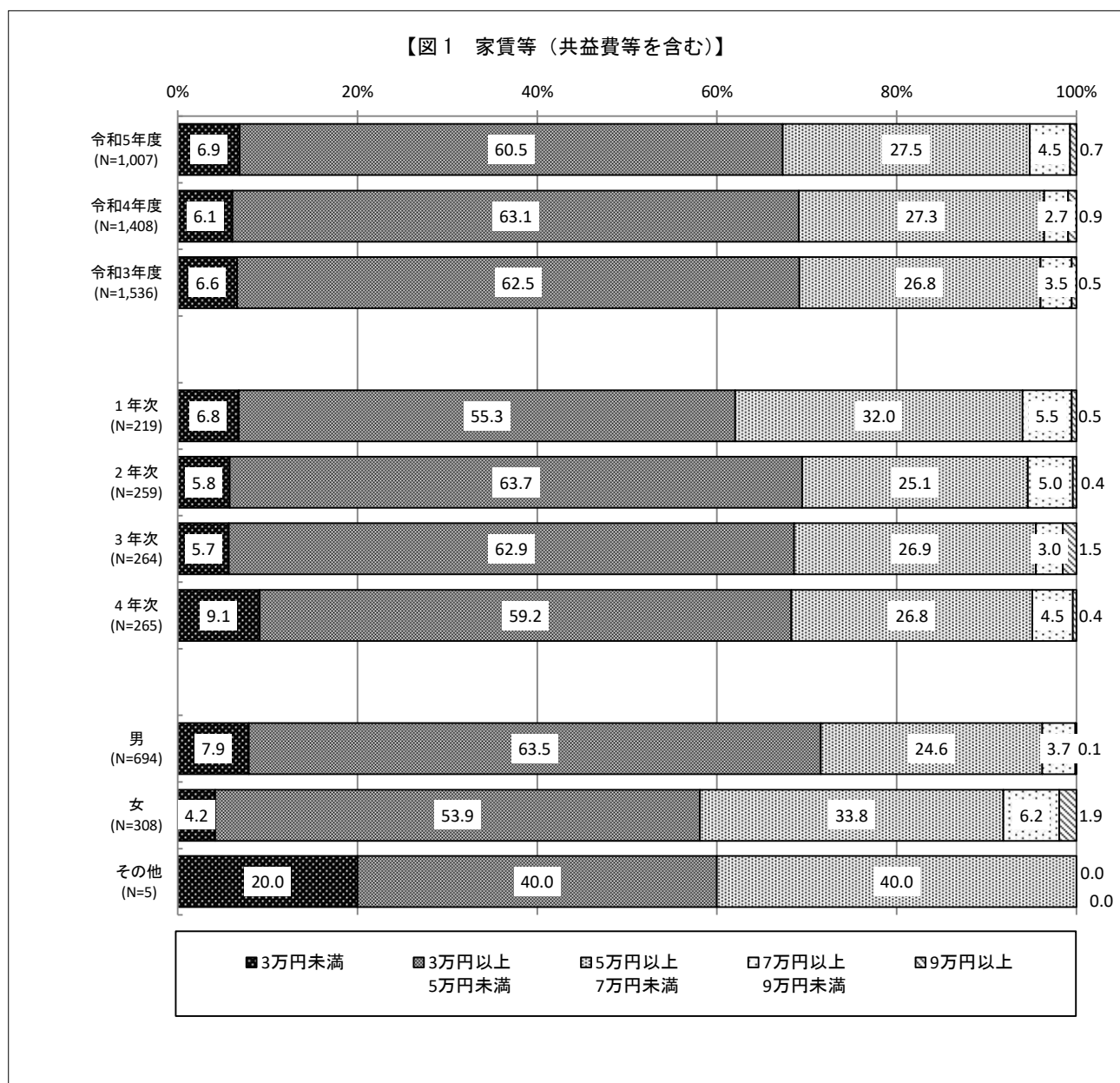
問1. 自宅外で居住の場合の家賃等（共益費等を含む）は、「3万円以上5万円未満」が60.5%と最も多く、「3万円未満」（6.9%）と合わせると「5万円未満」は67.4%となっている。

令和5年度、令和4年度、令和3年度（以後、「今回調査」、「前回調査」、「前々回調査」とする）で比べると、今回調査では「7万円以上9万円未満」が増加し、「3万円以上5万円未満」が減少している。

年次別でみると、1年次では「5万円以上7万円未満」が32.0%と他年次と比べると多くなっている。

性別でみると、「5万円未満」では男子学生は71.4%、女子学生は58.1%と男子学生の方が13.3ポイント多くなっている。<図1>

■問1. 家賃等（共益費等を含む）（過年度調査・年次別・性別）

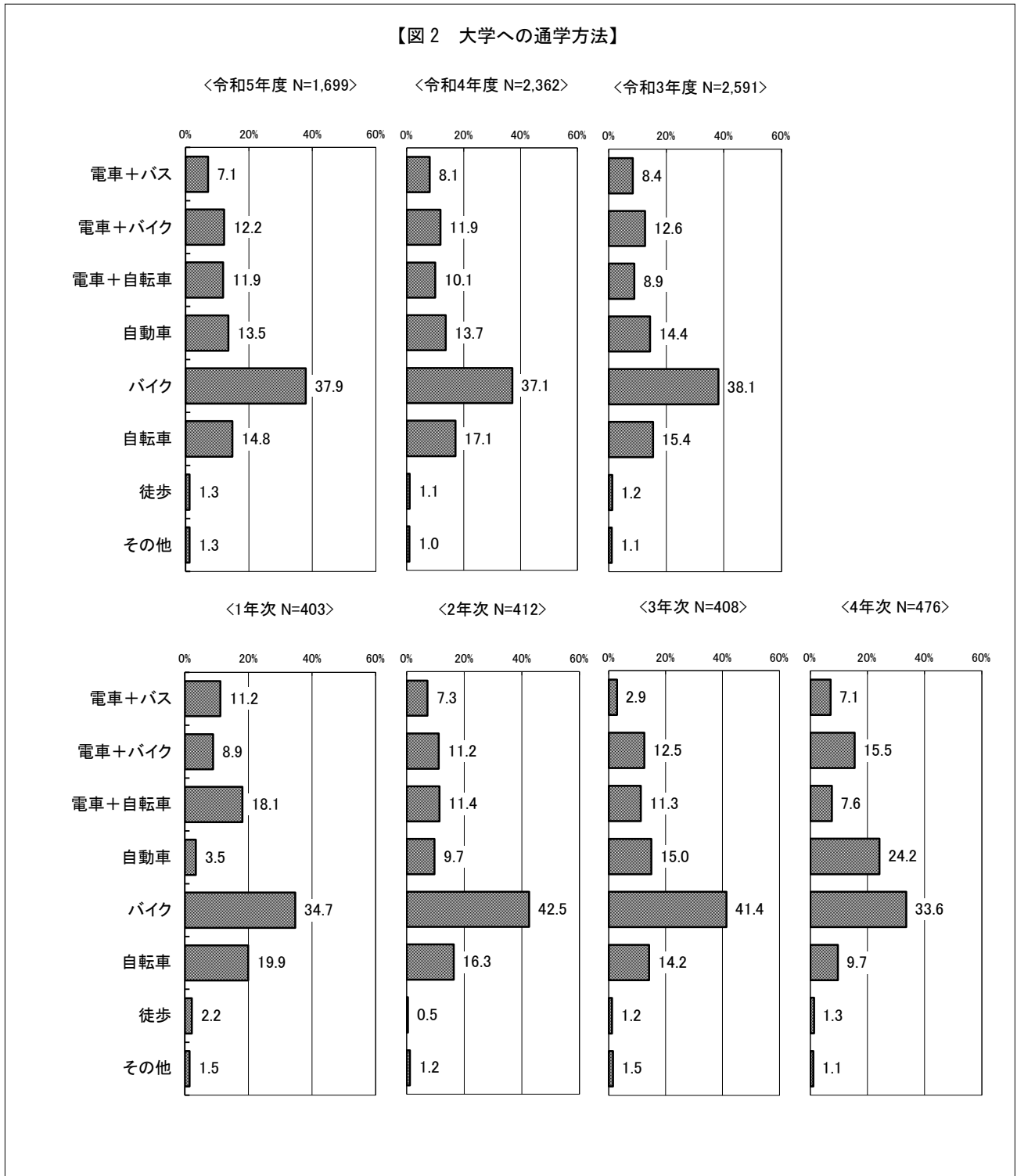


【結果概要(問2)】

問2. 大学への通学方法としては「バイク」が37.9%で最も多く、次に「自転車」「自動車」「電車+バイク」「電車+自転車」がそれぞれ14.8%、13.5%、12.2%、11.9%となっている。

年次別でみると、「自動車」は年次が上がるほど多くなり、1年次の3.5%に対して4年次では24.2%となっている。一方、「自転車」は年次が上がるほど少なくなっている。<図2>

■問2. 大学への通学方法（過年度調査・年次別）



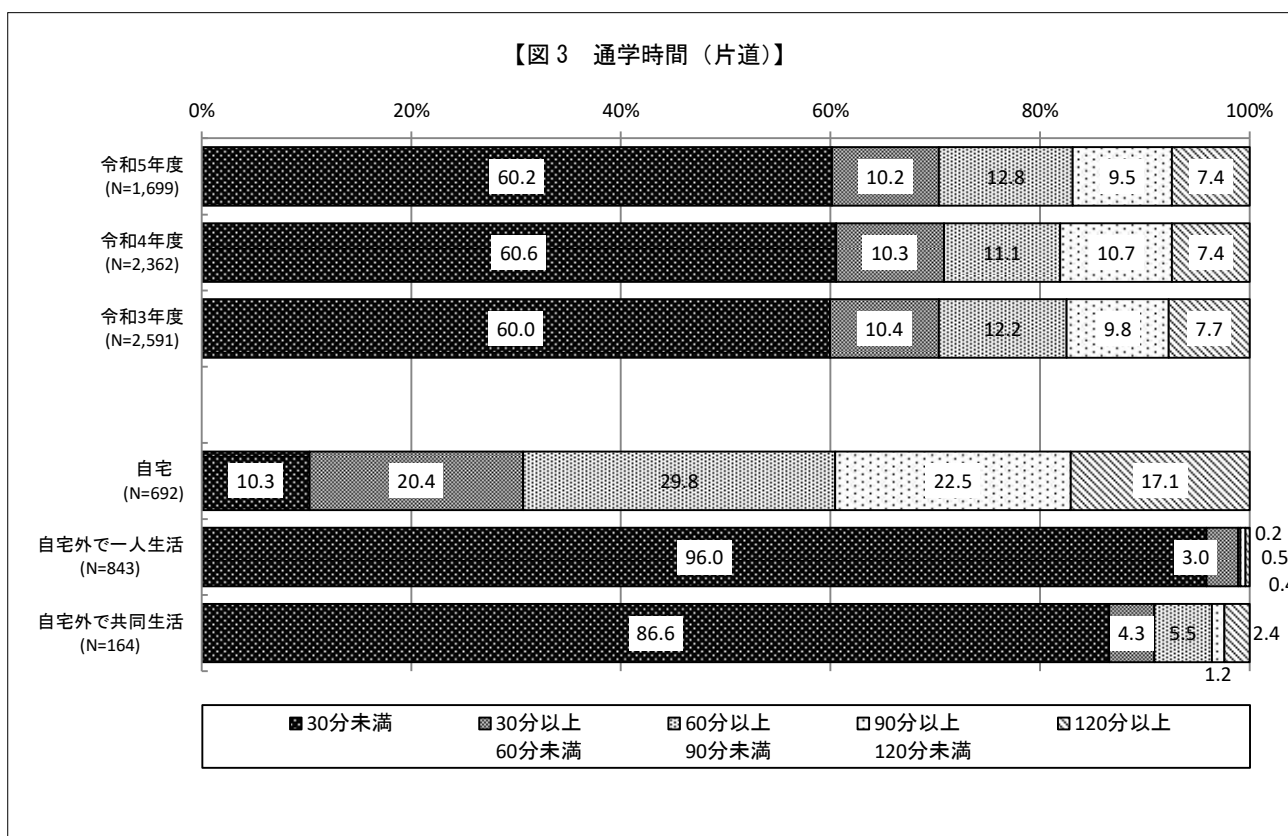
【結果概要(問3)】

問3. 通学時間は、「30分未満」が60.2%と6割を占めている。

年度別でみると、「30分未満」と「30分以上60分未満」を合わせた「60分未満」は今回調査が70.4%、前回調査が70.9%で0.5ポイント減少し、「60分以上90分未満」が前回調査と比べて1.7ポイント増加している。

通学時間を居住形態別にみると、「自宅」からの学生は「60分以上90分未満」が29.8%と最も多いが、「自宅外」の学生は9割程度が「30分未満」と大学の近い場所に居住しており、「自宅外で一人生活」の学生は96.0%にのぼっている。<図3>

■問3. 通学時間（片道）（過年度調査・居住形態別）

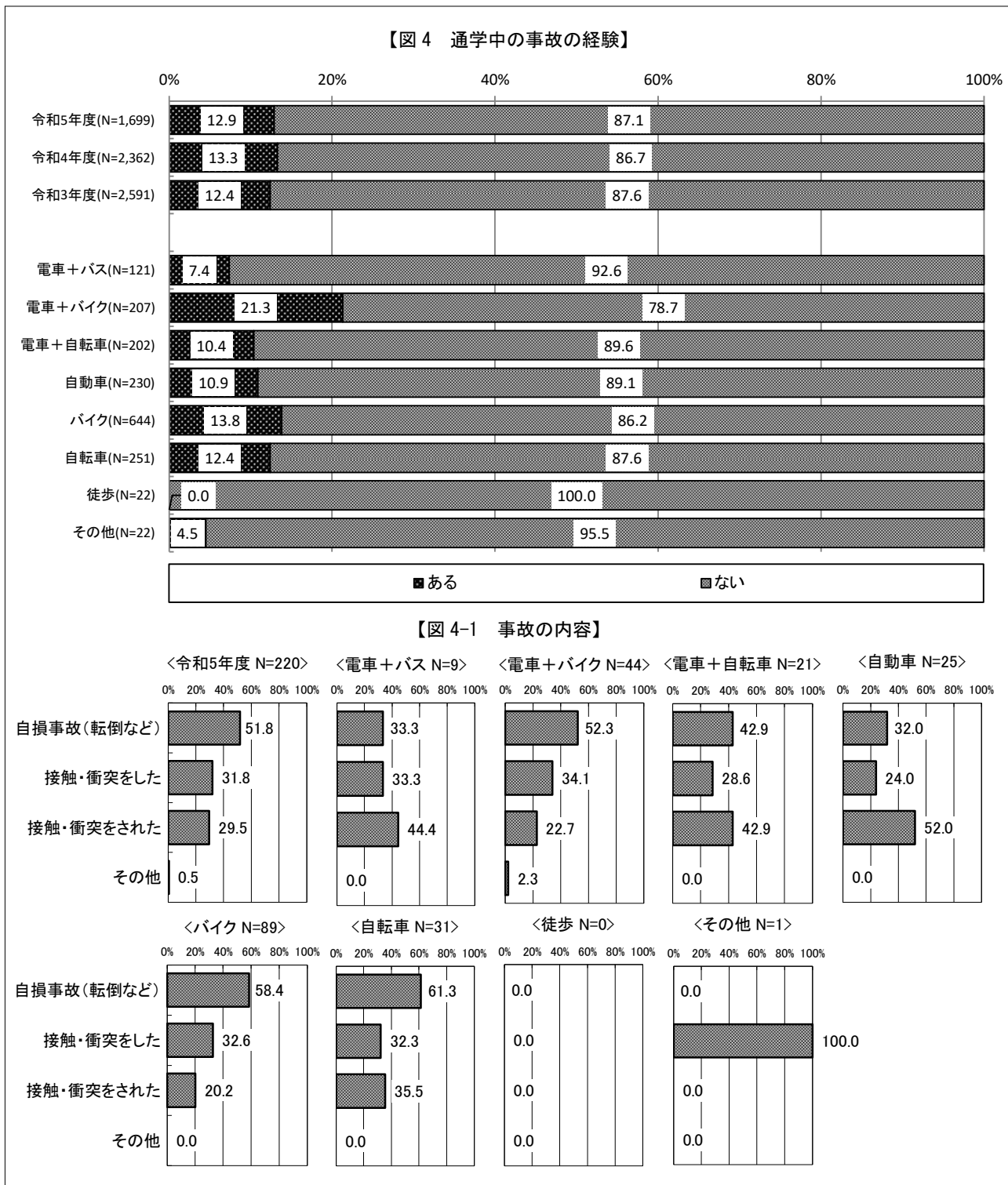


【結果概要(問4・問4-1)】

問4. 通学中の事故の経験の有無としては、「ある」が12.9%となっており、前回調査の13.3%と比べると0.4ポイント減少している。<図4>

問4-1. 通学中の事故の内容としては、「自損事故(転倒など)」が51.8%と最も多く、次に「接触・衝突をした」が31.8%、「接触・衝突をされた」が29.5%となっている。<図4-1>

■問4・問4-1. 通学中の事故の経験と内容(過年度調査・通学方法別)



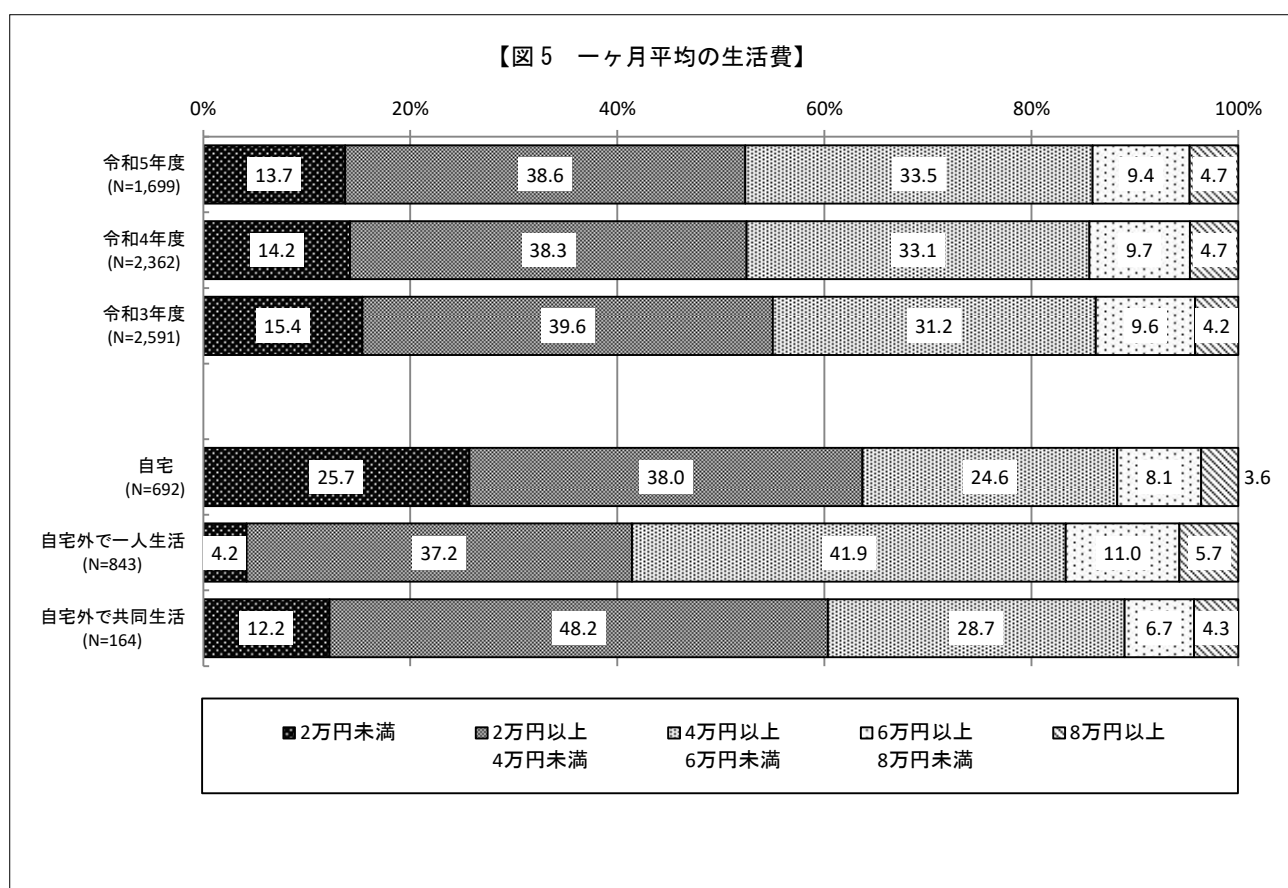
【結果概要(問5)】

問5. 一ヶ月平均の生活費は「2万円以上4万円未満」が38.6%で最も多く、「4万円以上6万円未満」が33.5%、「2万円未満」が13.7%と続き、全体で85.8%の学生が「6万円未満」となっている。

年度別でみると、「6万円以上8万円未満」と「8万円以上」を合わせた「6万円以上」は今回調査では14.1%で、前回調査の14.4%と比べて0.3ポイント減少、「6万円未満」は今回調査では85.8%で、前回調査の85.6%と比べて0.2ポイント増加している。

居住形態別でみると、「自宅」から通学している学生と「自宅外で共同生活」では「4万円以上6万円未満」がそれぞれ24.6%、28.7%に対し、「自宅外で一人生活」では41.9%と他と比べて多くなっている。<図5>

■ 問5. 一ヶ月平均の生活費（過年度調査・居住形態別）



【結果概要(問 6)】

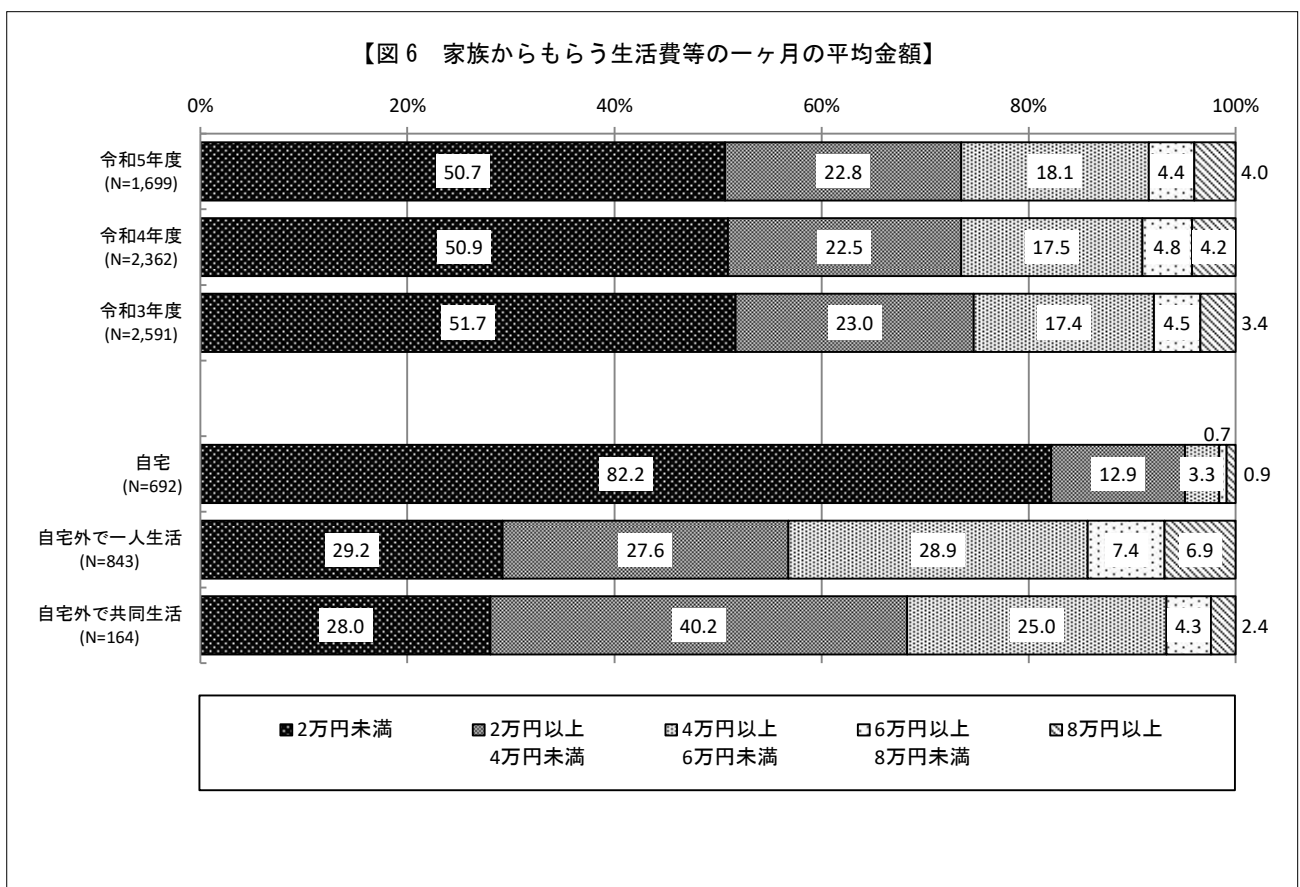
問 6. 家族からもらう生活費等の一ヶ月の平均金額は「2万円未満」が50.7%と最も多く、次に「2万円以上4万円未満」が22.8%、「4万円以上6万円未満」が18.1%となっている。

年度別でみると、「2万円未満」が今回調査では50.7%と、前回調査の50.9%とほぼ変わらない。

居住形態別でみると、「自宅外で一人生活」と「自宅外で共同生活」では、「2万円未満」がそれぞれ29.2%、28.0%に対し、「自宅」から通学している学生では82.2%と8割を超えている。

<図 6>

■問 6. 家族からもらう生活費等の一ヶ月の平均金額（過年度調査・居住形態別）

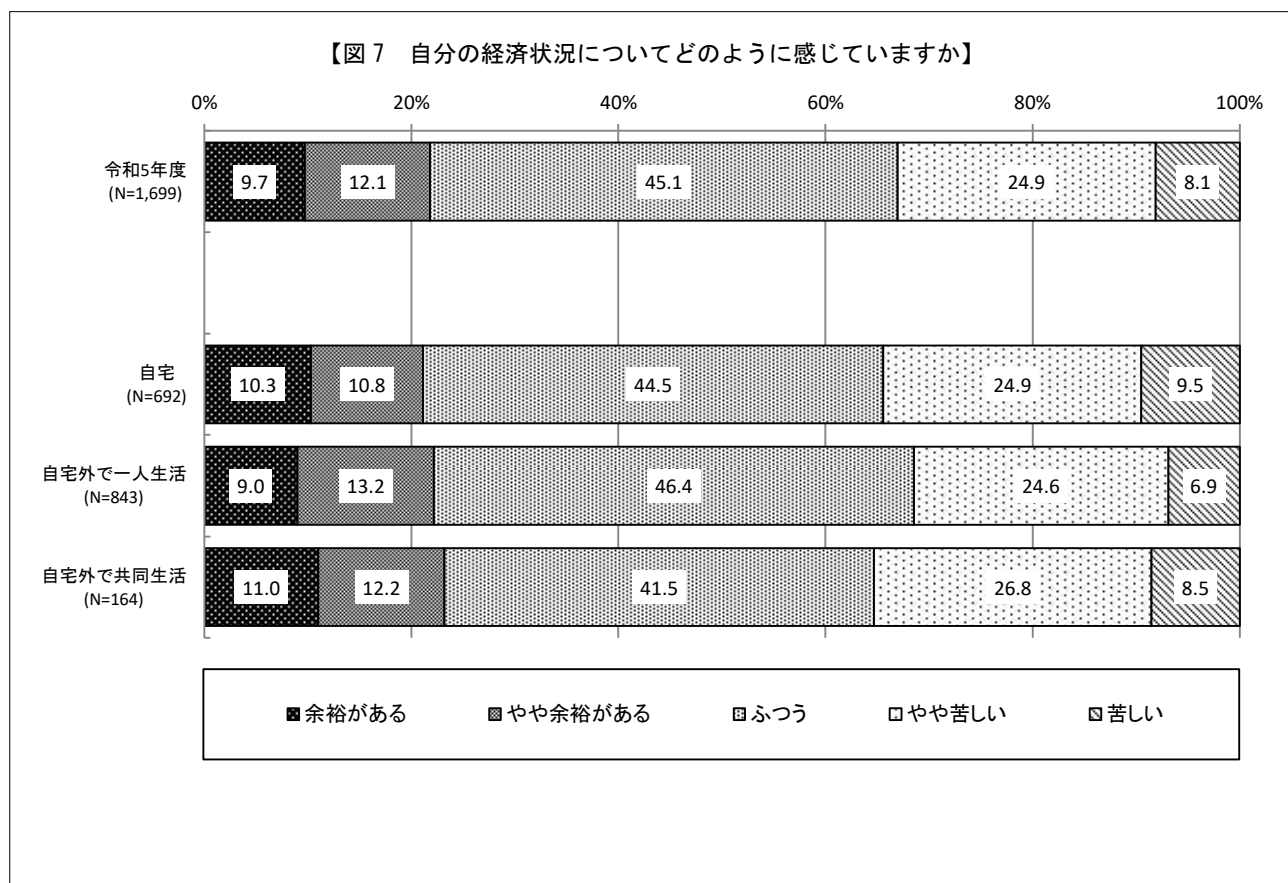


【結果概要(問7)】

問7. 自身の経済状況としては、「ふつう」が45.1%と最も多く、「やや苦しい」が24.9%、「やや余裕がある」が12.1%と続いている。

居住形態別でみると、どの居住形態でも「ふつう」が最も多く、「自宅」から通学している学生では44.5%、「自宅外で一人生活」では、46.4%、「自宅外で共同生活」では41.5%といずれも4割を超えている。<図7>

■問7. 自分の経済状況についてどのように感じていますか（居住形態別）



【結果概要(問 8・8-1)】

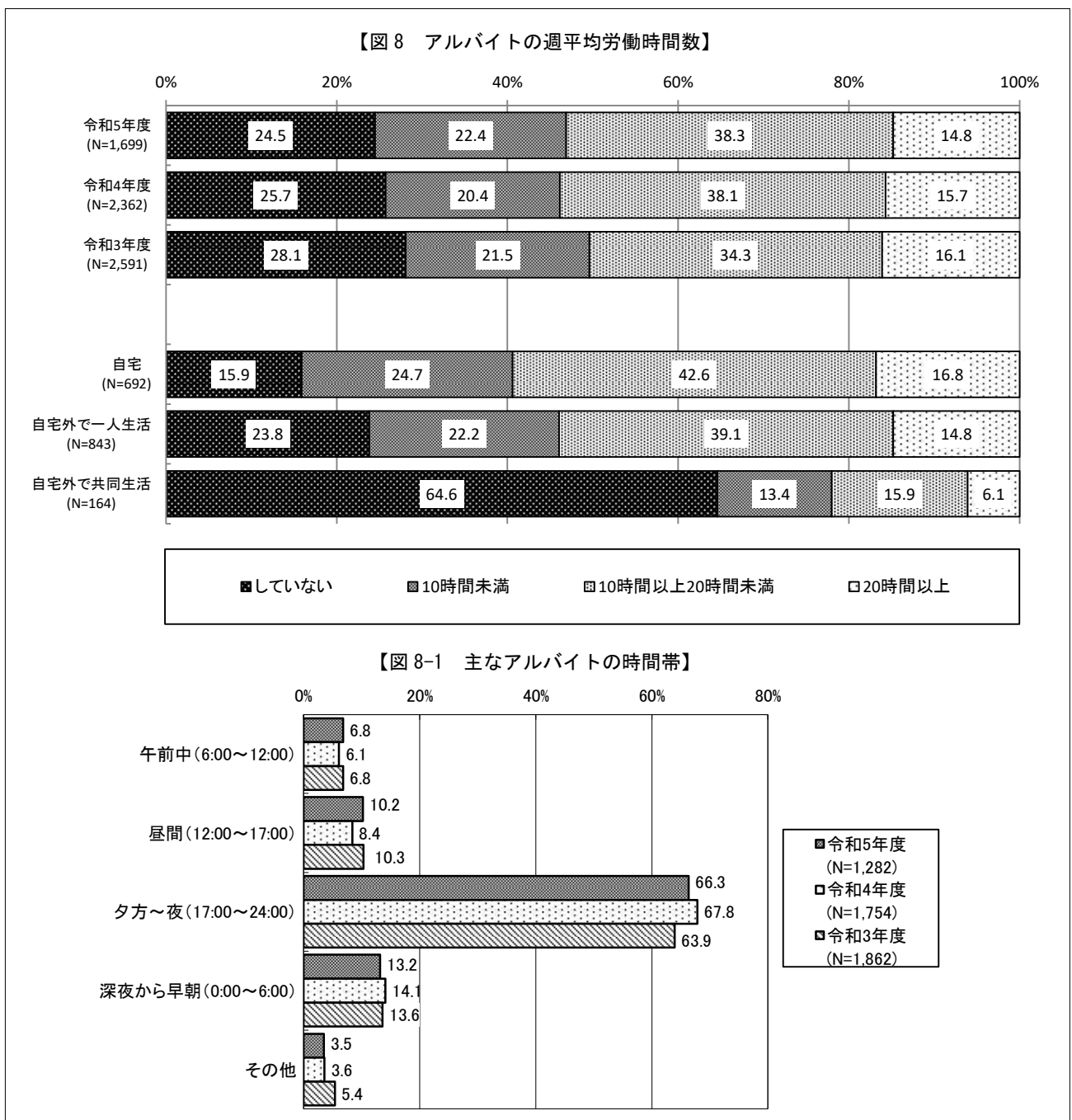
問 8. アルバイトの状況としては、「している」が 75.5%と全体の 7 割以上を占めている。「週平均労働時間数」は、「10 時間以上 20 時間未満」が 38.3%と最も多くなっている。

居住形態別でみると、「自宅外で共同生活」では「していない」が 64.6%と他と比べて多くなっている。<図 8>

問 8-1. 主なアルバイトをしている時間帯としては「夕方～夜」が 66.3%と最も多く、次に「深夜から早朝」が 13.2%、「昼間」が 10.2%、「午前中」が 6.8%となっている。<図 8-1>

■問 8. アルバイトの週平均労働時間数（過年度調査・居住形態別）

■問 8-1. 主なアルバイトの時間帯（過年度調査）



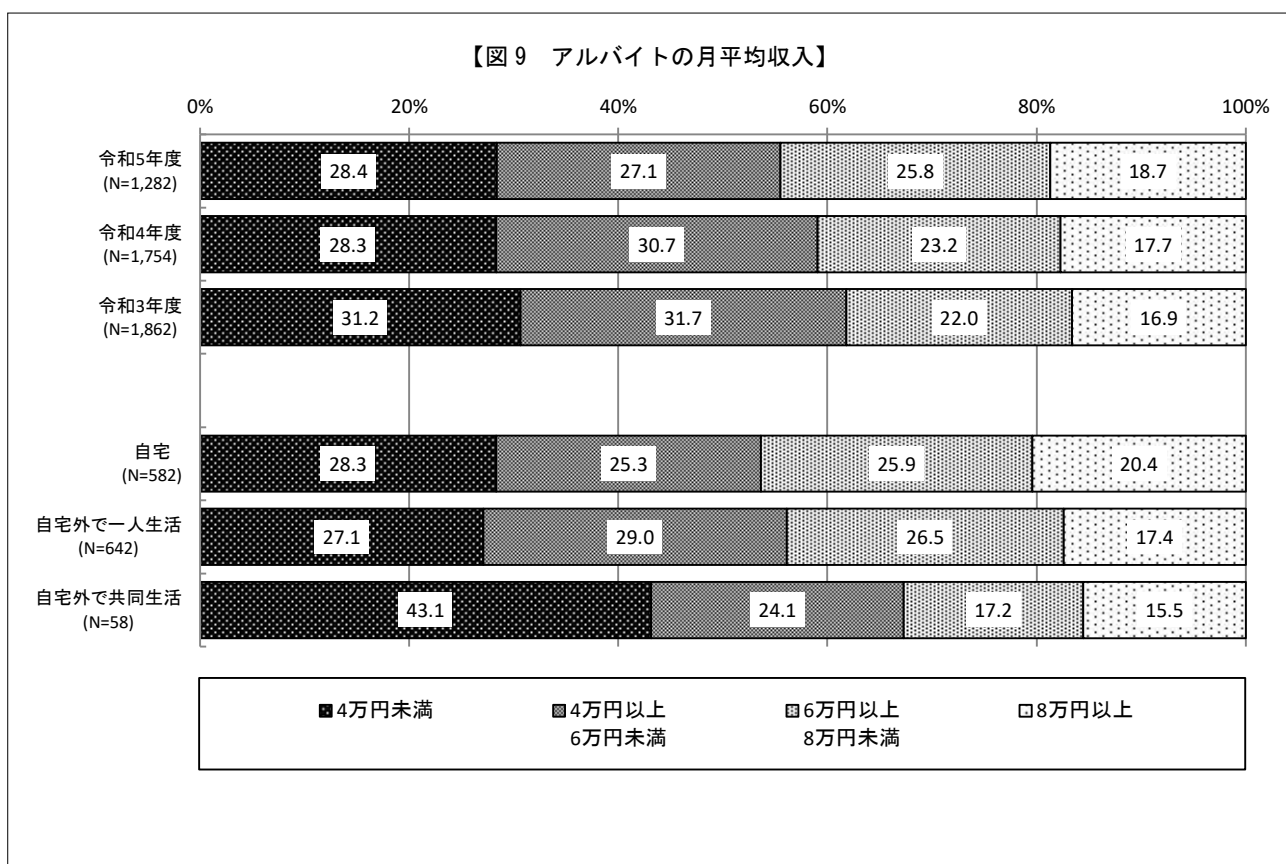
【結果概要(問9)】

問9. アルバイトの月平均収入としては、「4万円未満」が28.4%と最も多く、次に「4万円以上6万円未満」が27.1%となっている。

年度別でみると、「6万円以上8万円未満」と「8万円以上」が年々増加している。

居住形態別でみると、「自宅」と「自宅外で共同生活」では「4万円未満」が最も多く、それぞれ28.3%、43.1%となっている。しかし、「自宅外で一人生活」では「4万円以上6万円未満」が29.0%で最も多くなっている。<図9>

■問9. アルバイトの月平均収入（過年度調査・居住形態別）



※令和5年度調査から選択肢1は「2万円未満」、選択肢2は「2万円以上4万円未満」と変更したため、合算して「4万円未満」とした。

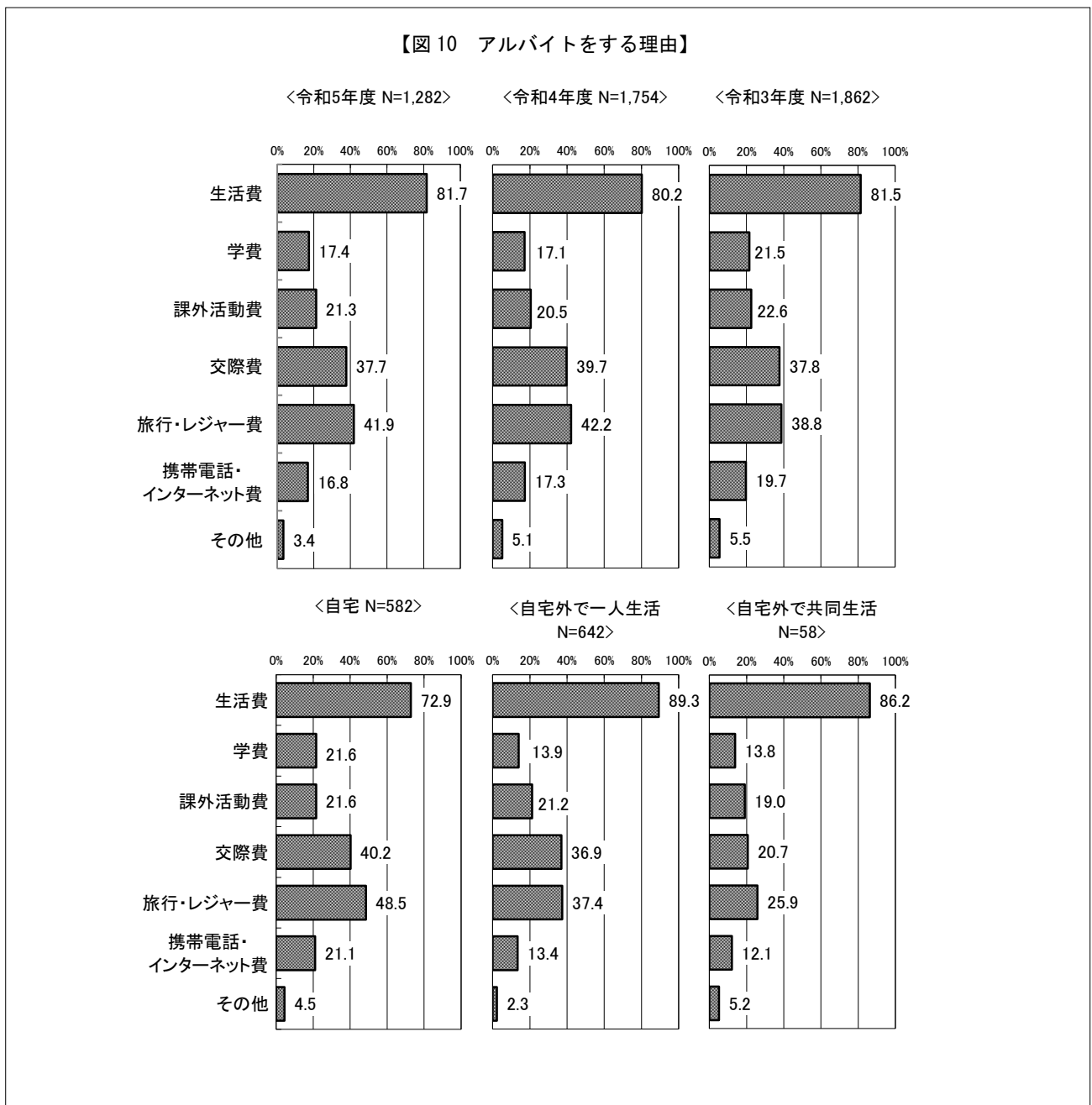
【結果概要(問10)】

問10. アルバイトをする理由としては、「生活費」が81.7%と最も多くなっている。

年度別でみると、「携帯電話・インターネット費」は前々回調査が19.7%、前回調査が17.3%、今回調査が16.8%と年々減少している。

居住形態別でみると、「生活費」が「自宅外で一人生活」では89.3%、「自宅外で共同生活」では86.2%でもともに8割を超えているが、「自宅」から通学している学生では72.9%と他と比べて少なくなっている。<図10>

■問10. アルバイトをする理由（過年度調査・居住形態別）



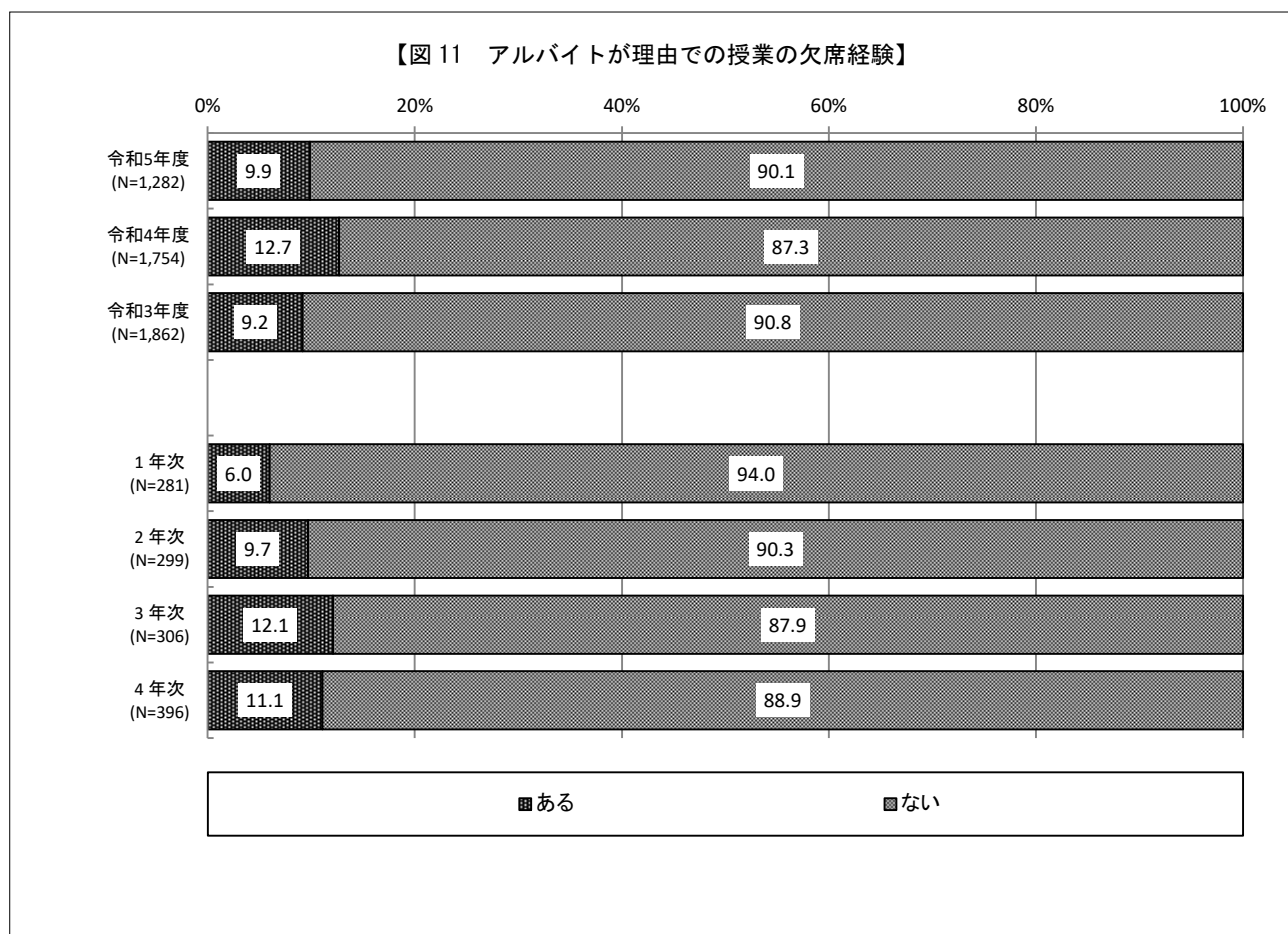
【結果概要(問 11)】

問 11. アルバイトが理由での授業の欠席経験は、「ある」は 9.9%、「ない」は 90.1%となっている。

年度別でみると、今回調査と前回調査では、「ある」が 2.8 ポイント減少している。

年次別でみると、アルバイトが理由での授業の欠席経験が「ある」は「2 年次」が 9.7%、「3 年次」が 12.1%、「4 年次」が 11.1%に対して、「1 年次」は 6.0%と他と比べて少なくなっている。<図 11>

■問 11. アルバイトが理由での授業の欠席経験（過年度調査・年次別）



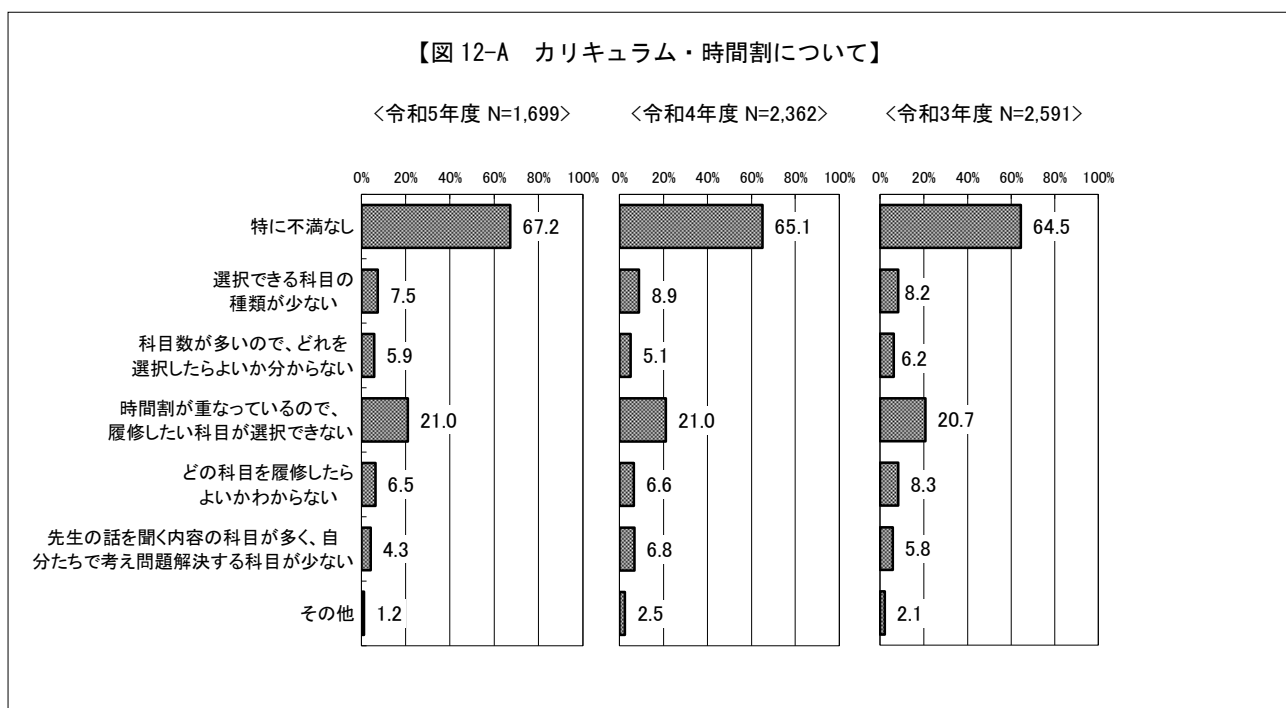
3. 授業・学習について

【結果概要(問 12)】

問 12. カリキュラム・時間割についてどう感じているかでは、「特に不満なし」が 67.2%で 6 割以上を占めている。不満内容としては、「時間割が重なっているので、履修したい科目が選択できない」が 21.0%と最も多くなっている。

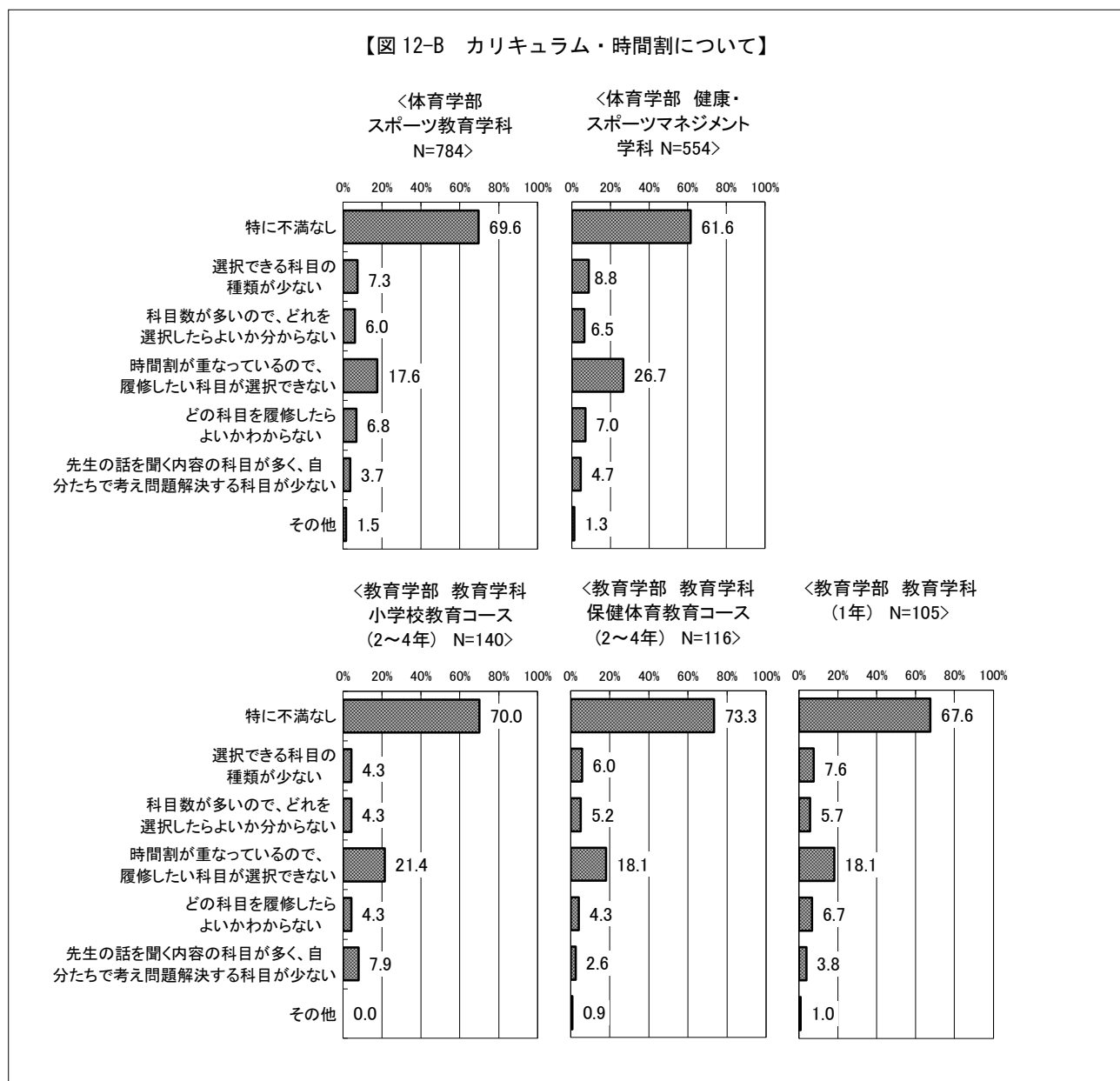
年度別でみると、「特に不満なし」が前々回調査では 64.5%、前回調査では 65.1%、今回調査では 67.2%と、年々増加している。<図 12-A>

■問 12. カリキュラム・時間割について（過年度調査）



問 12. 所属学部・学科別でみると、「特に不満なし」が全ての所属学部・学科で最も多くなっており、なかでも教育学部教育学科保健体育教育コース（2～4年）では73.3%であるのに対して、体育学部健康・スポーツマネジメント学科では61.6%と11.7ポイント低くなっている。また体育学部健康・スポーツマネジメント学科では「時間割が重なっているので、履修したい科目が選択できない」が他の所属学部・学科と比べて多くなっている。〈図 12-B〉

■問 12. カリキュラム・時間割について（学科別）

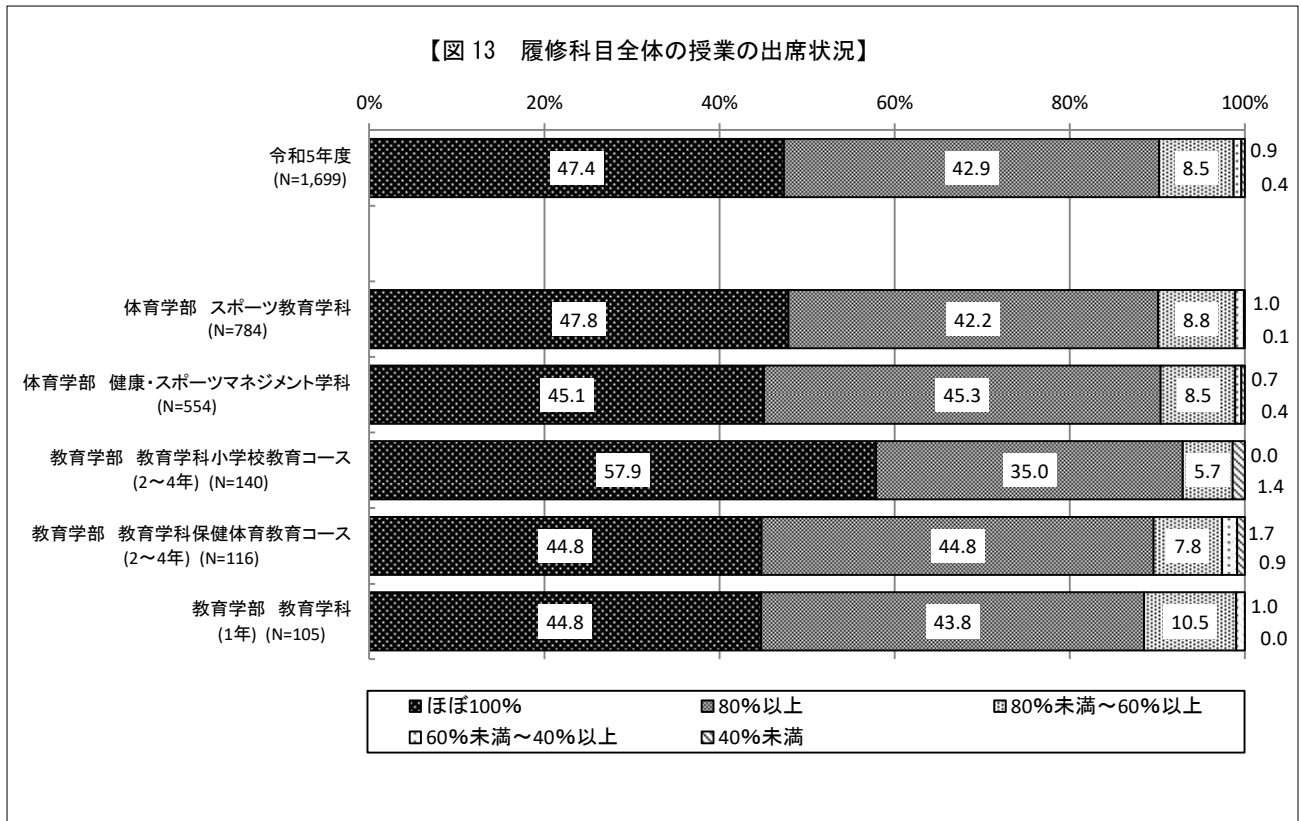


【結果概要(問 13)】

問 13. 履修科目全体の授業の出席状況の割合は、「ほぼ 100%」が 47.4%となっており、「80%以上」の 42.9%を合わせると 90.3%となっている。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「ほぼ 100%」が 57.9%と他の学部・学科と比べると多くなっている。<図 13>

■問 13. 履修科目全体の授業の出席状況（学科別）



【結果概要(問 14)】

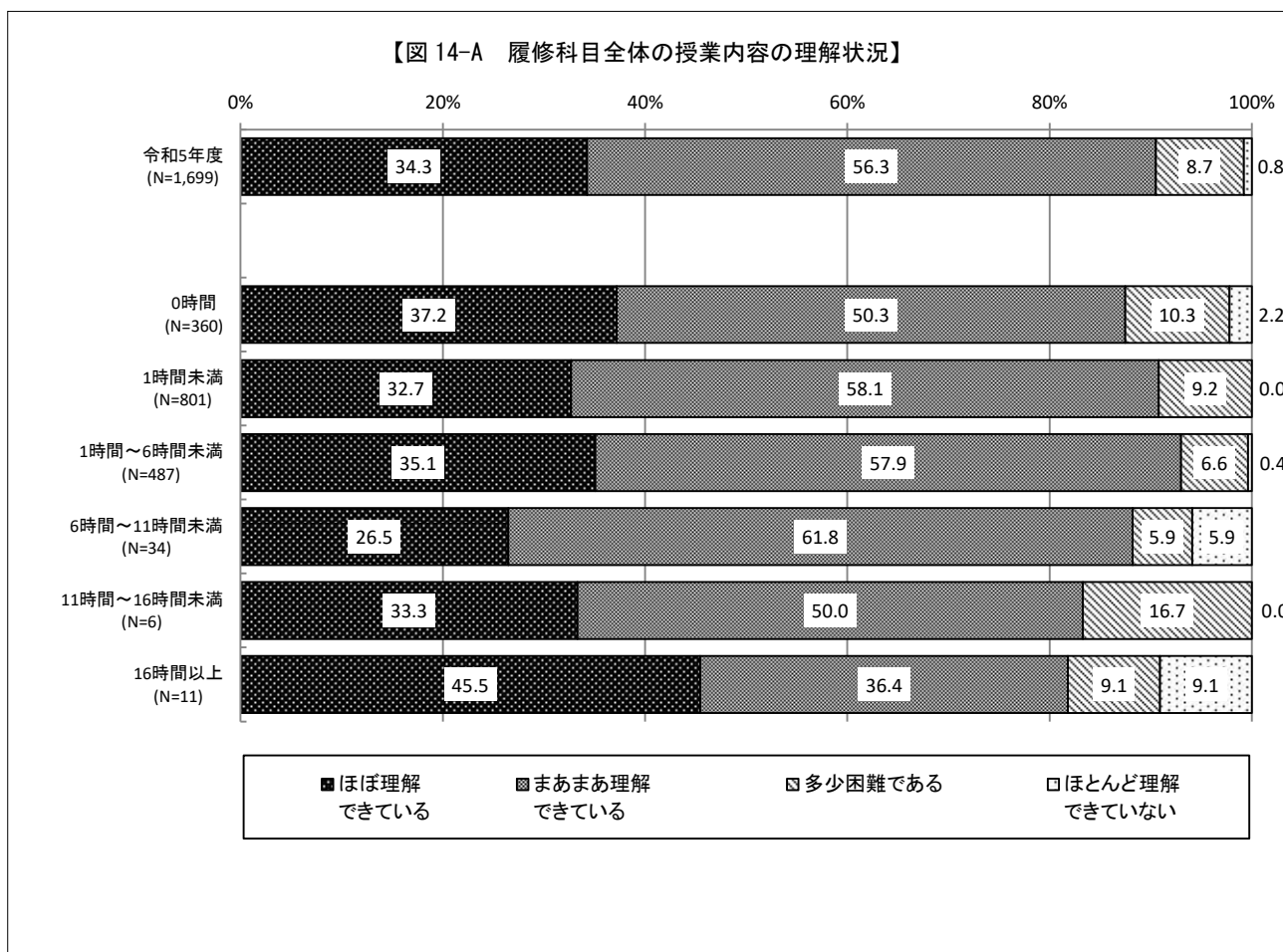
問 14. 履修科目全体の授業内容の理解度としては、「まあまあ理解できている」が 56.3%と最も多く、「ほぼ理解できている」の 34.3%を合わせると、90.6%の学生が「授業を理解できている」と回答している。

問 19 の「一週間あたりの自習時間」とのクロス集計では、自習時間が最も長い「16 時間以上」の学生の「多少困難である」と「ほとんど理解できていない」がともに 9.1%で、合わせた割合が 18.2%と全体と比べて多く、自習時間の多さと授業内容の理解度は関係ない結果となっている。<図 14-A>

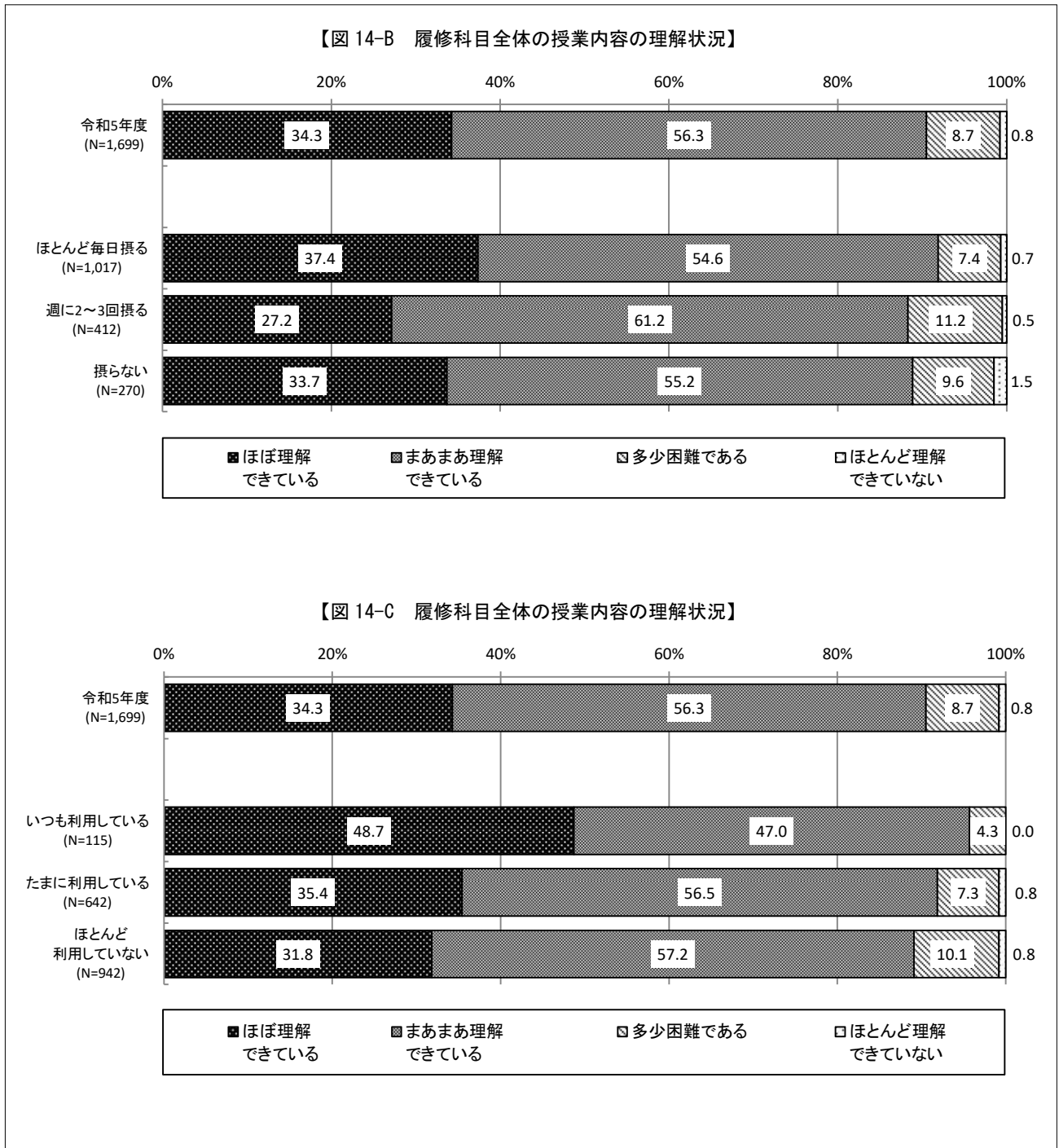
「朝食の摂食状況」とのクロス集計では、「ほとんど毎日摂る」の学生は「多少困難である」が 7.4%、「ほとんど理解できていない」が 0.7%、合わせると 8.1%となり、「週に 2～3 回摂る」が 11.7%、「摂らない」が 11.1%と比べると少なくなっている。<図 14-B>

「図書館の利用状況」とのクロス集計では、図書館の利用頻度が多いほど、「ほぼ理解できている」の割合は多くなっている。<図 14-C>

■問 14. 履修科目全体の授業内容の理解状況（一週間の自習時間別）



■ 問 14. 履修科目全体の授業内容の理解状況（朝食摂食状況別・図書館の利用状況別）



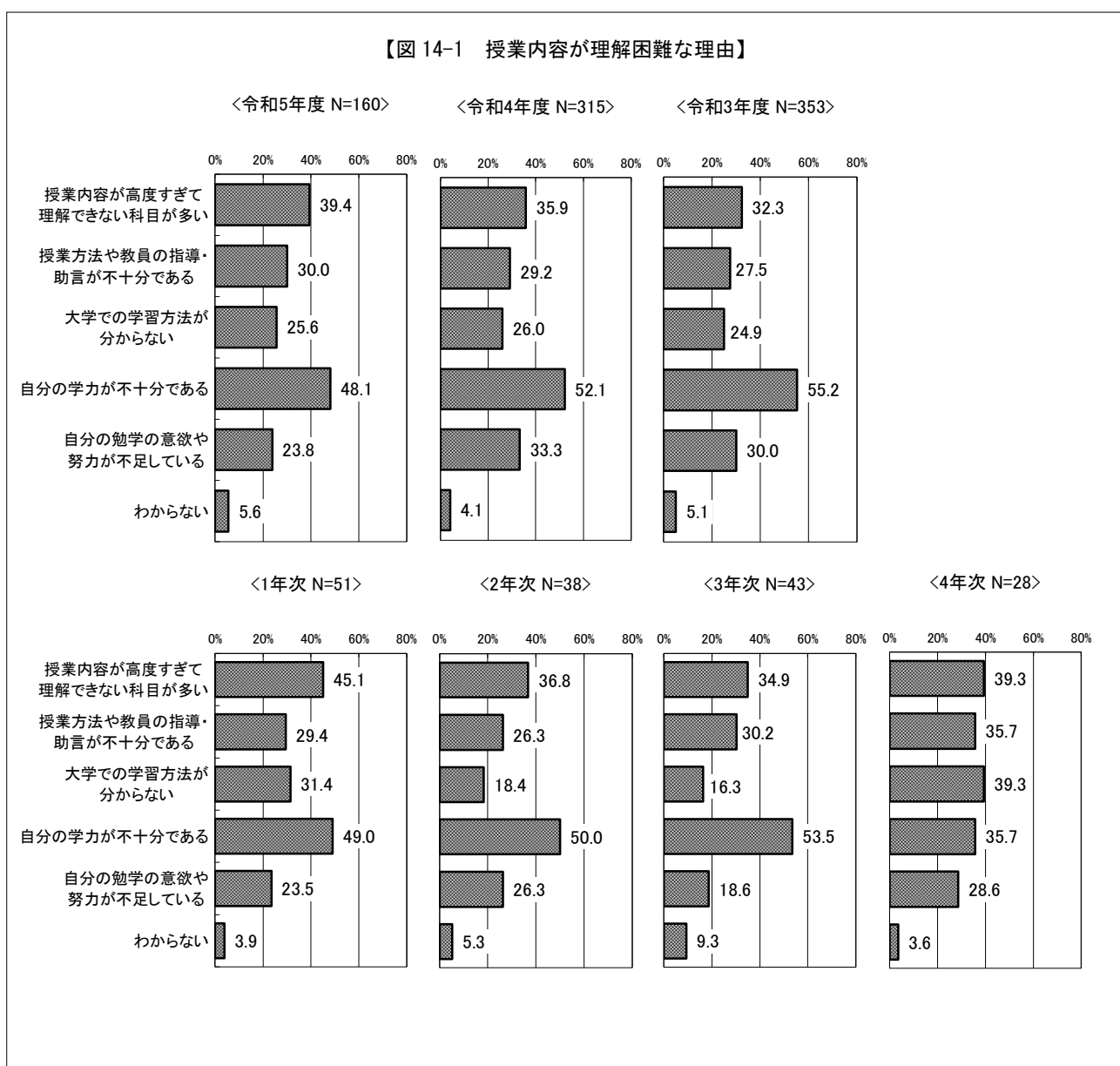
【結果概要(問 14-1)】

問 14-1. 問 14 で授業内容の理解が「多少困難である」と「ほとんど理解できていない」と回答した学生に理解困難な理由を尋ねたところ、「自分の学力が不十分である」の回答が 48.1%と最も多く、次に「授業内容が高度すぎて理解できない科目が多い」が 39.4%、「授業方法や教員の指導・助言が不十分である」が 30.0%となっている。

年度別でみると、「授業内容が高度すぎて理解できない科目が多い」は前回調査と比べて 3.5 ポイント増加し、「自分の学力が不十分である」は前回調査と比べて 4.0 ポイント減少している。

年次別でみると、4 年次では「自分の学力が不十分である」が 35.7%と他の年次と比べて少なくなっている。<図 14-1>

■ 問 14-1. 授業内容が理解困難な理由（過年度調査・年次別）

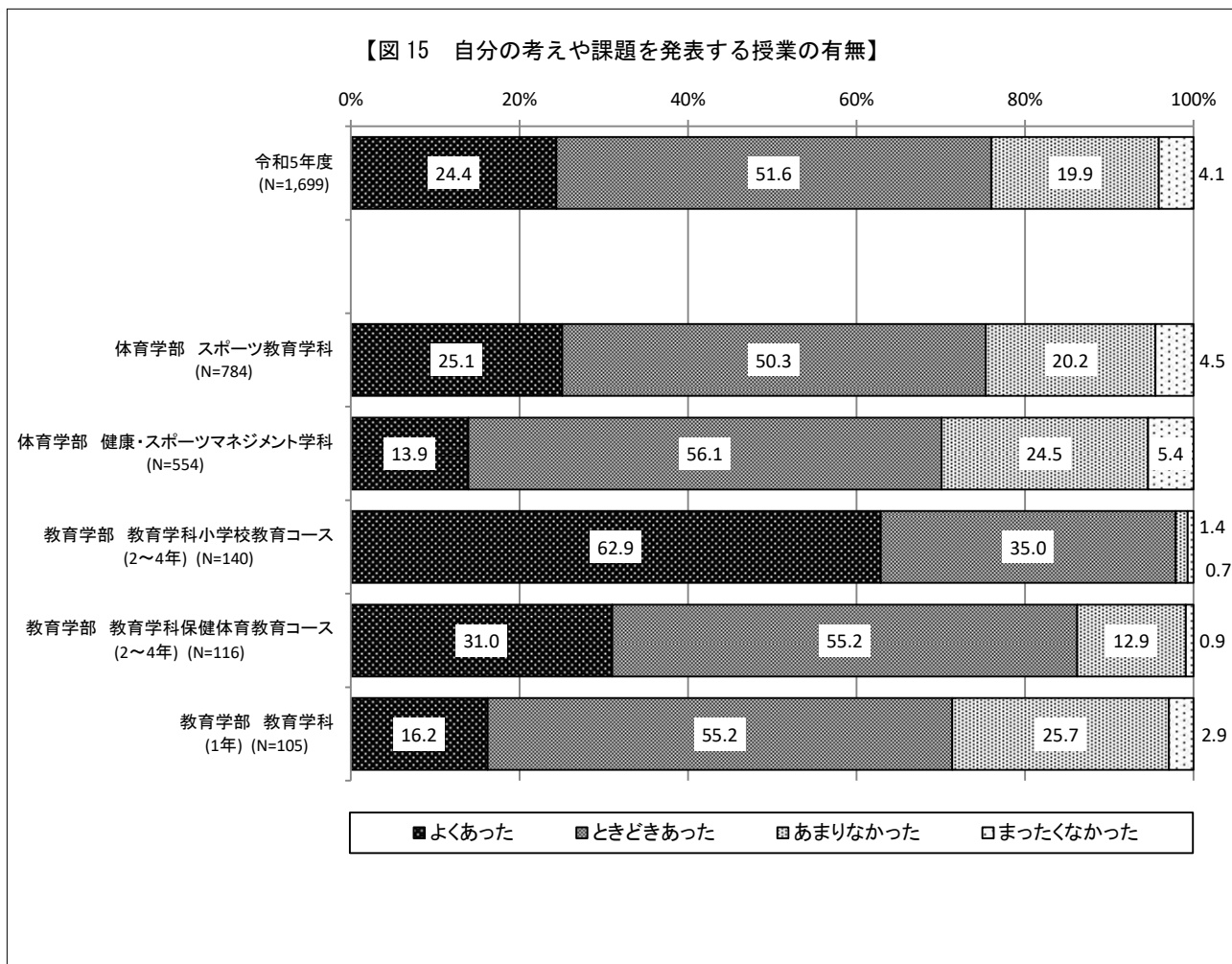


【結果概要(問 15)】

問 15. 自分の考えや課題を発表する授業はあったかでは、「ときどきあった」が 51.6%で最も多く、「よくあった」が 24.4%で続く。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「よくあった」が 62.9%と他の学部・学科と比べて多くなっている。<図 15>

■問 15. 自分の考えや課題を発表する授業の有無（学科別）

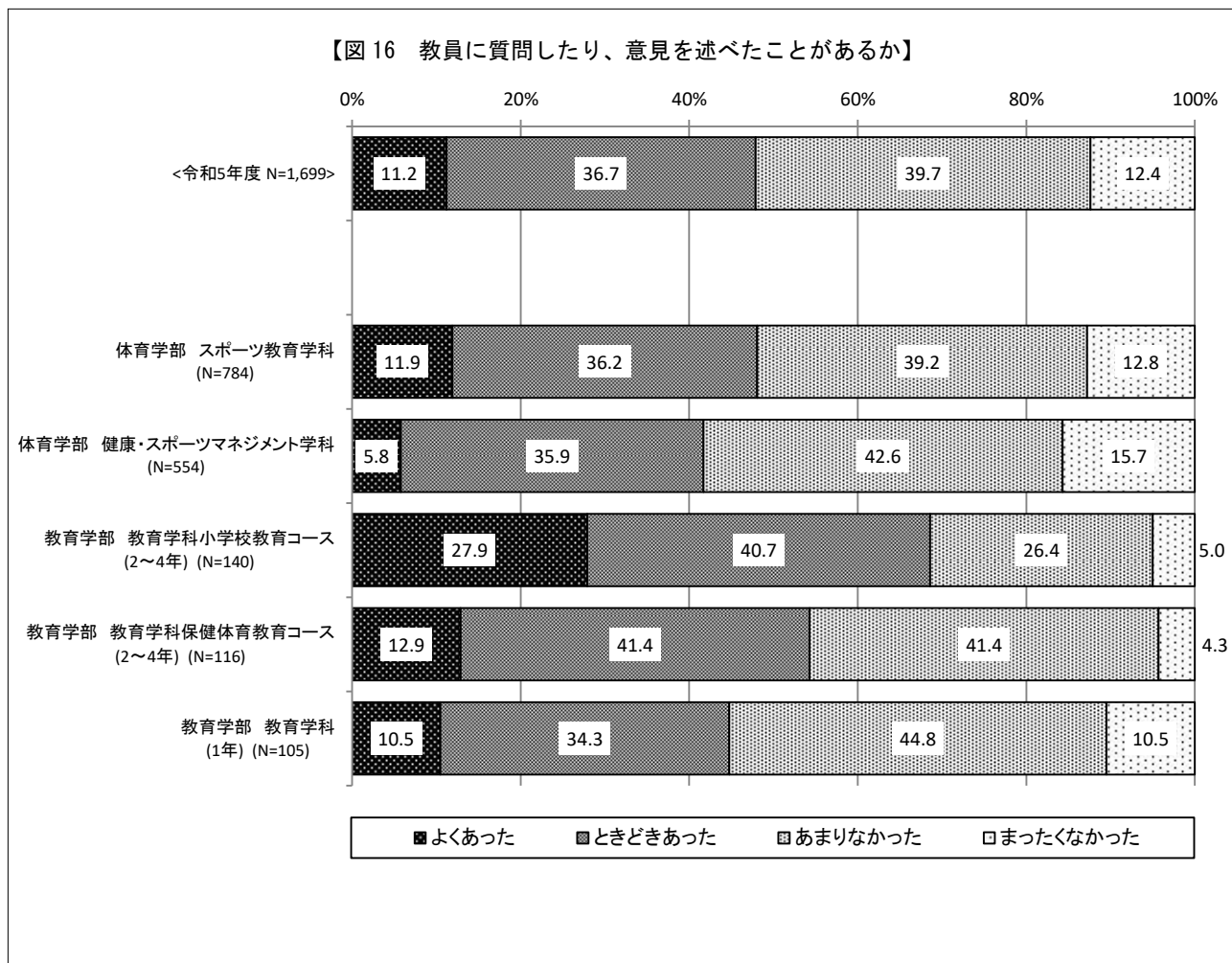


【結果概要(問 16)】

問 16. 教員に質問したり、意見を述べたことでは、「あまりなかった」が 39.7%と最も多く、「ときどきあった」が 36.7%、「まったくなかった」が 12.4%で続く。

所属学部・学科別で見ると、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「よくあった」が 27.9%と他の学部・学科と比べて多くなっている。<図 16>

■問 16. 教員に質問したり、意見を述べたことがあるか（学科別）

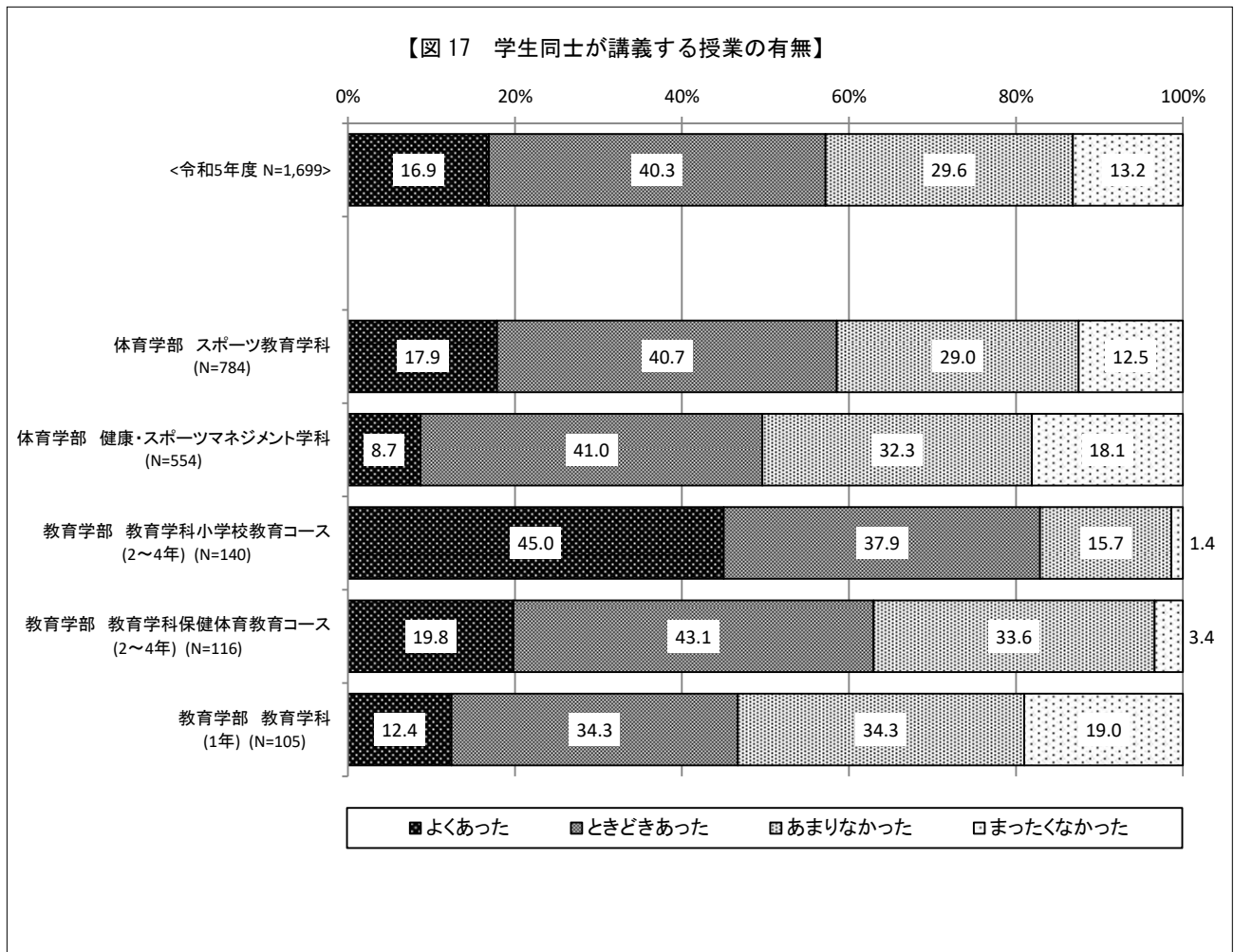


【結果概要(問 17)】

問 17. 学生同士が講義する授業の有無は、「ときどきあった」が 40.3%で最も多く、「あまりなかった」が 29.6%、「よくなかった」が 16.9%、「よくあった」が 13.2%で続く。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「よくあった」が 45.0%と他の学部・学科と比べて多くなっている。<図 17>

■ 問 17. 学生同士が講義する授業の有無（学科別）

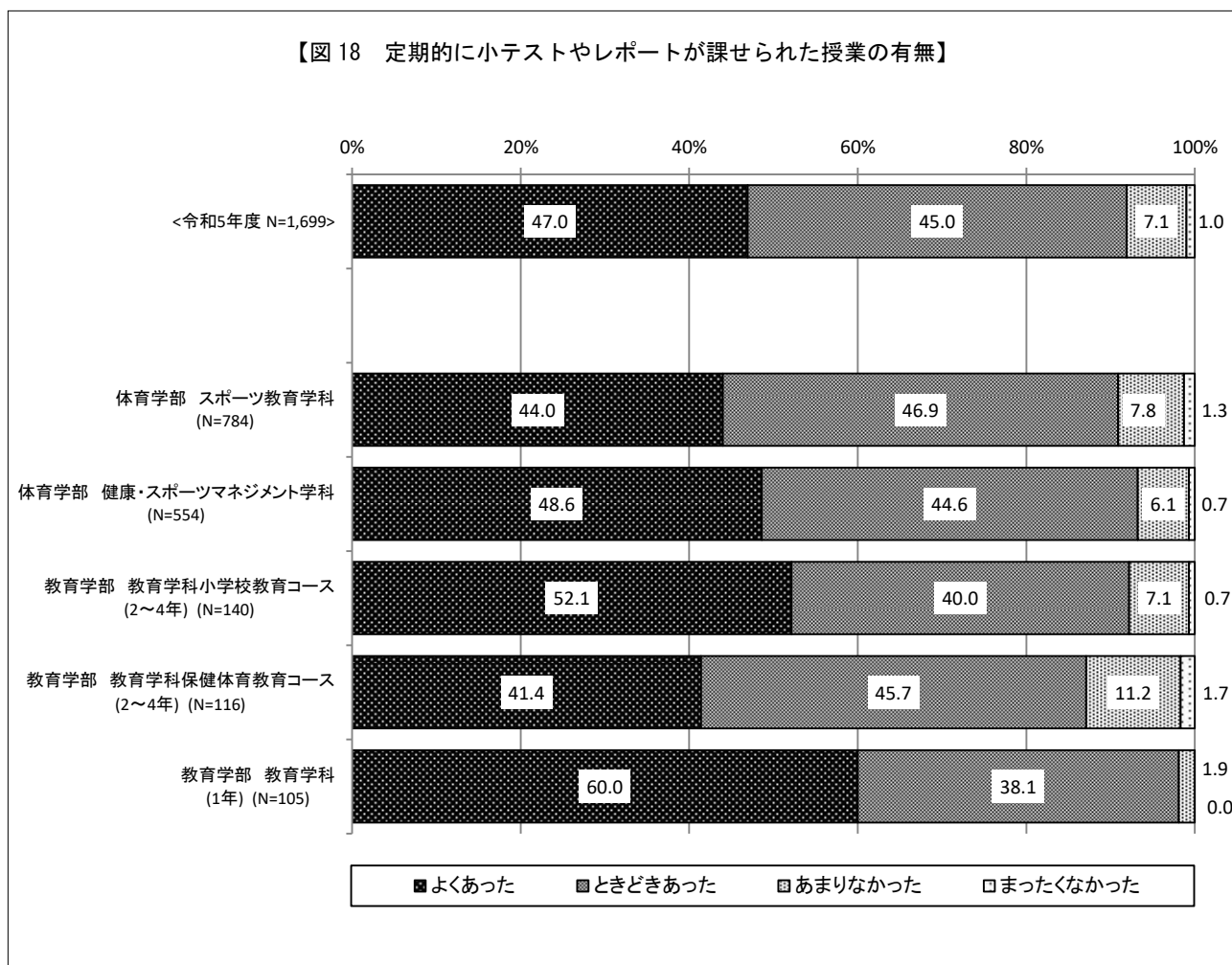


【結果概要(問 18)】

問 18. 定期的に小テストやレポートが課せられた授業の有無は、「よくあった」が 47.0%で最も多く、「ときどきあった」が 45.0% 「あまりなかった」が 7.1%で続く。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科（1年）では「よくあった」が 60.0%と他の学部・学科と比べて多くなっている。<図 18>

■問 18. 定期的に小テストやレポートが課せられた授業の有無（学科別）

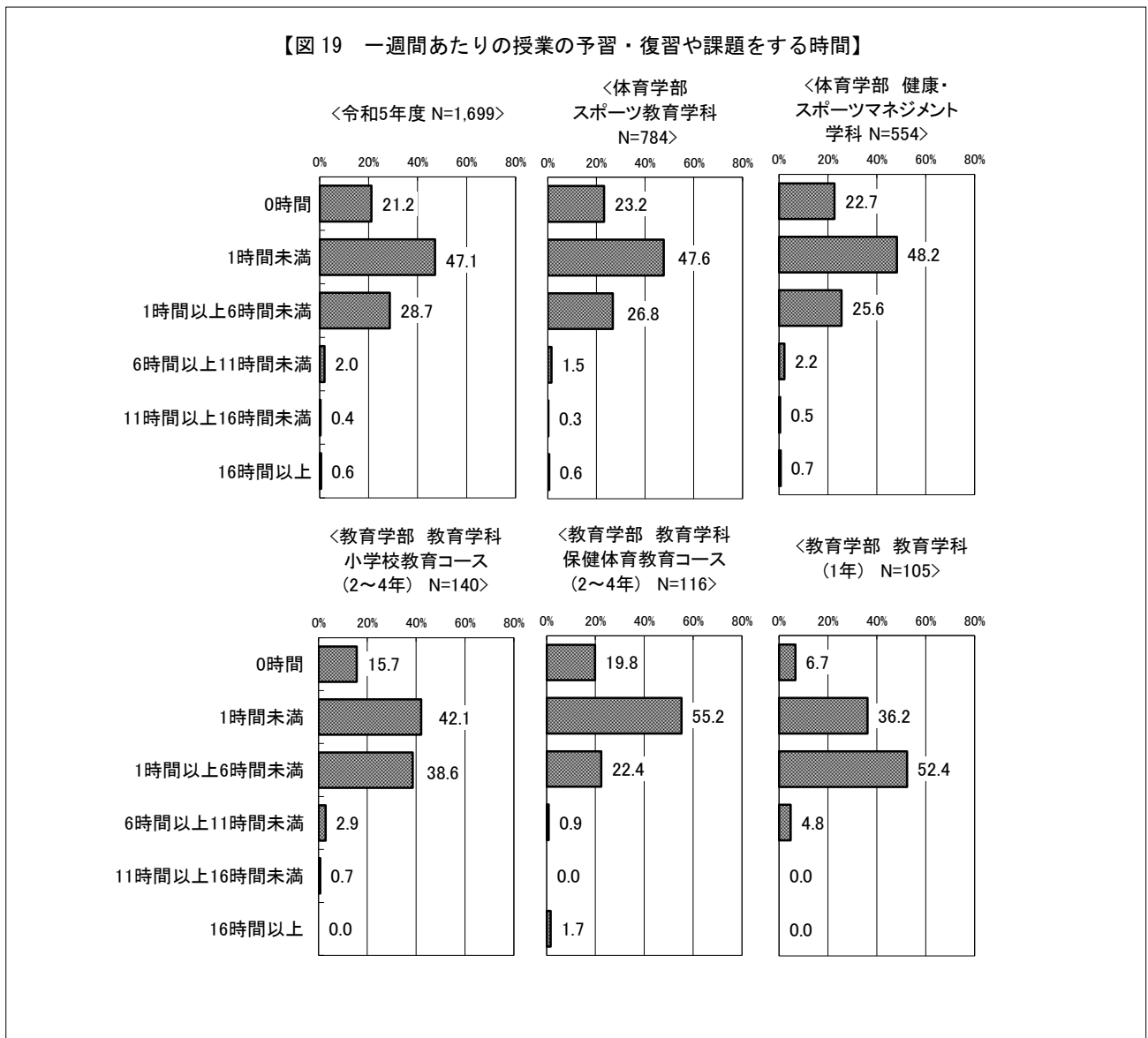


【結果概要(問 19)】

問 19. 一週間あたりの授業の予習・復習や課題をする時間としては、「1 時間未満」が 47.1% と最も多くなっており、次に「1 時間以上 6 時間未満」が 28.7% 「0 時間」が 21.2% となっている。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科（1 年）では「1 時間以上 6 時間未満」が 52.4% と他の学部・学科と比べて多くなっている。＜図 19＞

■ 問 19. 一週間あたりの授業の予習・復習や課題をする時間（学科別）



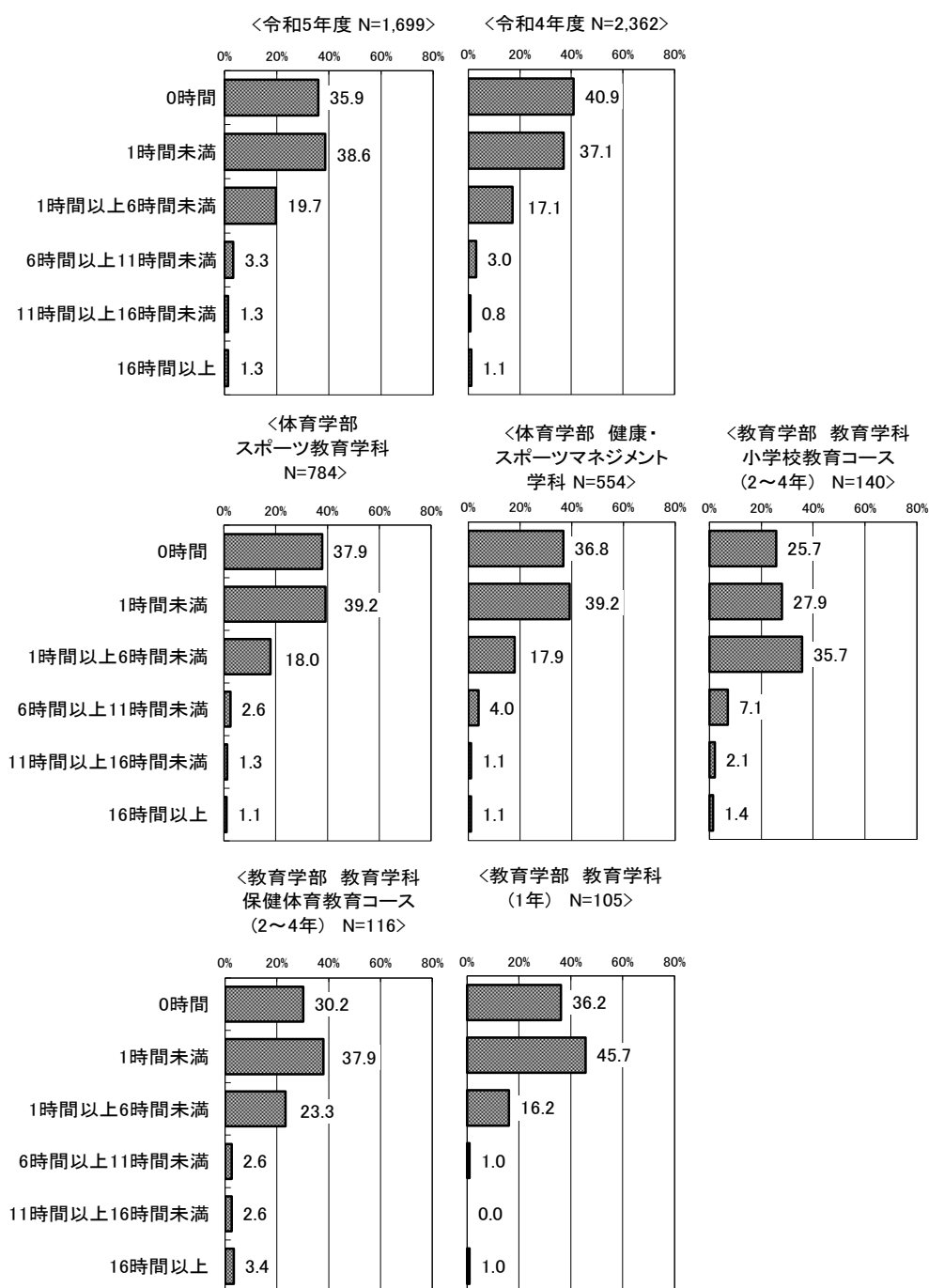
【結果概要(問 20)】

問 20. 一週間あたりの授業とは直接関係のない勉強をしている時間は、「1 時間未満」が 38.6%で最も多く、次に「0 時間」が 35.9%、「1 時間以上 6 時間未満」が 19.7%となっている。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「1 時間以上 6 時間未満」が 35.7%と他の学部・学科と比べて多くなっている。＜図 20＞

■問 20. 一週間あたりの授業とは直接関係のない勉強をしている時間（学科別）

【図 20 一週間あたりの授業とは直接関係のない勉強をしている時間】

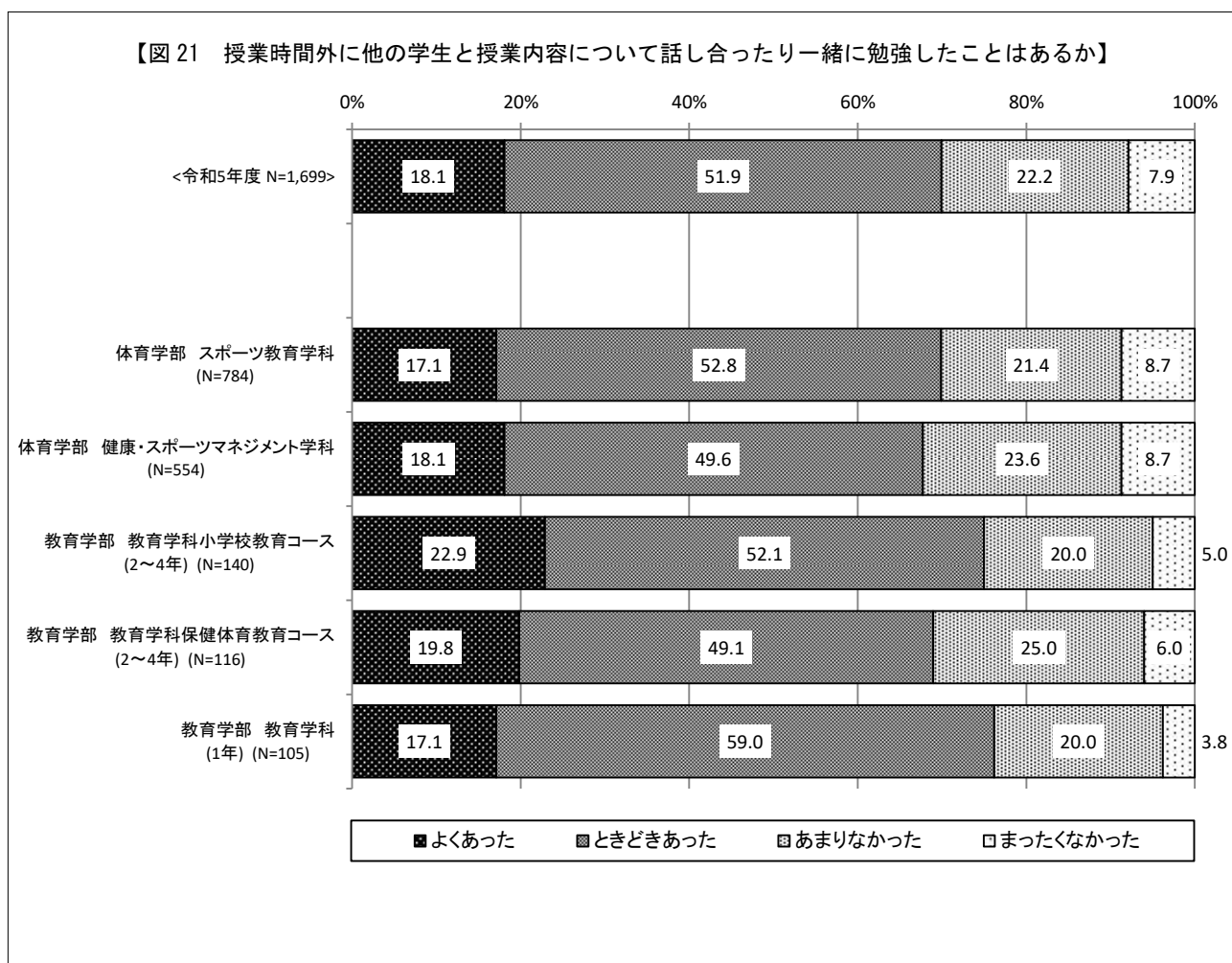


【結果概要(問 21)】

問 21. 授業時間外に他の学生と授業内容について話し合ったり一緒に勉強したことはあるかは、「ときどきあった」が 51.9%で最も多く、「あまりなかった」が 22.2%、「よくあった」が 18.1%で続く。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「よくあった」が 22.9%と他の学部・学科と比べるとやや多くなっている。<図 21>

■問 21. 授業時間外に他の学生と授業内容について話し合ったり一緒に勉強したことはあるか（学科別）

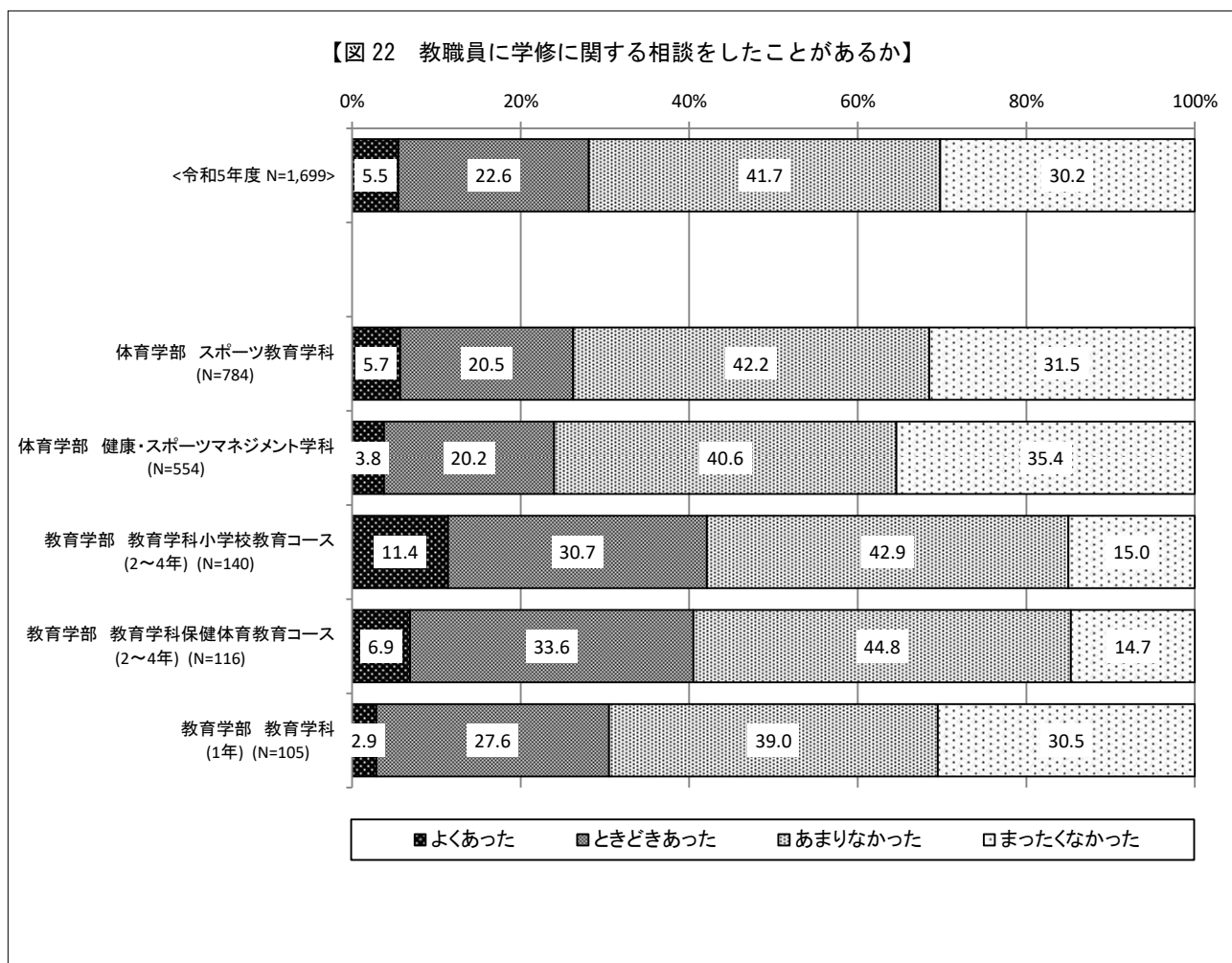


【結果概要(問 22)】

問 22. 教職員に学修に関する相談をしたことがあるかでは、「あまりなかった」が 41.7%で最も多く、「まったくなかった」が 30.2%、「ときどきあった」が 22.6%で続く。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「よくあった」が 11.4%で他の学部・学科と比べると多くなっている。<図 22>

■問 22. 教職員に学修に関する相談をしたことがあるか（学科別）

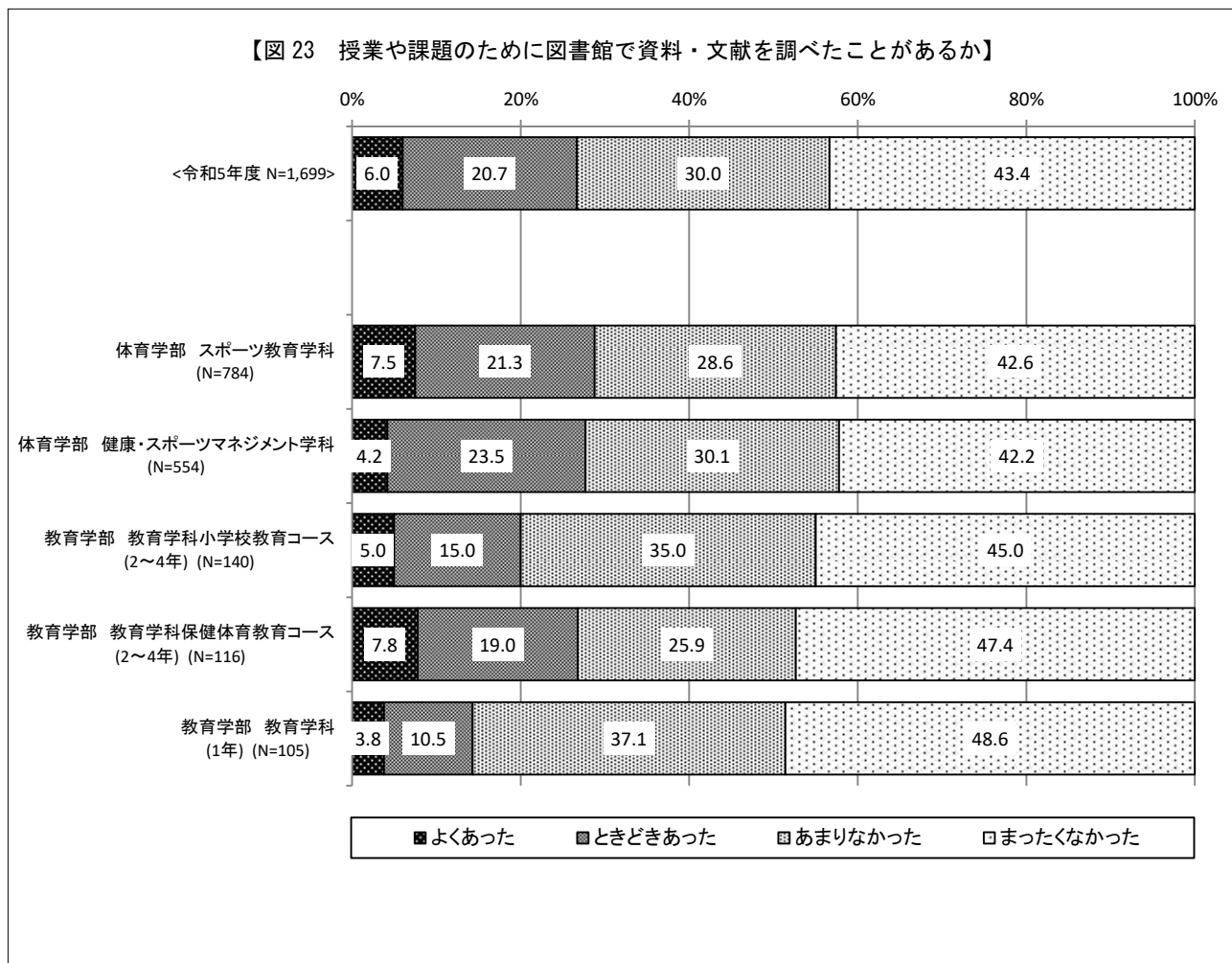


【結果概要(問 23)】

問 23. 授業や課題のために図書館で資料・文献を調べたことがあるかでは、「まったくなかった」が43.4%で最も多く、「あまりなかった」が30.0%、「ときどきあった」が20.7%で続く。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科（1年）では「よくあった」が3.8%、「ときどきあった」が10.5%でともに他の学部・学科と比べると少なくなっている。<図 23>

■問 23. 授業や課題のために図書館で資料・文献を調べたことがあるか（学科別）

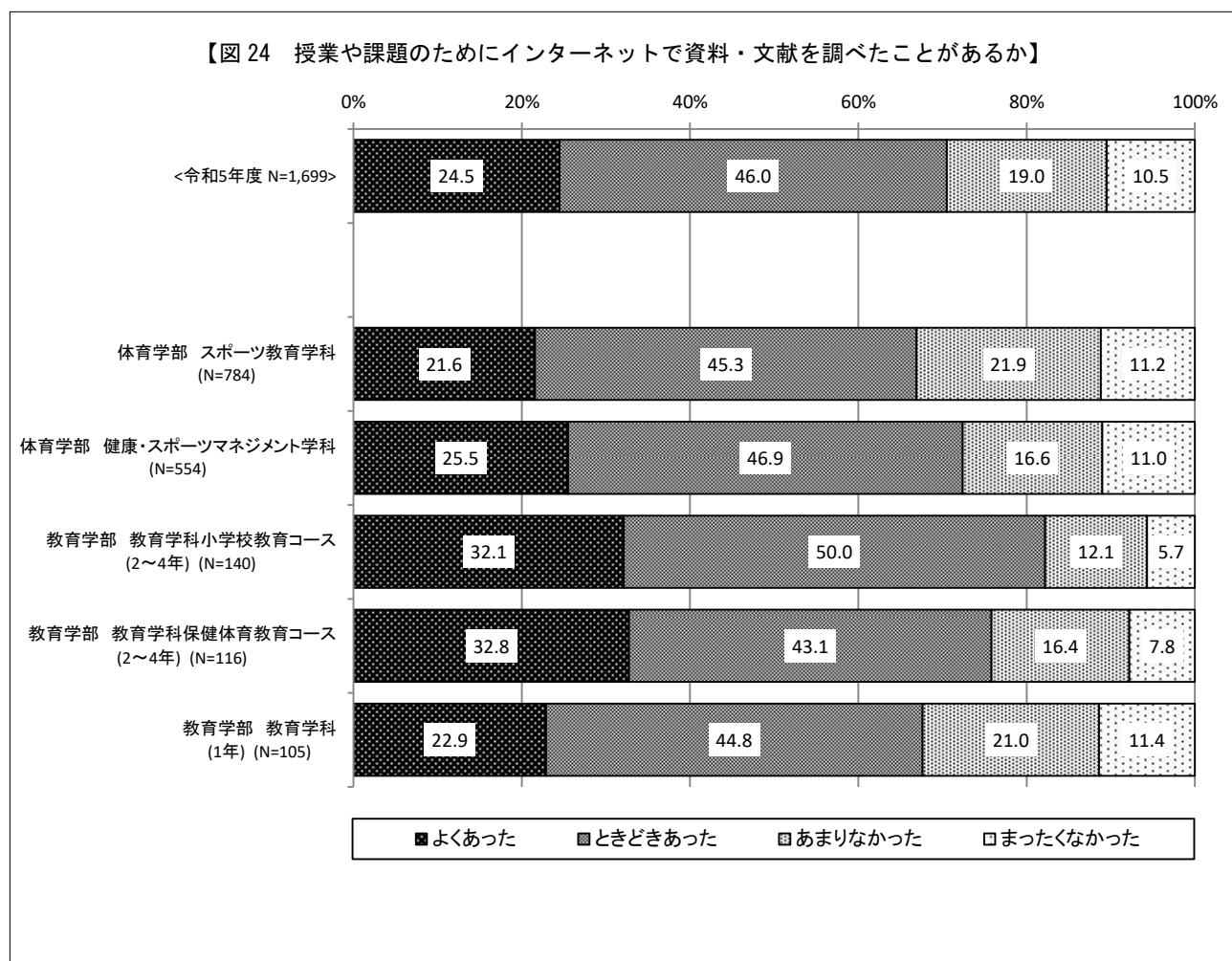


【結果概要(問 24)】

問 24 授業や課題のためにインターネットで資料・文献を調べたことがあるかでは、「ときどきあった」が46.0%で最も多く、「よくあった」が24.5%、「あまりなかった」が19.0%で続く。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科保健体育教育コース（2～4年）と教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「よくあった」がそれぞれ32.8%、32.1%で他の学部・学科と比べると多くなっている。＜図 24＞

■問 24. 授業や課題のためにインターネットで資料・文献を調べたことがあるか（学科別）



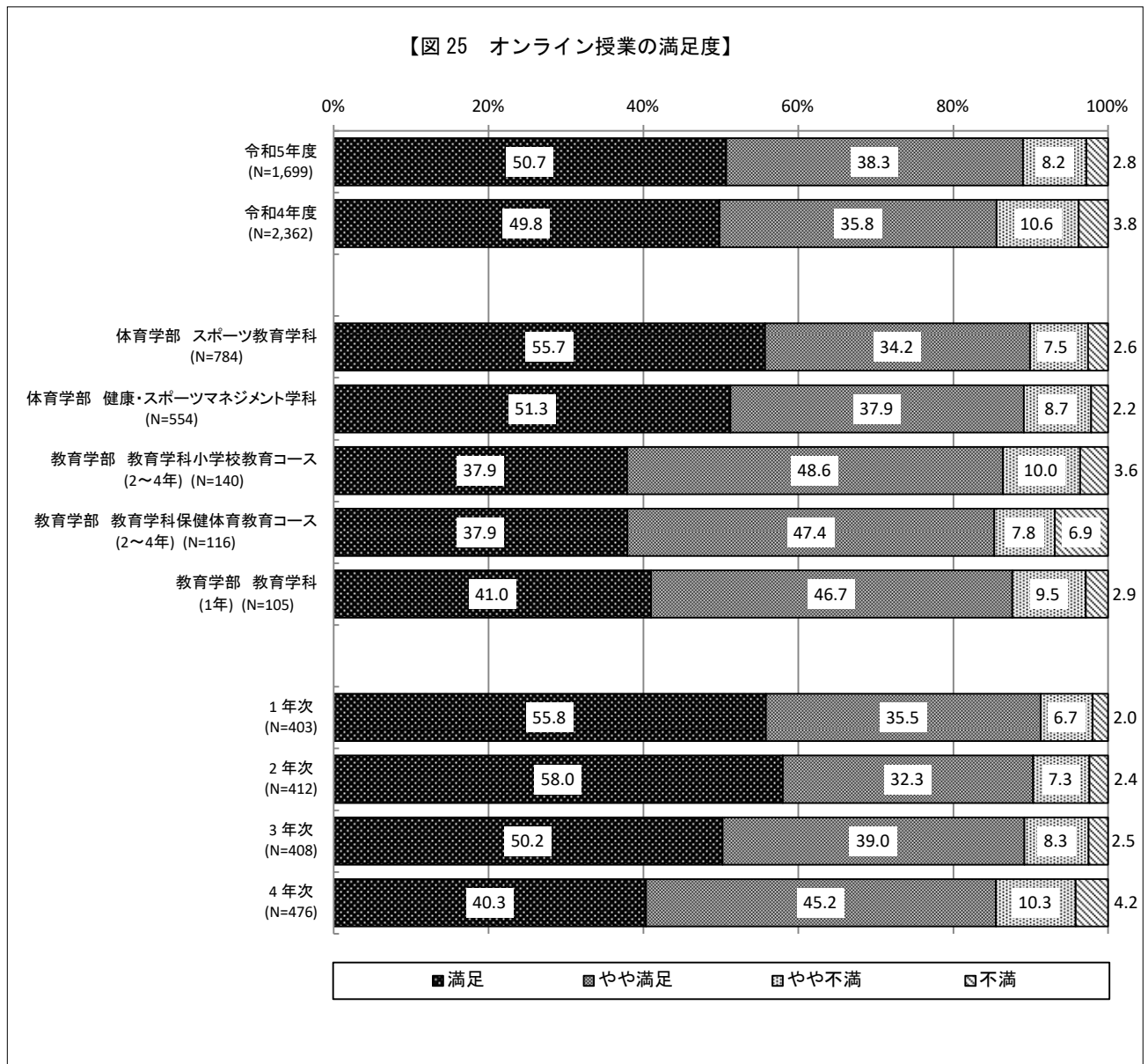
【結果概要(問 25)】

問 25. オンライン授業の満足度では、「満足」と「やや満足」を合わせた割合は 89.0%、「不満」と「やや不満」を合わせた割合は 11.0%と満足している学生が多い。

所属学部・学科別でみると、体育学部スポーツ教育学科では「満足」が 55.7%と他の学部・学科と比べてやや多くなっている。

年次別では、「満足」と「やや満足」を合わせた割合はどの年次も 8 割を超えているが、4 年次では 85.5%と最も低くなっている。<図 25>

■問 25. オンライン授業の満足度（学科別・年次別）



【結果概要(問 26)】

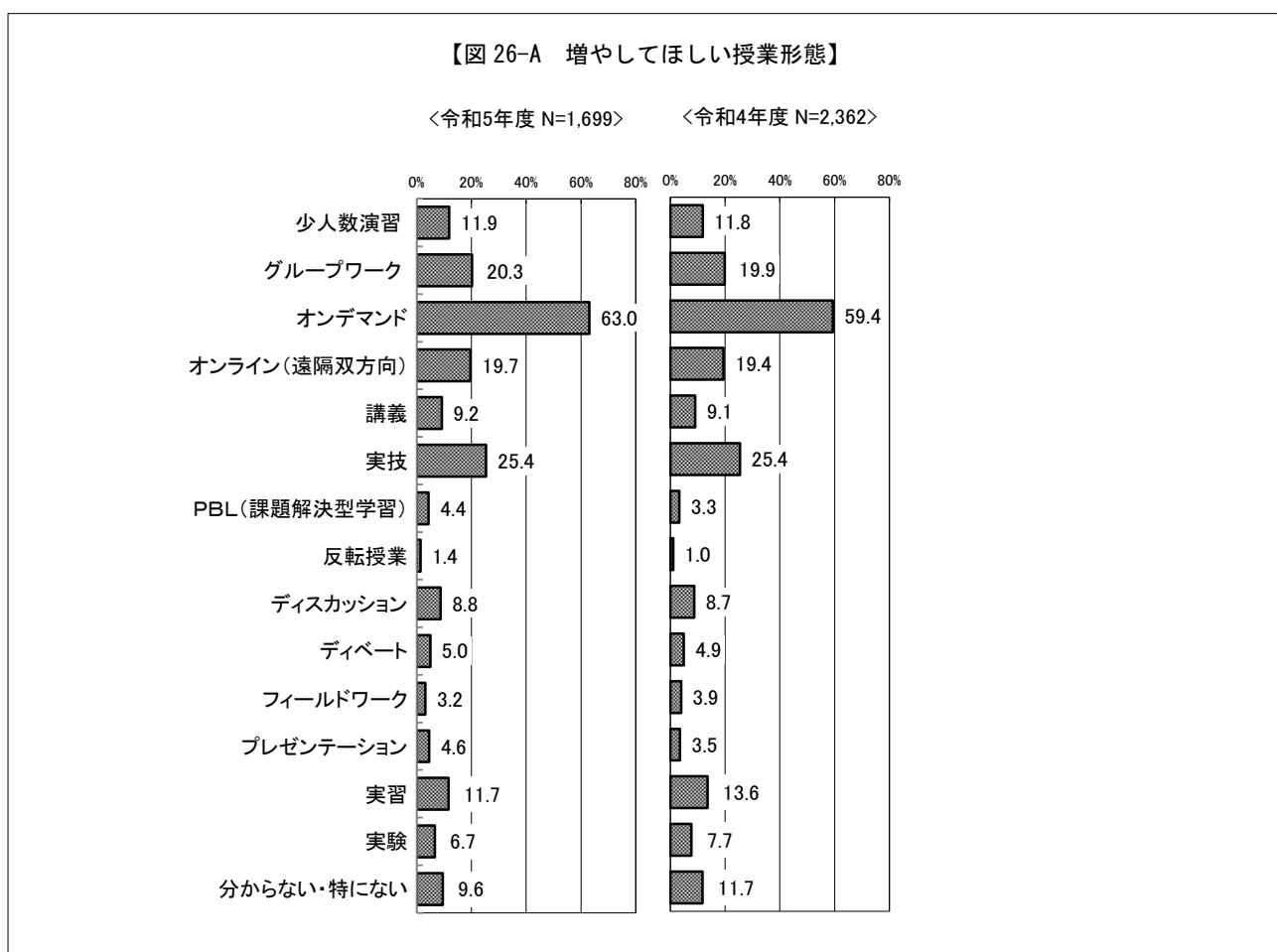
問 26. 増やしてほしい授業形態は、「オンデマンド」が 63.0%と最も多く、次に「実技」が 25.4%、「グループワーク」が 20.3%となっている。〈図 26-A〉

所属学部・学科別でみると、体育学部スポーツ教育学科と体育学部健康・スポーツマネジメント学科では、それぞれ 66.3%、65.4%で、他の学部と比べると多くなっている。〈図 26-B〉

年次別でみると、4年次は「少人数演習」や「実技」や「グループワーク」が他の年次に比べてやや多く、対して「オンデマンド」が他の年次に比べて少なくなっている。

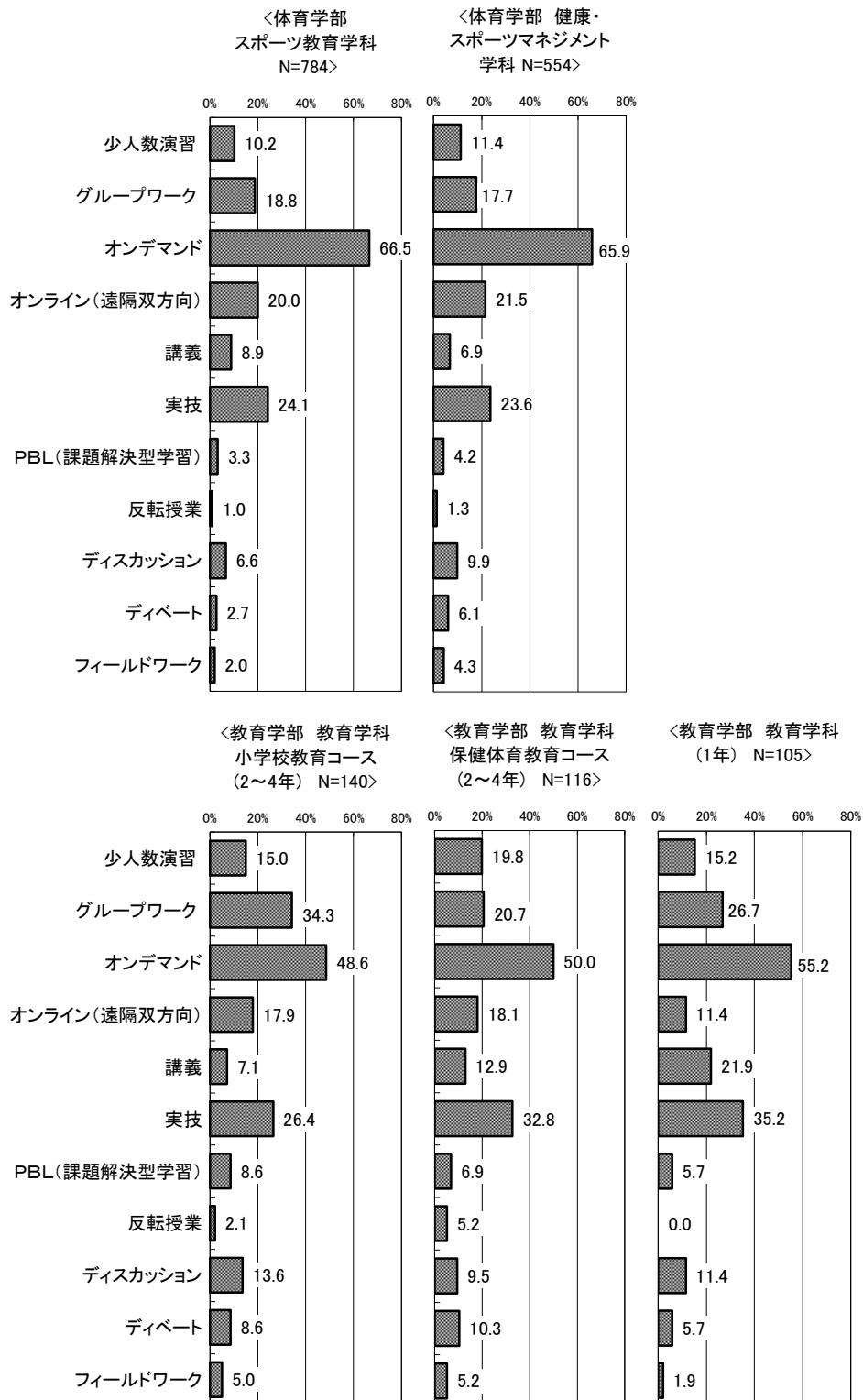
性別でみると、「オンデマンド」は、すべてで最も多く、男子学生では 62.8%、女子学生では 63.0%となっている。〈図 26-C〉

■問 26. 増やしてほしい授業形態



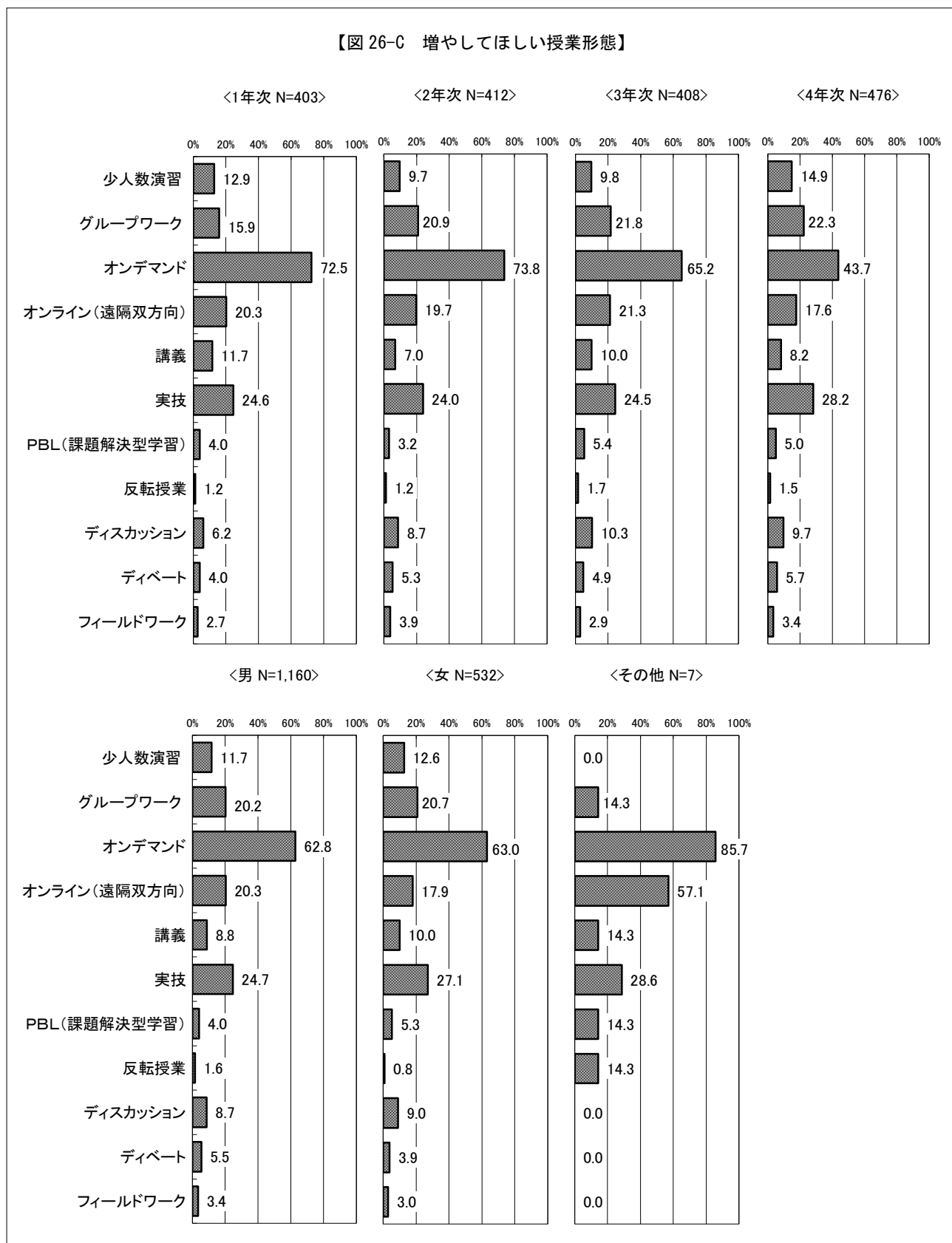
■問 26. 増やしてほしい授業形態（学科別）

【図 26-B 増やしてほしい授業形態】



■問 26. 増やしてほしい授業形態（年次別・性別）

【図 26-C 増やしてほしい授業形態】



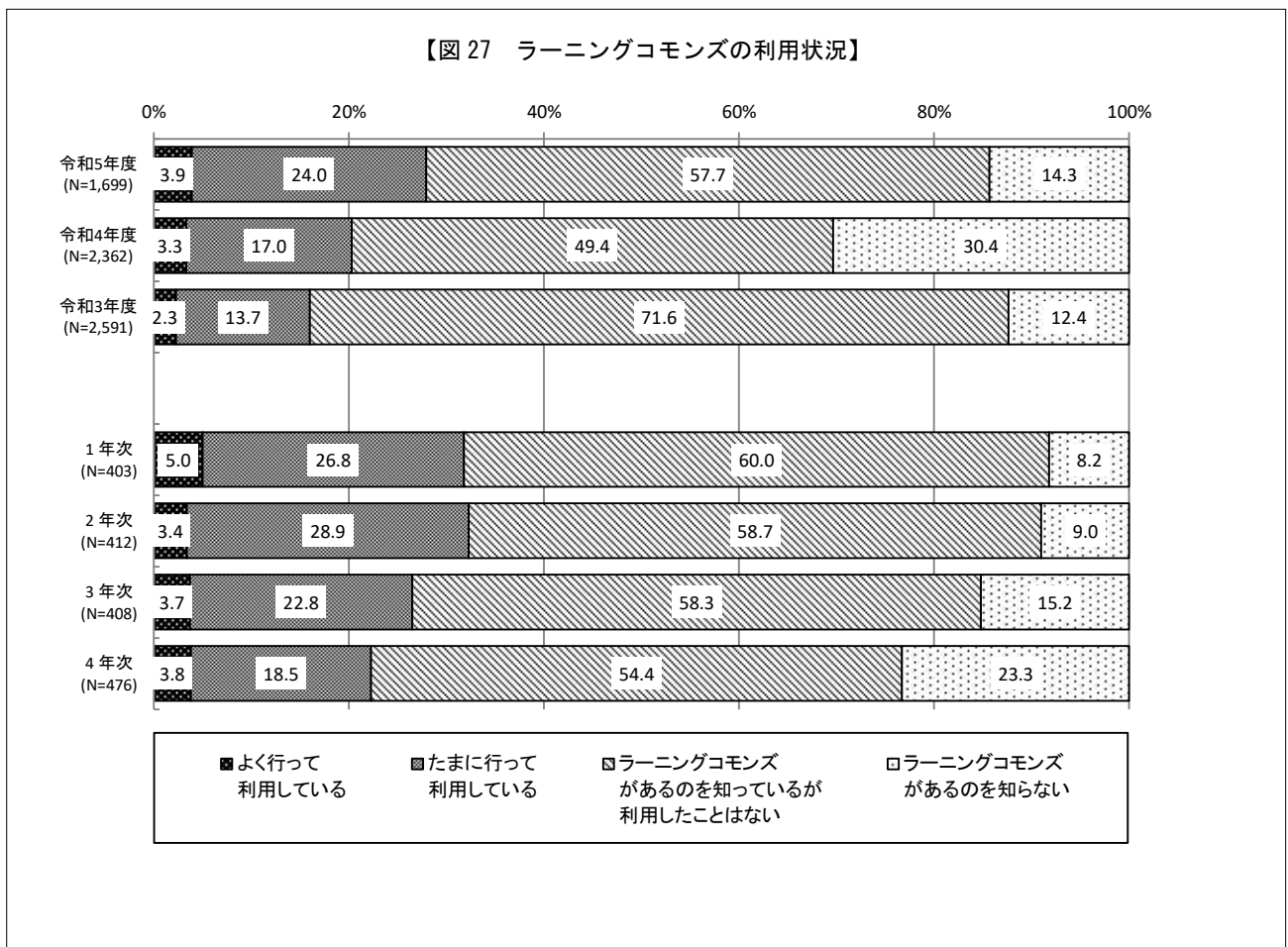
【結果概要(問 27)】

問 27. ラーニングコモンズの利用状況としては、「ラーニングコモンズがあるのを知っているが利用したことはない」が 57.7%と最も多く、「よく行って利用している」の 3.9%と「たまに行き行って利用している」の 24.0%を合わせた利用経験者は 27.9%となっている。

年度別でみると、利用経験者は前回調査より増加しており、「ラーニングコモンズがあるのを知らない」も前回調査の 30.4%に対し、今回調査では 14.3%と減少している。

年次別でみると、4年次では利用経験者が 22.3%で他の年次と比べて少なく、また「ラーニングコモンズがあるのを知らない」が 23.3%で他の年次と比べて多くなっている。<図 27>

■ 問 27. ラーニングコモンズの利用状況（過年度調査・年次別）



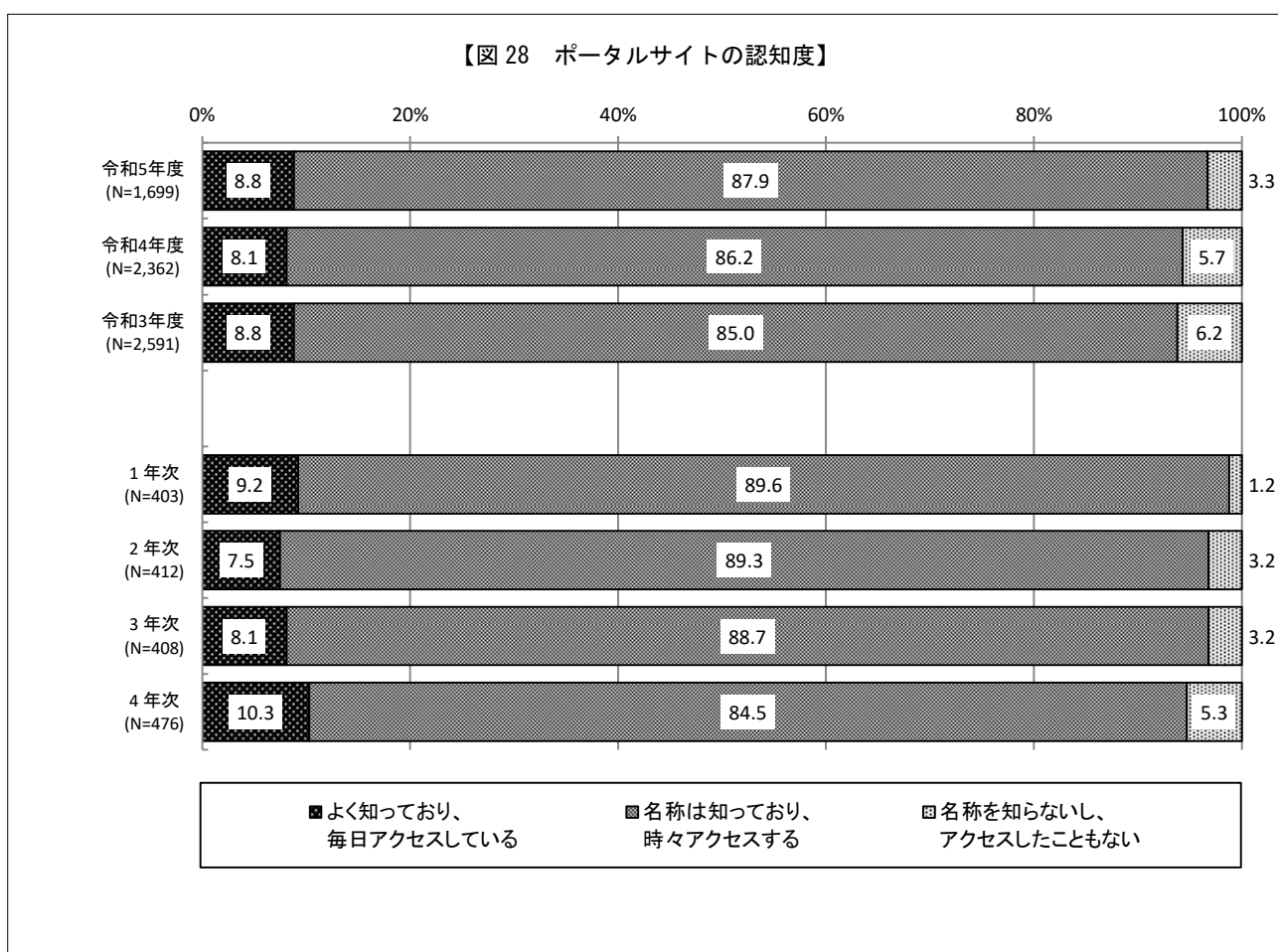
【結果概要(問 28)】

問 28. ポータルサイトの認知度では、「名称は知っており、時々アクセスする」が 87.9%と最も多く、次に「よく知っており、毎日アクセスしている」が 8.8%となっている。

年度別でみると、「名称を知らないし、アクセスしたこともない」は、前回調査では 5.7%に対し、今回調査では 3.3%と、2.4 ポイント減少している。

年次別でみると、4 年次では「よく知っており、毎日アクセスしている」「名称を知らないし、アクセスしたこともない」がともに他の年次と比べてやや多く、それぞれ 10.3%、5.3%となっている。<図 28>

■ 問 28. ポータルサイトの認知度（過年度調査・年次別）



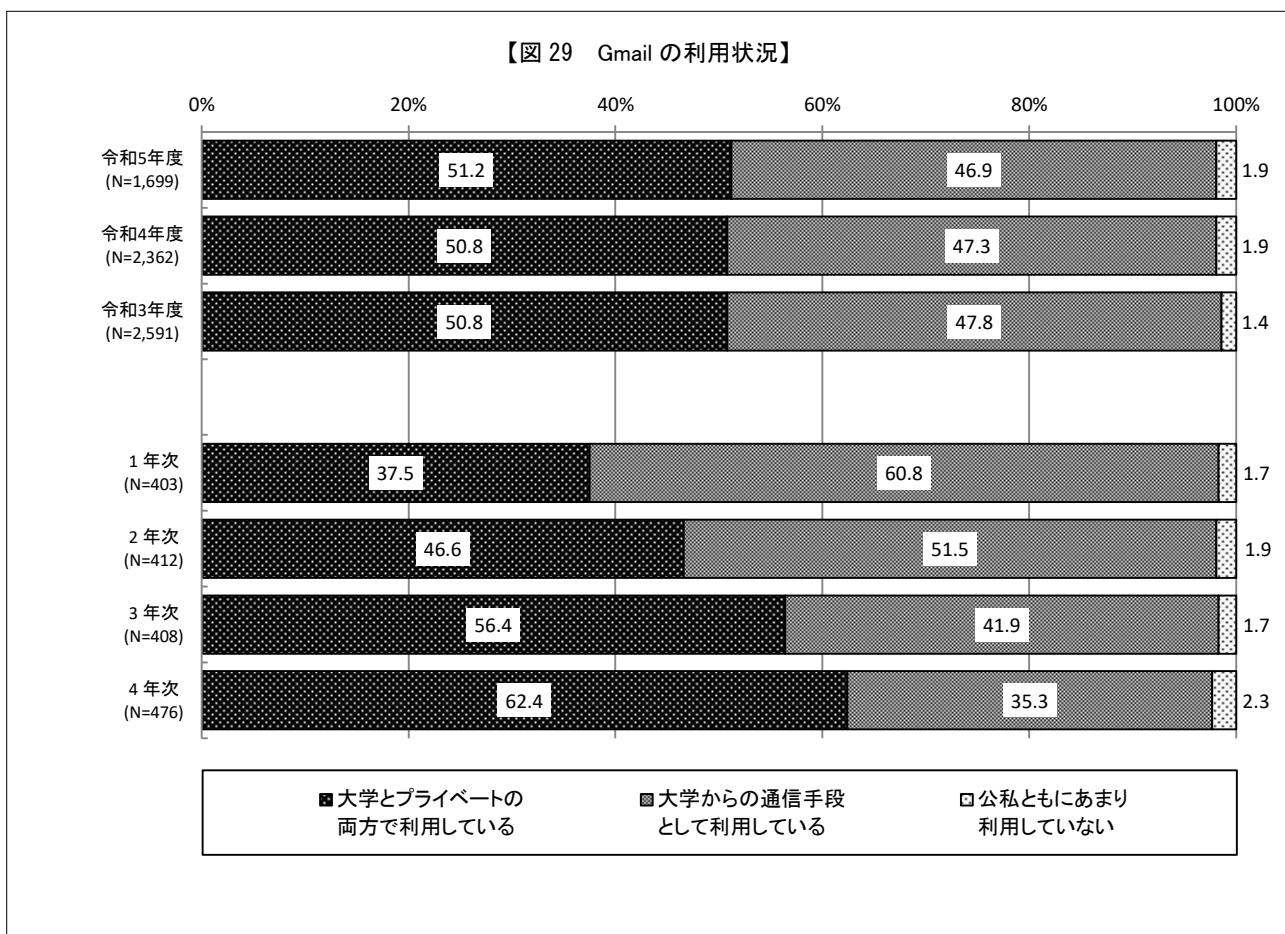
【結果概要(問 29)】

問 29. Gmail の利用状況については、「大学とプライベートの両方で利用している」が 51.2%と最も多く、次に「大学からの通信手段として利用している」が 46.9%となっている。

年度別で見ると、「大学とプライベートの両方で利用している」は横ばい傾向となっており、「大学からの通信手段として利用している」は年々微減している。

年次別にみると、年次が上がるごとに「大学とプライベートの両方で利用している」は増加し、「大学からの通信手段として利用している」は減少している。<図 29>

■ 問 29. Gmail の利用状況（過年度調査・年次別）



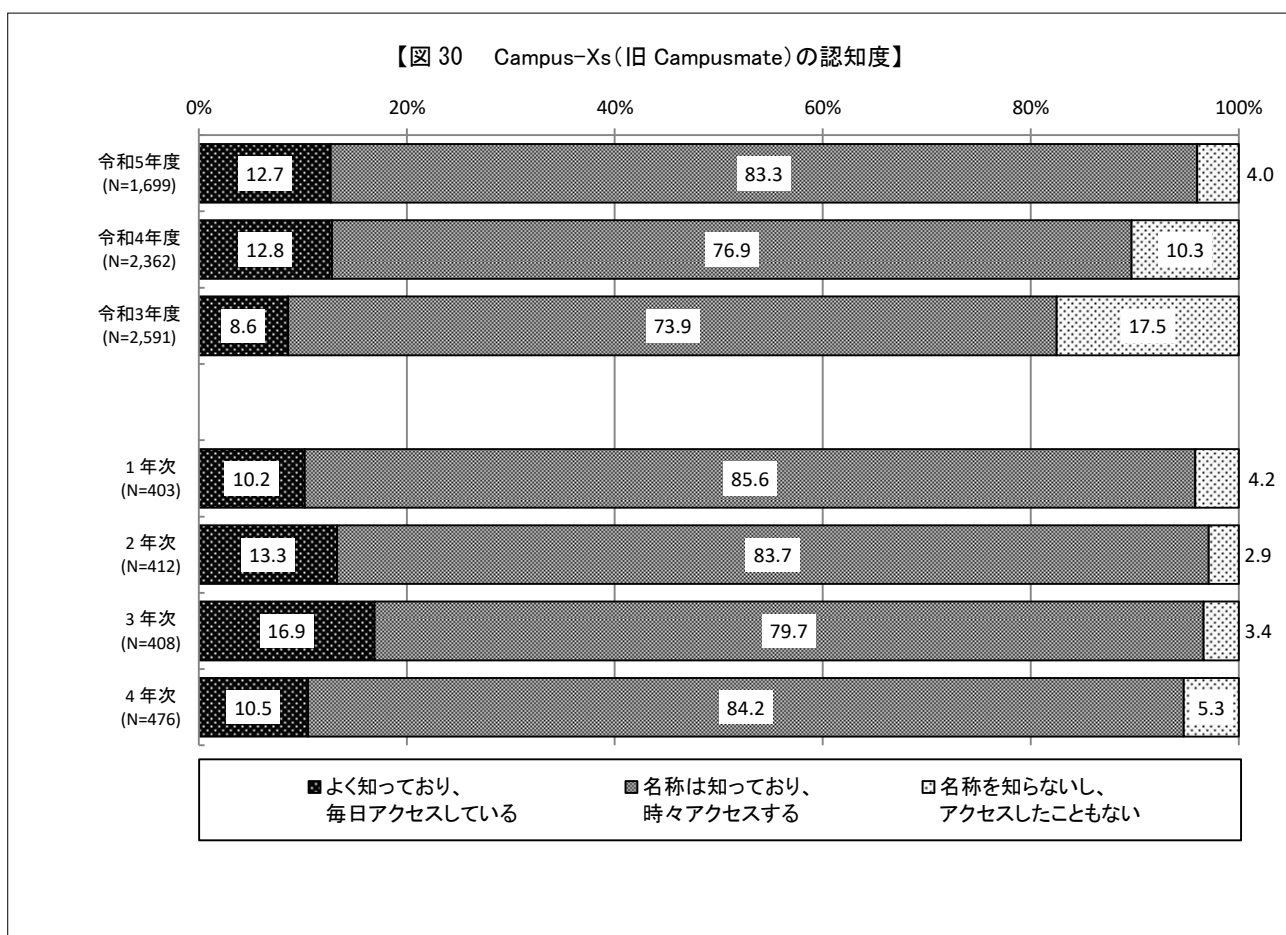
【結果概要(問 30)】

問 30. Campus-Xs (旧 Campusmate) を知っているかという問いについては、「名称は知っており、時々アクセスする」が 83.3%と最も多く、「よく知っており、毎日アクセスしている」が 12.7%、「名称を知らないし、アクセスしたこともない」が 4.0%で続く。

年度別でみると、「名称は知っており、時々アクセスする」は前回調査の 76.9%に対し、今回調査では 83.3%と 6.4 ポイント増加し、「名称を知らないし、アクセスしたこともない」は前回調査の 10.3%に対し、今回調査では 4.0%と 6.3 ポイント減少している。

年次別にみると、「よく知っており、毎日アクセスしている」は 3 年次が 16.9%で他の年次と比べてやや多く、「名称は知っており、時々アクセスする」は 1 年次が 85.6%で最も多くなっている。<図 30>

■ 問 30. Campus-Xs(旧 Campusmate)の認知度 (過年度調査・年次別)



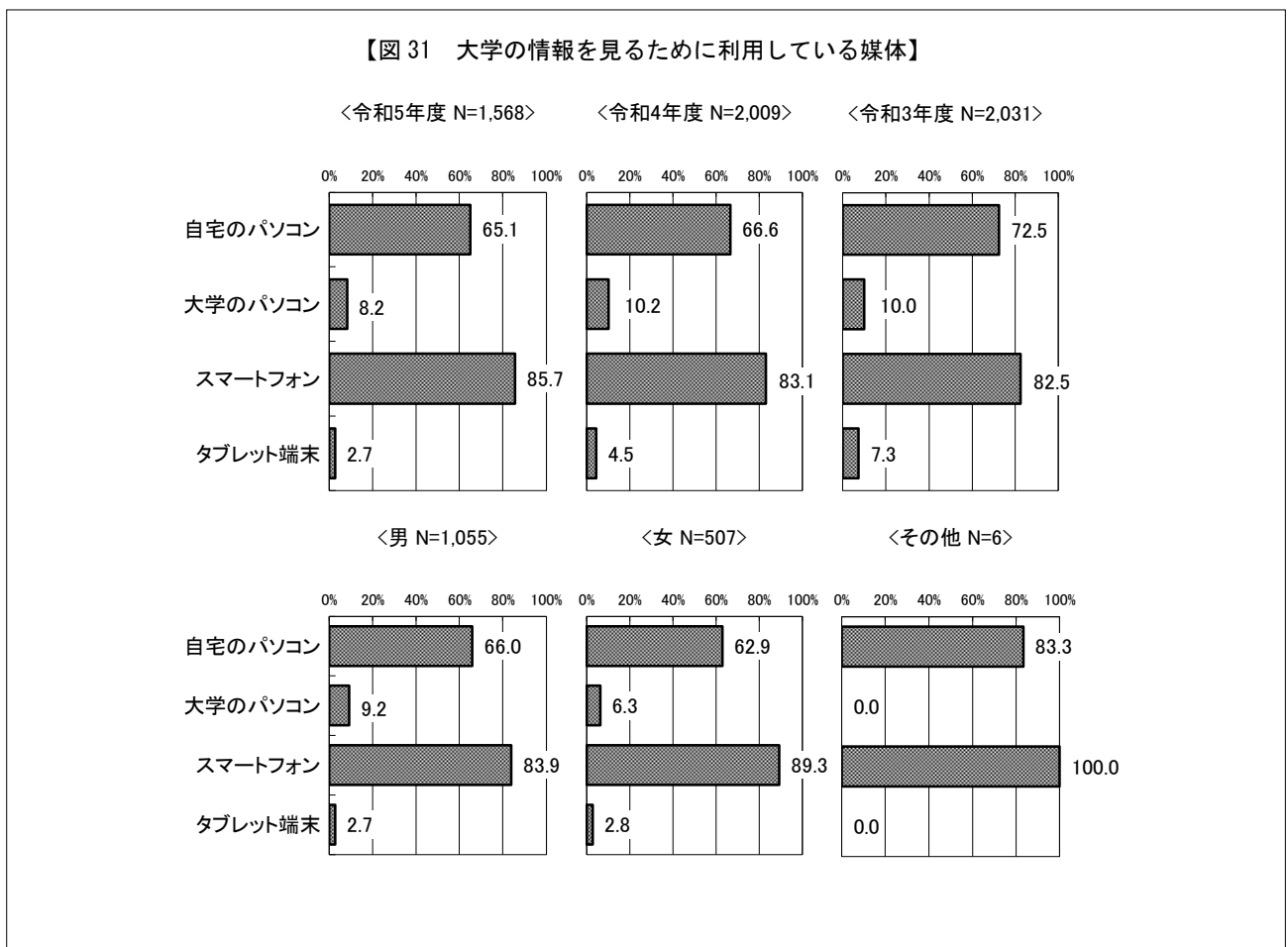
【結果概要(問 31)】

問 31. 大学の各種情報提供サイトなどにアクセスする際、どの媒体を利用しているかについては、「スマートフォン」が 85.7%と最も多く、次に「自宅のパソコン」の 65.1%となっている。

年度別でみると、「スマートフォン」は年々増加しているのに対して、「自宅のパソコン」と「タブレット端末」は年々減少している。

性別でみると、「スマートフォン」はすべての学生で最も多く、男子学生は 83.9%、女子学生は 89.3%となっている。<図 31>

■問 31. 大学の情報を見るために利用している媒体（過年度調査・性別）



4. 課外活動等について

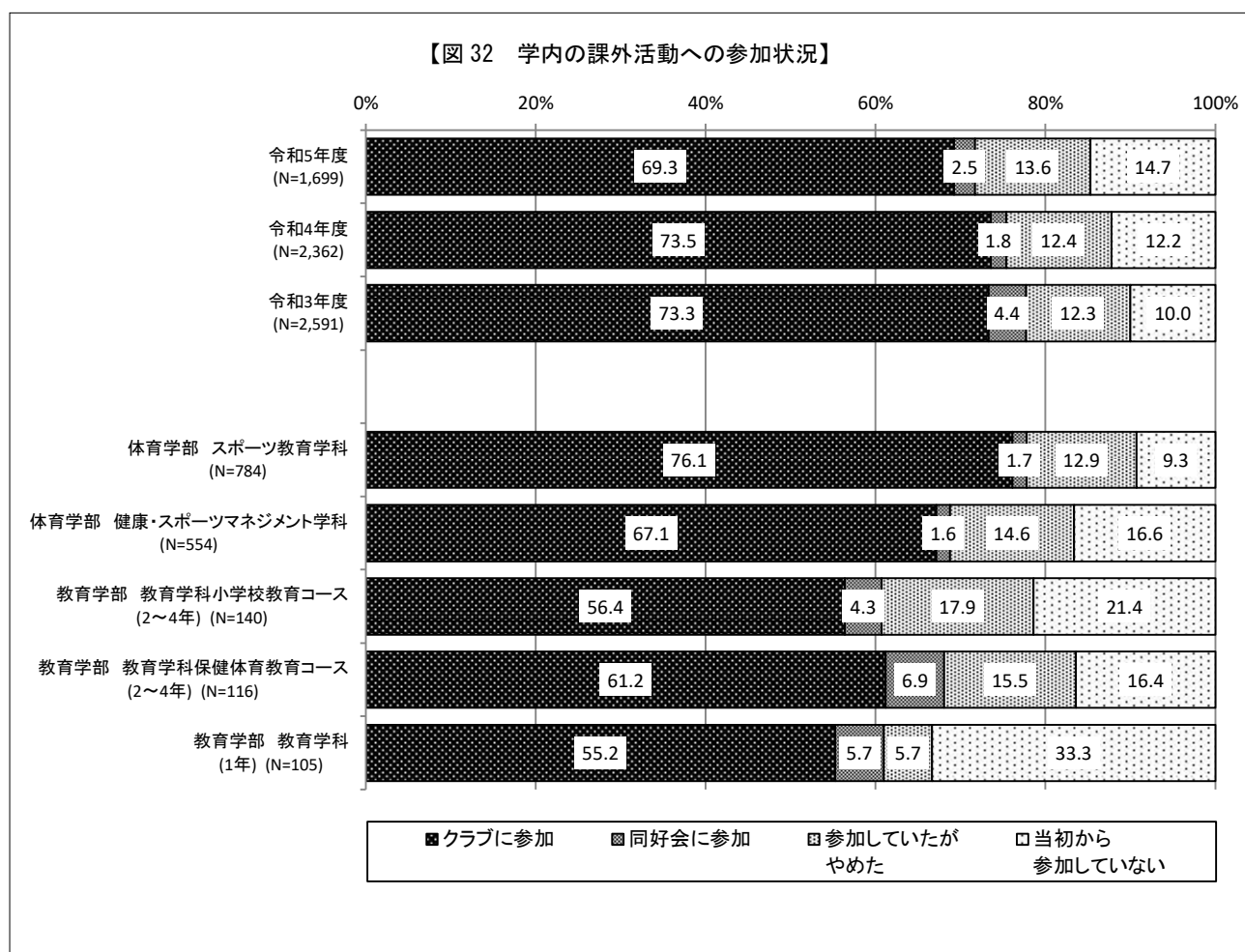
【結果概要(問 32)】

問 32. 学内の課外活動への参加状況としては、「クラブに参加」が 69.3%で最も多く、「当初から参加していない」が 14.7%、「参加していたがやめた」が 13.6%で続く。

年度別でみると、「参加していたがやめた」は年々増加している。

所属学部・学科別でみると、体育学部スポーツ教育学科では、「クラブに参加」が 76.1%と他の学部・学科と比べて多くなっている。また、教育学部教育学科（1年）では、「当初から参加していない」が 33.3%とこちらも他の学部・学科と比べて多くなっている。<図 32>

■ 問 32. 学内の課外活動への参加状況（過年度調査・学科別）

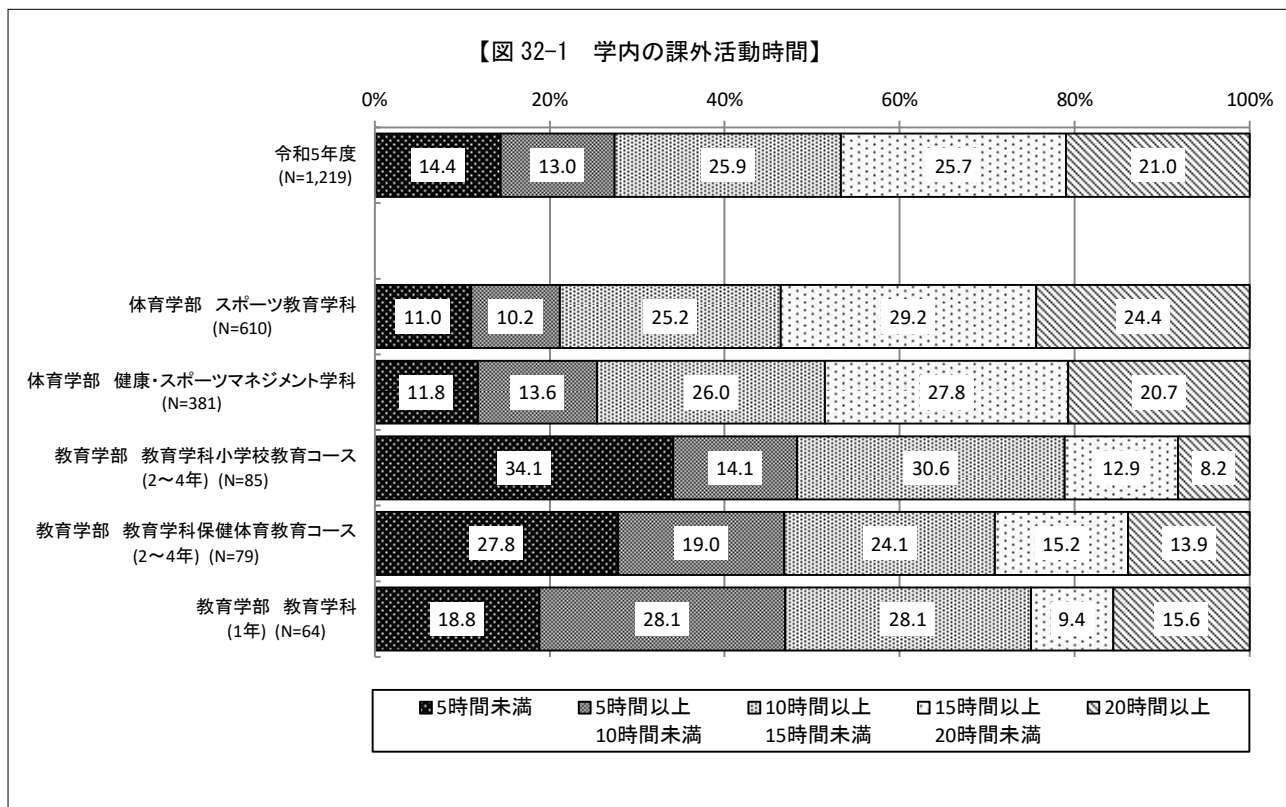


【結果概要(問 32-1)】

問 32-1. 一週間あたりの学内の課外活動時間は、「10 時間以上 15 時間未満」が 25.9%と最も多くなっており、次に「15 時間以上 20 時間未満」が 25.7%、「20 時間以上」が 21.0%となっている。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「5 時間未満」が 34.1%と他の学部・学科と比べて多くなっている。<図 32-1>

■ 問 32-1. 学内の課外活動時間（学科別）

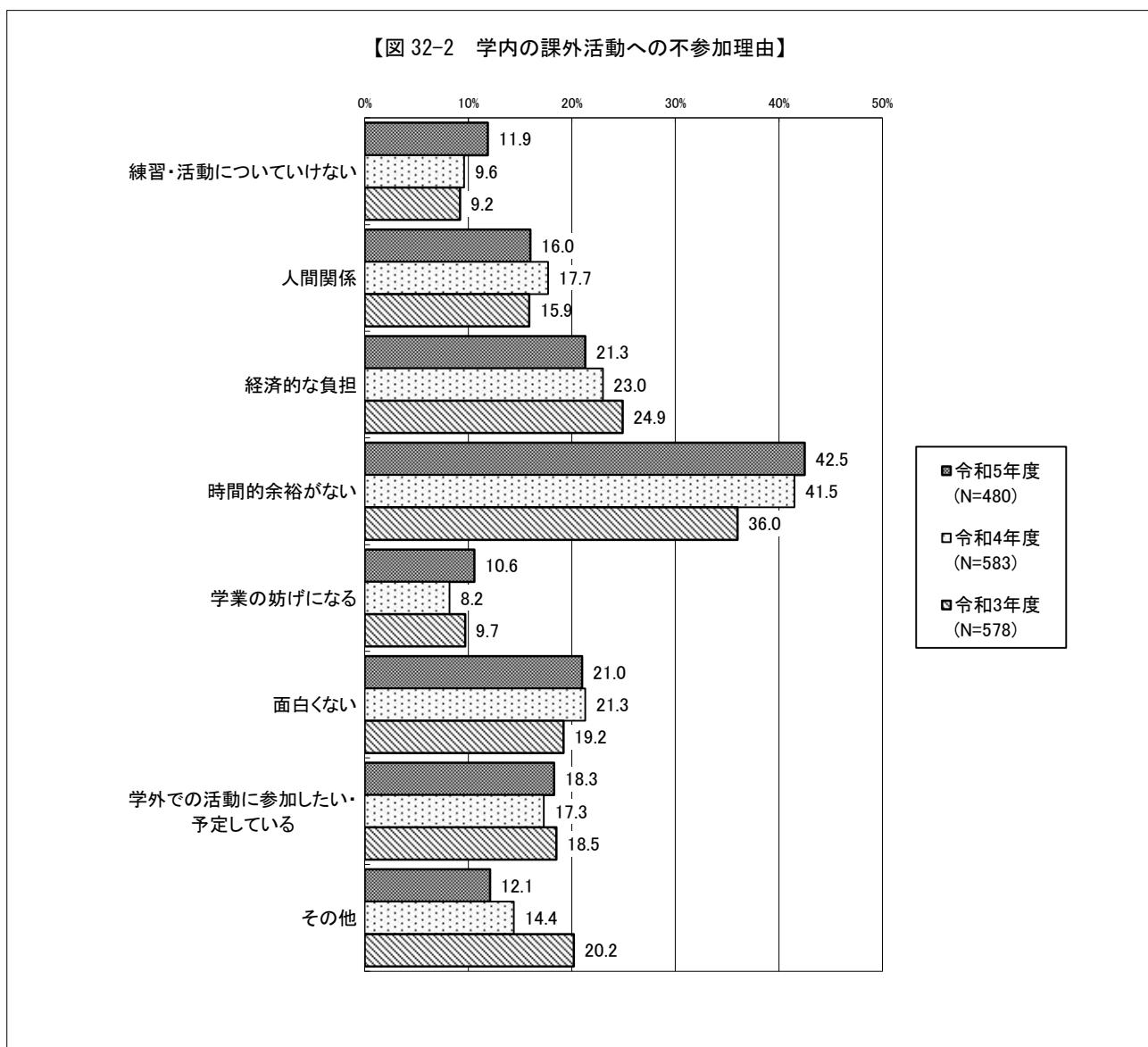


【結果概要(問 32-2)】

問 32-2. 学内の課外活動への不参加（参加していたがやめたを含む）理由としては「時間的余裕がない」が42.5%で最も多く、次に「経済的な負担」が21.3%となっている。

年度別でみると、前回調査と比べて、「時間的余裕がない」は1.0ポイント増加、「経済的な負担」は1.7ポイント減少している。また「時間的余裕がない」は、前々回調査と比べると6.5ポイント増加している。<図 32-2>

■問 32-2. 学内の課外活動への不参加理由（過年度調査）



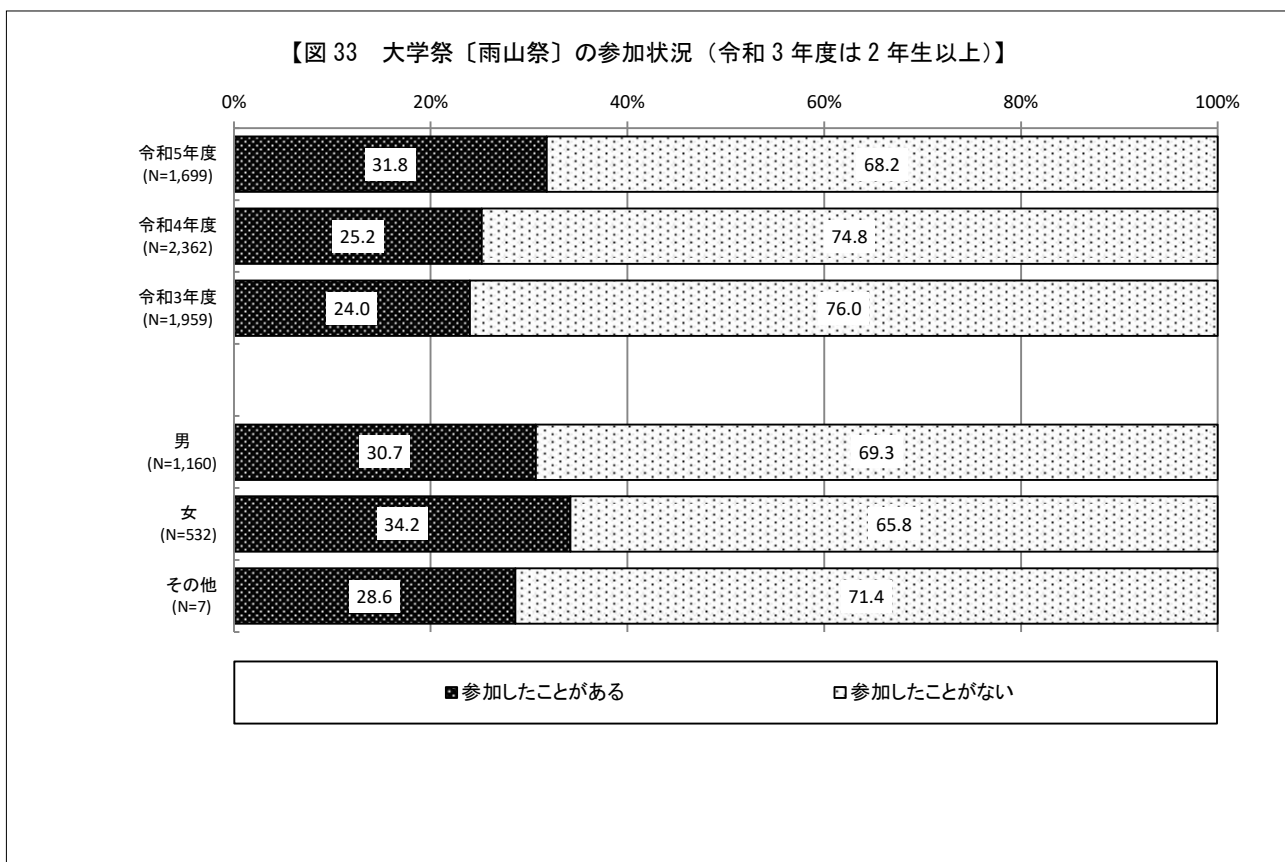
【結果概要(問 33)】

問 33. 大学祭（雨山祭）の参加状況は、「参加したことがある」は 31.8%で、「参加したことがない」（68.2%）が上回っている。

年度別でみると、「参加したことがある」は年々増加しており、前回調査から 6.6 ポイント増えている。

性別でみると、「参加したことがある」は男子学生が 30.7%、女子学生が 34.2%と女子学生の割合が多くなっている。＜図 33＞

■問 33. 大学祭〔雨山祭〕の参加状況（過年度調査・性別）



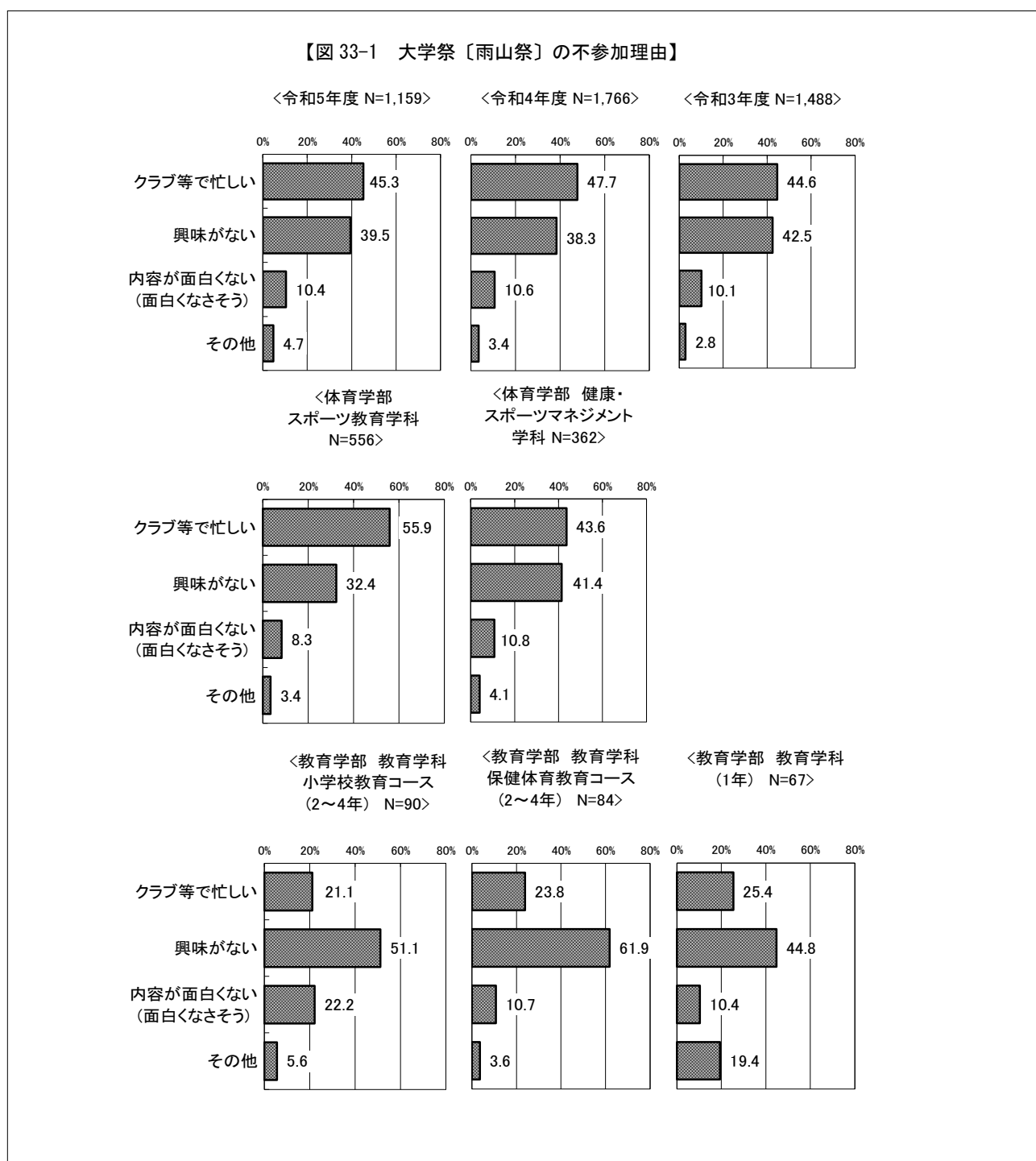
【結果概要(問 33-1)】

問 33-1. 大学祭（雨山祭）への不参加理由としては、「クラブ等で忙しい」が 45.3%で最も多く、次に「興味がない」が 39.5%となっている。

年度別でみると、前回調査と比べて「興味がない」が 1.2 ポイント増加し、「内容が面白くない（面白くなさそう）」が 0.2 ポイント減少している。

所属学部・学科別でみると、体育学部では「クラブ等で忙しい」、教育学部では「興味がない」が最も多くなっている。<図 33-1>

■問 33-1. 大学祭〔雨山祭〕の不参加理由（過年度調査・学科別）



5. 健康等について

【結果概要(問 34)】

問 34. 朝食の摂食状況としては、「ほとんど毎日摂る」が 59.9%と最も多く、「摂らない」は 15.9%となっている。

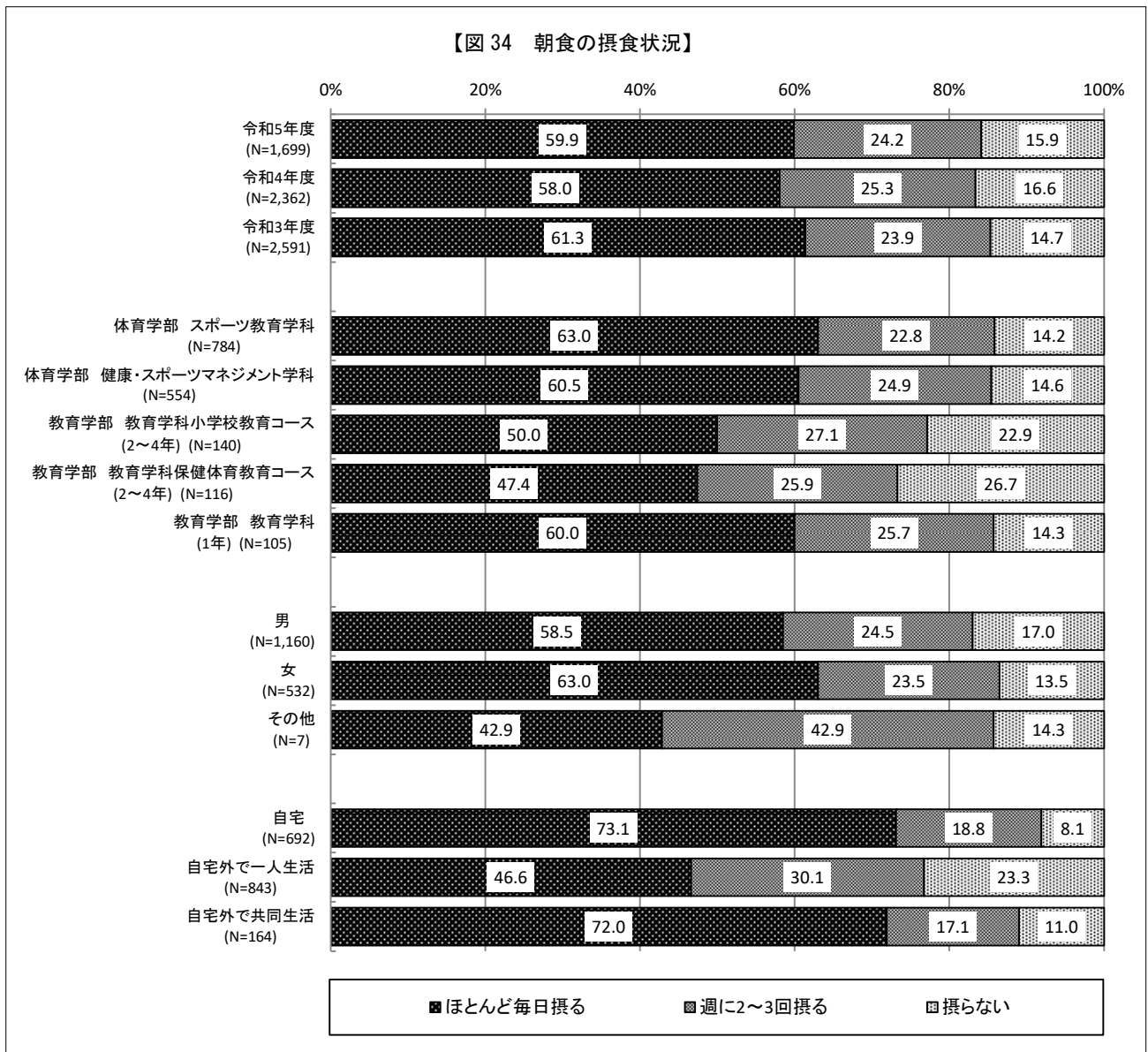
年度別でみると、前回調査と比べて「ほとんど毎日摂る」が 1.9 ポイント増加し、「週に 2～3 回摂る」が 1.1 ポイント減少している。

所属学部・学科別でみると、「ほとんど毎日摂る」は教育学部教育学科保健体育教育コース(2～4年)が 47.4%で唯一過半数に満たない。

性別でみると、「ほとんど毎日摂る」は女子学生で 63.0%と男子学生と比べて多くなっている。

居住形態別でみると、「ほとんど毎日摂る」は「自宅」と「自宅外で共同生活」ではともに 7 割を超えるのに対して、「自宅外で一人生活」では 4 割台にとどまっている。<図 34>

■問 34. 朝食の摂食状況（過年度調査・学科別・性別・居住形態別）



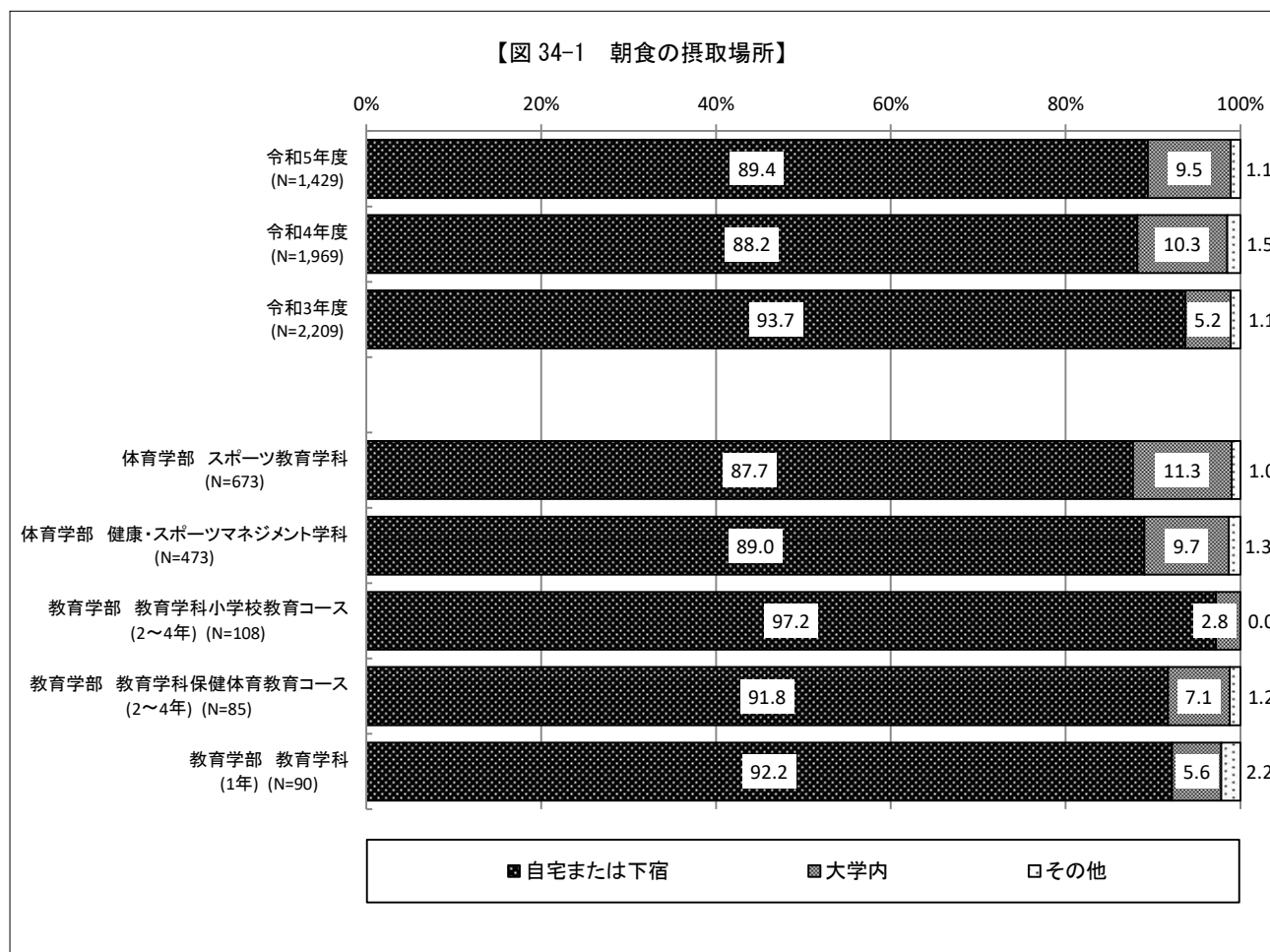
【結果概要(問 34-1)】

問 34-1. 朝食を摂る場所としては、「自宅または下宿」が 89.4%となっている。

年度別でみると、「自宅または下宿」は、前回調査と比べると 1.2 ポイント増加している。

所属学部・学科別でみると、「自宅または下宿」は最も多い教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）の学生が 97.2%、最も少ない体育学部スポーツ教育学科の学生でも 87.7%と 9割前後の学生が朝食をとる場所として「自宅または下宿」と回答している。＜図 34-1＞

■ 問 34-1. 朝食の摂取場所（過年度調査・学科別）



【結果概要(問 35)】

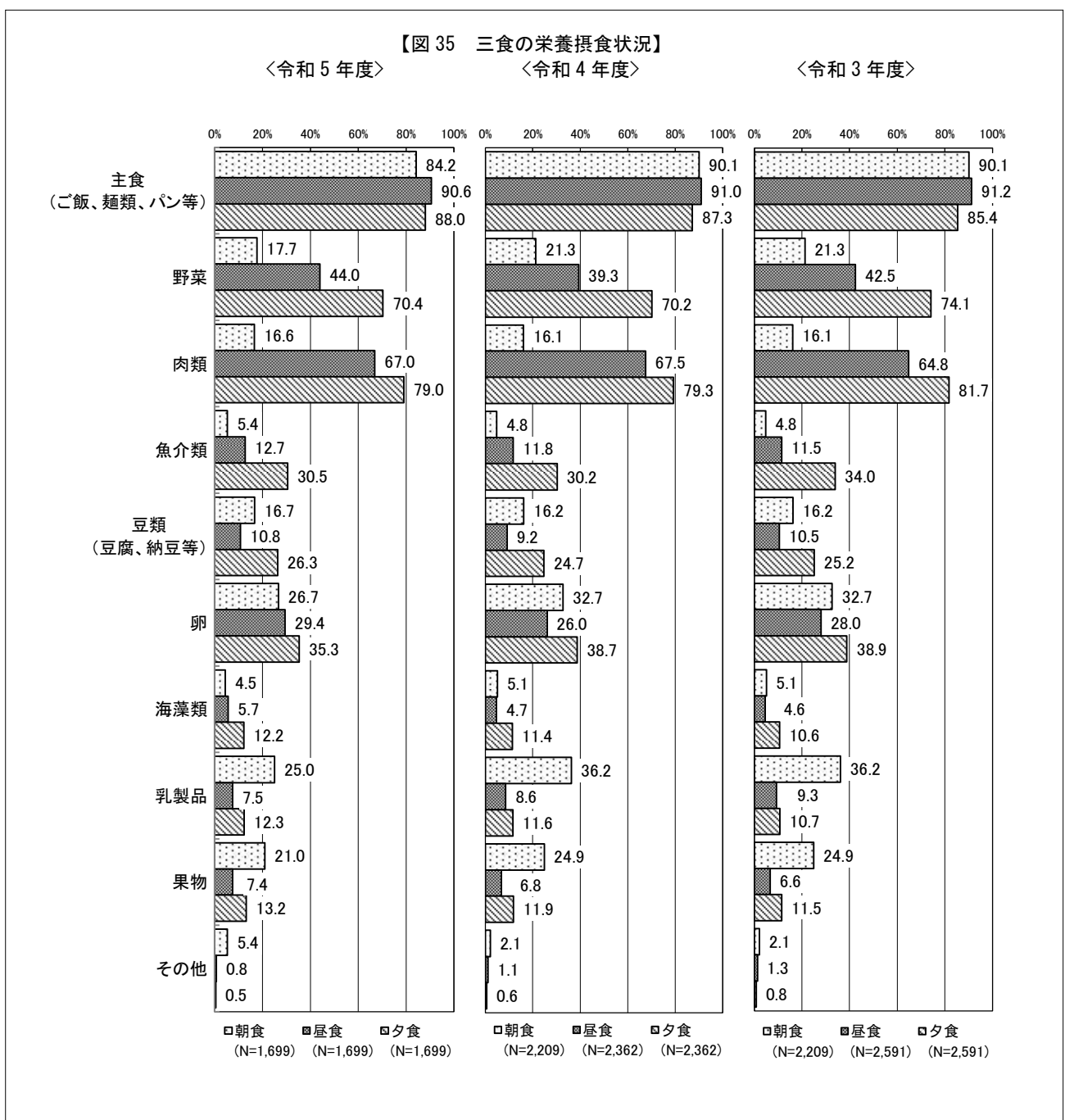
問 35. 朝食の食事内容（上位 3 つ）としては「主食（ご飯、麺類、パン等）」が 84.2%、「卵」が 26.7%、「乳製品」が 25.0%となっている。

昼食の食事内容（上位 3 つ）としては「主食（ご飯、麺類、パン等）」が 90.6%、「肉類」が 67.0%、「野菜」が 44.0%となっている。

夕食の食事内容（上位 3 つ）としては「主食（ご飯、麺類、パン等）」が 88.0%、「肉類」が 79.0%、「野菜」が 70.4%となっている。

年度別でみると、夕食では「卵」の割合が年々減少している。＜図 35＞

■ 問 35. 三食の栄養摂食状況（過年度調査）



【結果概要(問 36)】

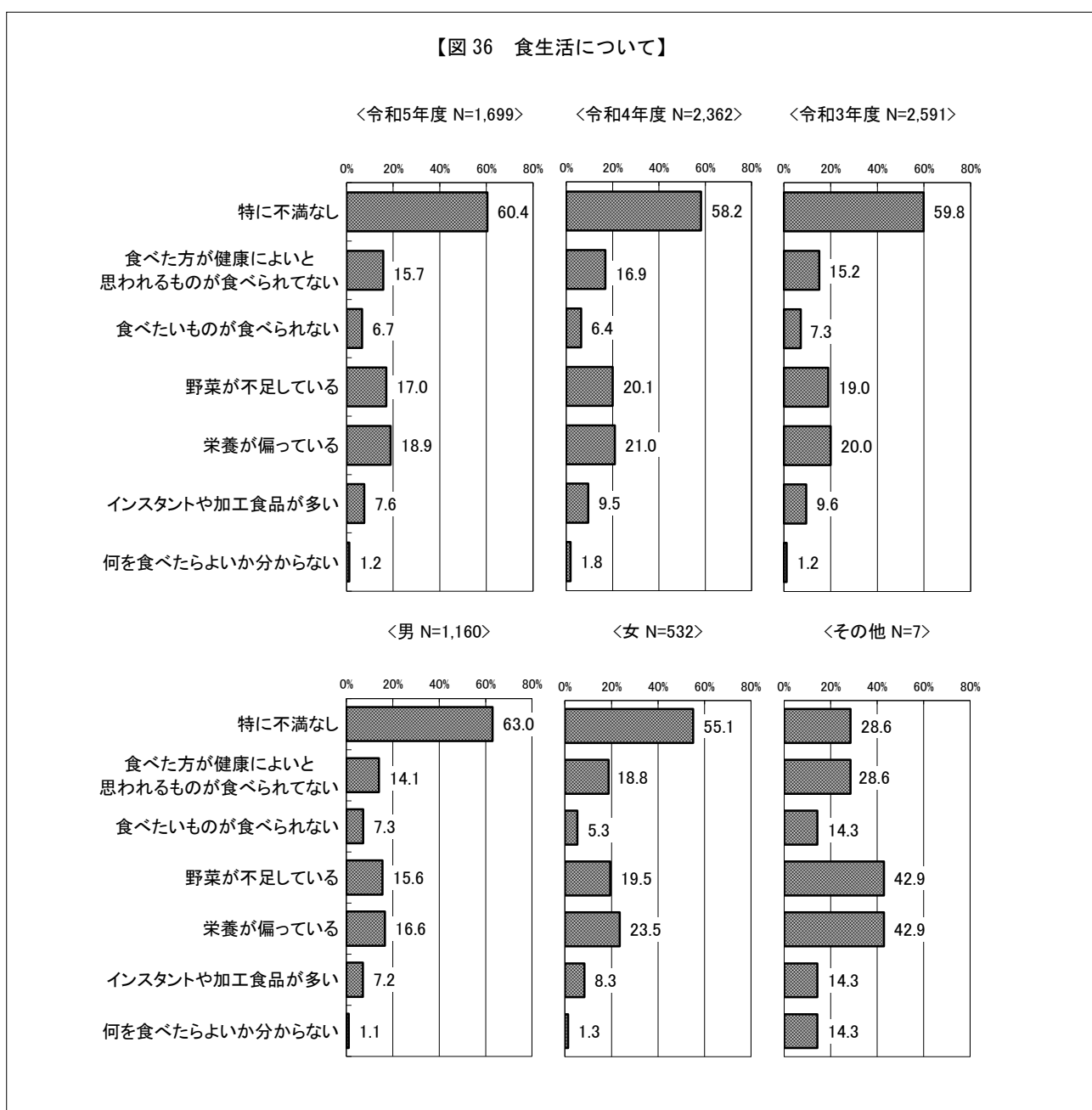
問 36. 食生活への満足度としては、「特に不満なし」が 60.4%で最も多い。不満内容としては、「栄養が偏っている」が 18.9%、「野菜が不足している」が 17.0%、「食べた方が健康によいと思われるものが食べられてない」が 15.7%となっている。

年度別でみると、「特に不満なし」はいずれの年度でも約 6 割を占めている。

性別でみると、女子学生は男子学生に比べると、「栄養が偏っている」は 6.9 ポイント、「食べた方が健康によいと思われるものが食べられていない」は 4.7 ポイント多くなっている。

< 図 36 >

■ 問 36. 食生活について（過年度調査・性別）



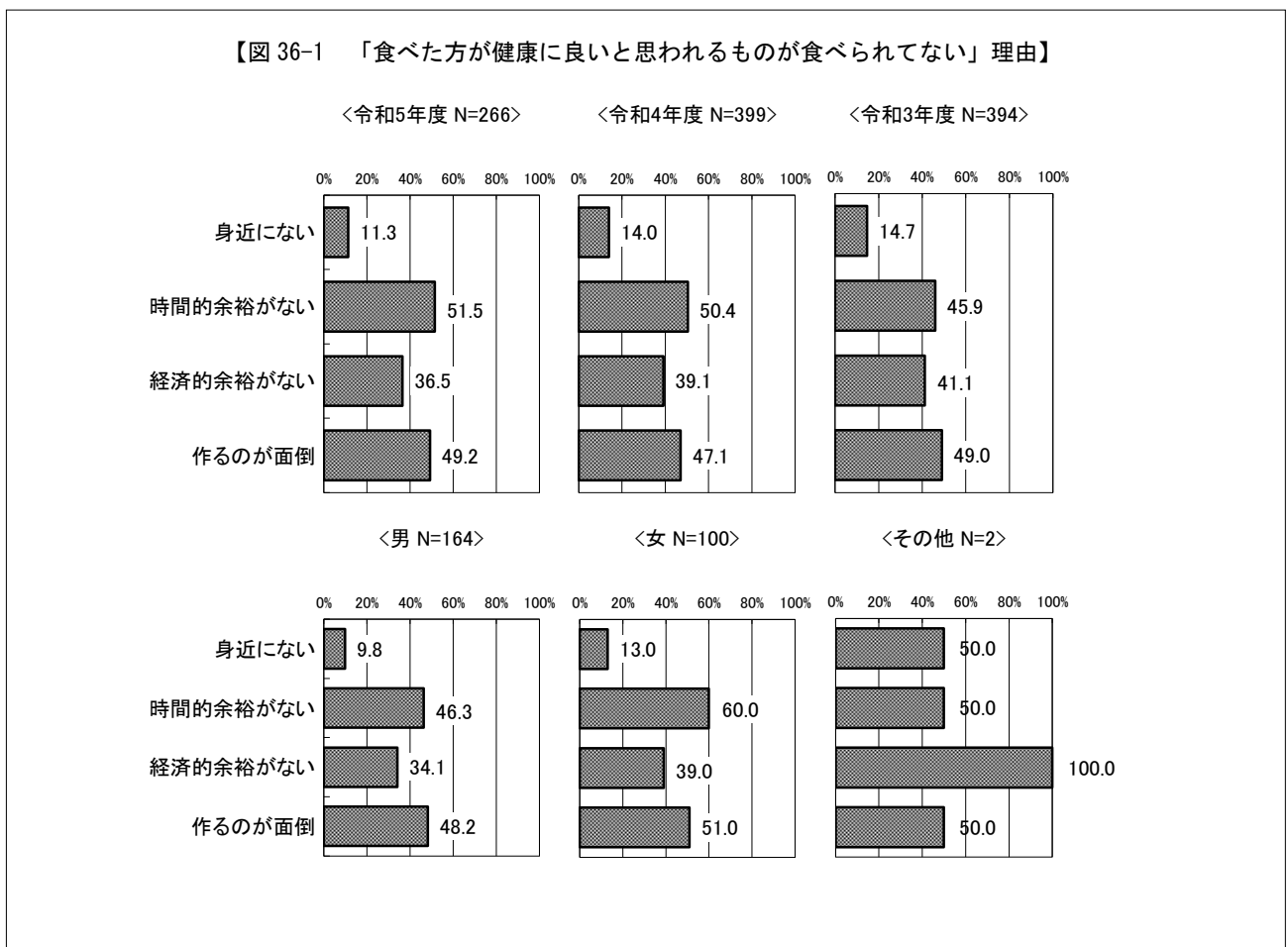
【結果概要(問 36-1)】

問 36-1. 「食べた方が健康に良いと思われるものが食べられてない」理由としては、「時間的余裕がない」が51.5%と最も多く、次に「作るのが面倒」の49.2%となっている。

年度別でみると、「経済的余裕がない」は年々減少しているが、「時間的余裕がない」は年々増加している。

性別でみると、男子学生では「作るのが面倒」、女子学生では「時間的余裕がない」が最も多くなっている。<図 36-1>

■問 36-1. 「食べた方が健康に良いと思われるものが食べられてない」理由（過年度調査・性別）



【結果概要(問 37・問 37-1)】

問 37. 100 円朝食（100 円サンドウィッチ、100 円スムージー、100 円スープなど）の利用については、「ときどき利用している」が 43.5%、「たまに利用している」が 26.5%、「ほぼ毎日利用している」が 16.5%で、これらを合わせた「利用したことがある」が 86.5%である。

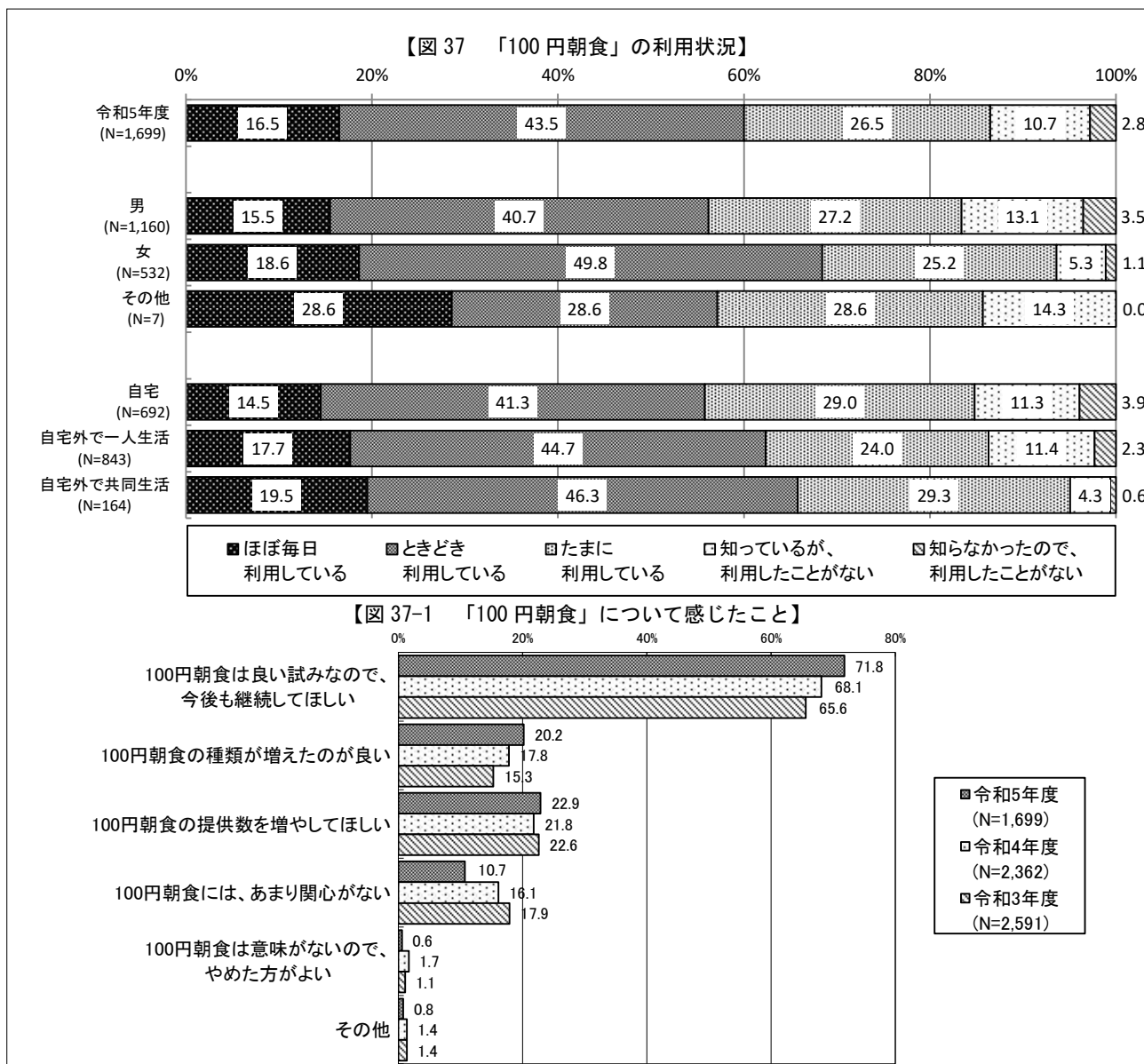
性別でみると、「利用したことがある」は男子学生が 83.4%、女子学生が 93.6%で、女子学生が 10.2 ポイント多くなっている。

居住形態別でみると、「利用したことがある」は「自宅外で共同生活」が 95.1%と最も多くなっている。<図 37>

問 37-1. 100 円朝食について感じたことは、「100 円朝食は良い試みなので、今後も継続してほしい」が 71.8%で最も多く、次に「100 円朝食の提供数を増やしてほしい」が 22.9%、「100 円朝食の種類が増えたのが良い」が 20.2%となっている。<図 37-1>

■問 37. 「100 円朝食」の利用状況（性別・居住形態別）

■問 37-1. 「100 円朝食」について感じたこと（過年度調査）



【結果概要(問 38)】

問 38. 大学で仲良くしている友人と知り合ったきっかけについては、「大学 1 年生時の授業」が 63.8%と最も多く、次に「大学のクラブ・同好会」が 50.3%、「大学 2 年生時の授業」が 25.7%となっている。〈図 38-A〉

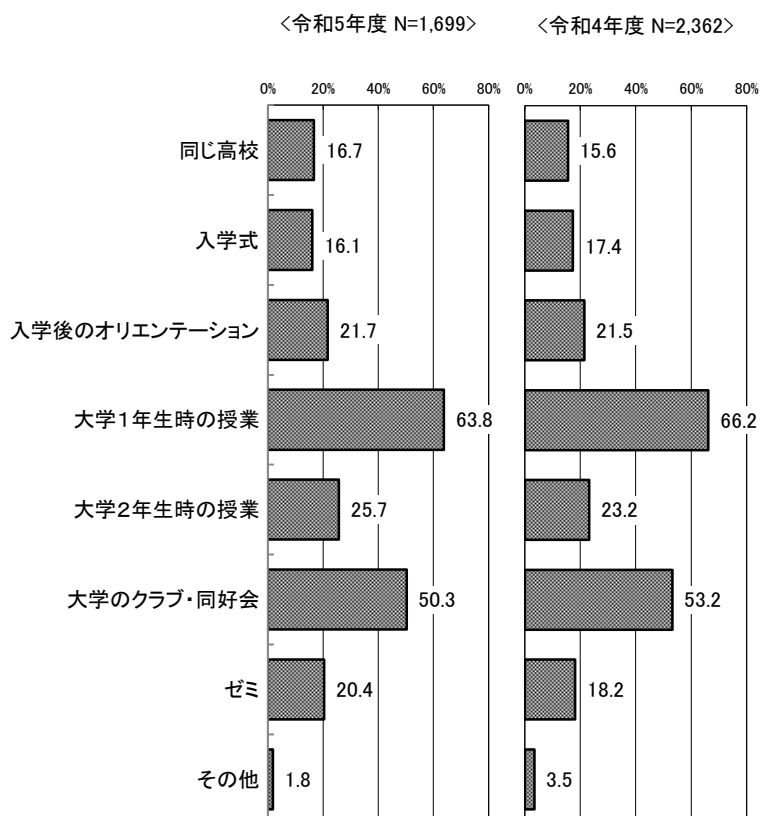
所属学部・学科別では、「大学 1 年生時の授業」については教育学部教育学科（1 年）の 80.0%が最も多くなっており、「大学のクラブ・同好会」については体育学部スポーツ教育学科の 56.6%が最も多くなっている。〈図 38-B〉

年次別でみると、「大学のクラブ・同好会」は年次が上がるにつれて割合は多くなり、1 年次では 39.5%であったが、4 年次では 57.1%まで上がっている。

性別でみると、「大学のクラブ・同好会」では男子学生が 49.8%、女子学生が 51.7%、「大学 1 年生時の授業」では男子学生が 62.2%、女子学生が 67.3%で、女子学生が多くなっている。〈図 38-C〉

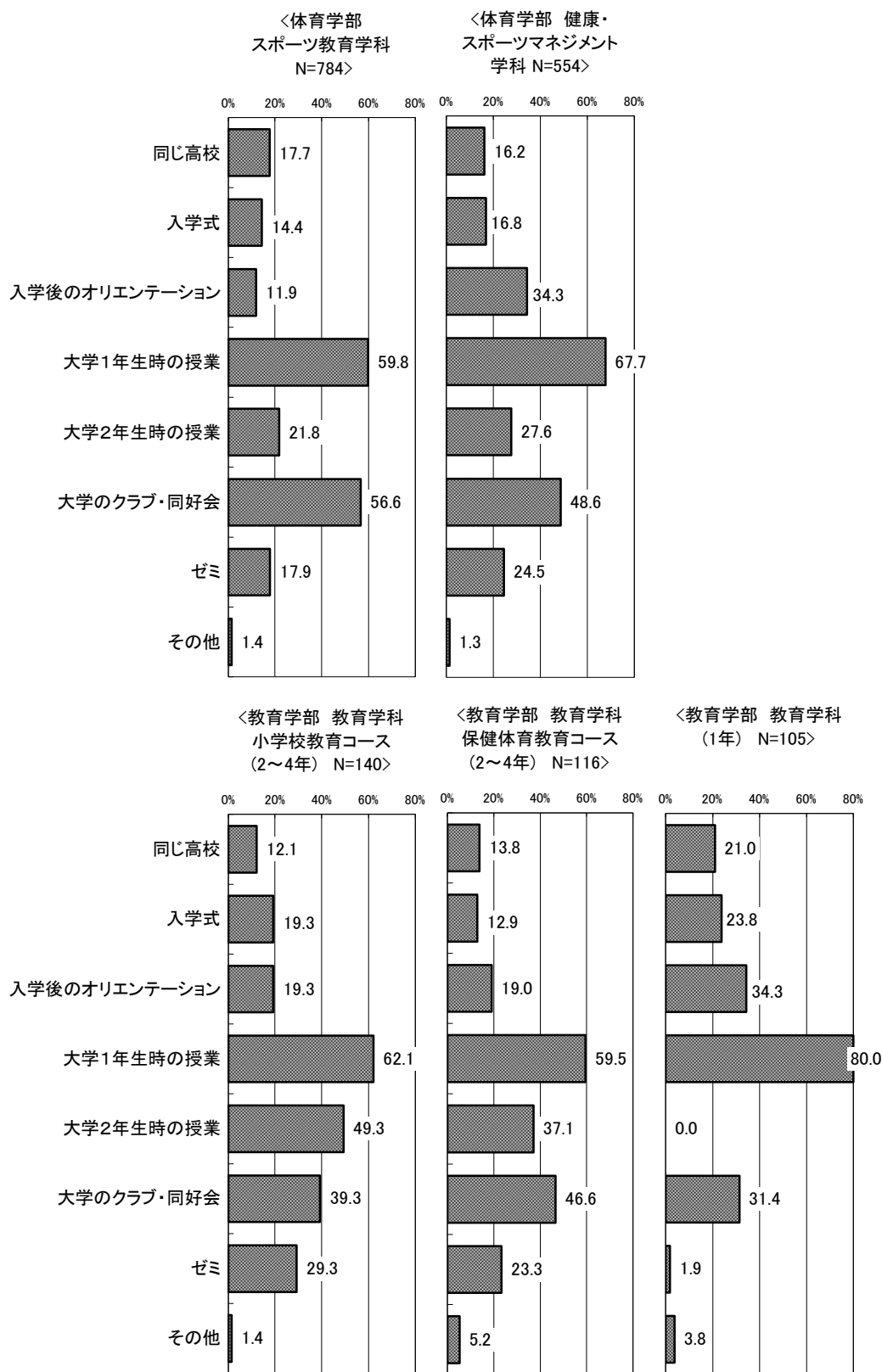
■問 38. 大学で仲良くしている友人と知り合ったきっかけ

【図 38-A 大学で仲良くしている友人と知り合ったきっかけ】



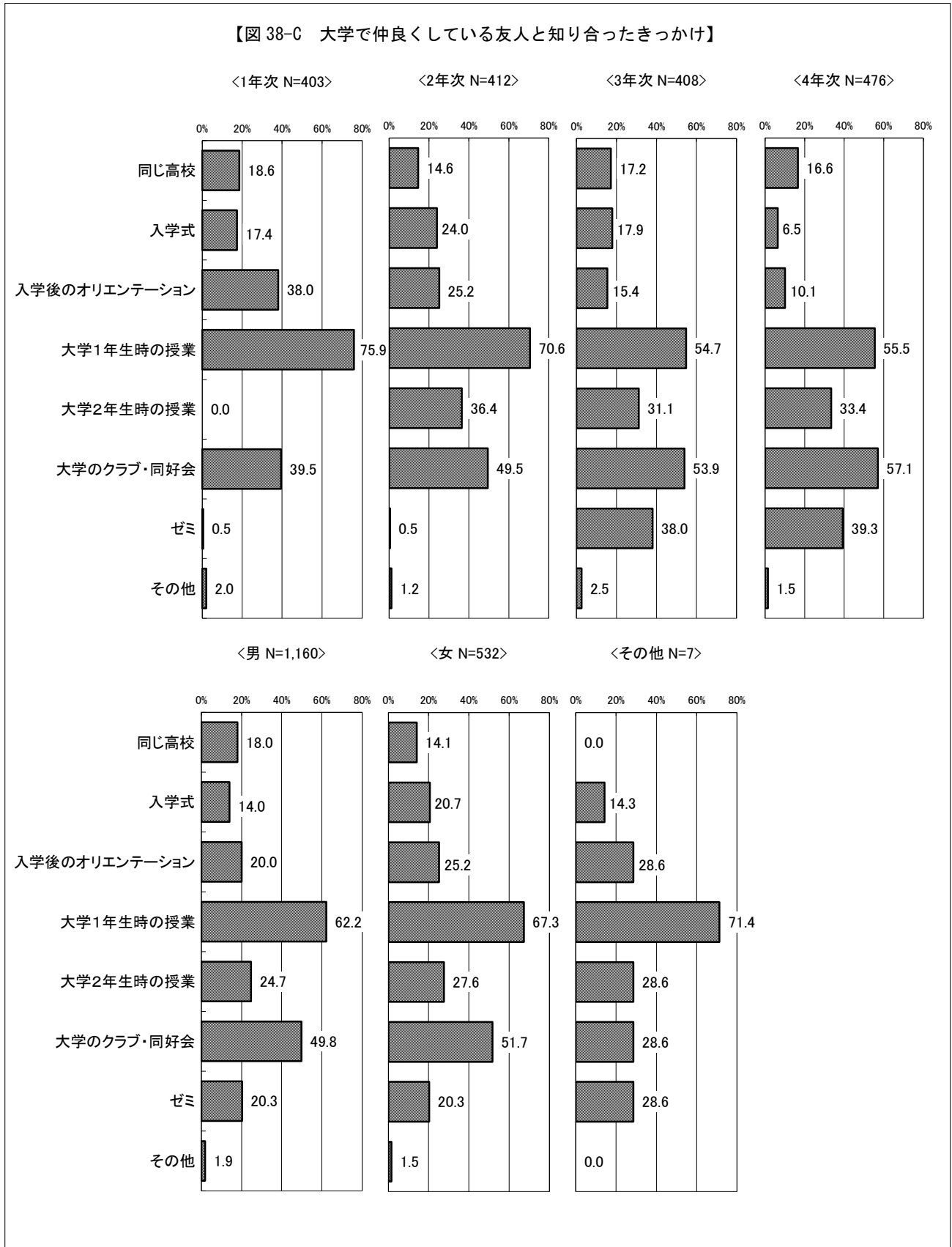
■問 38. 大学で仲良くしている友人と知り合ったきっかけ（学科別）

【図 38-B 大学で仲良くしている友人と知り合ったきっかけ】



■問 38. 大学で仲良くしている友人と知り合ったきっかけ（年次別・性別）

【図 38-C 大学で仲良くしている友人と知り合ったきっかけ】



6. 不安や悩みについて

【結果概要(問 39)】

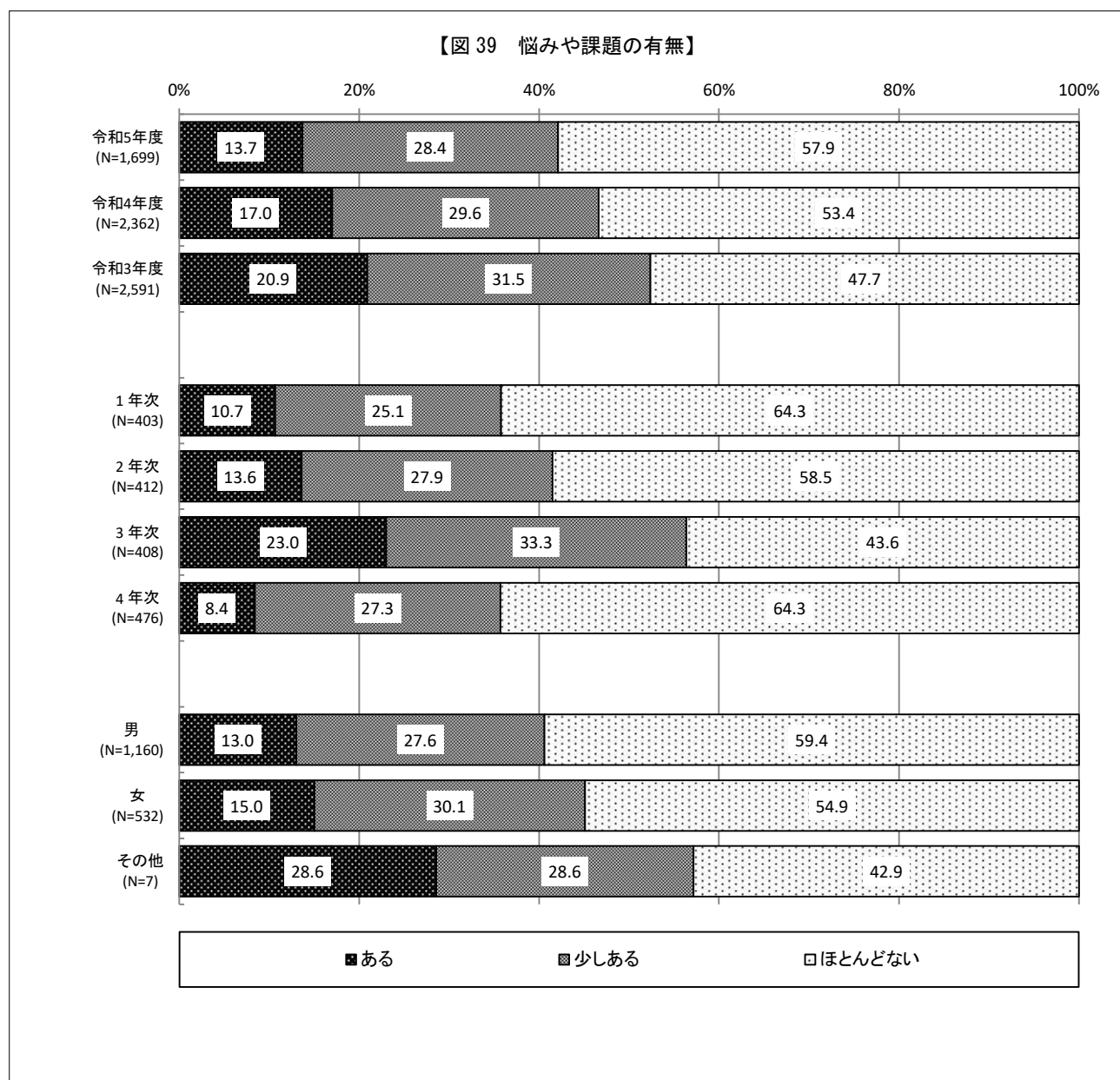
問 39. 現在、悩みや課題はあるかの質問に対しては、「ある」が 13.7%で、「少しある」の 28.4%を合わせると 42.1%となっており、学生全体の約 4 割強が何らかの悩みや課題があると回答している。

年度別でみると、何らかの悩みや課題がある学生の割合は年々減少しているが、依然として 4 割を超えている。

年次別でみると、3 年次では 5 割以上が何らかの悩みや課題があると回答している。

性別でみると、何らかの悩みや課題があると回答した割合は男子学生が 40.6%、女子学生が 45.1%で女子学生の方が 4.5 ポイント多くなっている。<図 39>

■ 問 39. 悩みや課題の有無 (過年度調査・年次別・性別)



【結果概要(問 40)】

問 40. 悩みや課題の具体的な内容としては、「就職・進路など」が 43.5%と最も多くなっており、次に「学業」が 29.6%、「悩み・課題なし」が 26.8%となっている。

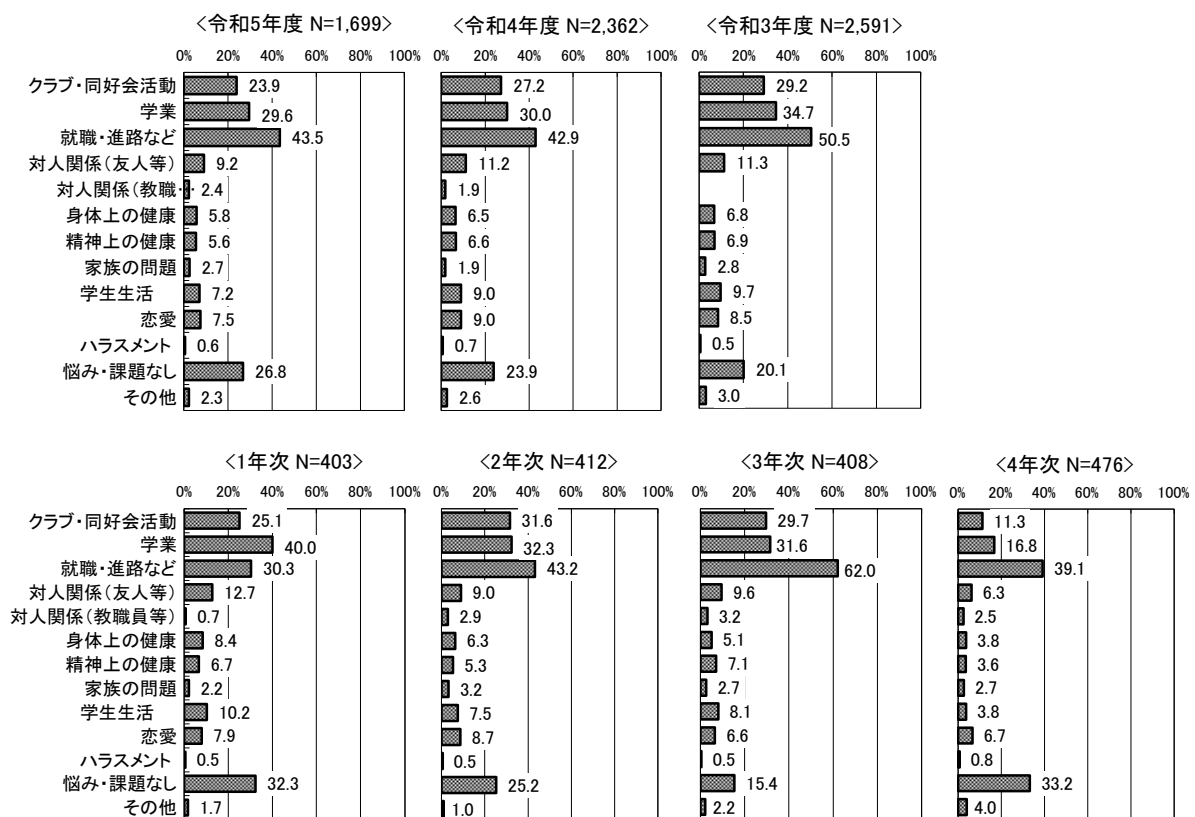
年度別でみると、「クラブ・同好会活動」が前回調査より 3.3 ポイント減少している。

年次別でみると、1年次では「学業」が 40.0%と最も多く、2年次以上になると「就職・進路など」が最も多くなり、3年次では 62.0%と 6 割を超えている。<図 40-A>

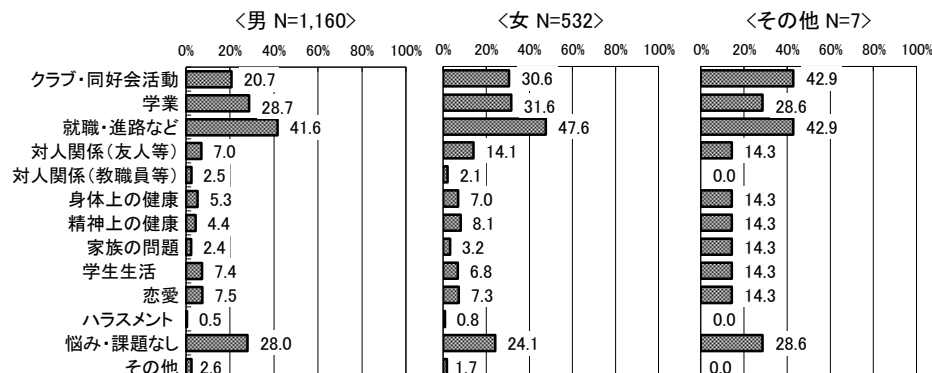
性別でみると、「就職・進路など」では男子学生が 41.6%、女子学生が 47.6%で女子学生が 6 ポイント多くなっている。<図 40-B>

■問 40. 悩みや課題の具体的な内容（過年度調査・年次別・性別）

【図 40-A 悩みや課題の具体的な内容】



【図 40-B 悩みや課題の具体的な内容】



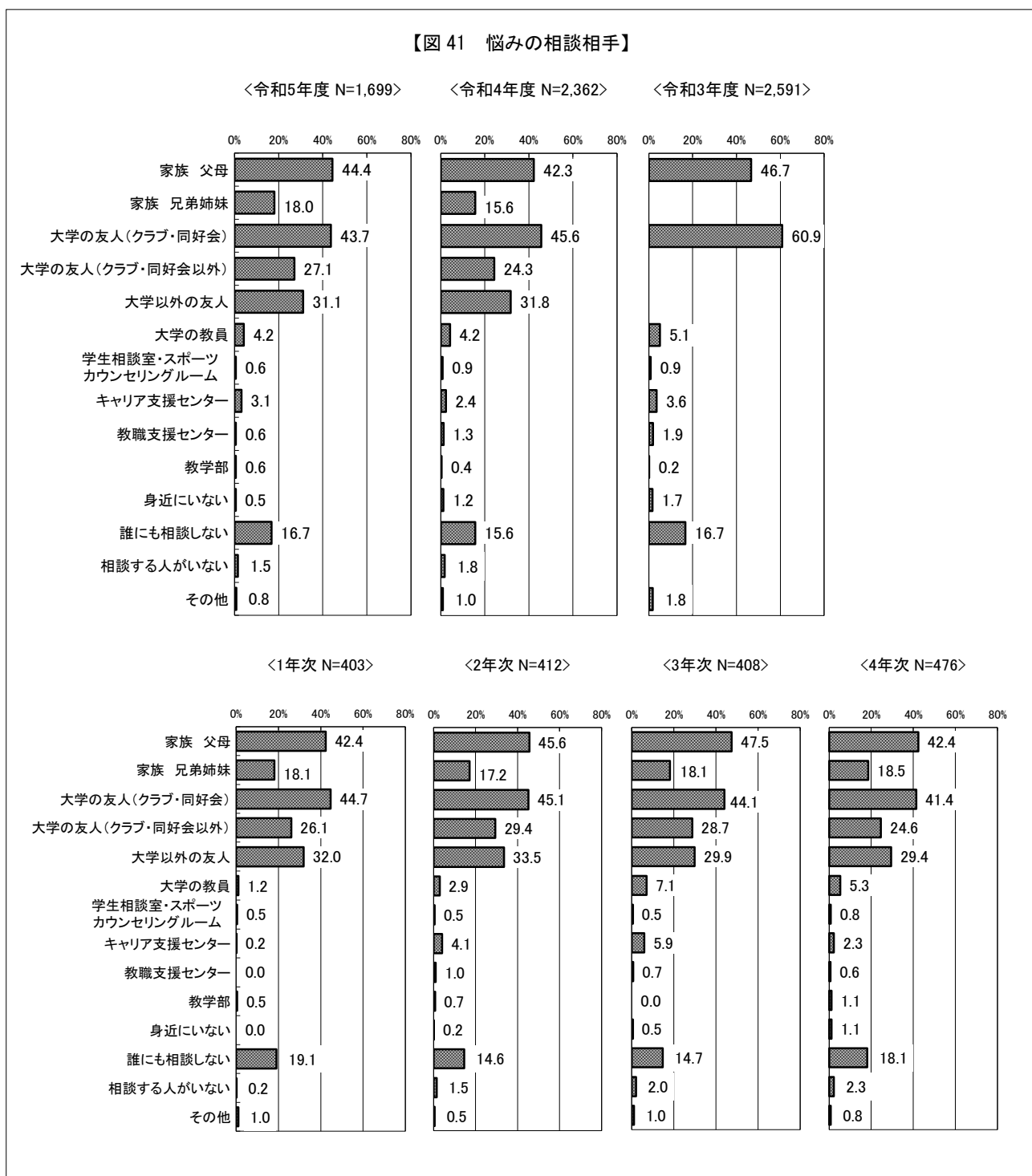
【結果概要(問 41)】

問 41. 悩みの相談相手は、「家族 父母」が 44.4%で最も多く、次に「大学の友人(クラブ・同好会)」が 43.7%、「大学以外の友人」が 31.1%となっている。大学担当部署への相談はいずれも数%と少ない。

年度別でみると、「誰にも相談しない」はすべての年度で 15.0%を超えている。

年次別でみると、3年次の「キャリア支援センター」と「大学の教員」の割合が、他の年次と比べてやや多くなっている。<図 41>

■問 41. 悩みの相談相手 (過年度調査・年次別)



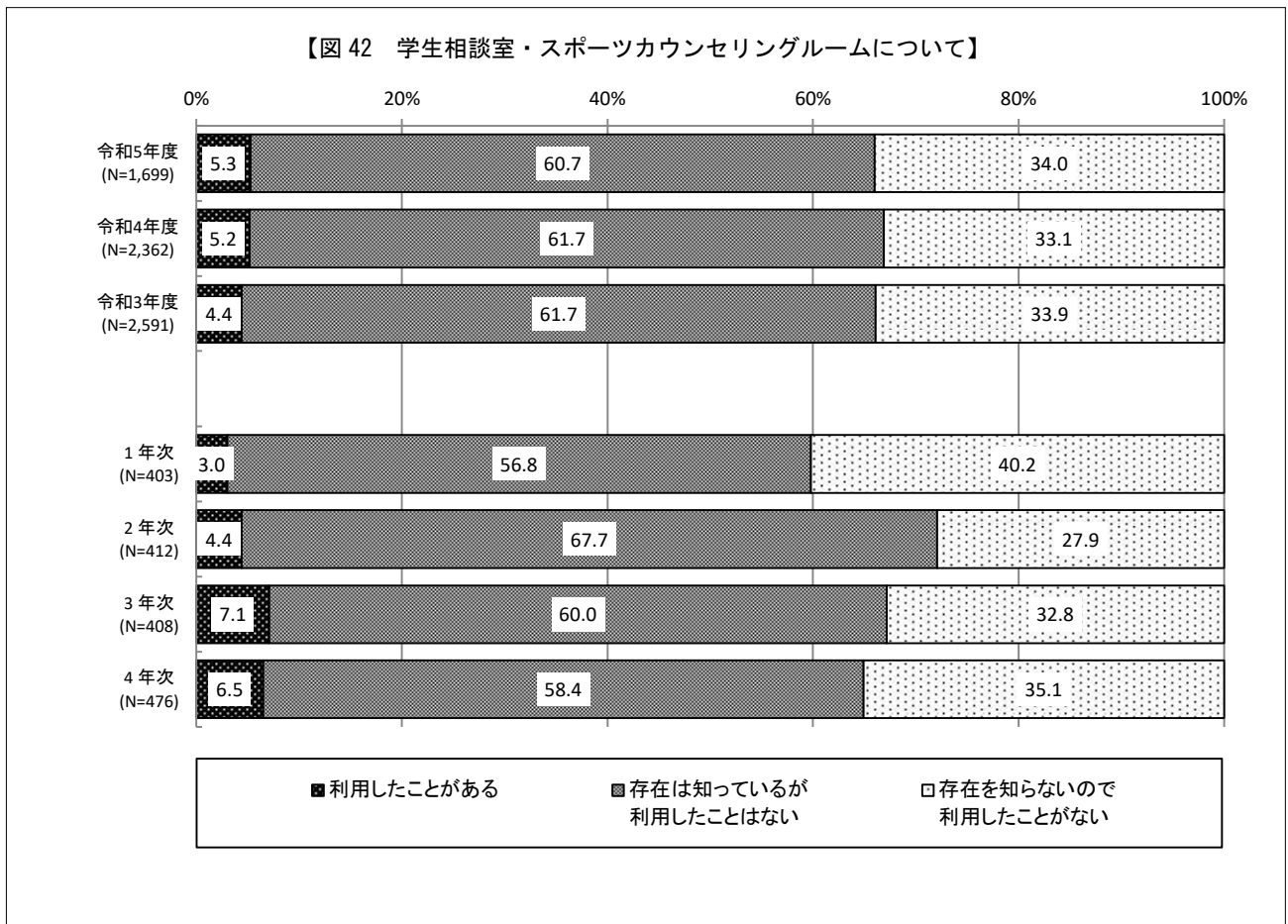
【結果概要(問 42)】

問 42. 学生相談室・スポーツカウンセリングルームの利用状況としては、「存在は知っているが利用したことはない」が 60.7%で、「利用したことがある」は 5.3%にとどまっている。また、34.0%の学生が「存在を知らないので利用したことがない」と回答している。

年度別でみると、どの年度でも「存在は知っているが利用したことはない」は 6 割を超えている。また、「存在を知らないので利用したことがない」もどの年度でも 3 割を超えており、これらを合わせると「利用したことがない」学生が 9 割を超えている。

年次別でみると、「利用したことがある」は 3 年次で 7.1%と最も多く、次に 4 年次が 6.5%、2 年次が 4.4%、1 年次が 3.0%となっている。<図 42>

■問 42. 学生相談室・スポーツカウンセリングルームについて（過年度調査・年次別）



7. マナー等について

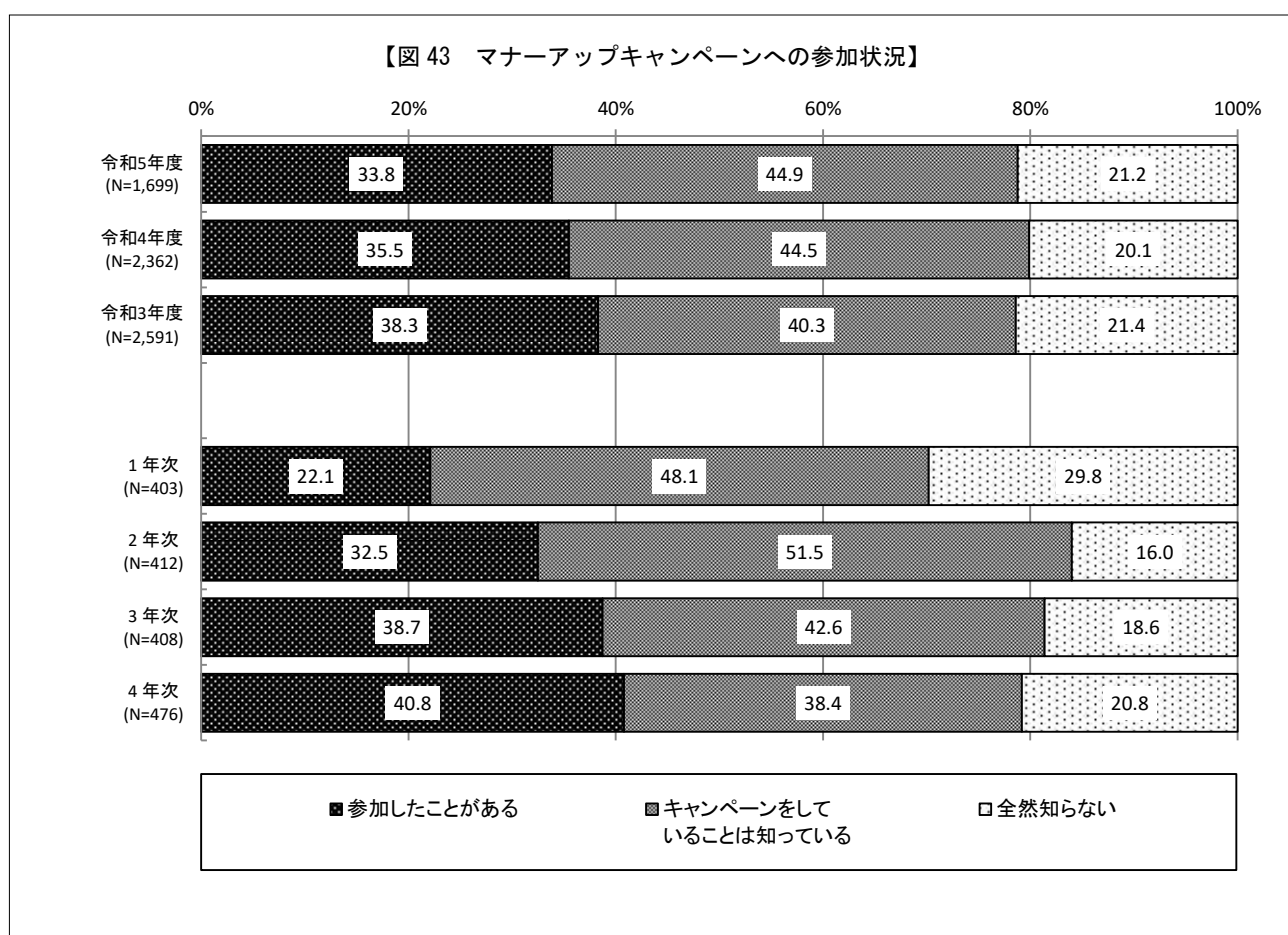
【結果概要(問 43)】

問 43. マナーアップキャンペーンについては、「キャンペーンをしていることは知っている」が 44.9%と最も多く、次に「参加したことがある」が 33.8%、「全然知らない」が 21.2%となっている。

年度別でみると、「参加したことがある」は前々回調査では 38.3%、前回調査では 35.5%、今回調査では 33.8%と毎年微減している。

年次別でみると、「参加したことがある」は 1 年次が 22.1%に対して、4 年次では 40.8%と最も多くなっている。<図 43>

■問 43. マナーアップキャンペーンへの参加状況（過年度調査・年次別）



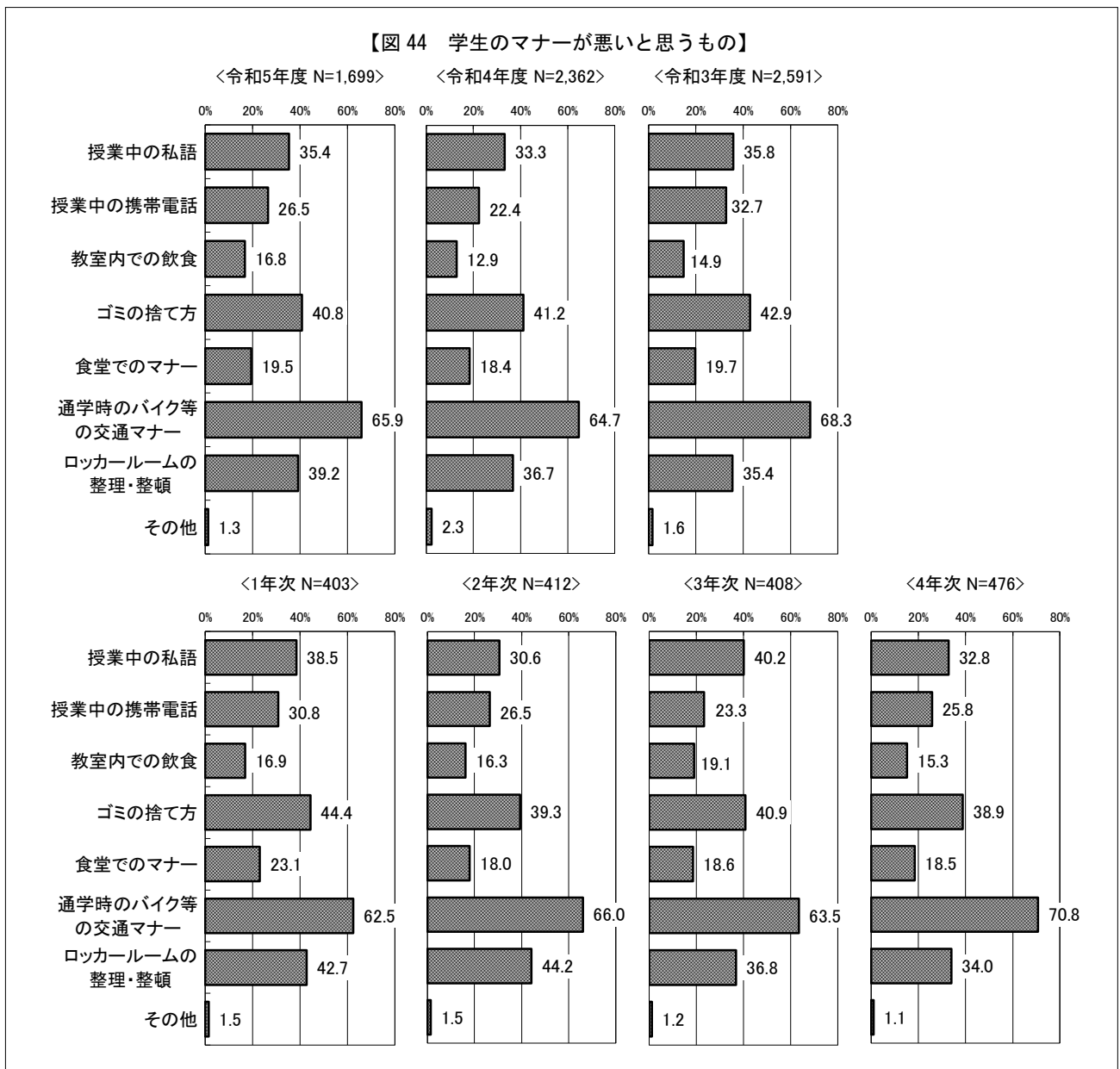
【結果概要(問 44)】

問 44. 学生のマナーが悪いと思うものとしては、「通学時のバイク等の交通マナー」が 65.9%と最も多く、次に「ゴミの捨て方」が 40.8%、「ロッカールームの整理・整頓」が 39.2%、「授業中の私語」が 35.4%、「授業中の携帯電話」が 26.5%と、以上がワースト 5 である。

年度別でみると、ワースト 5 の順位は前回調査とは変更なし。前々回調査のワースト 5 の順位とは相違しており、「ロッカールームの整理・整頓」と「授業中の私語」の順位が入れ替わっている。

年次別でみると、「通学時のバイク等の交通マナー」は各年次ともワースト 1 となっており、4 年次では 70.8%で最も多くなっている。<図 44>

■問 44. 学生のマナーが悪いと思うもの（過年度調査・年次別）



【結果概要(問 45)】

問 45. 学内での被害経験としては何らかの被害を受けたことがある学生は全体の 20.2%で、その内訳としては「財布・現金等の盗難被害」が 9.0%で最も多く、次に「かばん、服、靴などの盗難被害」が 8.8%、「自動車・バイク・自転車の盗難被害」が 2.5%となっている。

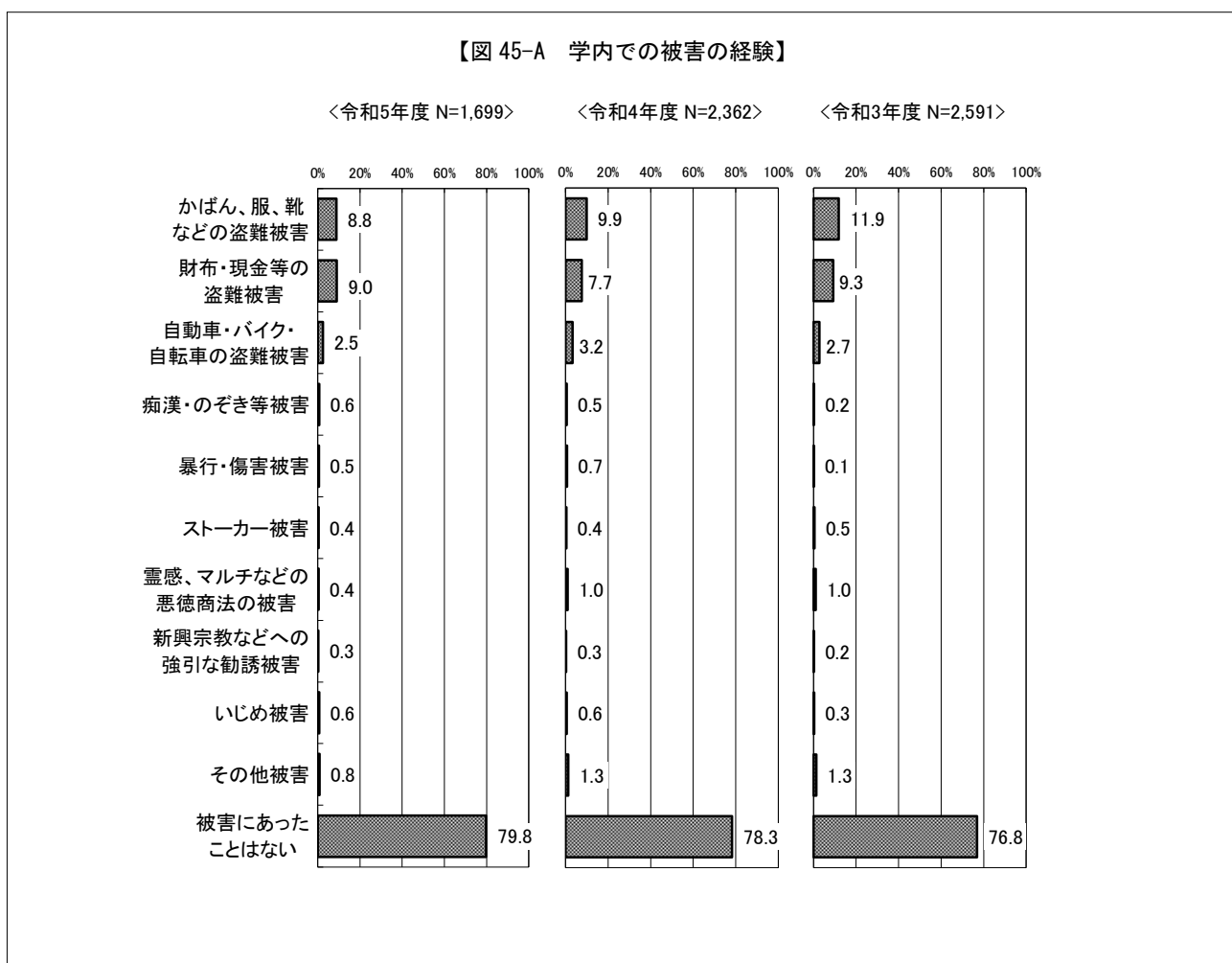
年度別でみると、「財布・現金等の盗難被害」が前回調査、前々回調査では 2 番目に多かったが、今回調査では最も多くなっている。<図 45-A>

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科（1 年）は「被害にあったことはない」が 94.3%で他の学部・学科と比べると多くなっている。<図 45-B>

年次別でみると、「かばん、服、靴などの盗難被害」は 3 年次が 10.3%で最も多く、「財布・現金等の盗難被害」は 2 年次が 12.9%で最も多くなっている。<図 45-C>

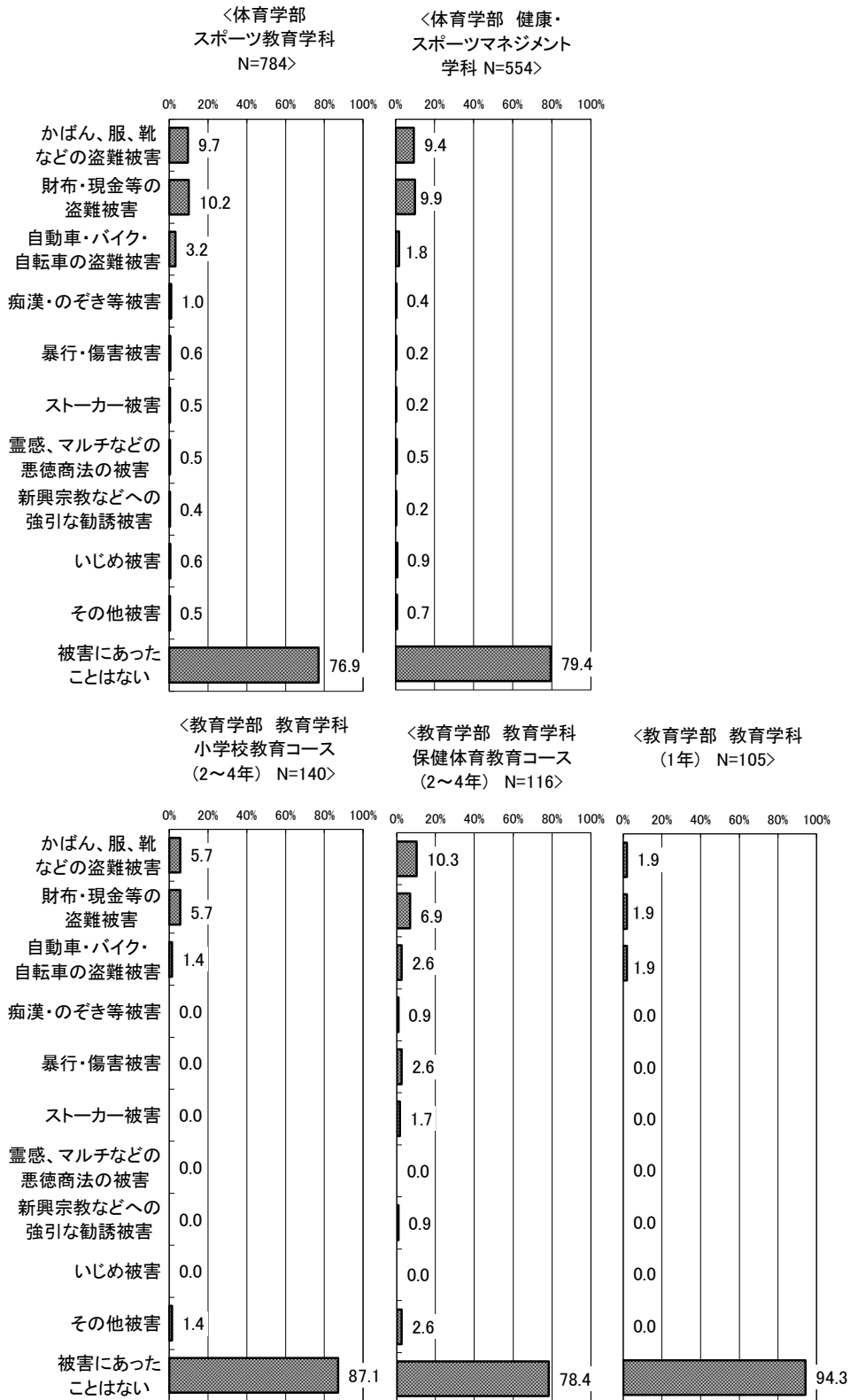
性別でみると、何らかの被害を受けたことがある学生は、男子学生が 24.0%、女子学生が 12.0%で、男子学生が 12 ポイント多くなっている。<図 45-D>

■問 45. 学内での被害の経験（過年度調査）



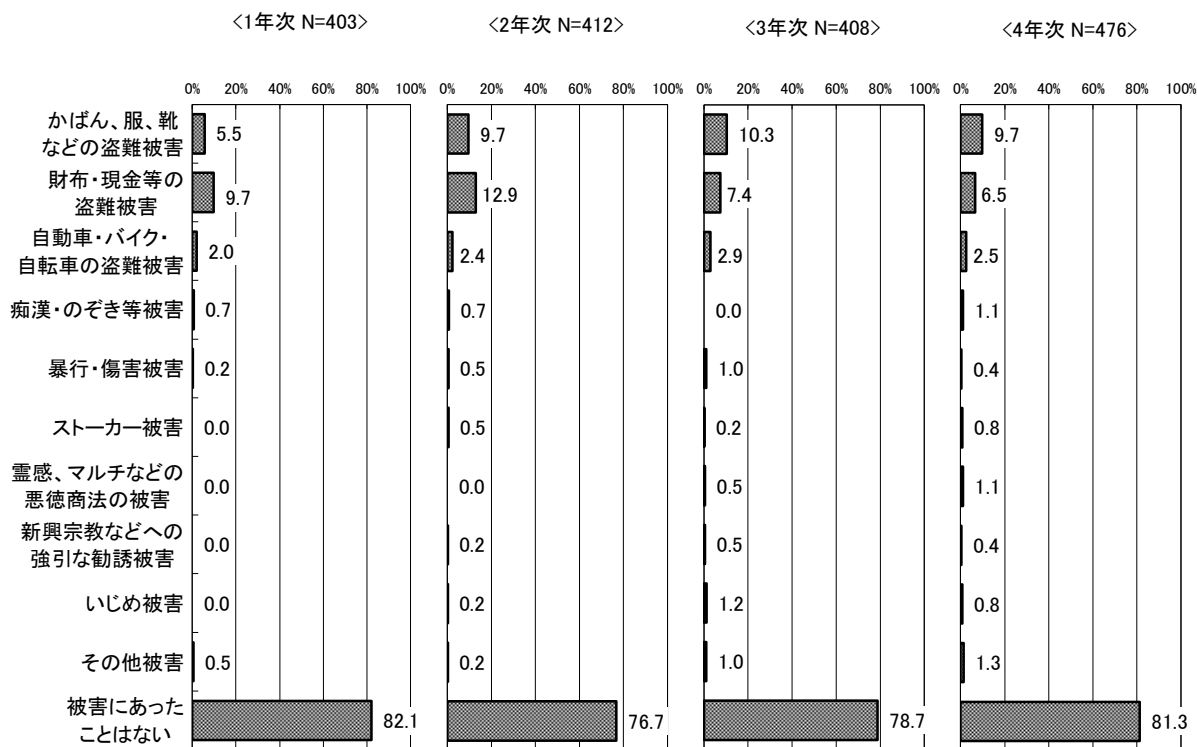
■問 45. 学内での被害の経験（学科別）

【図 45-B 学内での被害の経験】

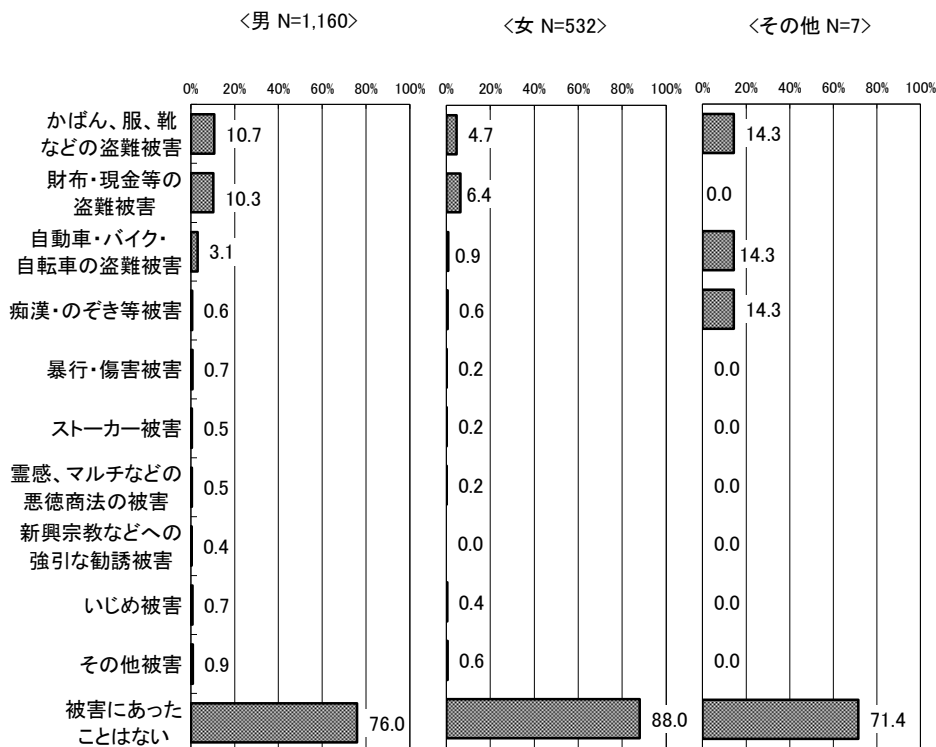


■問 45. 学内での被害の経験（年次別・性別）

【図 45-C 学内での被害の経験】



【図 45-D 学内での被害の経験】



8. 進路と就職について

【結果概要(問 46)】

問 46. 将来の希望職種については、「教員」が 47.5%で最も多く、次に「企業（スポーツ関係）」が 24.1%となっている。

年度別でみると、「教員」は 45.0～50.0%の間を推移している。また「企業（スポーツ関係）」、「警察官」、「生涯スポーツ（フィットネス等）関係」は年度があがるにつれて減少している。

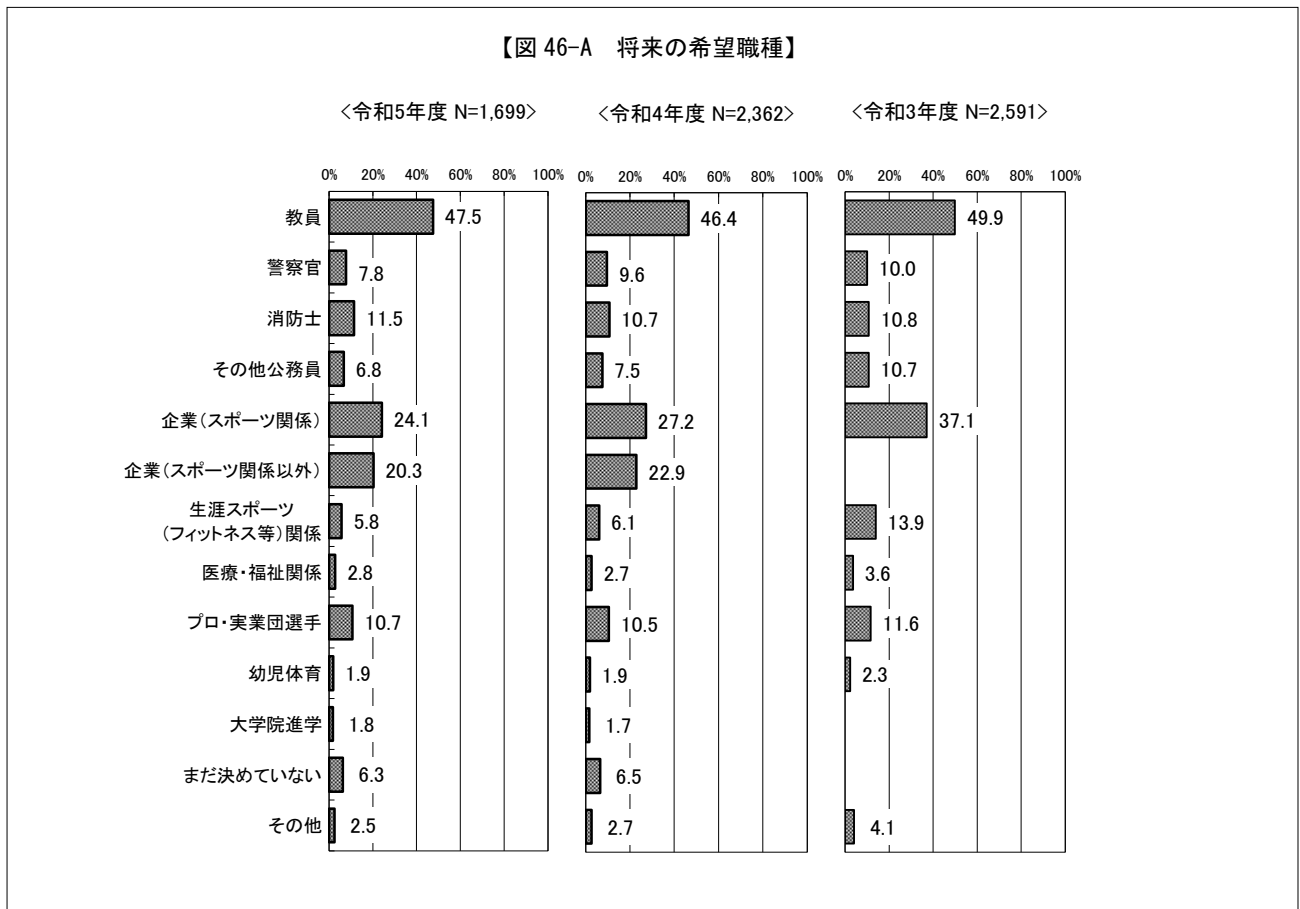
<図 46-A>

所属学部・学科別では、体育学部スポーツ教育学科、教育学部教育学科では、「教員」が最も多く、体育学部健康・スポーツマネジメント学科では「企業（スポーツ関係）」が最も多くなっている。<図 46-B>

年次別でみると、「教員」の希望は 1 年次で 63.5%と最も多くなっているが、年次が上がるにつれて割合は少なくなり、4 年次では 35.9%まで下がっている。<図 46-C>

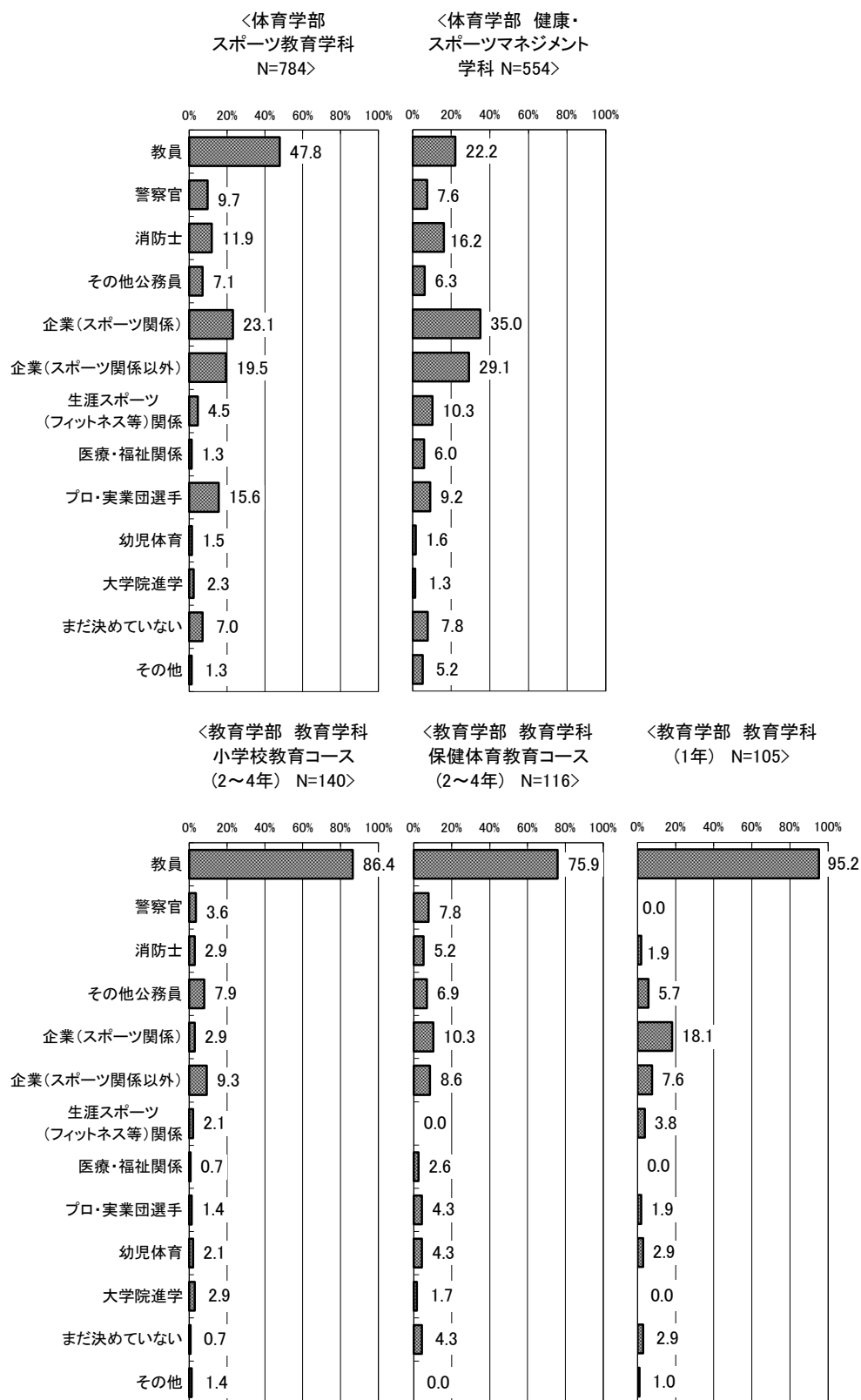
性別でみると、男子学生、女子学生とも「教員」が最も多く、それぞれ 46.4%、50.0%となっている。<図 46-D>

■ 問 46. 将来の希望職種（過年度調査）

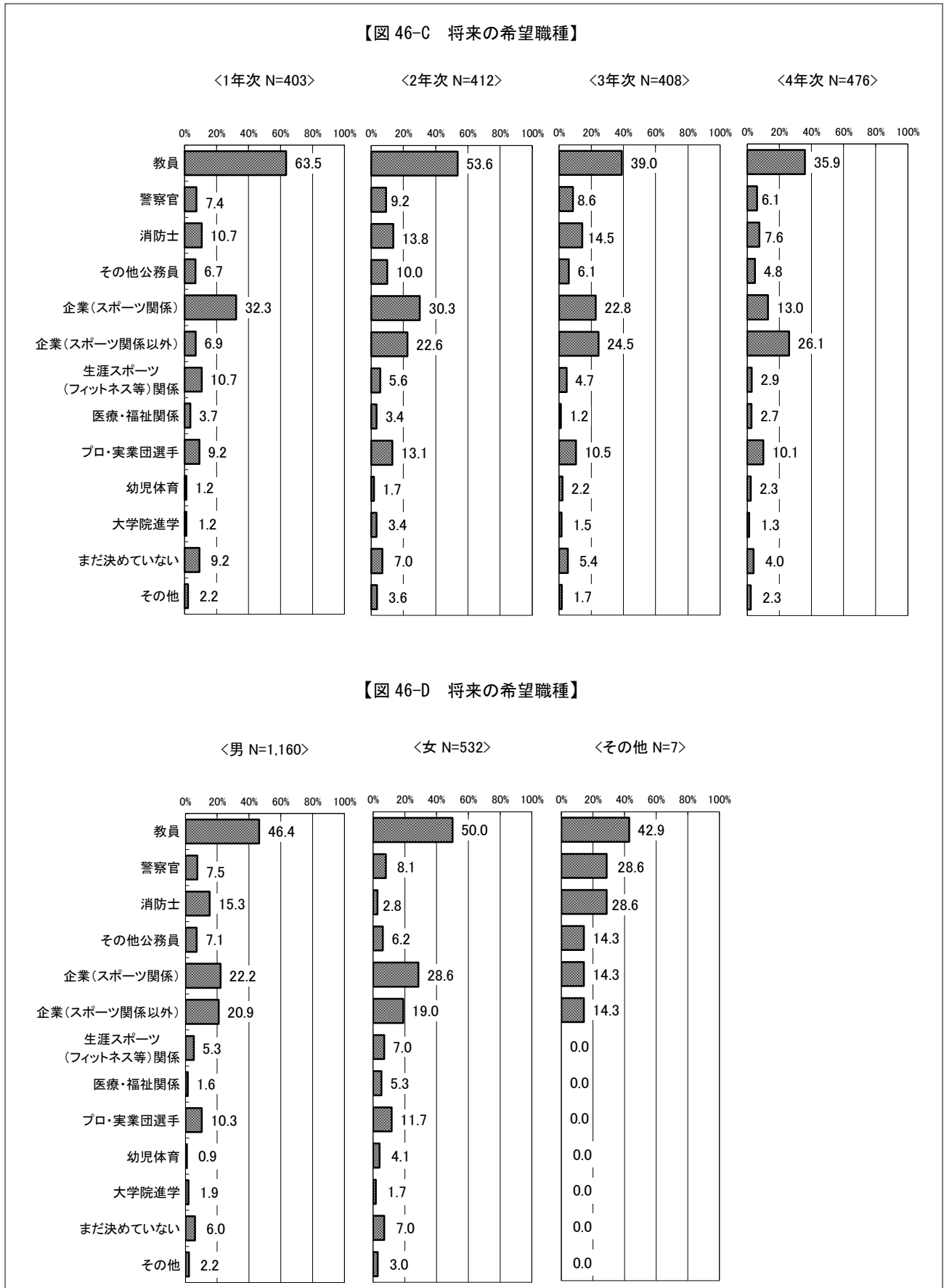


■問 46. 将来の希望職種（学科別）

【図 46-B 将来の希望職種】



■問 46. 将来の希望職種（年次別・性別）



【結果概要(問 47)】

問 47. 進路を考える上での情報入手手段としては、「先輩・知人」が 54.8%と最も多く、次に「インターネット」が 52.4%、「指導教員（ゼミ）」が 32.0%、「家族」が 30.0%、「クラブ・同好会指導教職員」が 27.5%となっている。

年度別でみると、前回調査と比べて、「先輩・知人」が 2.9 ポイント減少しているのに対して、「インターネット」が 3.1 ポイント増加している。＜図 47-A＞

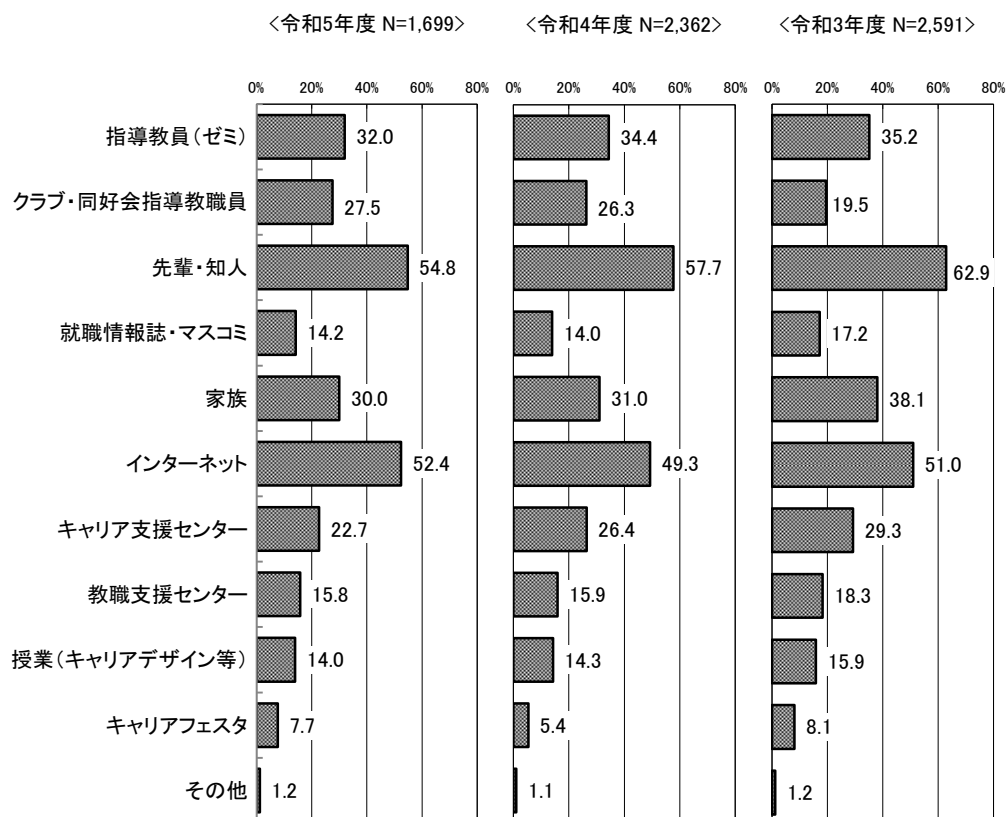
所属学部・学科別では、いずれの学科でも「先輩・知人」と「インターネット」は上位に入っており、教育学部教育学科（1年）では「先輩・知人」が 61.9%、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では「インターネット」が 60.0%となっている。＜図 47-B＞

年次別でみると、1、2年次では「先輩・知人」が最も多く、「インターネット」が続いているのに対して、3、4年次ではその順番が入れ替わっている。＜図 47-C＞

性別でみると、男子学生、女子学生では「先輩・知人」が最も多く、「インターネット」が続いている。＜図 47-D＞

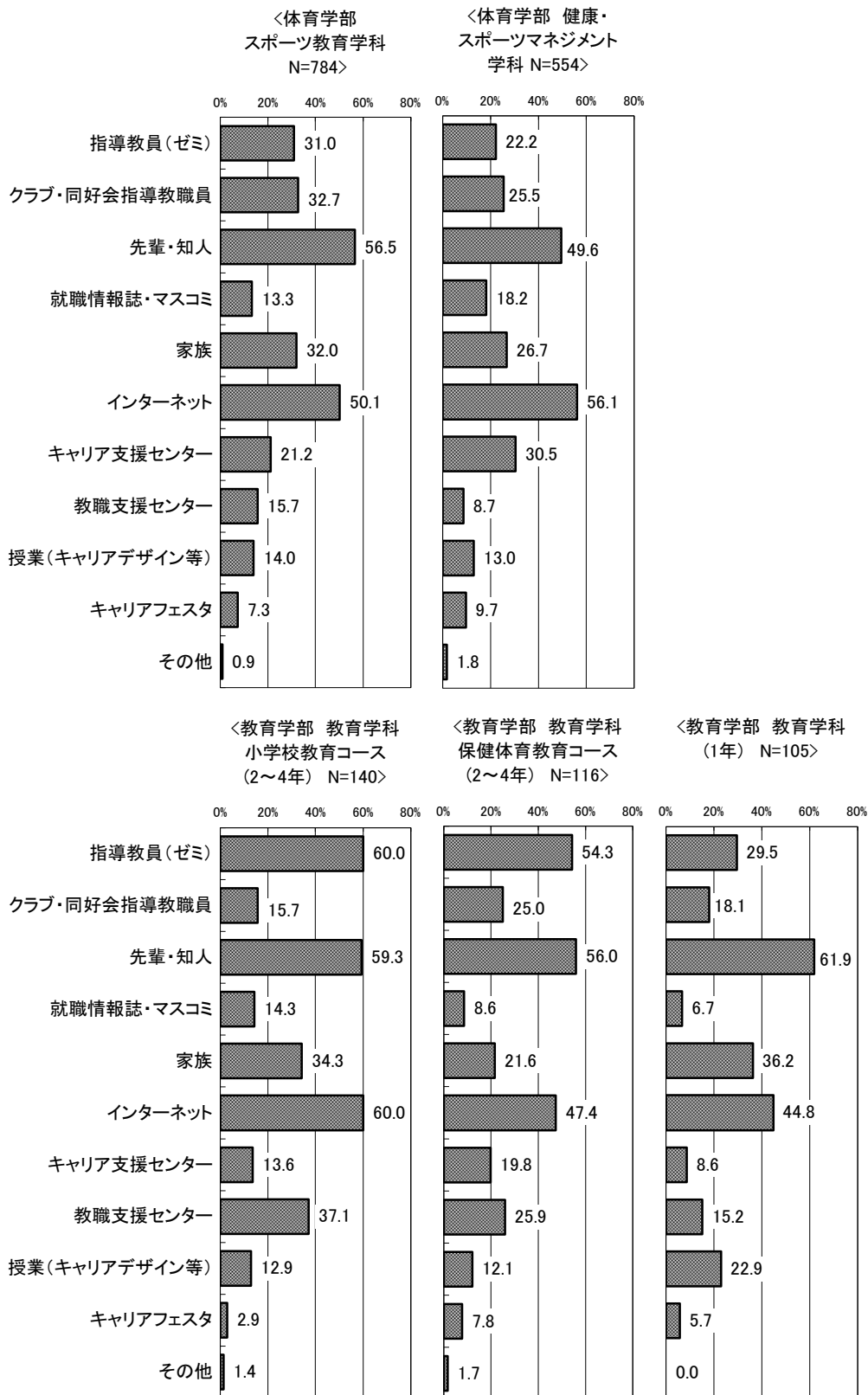
■問 47. 進路を考える上での情報入手手段（過年度調査）

【図 47-A 進路を考える上での情報入手手段】



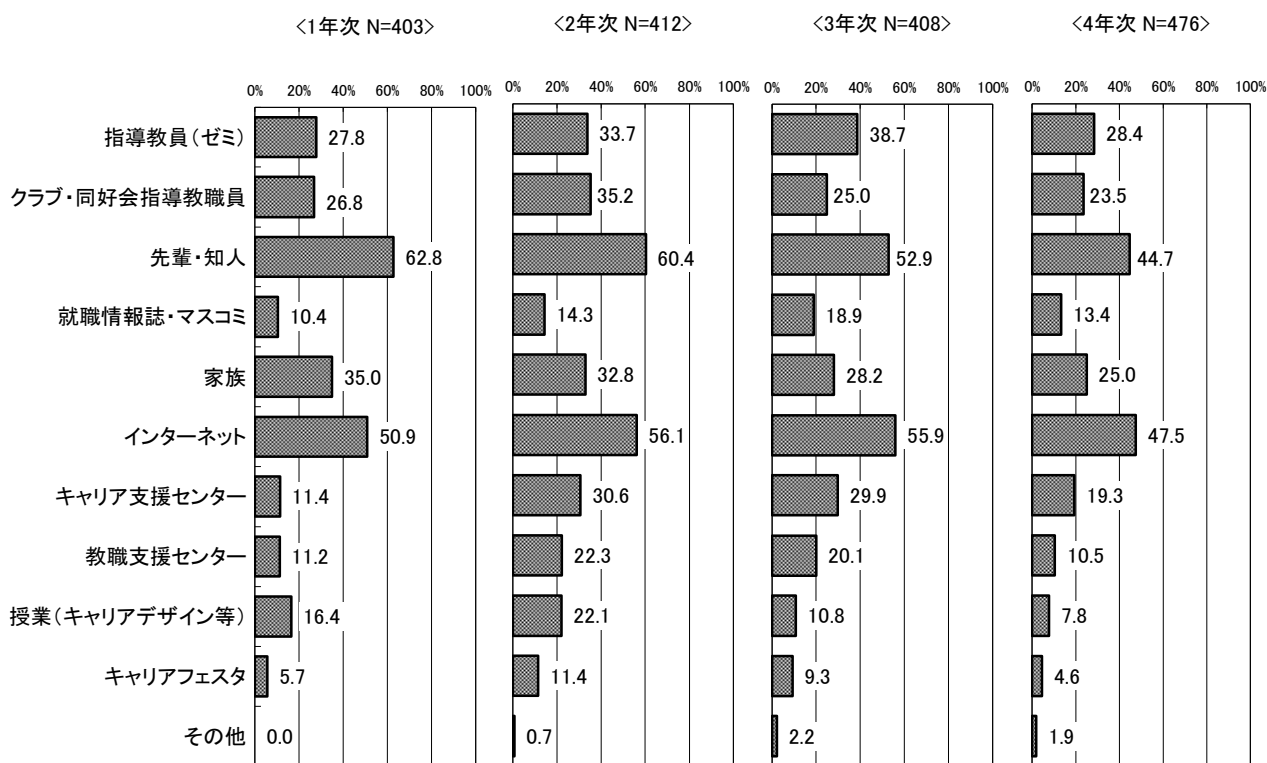
■問 47. 進路を考える上での情報入手手段（学科別）

【図 47-B 進路を考える上での情報入手手段】

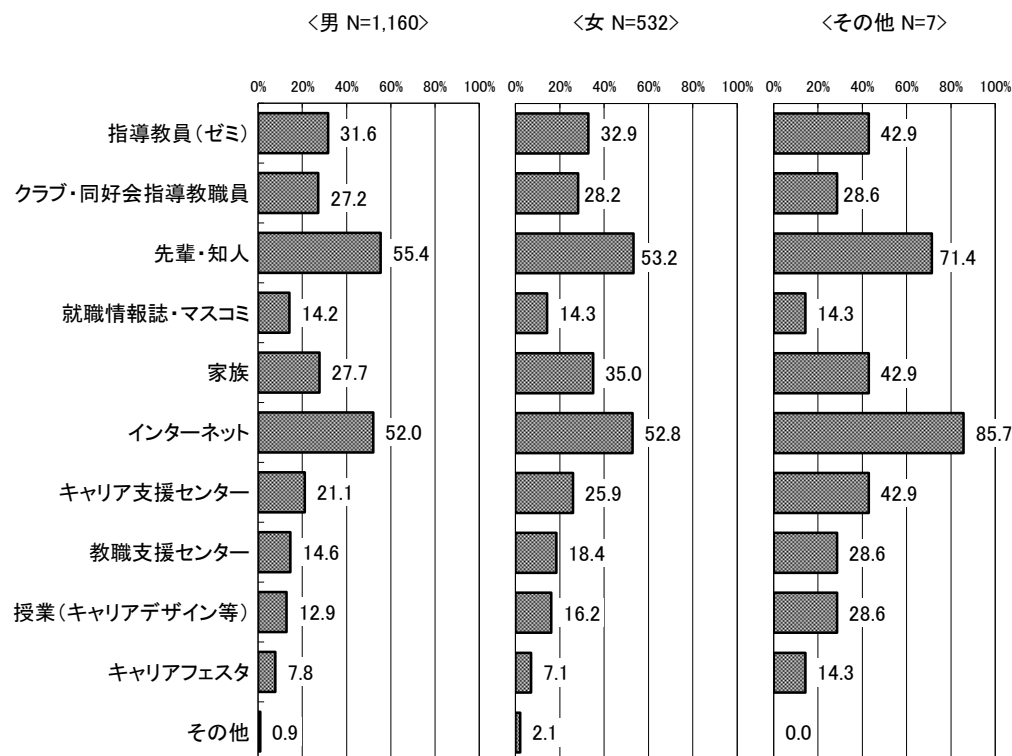


■問 47. 進路を考える上での情報入手手段（年次別・性別）

【図 47-C 進路を考える上での情報入手手段】



【図 47-D 進路を考える上での情報入手手段】



【結果概要(問 48)】

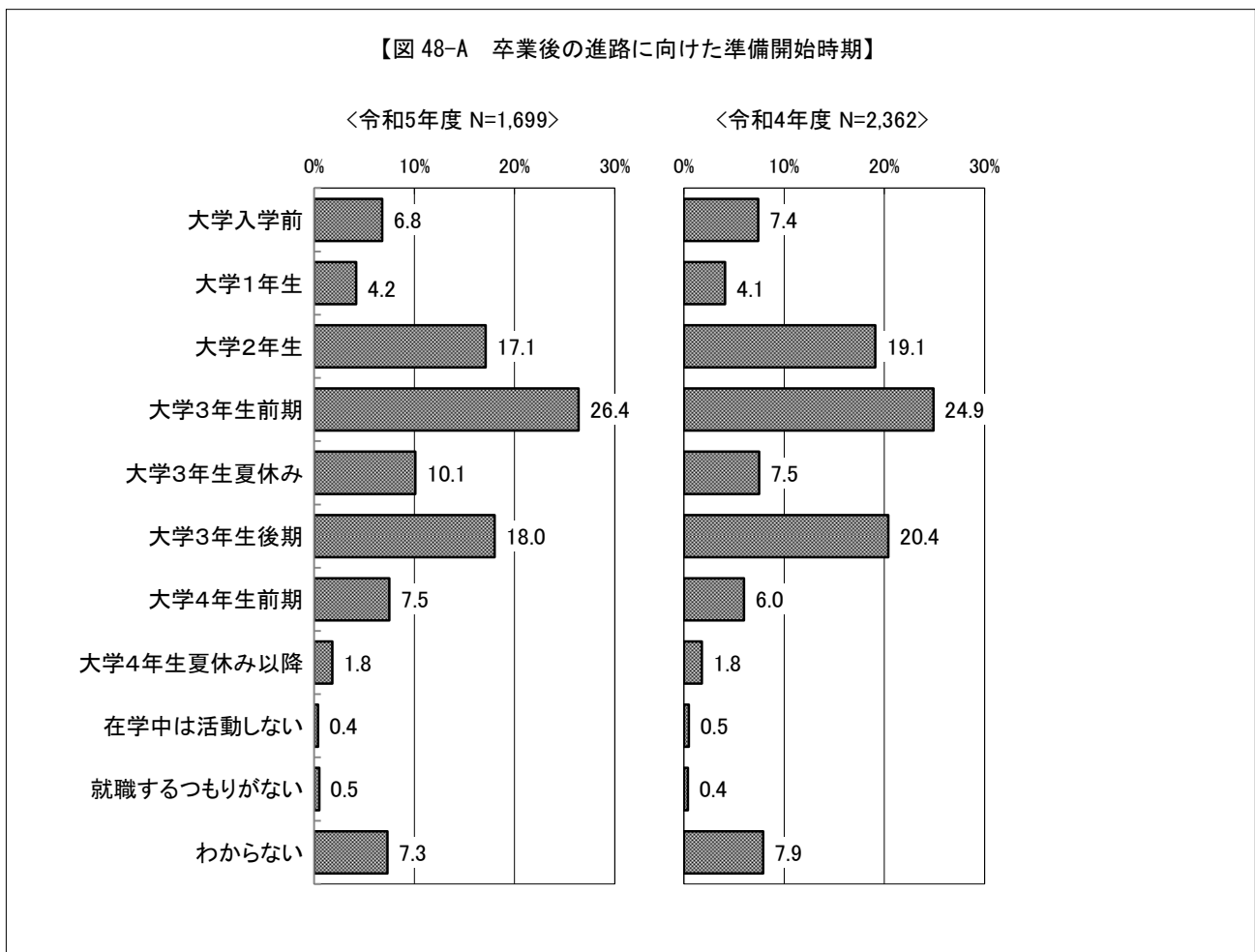
問 48. 卒業後の進路に向けた準備をいつ頃から始めるかについては、「大学 3 年生前期」が 26.4%で最も多く、次に「大学 3 年生後期」が 18.0%、「大学 2 年生」が 17.1%となっている。

<図 48-A>

所属学部・学科別では、いずれの学科でも「大学 3 年生前期」は上位に入っており、いずれも 2 割を超えている。また、教育学部教育学科（1 年）では「大学 2 年生」が最も多く 49.5%となっている。<図 48-B>

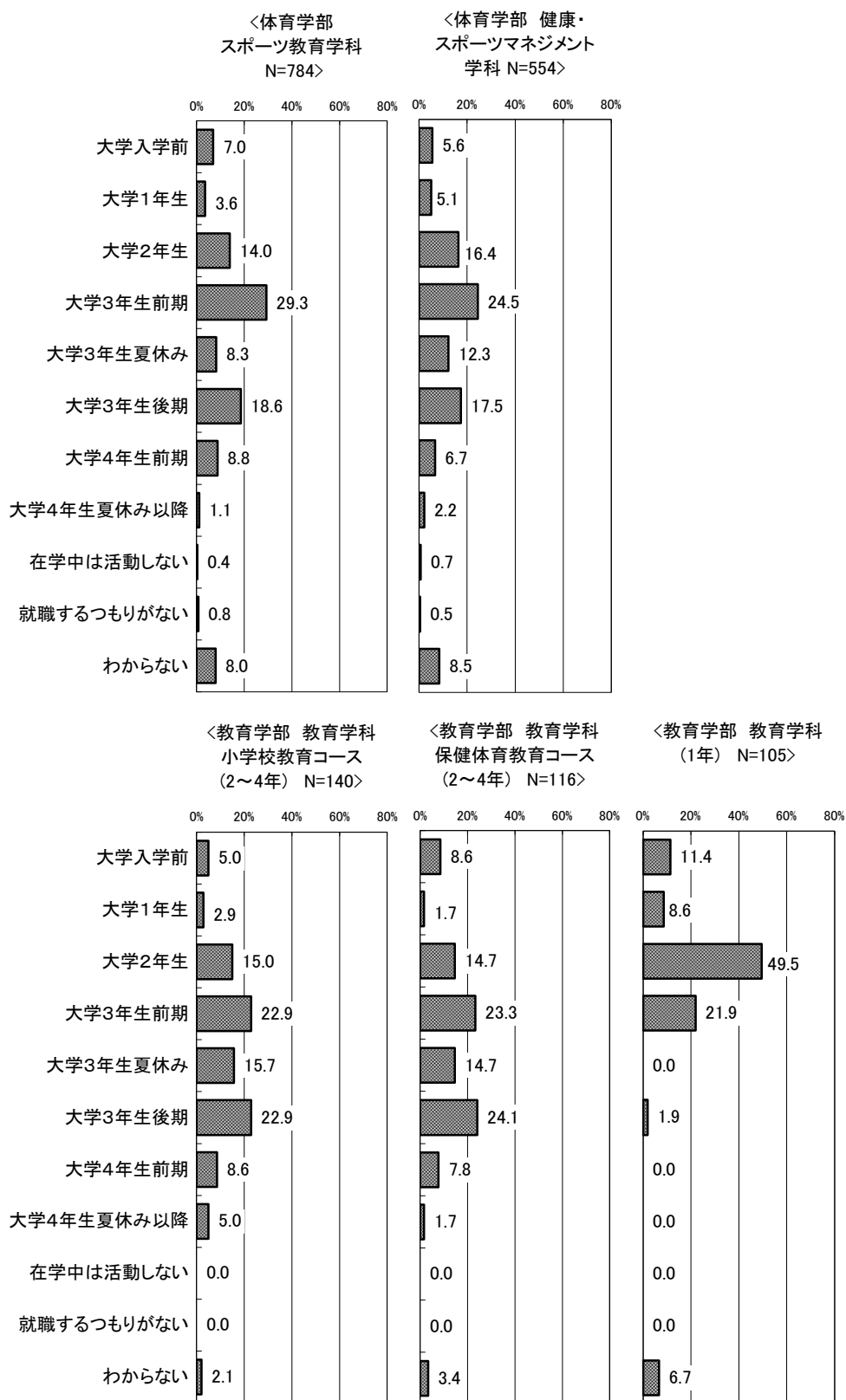
年次別でみると、各年次で最も多い準備を始める時期は、1 年次は「大学 2 年生」、2 年次は「大学 3 年生前期」、3 年次と 4 年次は「大学 3 年生後期」となっている。<図 48-C>

■問 48. 卒業後の進路に向けた準備開始時期

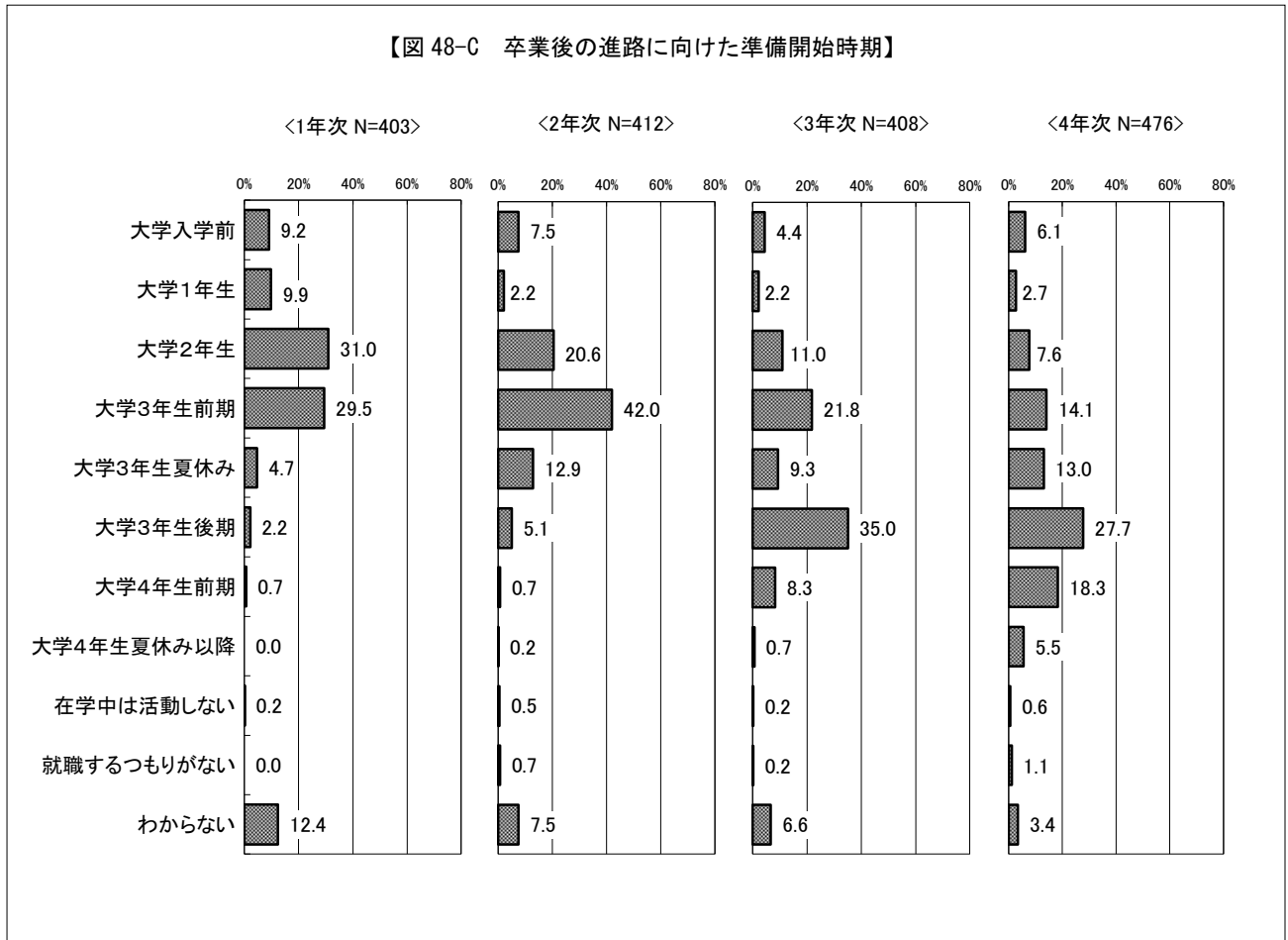


■問 48. 卒業後の進路に向けた準備開始時期（学科別）

【図 48-B 卒業後の進路に向けた準備開始時期】



■問 48. 卒業後の進路に向けた準備開始時期（年次別）



【結果概要(問 49)】

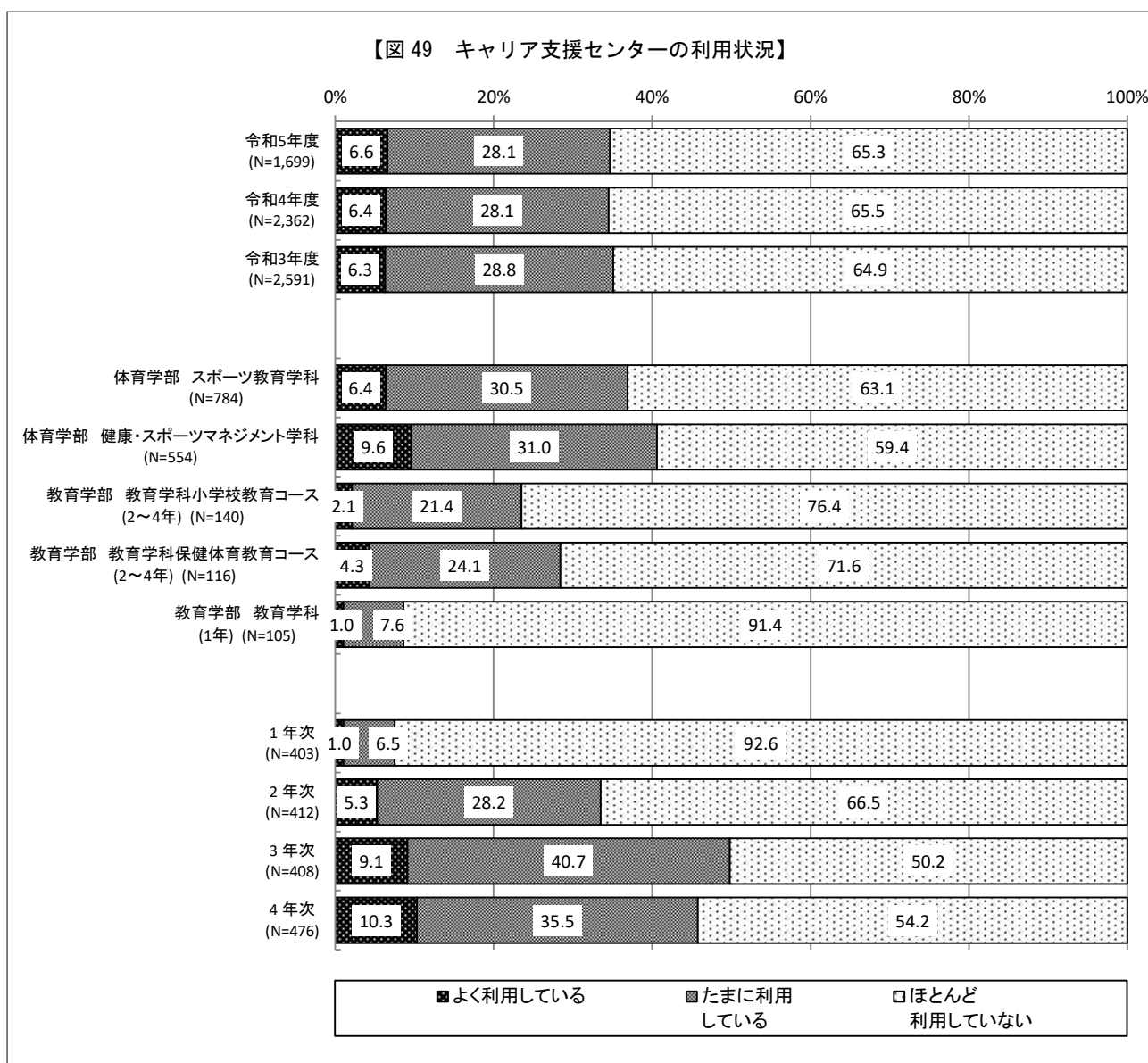
問 49. キャリア支援センターの利用状況としては、「よく利用している」が 6.6%、「たまに利用している」が 28.1%に対して、「ほとんど利用していない」が 65.3%となっている。

年度別でみると、前々回調査、前回調査とほぼ同じような傾向となっている。

所属学部・学科別でみると、「よく利用している」と「たまに利用している」を合わせた利用率は、利用率が多い順に体育学部健康・スポーツマネジメント学科で 40.6%、体育学部スポーツ教育学科で 36.9%、教育学部教育学科保健体育教育コース（2～4年）で 28.4%となっている。また、「ほとんど利用していない」は、教育学部教育学科（1年）では 91.4%で他の学部・学科と比べるとかなり多くなっている。

年次別でみると、3、4年次では「よく利用している」がそれぞれ 9.1%、10.3%と他の年次と比べて多くなっており、「たまに利用している」を合わせた利用率はそれぞれ 49.8%、45.8%となっている。<図 49>

■問 49. キャリア支援センターの利用状況（過年度調査・学科別・年次別）



【結果概要(問 49-1)】

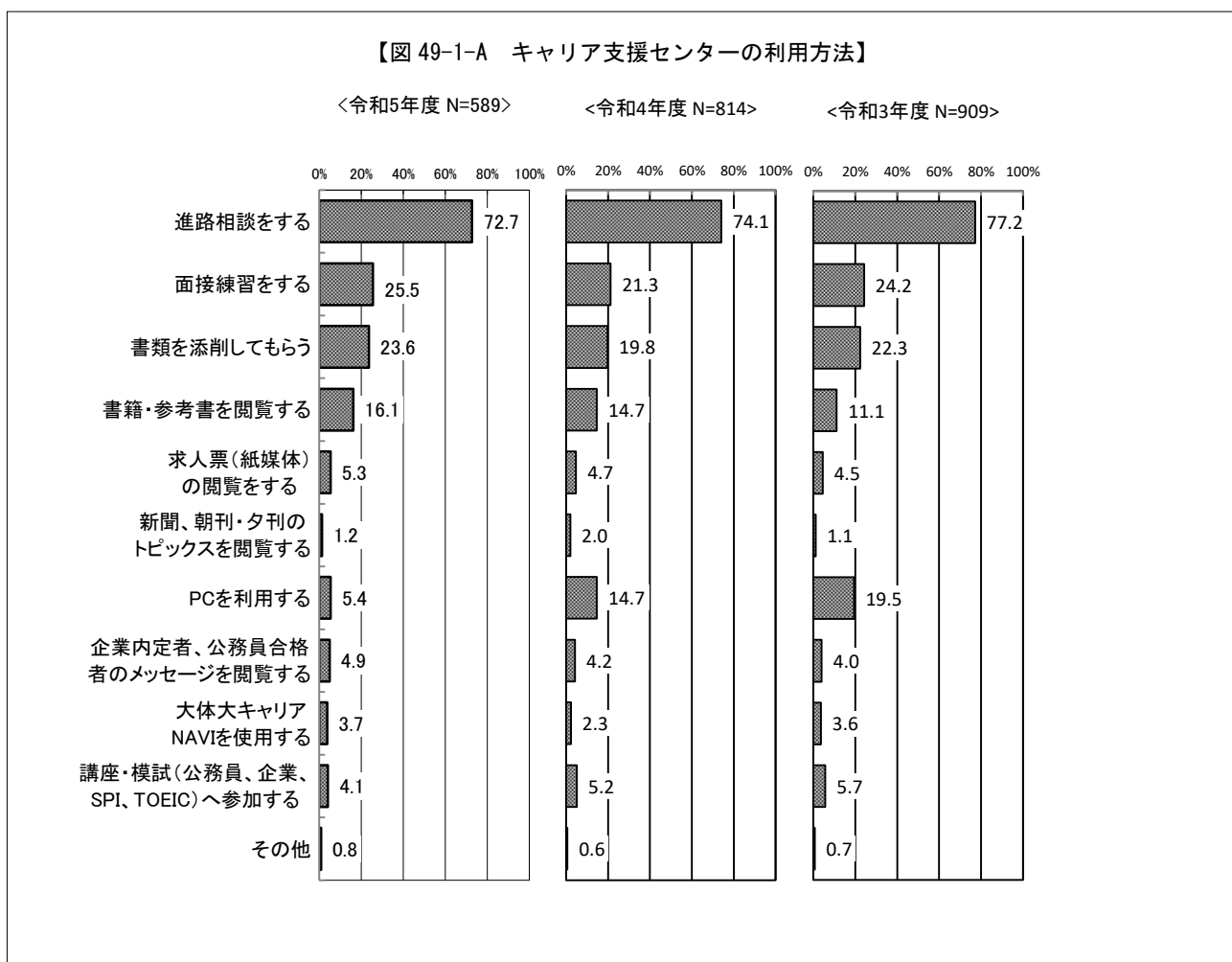
問 49-1. キャリア支援センターの利用方法としては、「進路相談をする」が 72.7%と最も多く、次に「面接練習をする」(25.5%)、「書類を添削してもらおう」(23.6%)、「書籍・参考書を閲覧する」(16.1%)となっている。

年度別でみると、「PCを利用する」は年々減少しており、前回調査と比べると 9.3 ポイント減少している。<図 49-1-A>

年次別でみると、1 年次では「進路相談する」が 40.0%と他の年次と比べるとかなり少なくなっている。また、4 年次は「面接練習をする」(45.4%)と「書類を添削してもらおう」(38.5%)が多くなっている。

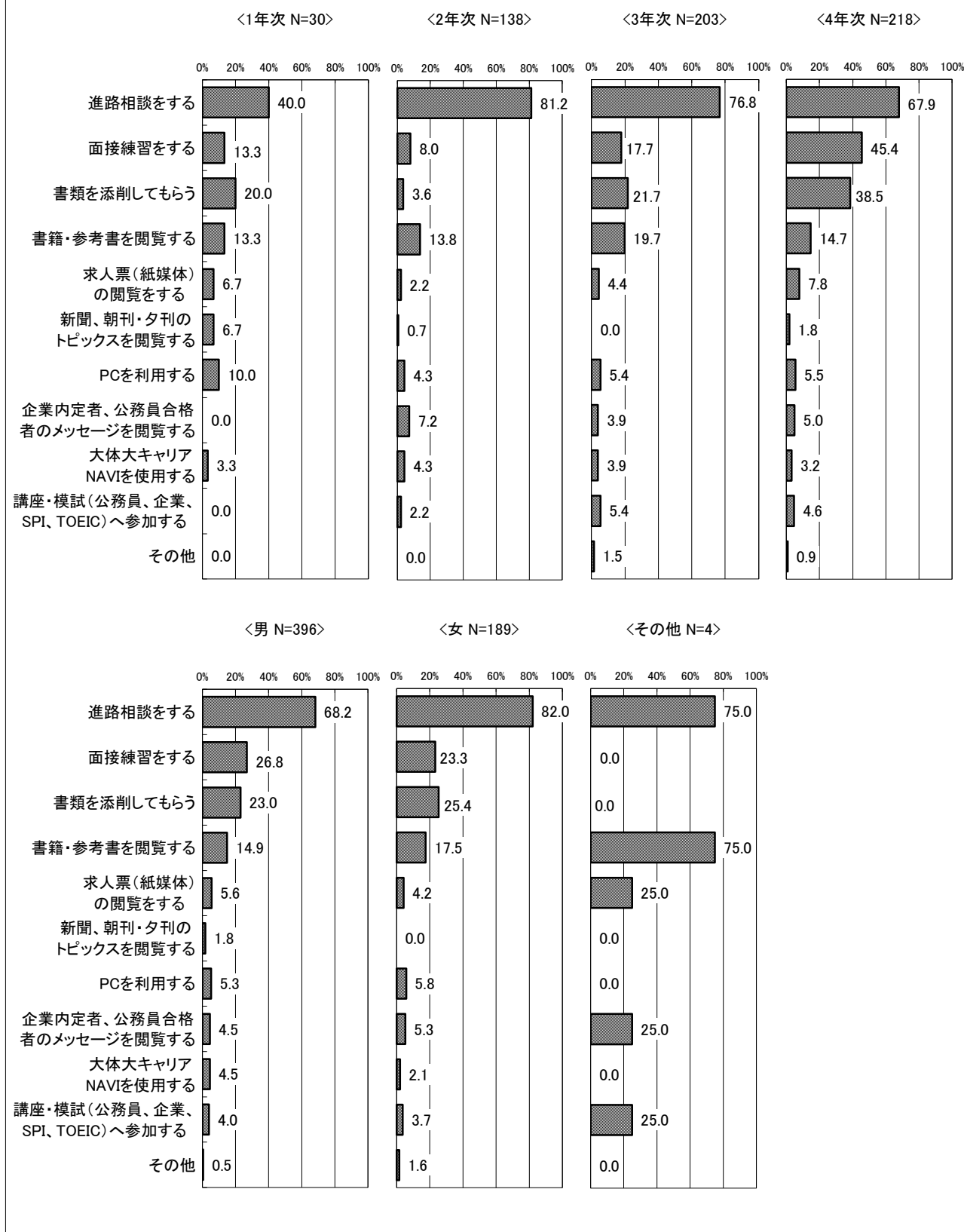
性別でみると、「進路相談をする」はすべての学生で最も多く、男子学生より女子学生が 13.8 ポイント多くなっている。<図 49-1-B>

■問 49-1. キャリア支援センターの利用方法 (過年度調査)



■問 49-1. キャリア支援センターの利用方法（年次別・性別）

【図 49-1-B キャリア支援センターの利用方法】



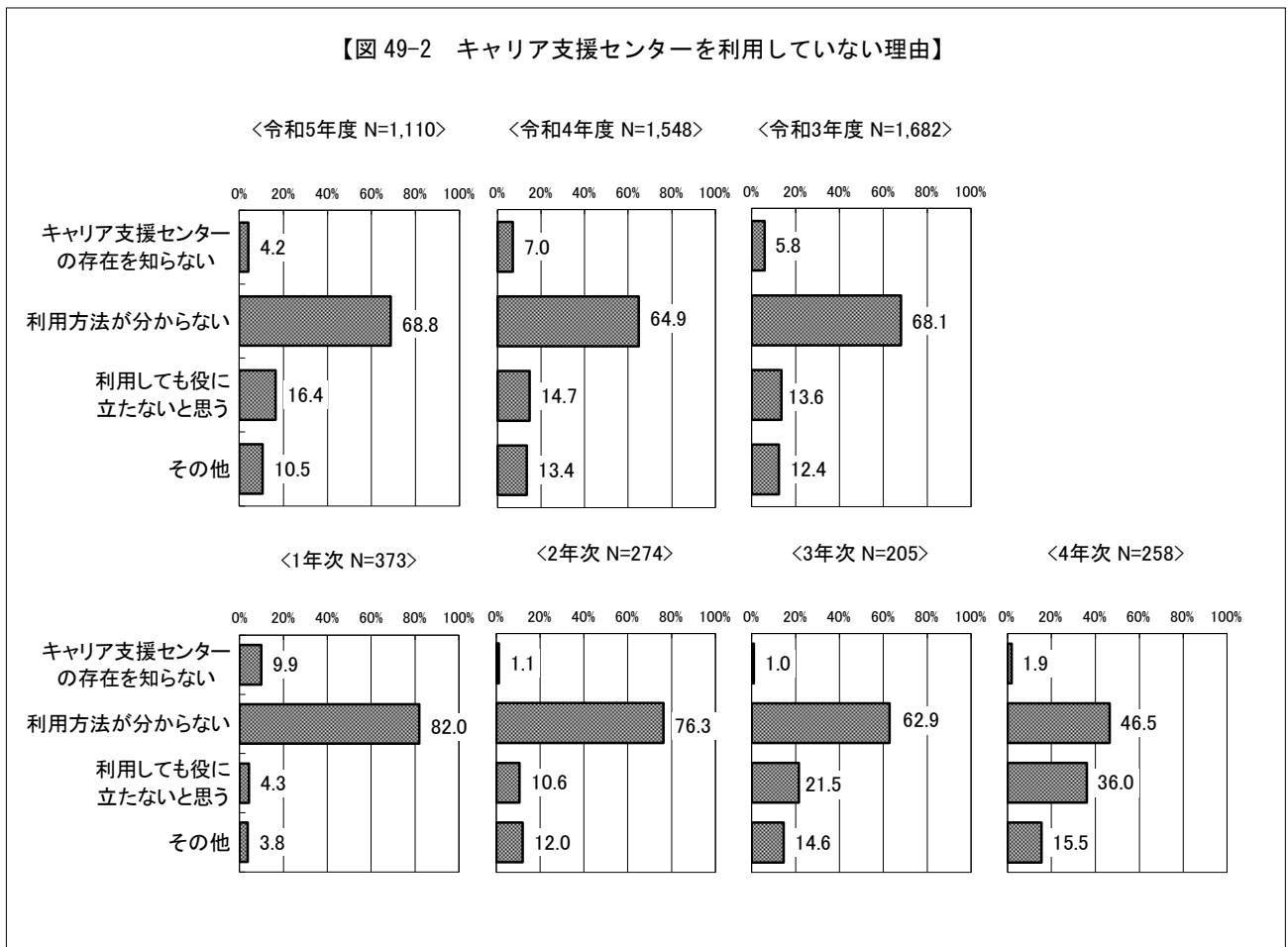
【結果概要(問 49-2)】

問 49-2. キャリア支援センターを利用していない理由としては、「利用方法が分からない」が 68.8%と利用していない理由の6割以上を占めている。

年度別で見ると、「利用方法が分からない」学生は、前々回調査の 68.1%から前回調査の 64.9%へ減少したが、今回調査で 68.8%まで増加している。

年次別で見ると、4 年次では「利用しても役に立たないと思う」が 36.0%で他の年次と比べて多くなっている。<図 49-2>

■問 49-2. キャリア支援センターを利用していない理由（過年度調査・年次別）



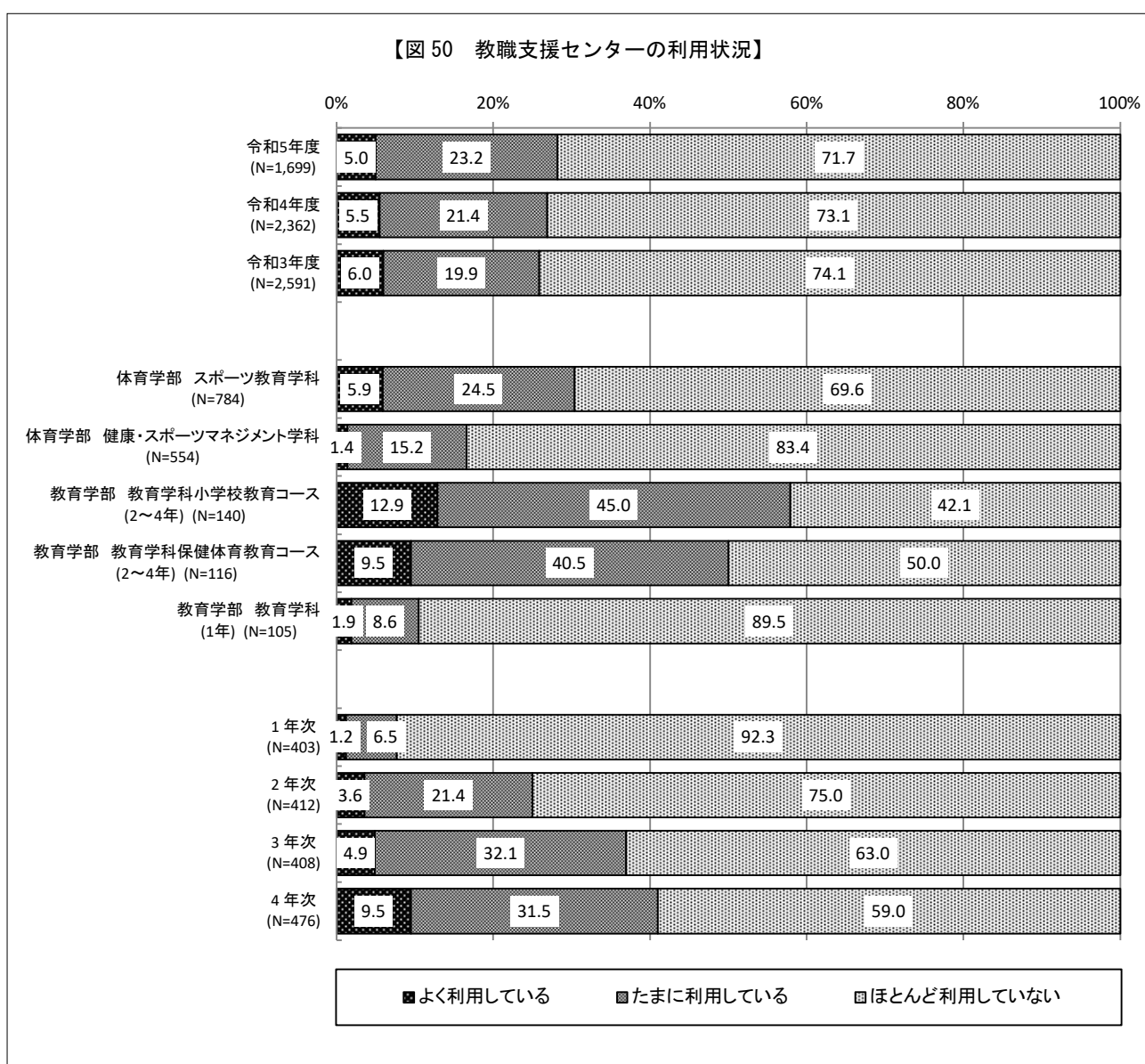
【結果概要(問 50)】

問 50. 教職支援センターの利用について、「ほとんど利用していない」が 71.7%となっており、「よく利用している」と「たまに利用している」を合わせた利用率は 28.2%となっている。

所属学部・学科別でみると「よく利用している」、「たまに利用している」ともに教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）と教育学部教育学科保健体育教育コース（2～4年）が他の学部・学科と比べると多くなっている。

年次別では、4年次の「よく利用している」（9.5%）が他の年次と比べて多くなっており、利用率は年次が上がるごとに増加している。＜図 50＞

■ 問 50. 教職支援センターの利用状況（過年度調査・学科別・年次別）

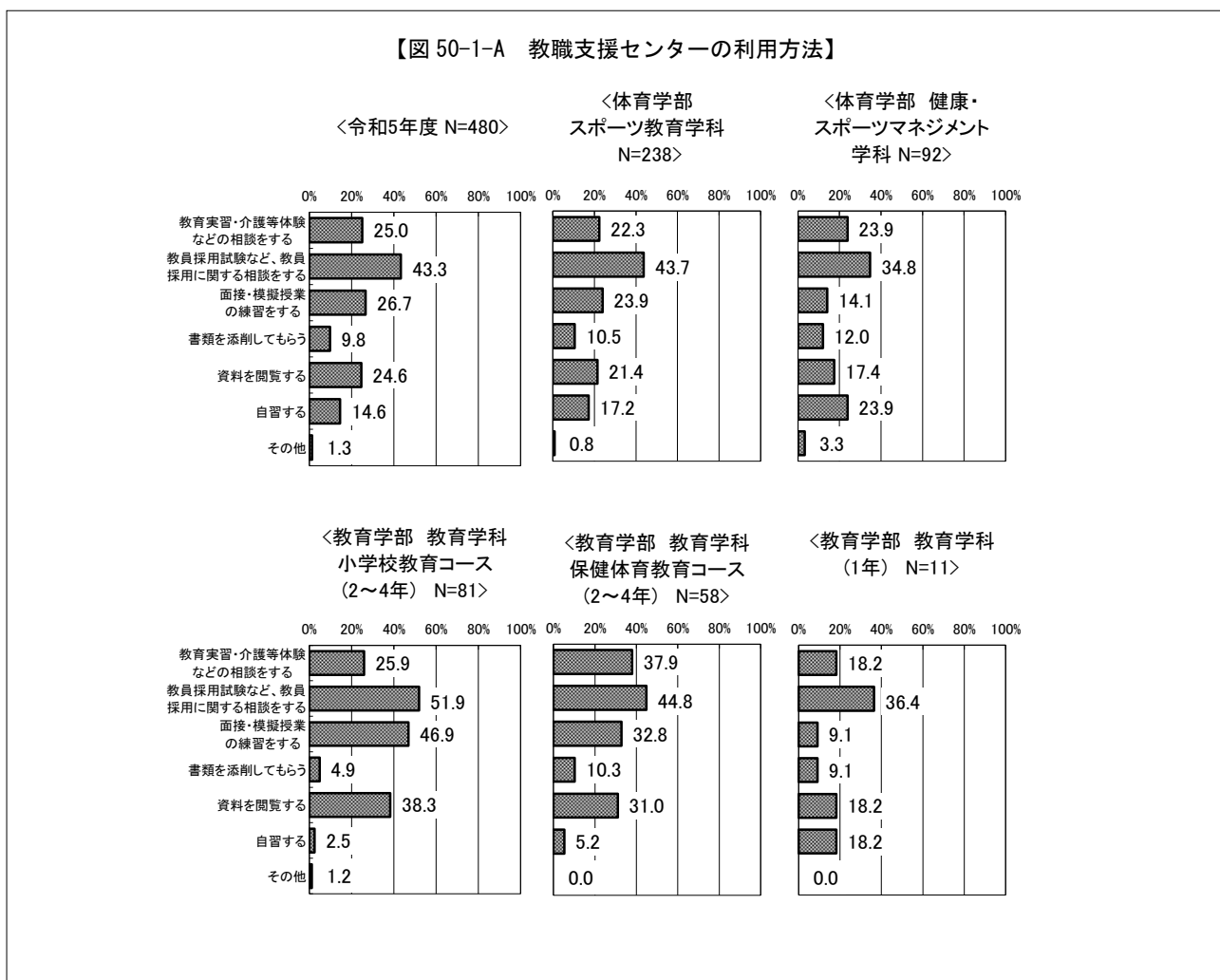


【結果概要(問 50-1)】

問 50-1. 教職支援センターの利用方法については、「教員採用試験など、教員採用に関する相談をする」が 43.3%と最も多く、次に「面接・模擬授業の練習をする」が 26.7%となっている。

所属学部・学科別では、「教員採用試験など、教員採用に関する相談をする」がいずれの学科でも最も多く、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では 51.9%で他の学部・学科と比べて多くなっている。<図 50-1-A>

■ 問 50-1. 教職支援センターの利用方法（学科別）

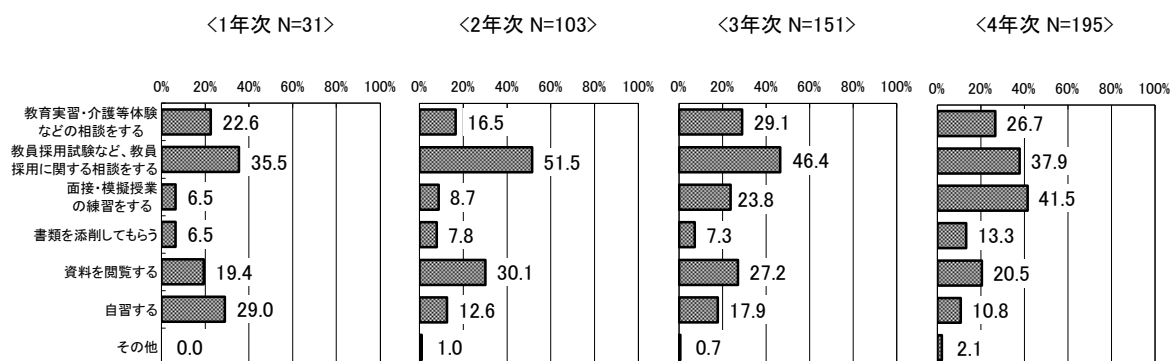


問 50-1. 年次別でみると、3 年次までは「教員採用試験など、教員採用に関する相談をする」が最も多く、4 年次になると「面接・模擬授業の練習をする」が最も多くなっている。<図 50-1-B>

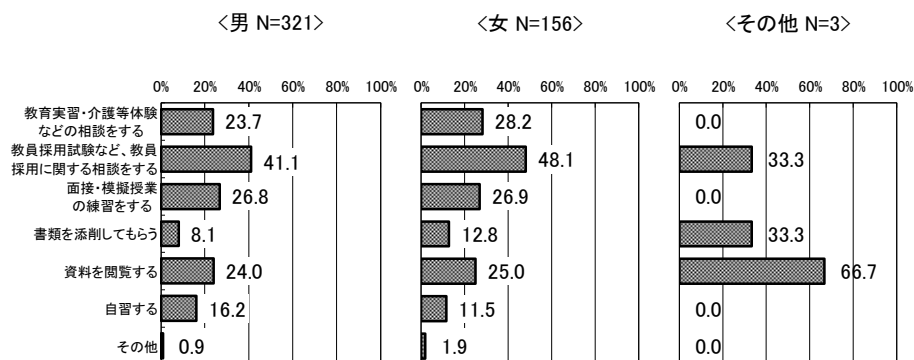
性別でみると、男子学生、女子学生ともに「教員採用試験など、教員採用に関する相談をする」が最も多く、男子学生より女子学生が7ポイント多くなっている。<図 50-1-C>

■問 50-1. 教職支援センターの利用方法について（年次別・性別）

【図 50-1-B 教職支援センターの利用方法】



【図 50-1-C 教職支援センターの利用方法】

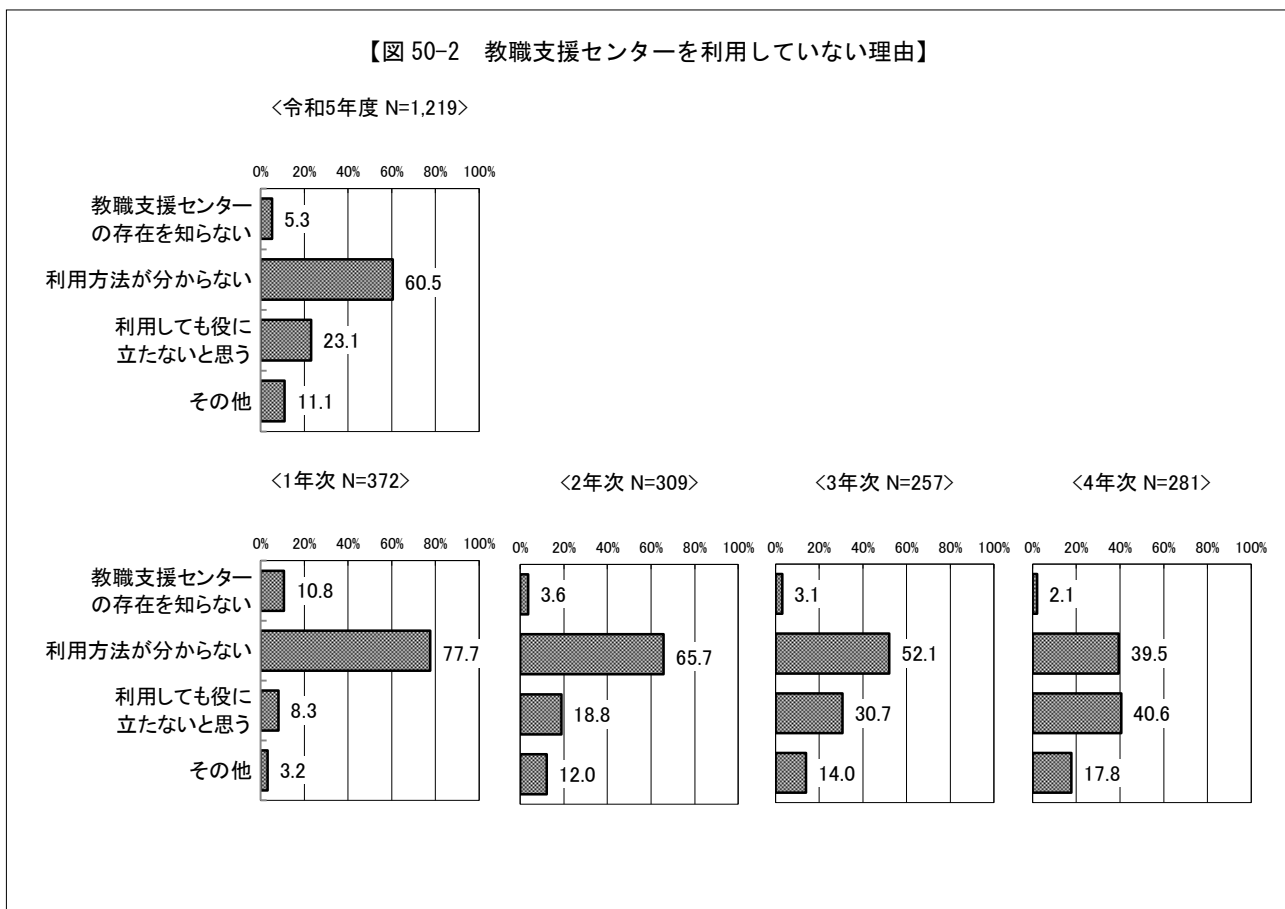


【結果概要(問 50-2)】

問 50-2. 教職支援センターを利用していない理由については、「利用方法が分からない」が60.5%と最も多く、次に「利用しても役に立たないと思う」が23.1%となっている。

年次別でみると、「利用方法が分からない」は1年次、2年次、3年次でそれぞれ77.7%、65.7%、52.1%と最も多くなっている。また、「利用しても役に立たないと思う」は年次が上がるごとに増加しており、1年次の8.3%に対し4年次では40.6%となっている。<図 50-2>

■ 問 50-2. 教職支援センターを利用していない理由（年次別）



9. ボランティア活動について

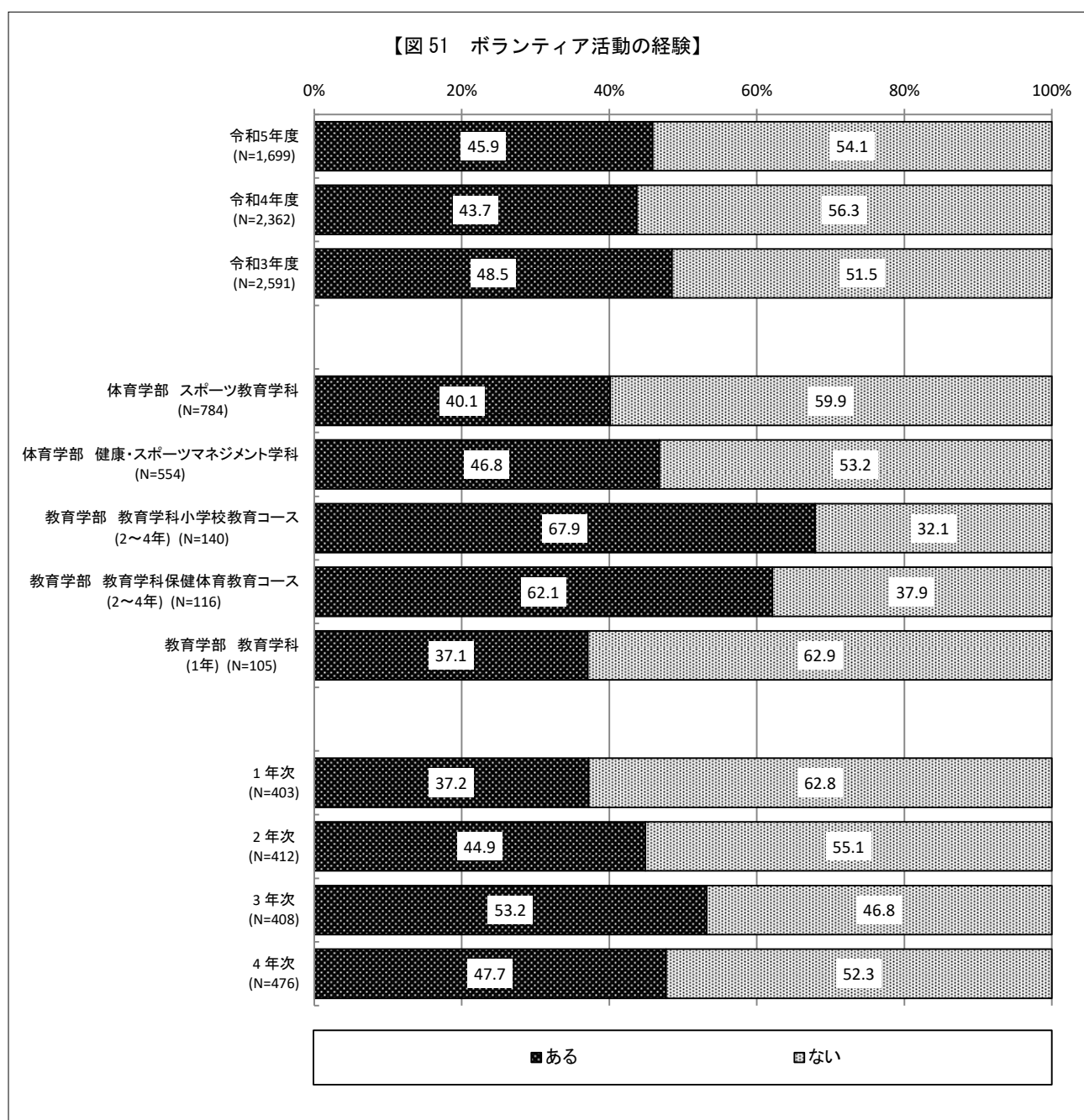
【結果概要(問 51)】

問 51. ボランティア活動の経験としては、「ある」が 45.9%、「ない」が 54.1%となっている。
 年度別で見ると、前回調査と比べると「ある」が 2.2 ポイント増加している。

所属学部・学科別では、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）で「ある」が 67.9%と最も多く、次に教育学部教育学科保健体育教育コース（2～4年）が 62.1%となっている。

年次別では、3年次で「ある」が 53.2%で最も多く、次に4年次が 47.7%、2年次が 44.9%、1年次が 37.2%となっている。<図 51>

■問 51. ボランティア活動の経験（過年度調査・学科別・年次別）



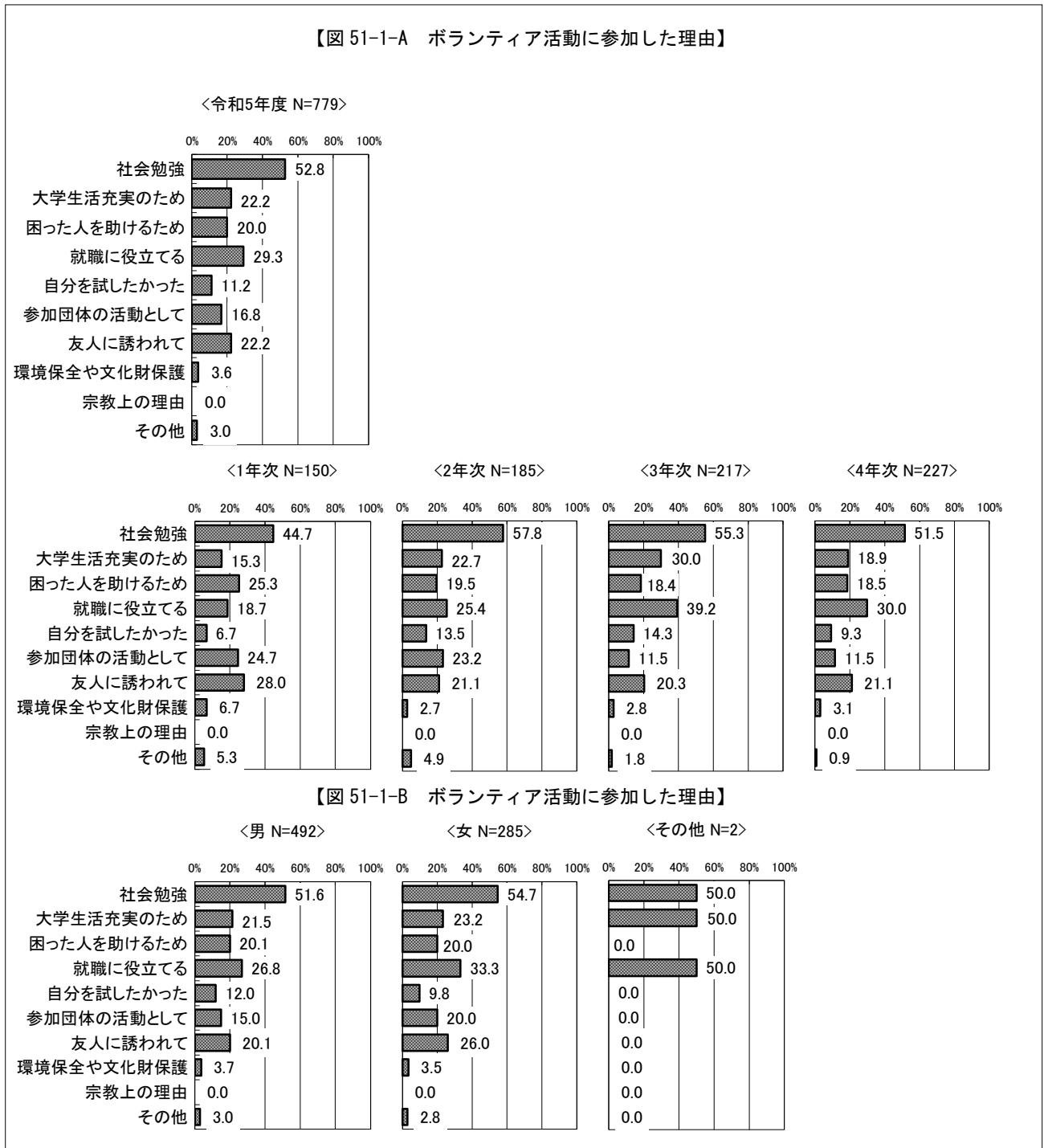
【結果概要(問 51-1)】

問 51-1. ボランティア活動に参加した理由としては、「社会勉強」(52.8%)が最も多く、「就職に役立てる」(29.3%)が続いている。

年次別でみると、すべての年次で「社会勉強」が最も多くなっている。<図 51-1-A>

性別でみると、年次別同様、「社会勉強」が最も多くなっている。<図 51-1-B>

■問 51-1. ボランティア活動に参加した理由 (年次別・性別)



【結果概要(問 51-2)】

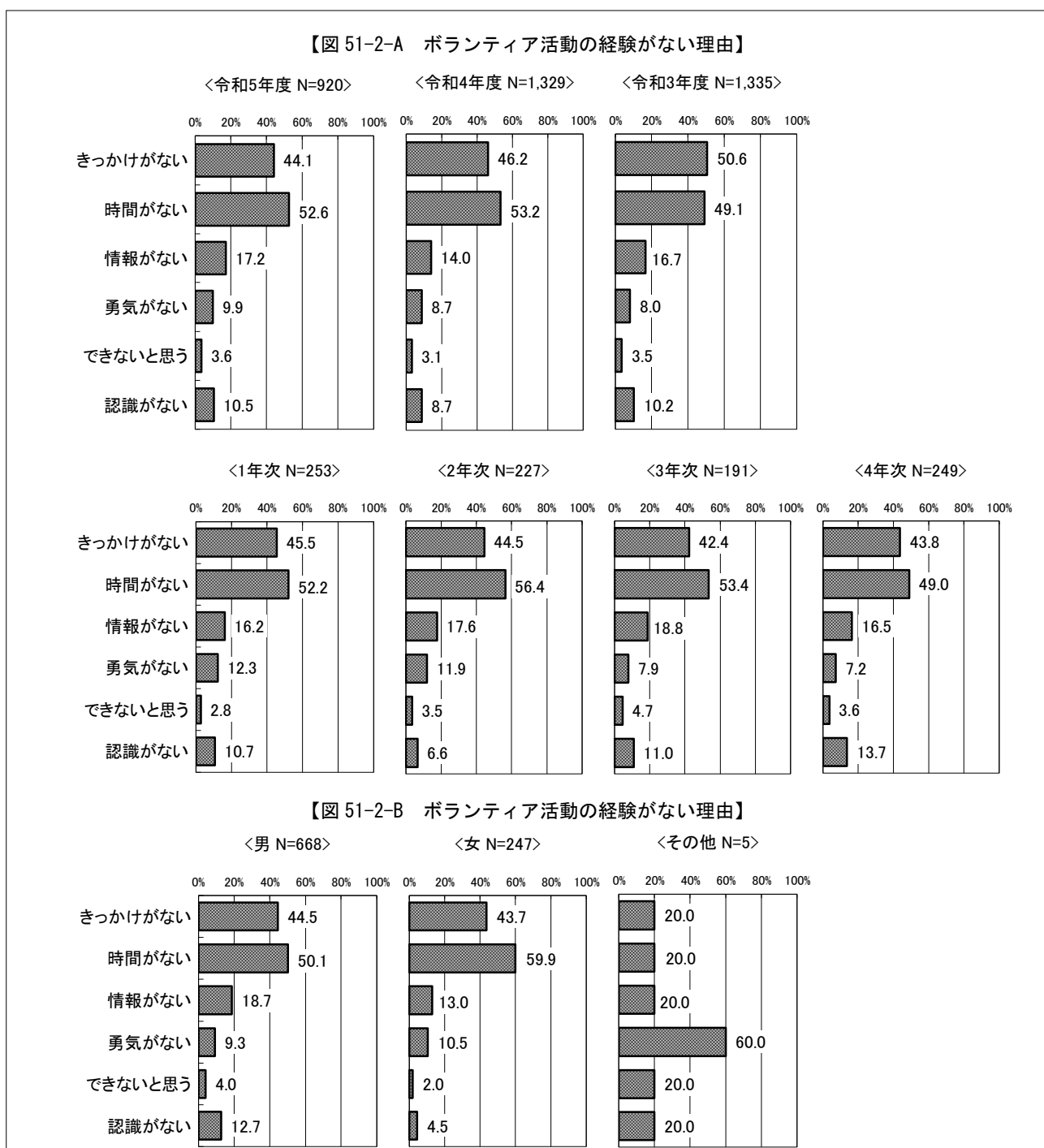
問 51-2. ボランティア活動の経験がない理由としては、「時間がない」が 52.6%で最も多く、次に「きっかけがない」が 44.1%となっている。

年度別でみると「時間がない」「きっかけがない」ともに前回調査と比べると減少している。

年次別でみると、すべての年次で「時間がない」が最も多くなっている。<図 51-2-A>

性別でみると、男子学生、女子学生ともに「時間がない」、「きっかけがない」が多くなっている。<図 51-2-B>

■問 51-2. ボランティア活動の経験がない理由（過年度調査・年次別・性別）



【結果概要(問 52)】

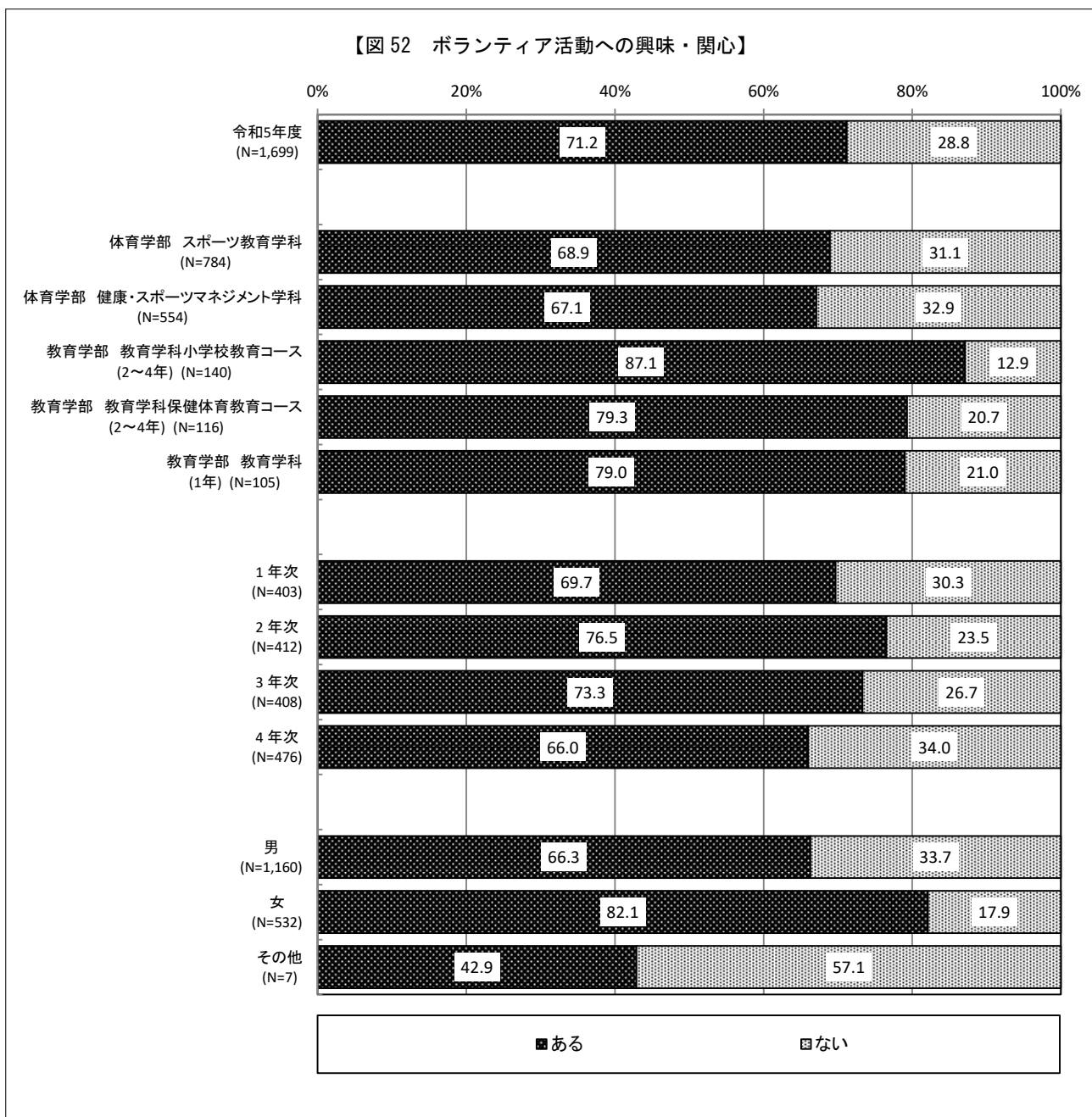
問 52. ボランティア活動への興味・関心が「ある」と回答した学生は71.2%となっている。

所属学部・学科別でみると、興味・関心が「ある」の回答は、教育学部が体育学部より多くなっている。特に教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）では87.1%となっており、興味・関心度が高い。

年次別でみると、興味・関心が「ある」は2年次が76.5%と最も多くなっている。

性別でみると、興味・関心が「ある」は男子学生が66.3%、女子学生が82.1%となり、男子学生より女子学生が15.8ポイント多くなっている。<図 52>

■問 52. ボランティア活動への興味・関心（学科別・年次別・性別）



【結果概要(問 52-1)】

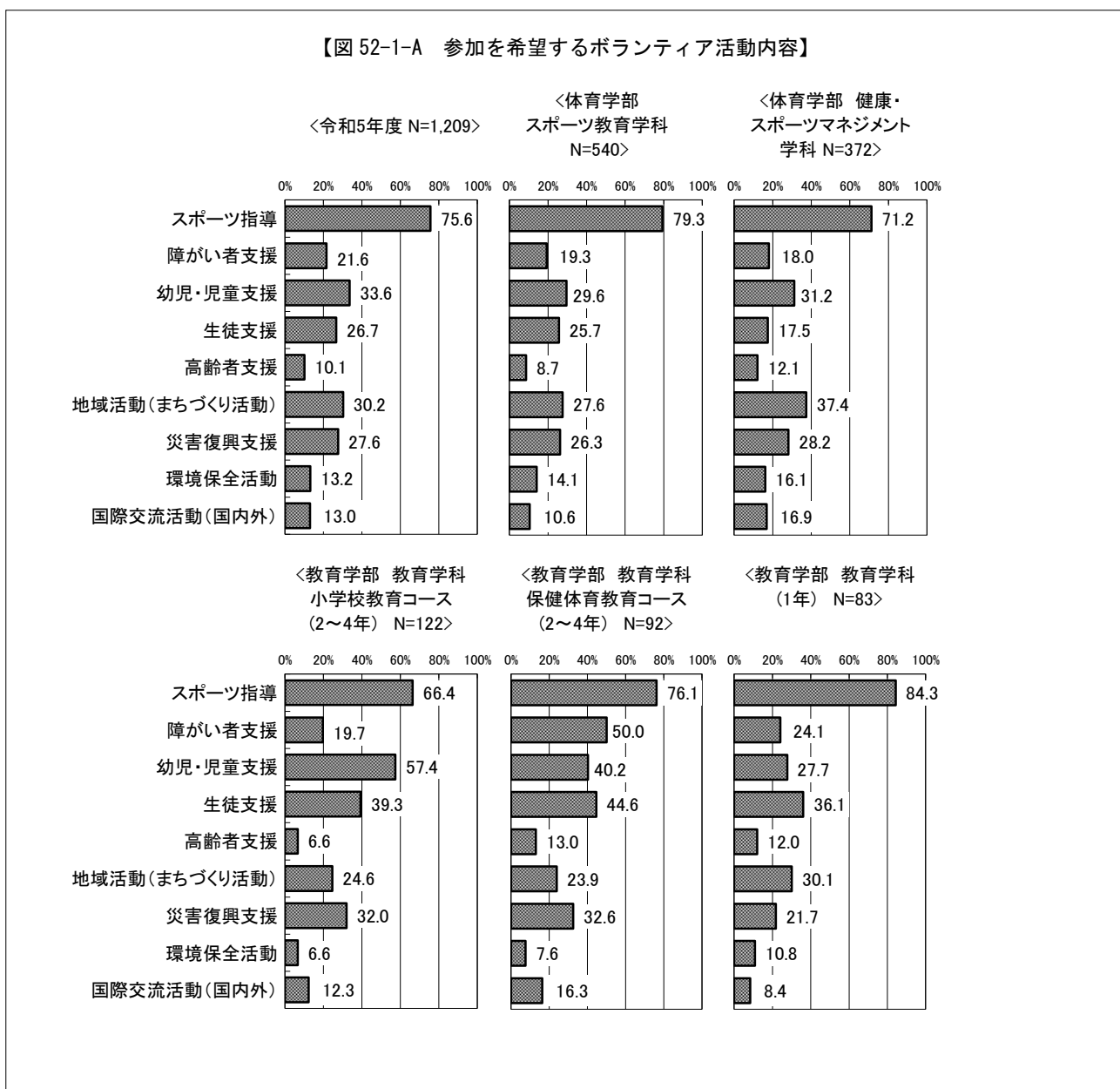
問 52-1. 参加を希望するボランティア活動内容としては、「スポーツ指導」が 75.6%と最も多く、次に「幼児・児童支援」が 33.6%、「地域活動（まちづくり活動）」が 30.2%となっている。

所属学部・学科別でみると、いずれの学科でも「スポーツ指導」が最も多く、教育学部教育学科（1年）では 84.3%で唯一 8 割を超えている。＜図 52-1-A＞

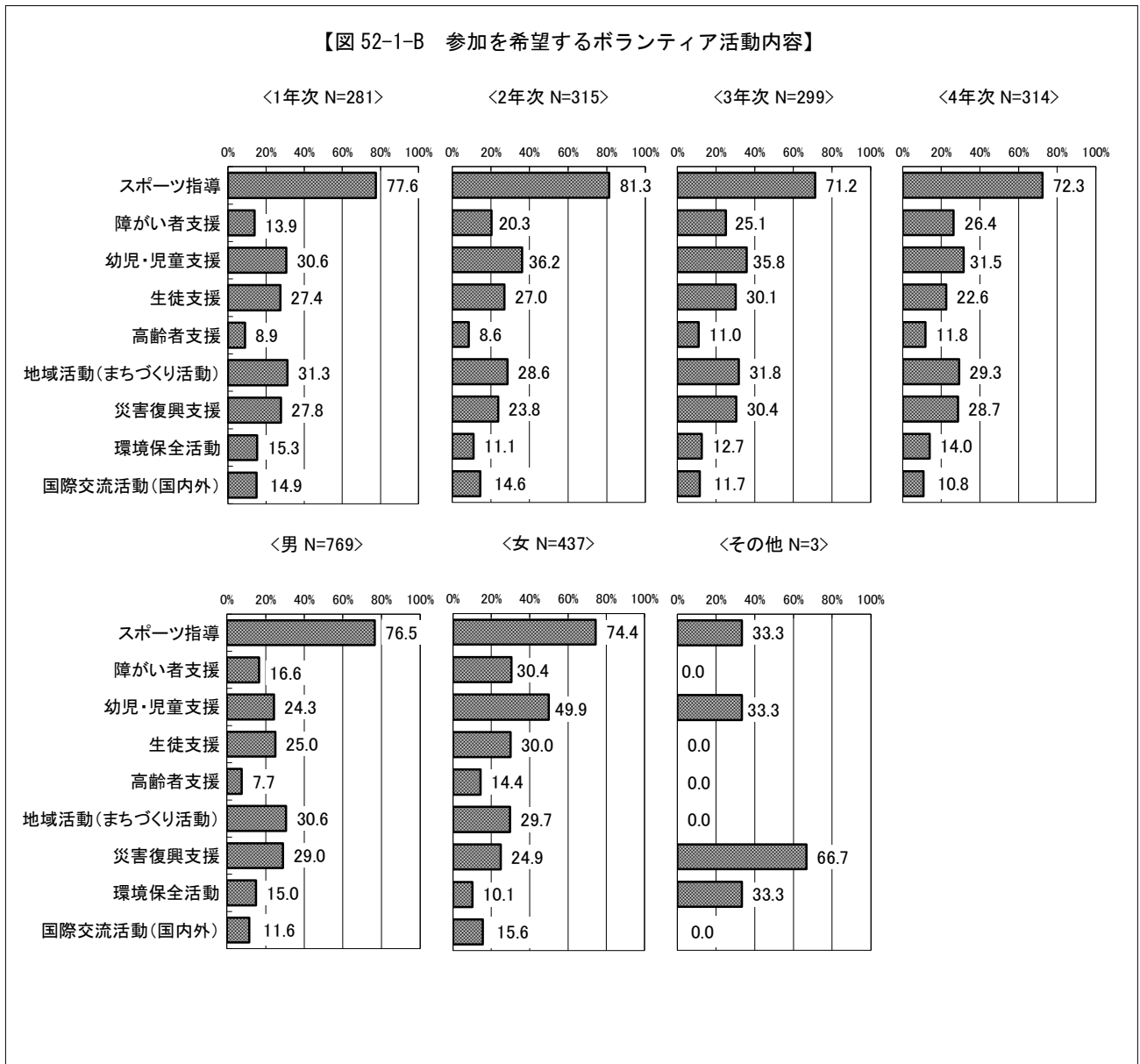
年次別でみると、すべての年次で「スポーツ指導」が最も多くなっている。

性別でみると、男子学生、女子学生ともに「スポーツ指導」が最も多く、次いで男子学生では「地域活動（まちづくり活動）」（30.6%）、女子学生では「幼児・児童支援」（49.9%）となっている。＜図 52-1-B＞

■ 問 52-1. 参加を希望するボランティア活動内容（学科別）



■問 52-1. 参加を希望するボランティア活動内容（年次別・性別）



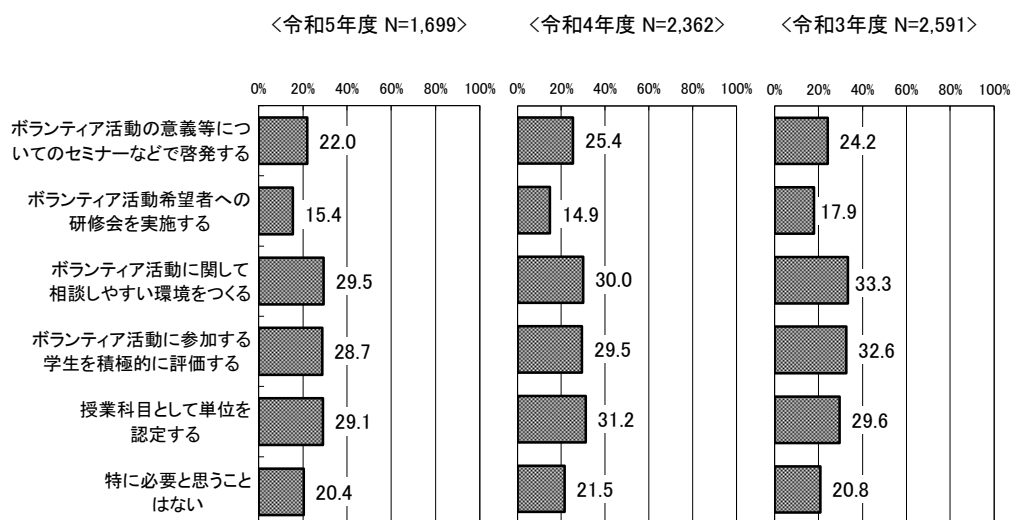
【結果概要(問 53)】

問 53. ボランティア活動に関する大学での取り扱いについて必要なことは、「ボランティア活動に関して相談しやすい環境をつくる」が 29.5%で最も多く、次に「授業科目として単位を認定する」が 29.1%となっている。

年度別でみると、「ボランティア活動に関して相談しやすい環境をつくる」と「ボランティア活動に参加する学生を積極的に評価する」は年々減少している。<図 53-A>

■問 53. ボランティア活動に関する大学での取り扱いについて（過年度調査）

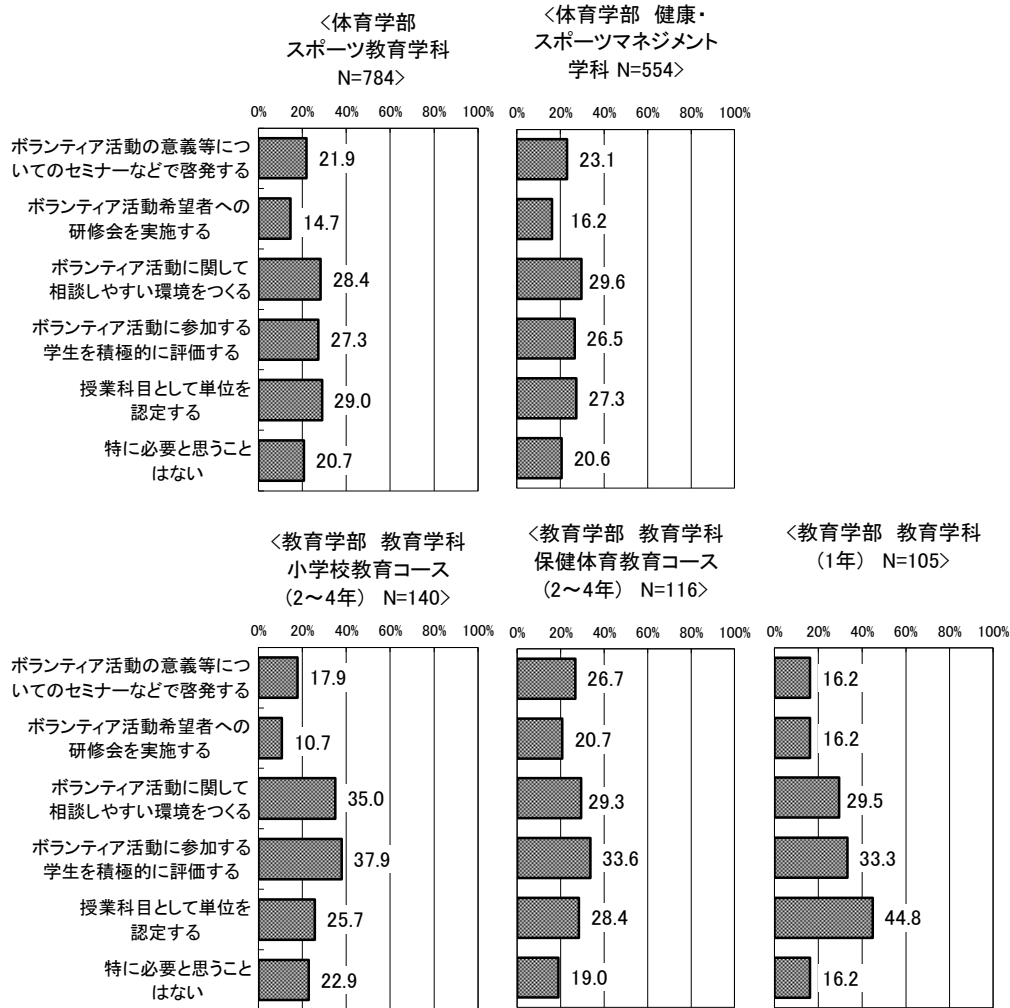
【図 53-A ボランティア活動に関する大学での取り扱いについて】



問 53. 所属学部・学科別でみると、「授業科目として単位を認定する」については、教育学部教育学科（1年）が44.8%と他の学部・学科と比べると多くなっている。＜図 53-B＞

■問 53. ボランティア活動に関する大学での取り扱いについて（学科別）

【図 53-B ボランティア活動に関する大学での取り扱いについて】

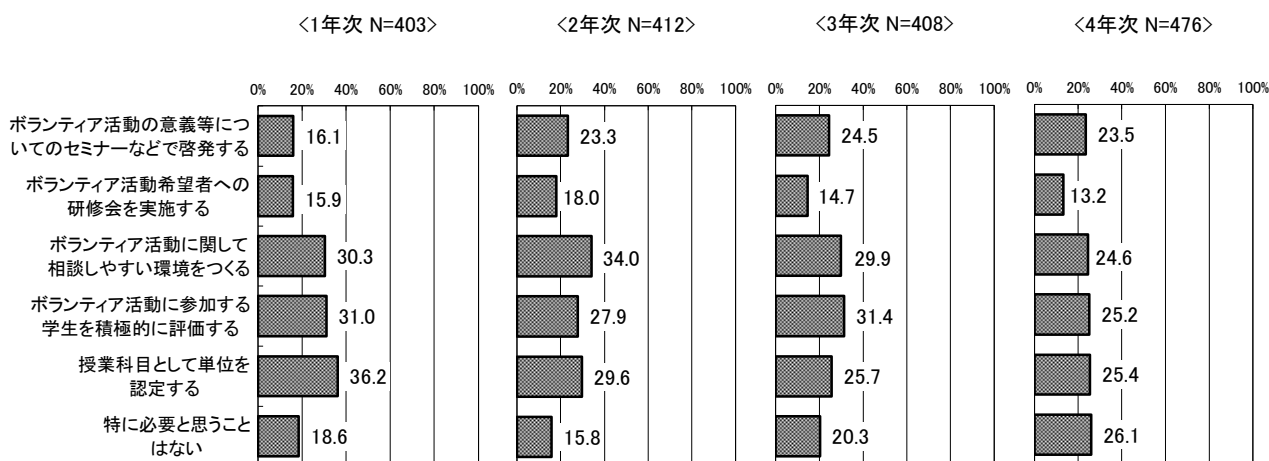


問 53. 年次別でみると、1 年次では「授業科目として単位を認定する」、2 年次では「ボランティア活動に関して相談しやすい環境をつくる」が最も多くなっている。<図 53-C>

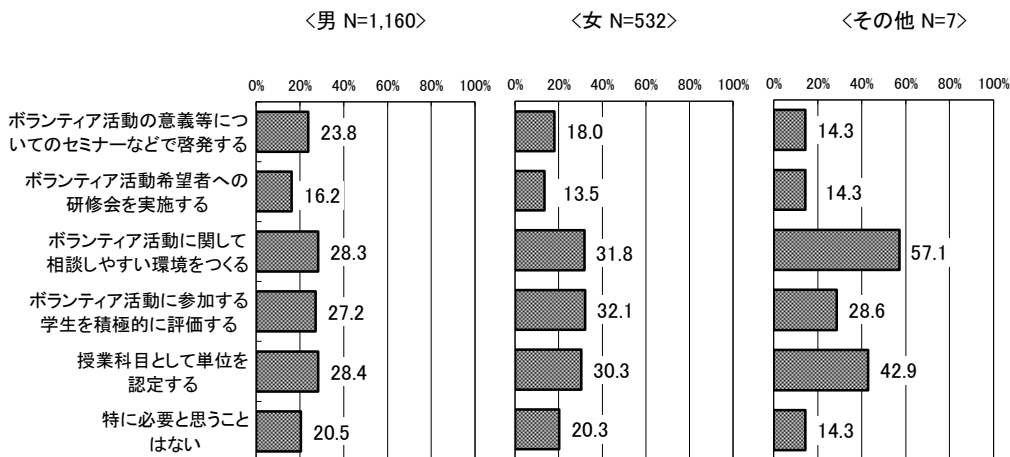
性別でみると、男子学生では「授業科目として単位を認定する」、女子学生では「ボランティア活動に参加する学生を積極的に評価する」が最も多くなっている。<図 53-D>

■問 53. ボランティア活動に関する大学での取り扱いについて（年次別・性別）

【図 53-C ボランティア活動に関する大学での取り扱いについて】



【図 53-D ボランティア活動に関する大学での取り扱いについて】



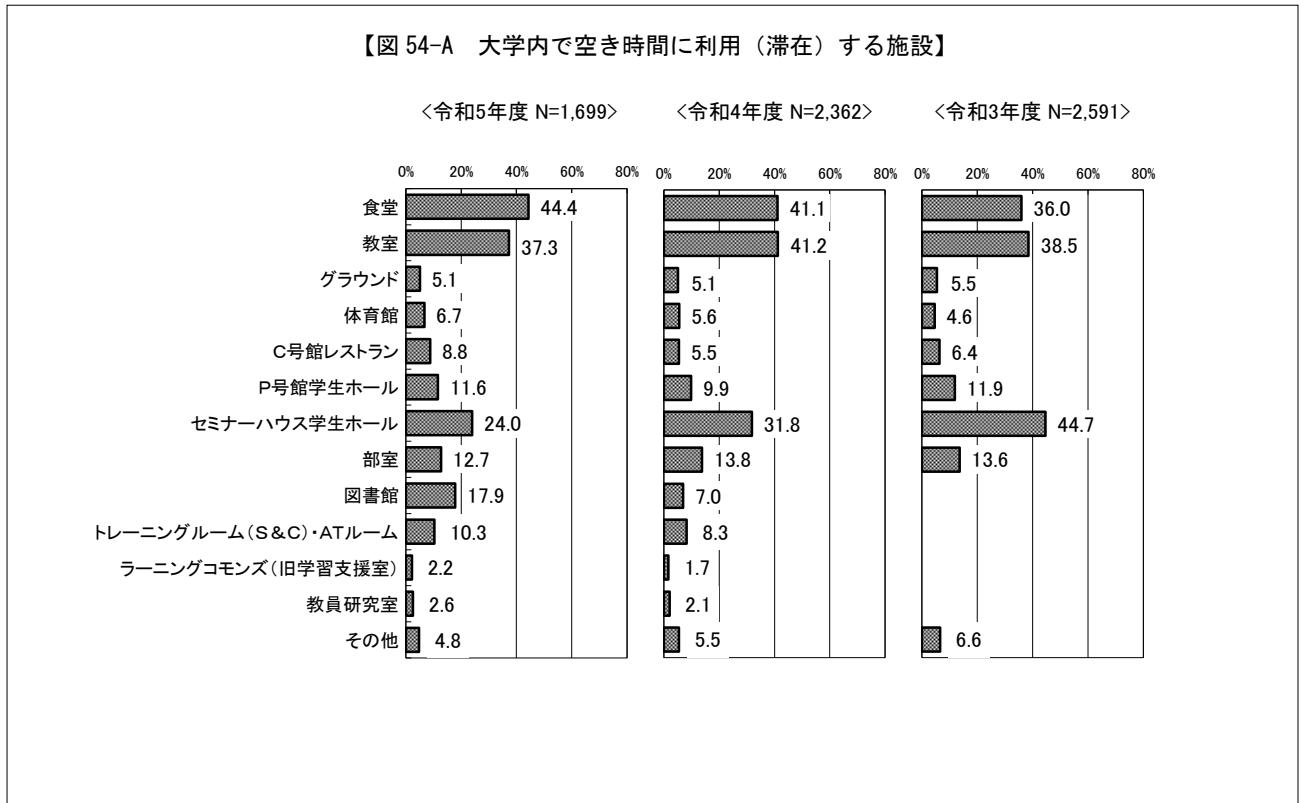
10. 大学施設等について

【結果概要(問 54)】

問 54. 大学内で空き時間に利用（滞在）する施設としては、「食堂」が 44.4%で最も多く、次に「教室」が 37.3%、「セミナーハウス学生ホール」が 24.0%となっている。

年度別でみると、「セミナーハウス学生ホール」は年々減少しており、前回調査と比べると 7.8 ポイントの減少となっている。<図 54-A>

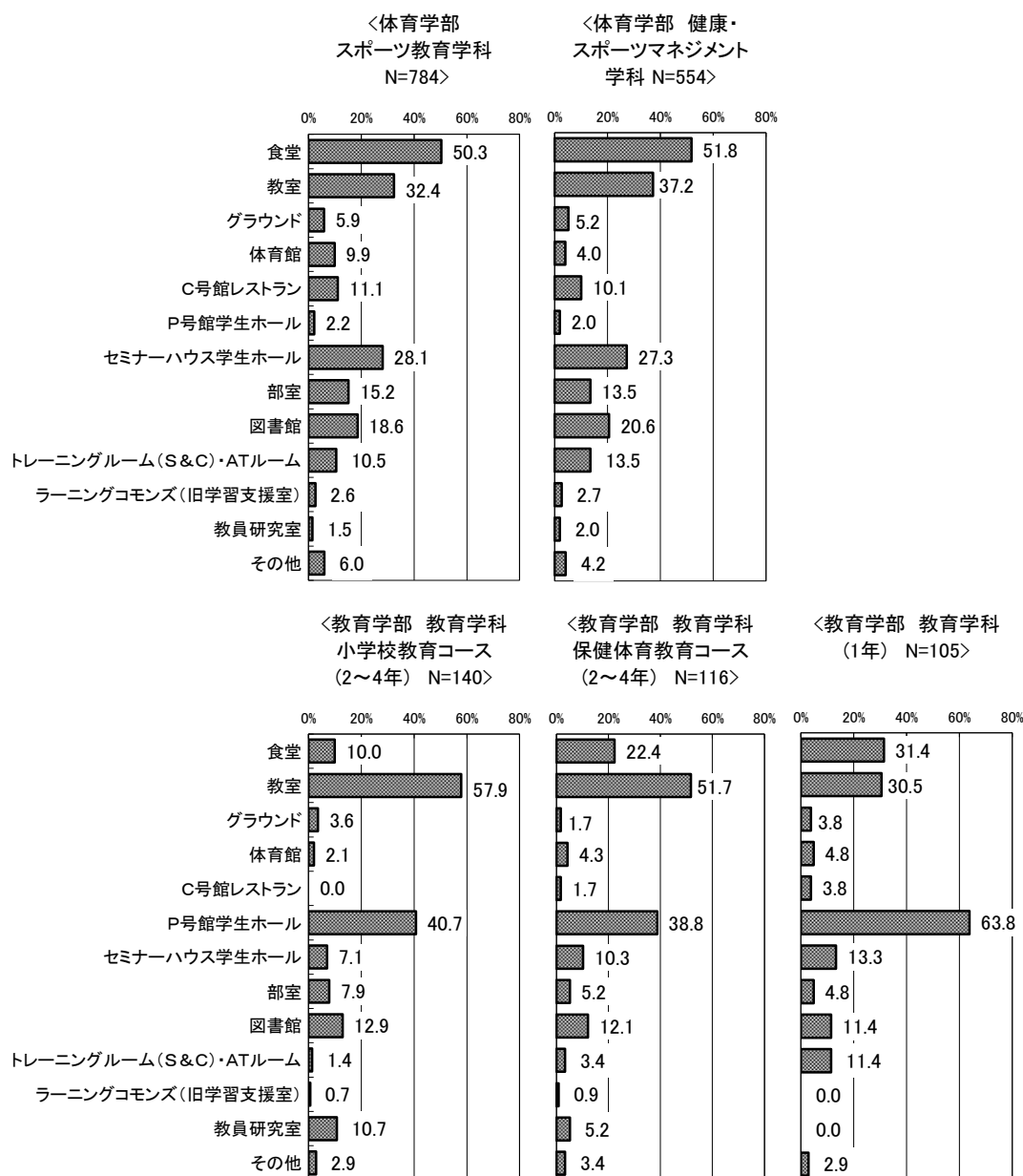
■問 54. 大学内で空き時間に利用（滞在）する施設（過年度調査）



問 54. 所属学部・学科別では、体育学部では「食堂」が最も多くなっている。それに対して、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）と教育学部教育学科保健体育教育コース（2～4年）では「教室」、教育学部教育学科（1年）では「P号館学生ホール」の利用が最も多くなっている。＜図 54-B＞

■問 54. 大学内で空き時間に利用（滞在）する施設（学科別）

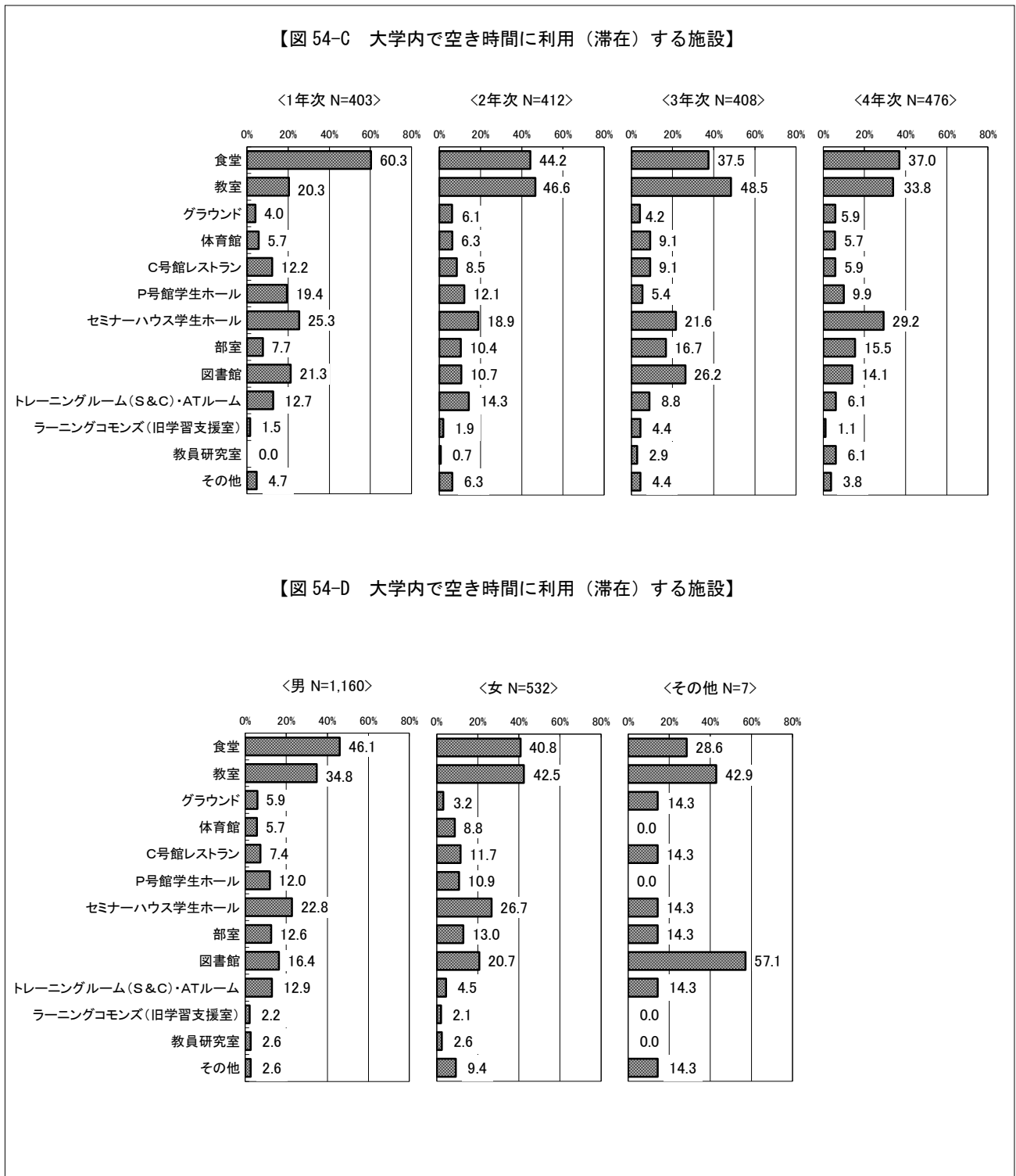
【図 54-B 大学内で空き時間に利用（滞在）する施設】



問 54. 年次別でみると、1年次と4年次では「食堂」、2年次と3年次では「教室」の利用が最も多くなっている。〈図 54-C〉

性別でみると、男子学生では「食堂」、女子学生では「教室」が最も多くなっている。〈図 54-D〉

■問 54. 大学内で空き時間に利用（滞在）する施設（年次別・性別）



【結果概要(問 55)】

問 55. 図書館の利用状況としては、「いつも利用している」と「たまに利用している」を合わせた図書館の利用率は44.6%となっている。

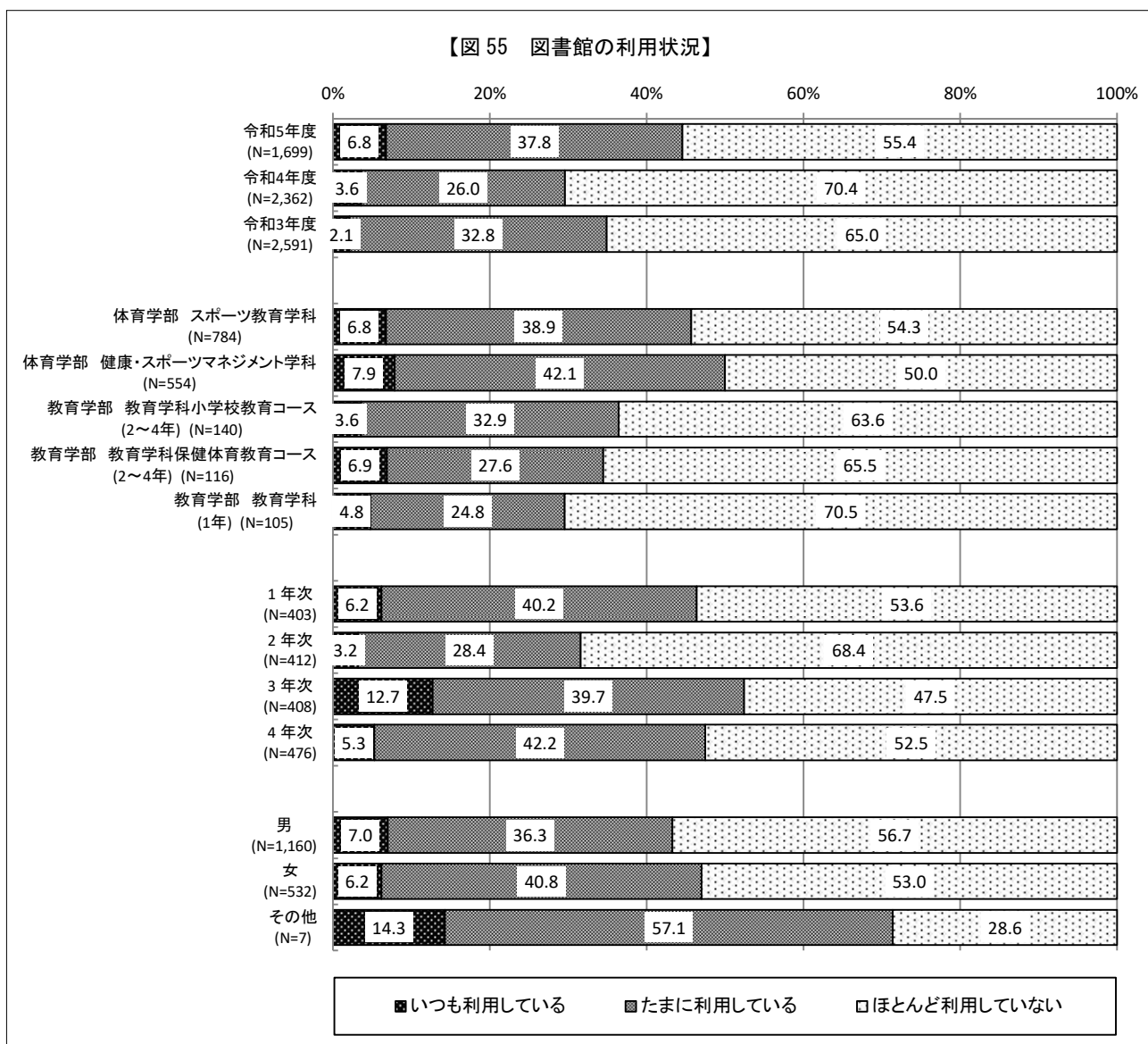
年度別でみると、図書館の利用率は、前回調査から15.0ポイント増加した。

所属学部・学科別では、図書館の利用率は、体育学部健康・スポーツマネジメント学科が50.0%で最も多く、体育学部スポーツ教育学科が45.7%と体育学部が教育学部より多くなっている。

年次別でみると、図書館の利用率は最も多い3年次が52.4%であるのに対して、最も少ない2年次が31.6%と20.8ポイントの差がみられる。

性別でみると、図書館の利用率は男子学生が43.3%、女子学生が47.0%となり、男子学生より女子学生が3.7ポイント多くなっている。<図 55>

■ 問 55. 図書館の利用状況（過年度調査・学科別・年次別・性別）



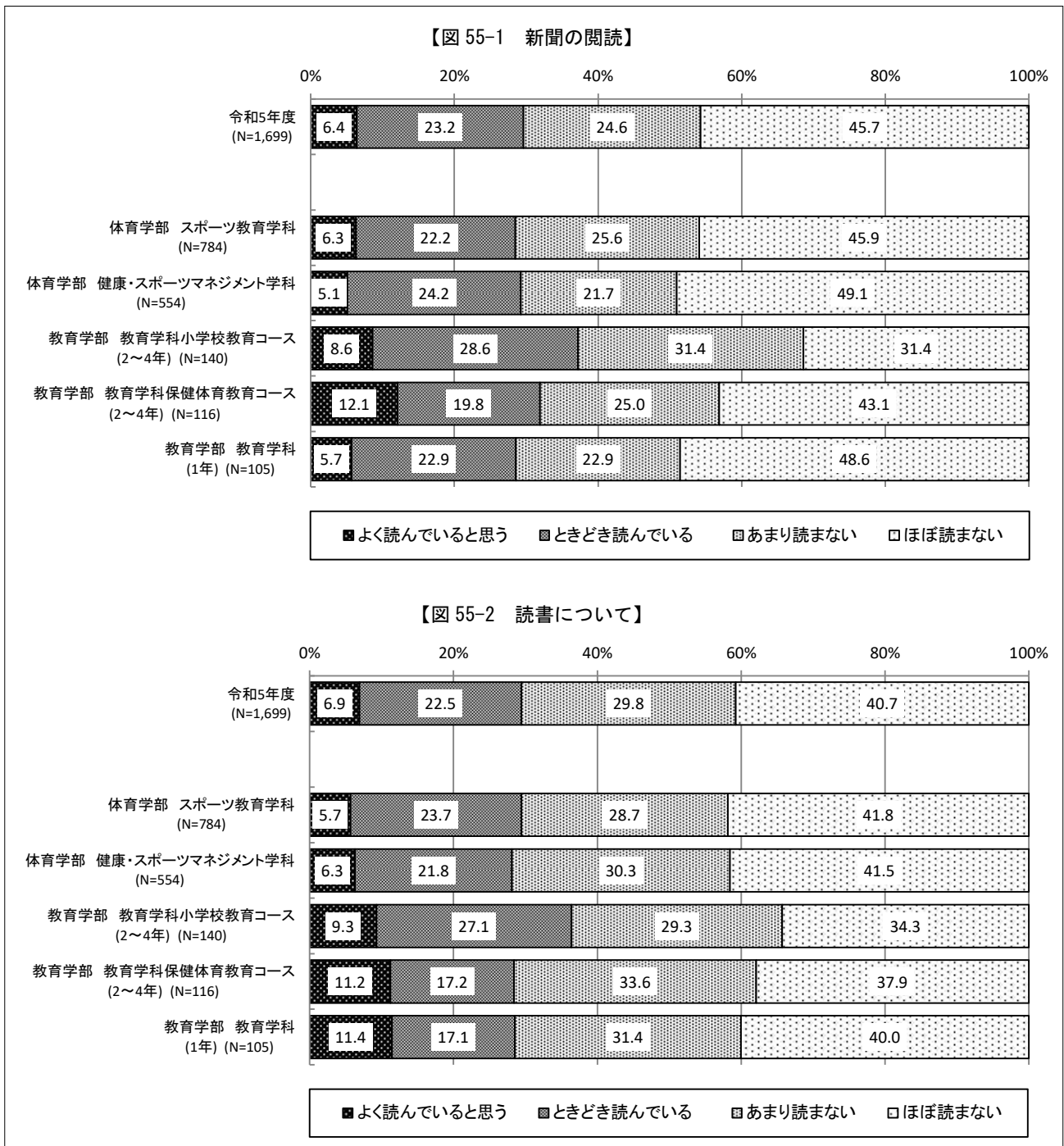
【結果概要(問 55-1・55-2)】

問 55-1. 新聞の閲読としては、「ほぼ読まない」が 45.7%で最も多くなっている。「よく読んでいると思う」(6.4%)、「ときどき読んでいる」(23.2%)を合わせた「読んでいる」割合は 29.6%となっている。<図 55-1>

問 55-2. 読書については、「ほぼ読まない」が 40.7%で最も多くなっている。「よく読んでいると思う」(6.9%)、「ときどき読んでいる」(22.5%)を合わせた「読んでいる」割合は 29.4%となっている。<図 55-2>

■ 問 55-1 新聞の閲読 (学科別)

■ 問 55-2 読書について (学科別)



【結果概要(問 56・56-1)】

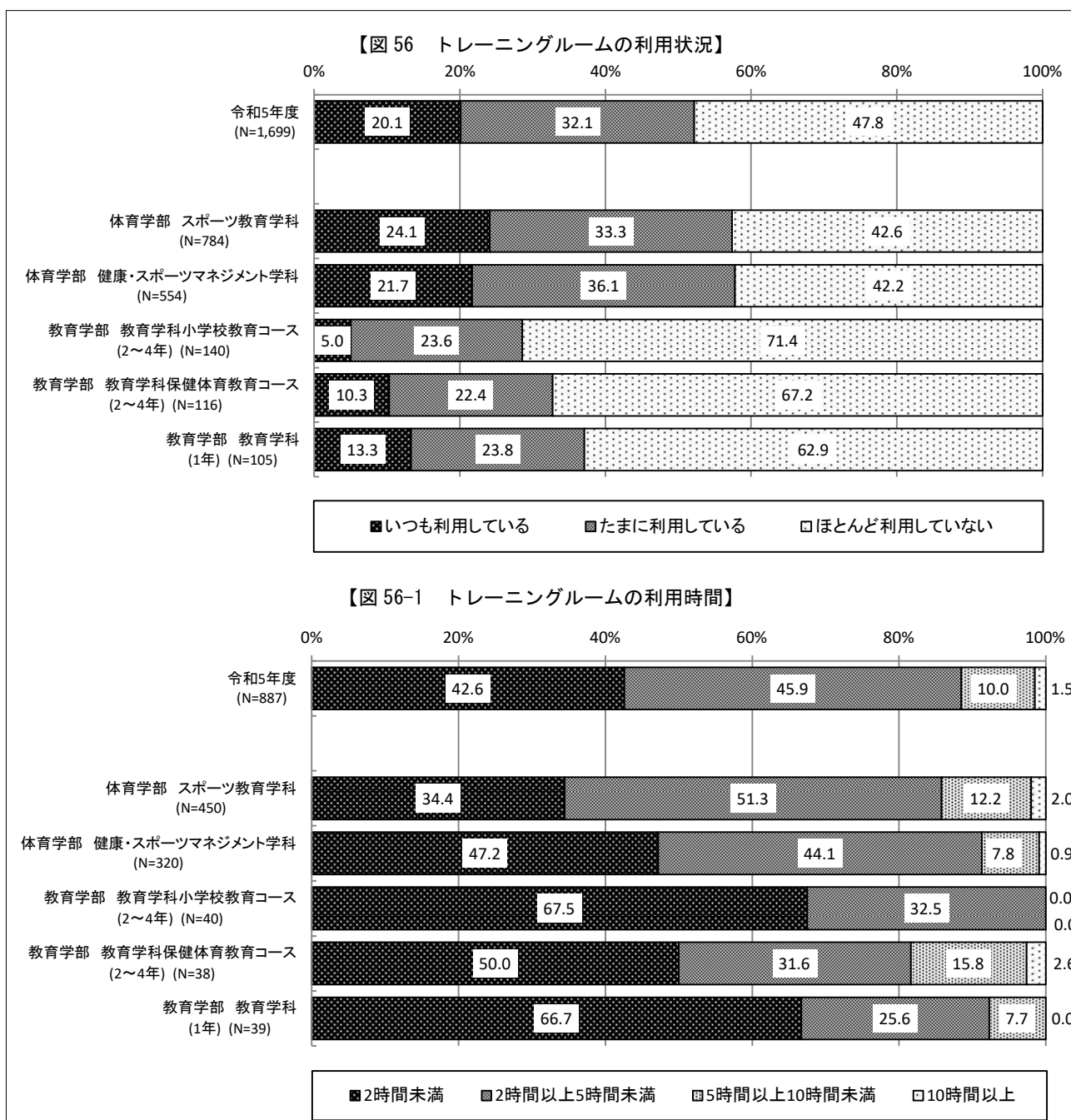
問 56. トレーニングルーム (S&C) ・AT ルームの利用については、「ほとんど利用していない」が 47.8%で最も多く、次に「たまに利用している」が 32.1%となっている。

所属学部・学科別でみると、体育学部が教育学部より「いつも利用している」と「たまに利用している」の割合がともに多い。<図 56>

問 56-1. トレーニングルームの一週間あたりの利用時間については、「2 時間以上 5 時間未満」が 45.9%と最も多い。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科小学校教員コース (2～4 年) と教育学部教育学科(1 年)では「2 時間未満」が他の学部・学科と比べて多くなっている。<図 56-1>

■問 56・問 56-1 トレーニングルームの利用状況・利用時間について (学科別)

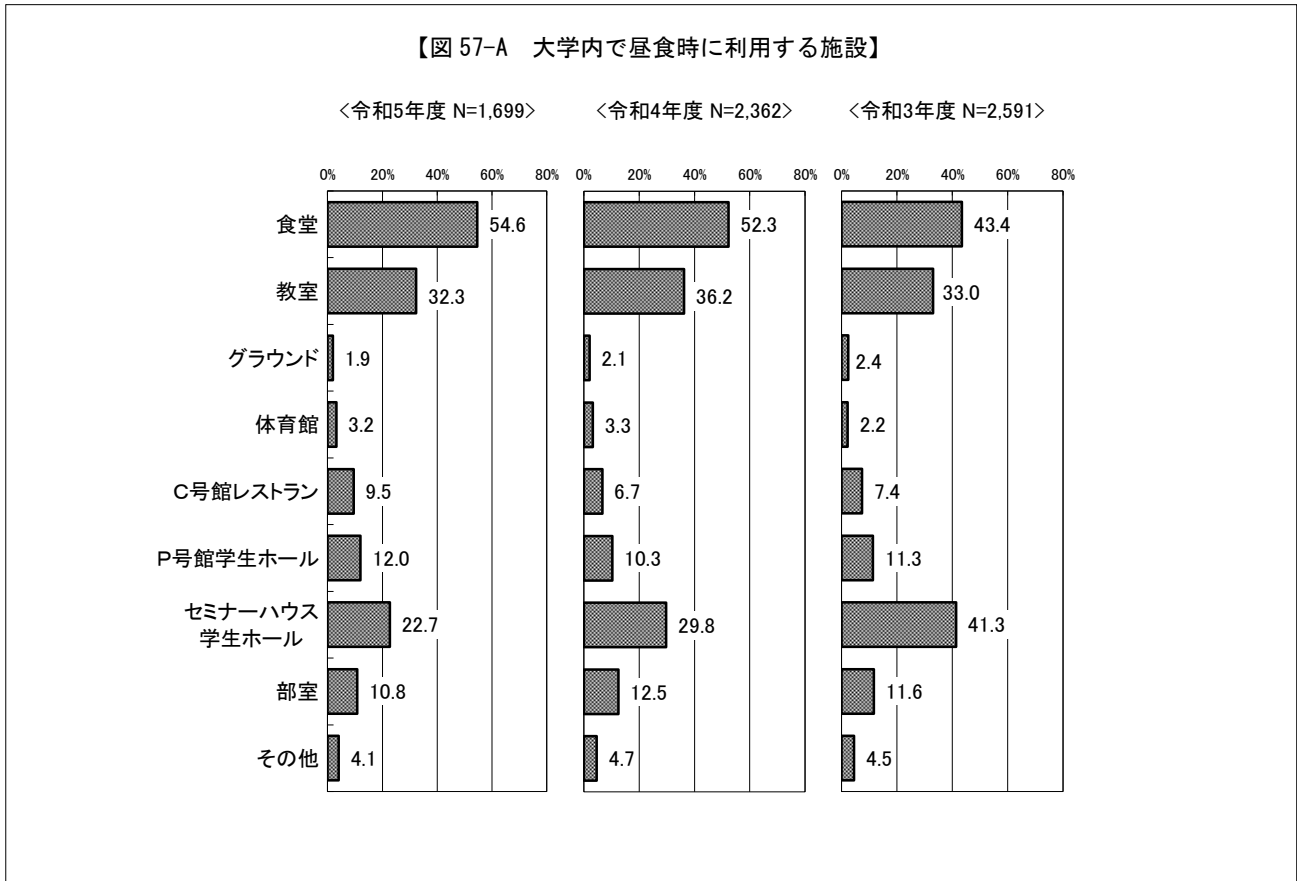


【結果概要(問 57)】

問 57. 大学内で昼食時に利用する施設は、「食堂」が 54.6%と最も多く、次に「教室」が 32.3%、「セミナーハウス学生ホール」が 22.7%となっている。

年度別でみると、どの年度でも「食堂」、「教室」、「セミナーハウス学生ホール」が上位に入っている。そのうちの「セミナーハウス学生ホール」は、年々減少している。<図 57-A>

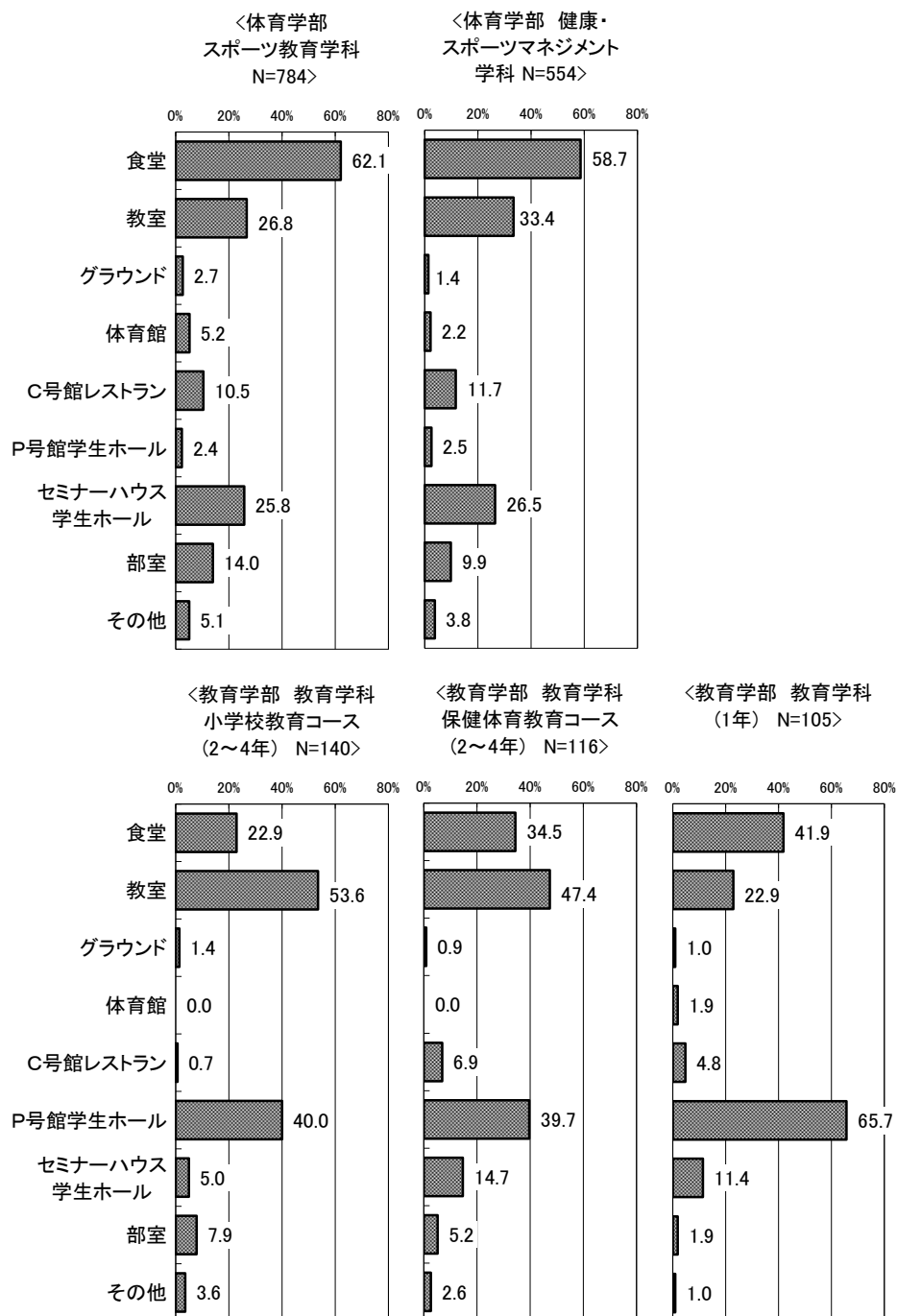
■問 57. 大学内で昼食時に利用する施設（過年度調査）



問 57. 所属学部・学科別でみると、体育学部では教育学部と比べて「セミナーハウス学生ホール」の利用が多く、対して教育学部では「P 号館学生ホール」の利用が多くなっている。<図 57-B>

■問 57. 大学内で昼食時に利用する施設（学科別）

【図 57-B 大学内で昼食時に利用する施設】

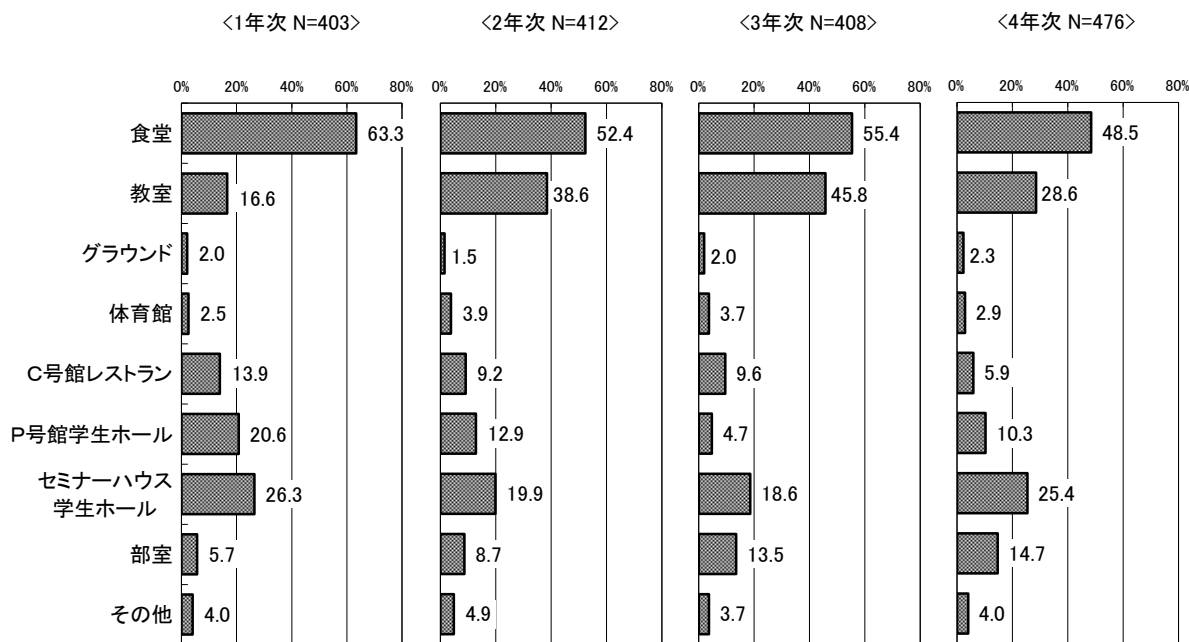


問 57. 年次別では、すべての年次で「食堂」が最も多く、次に1年次では「セミナーハウス学生ホール」が多くなっており、それ以外の年次では「教室」の利用が多い。〈図 57-C〉

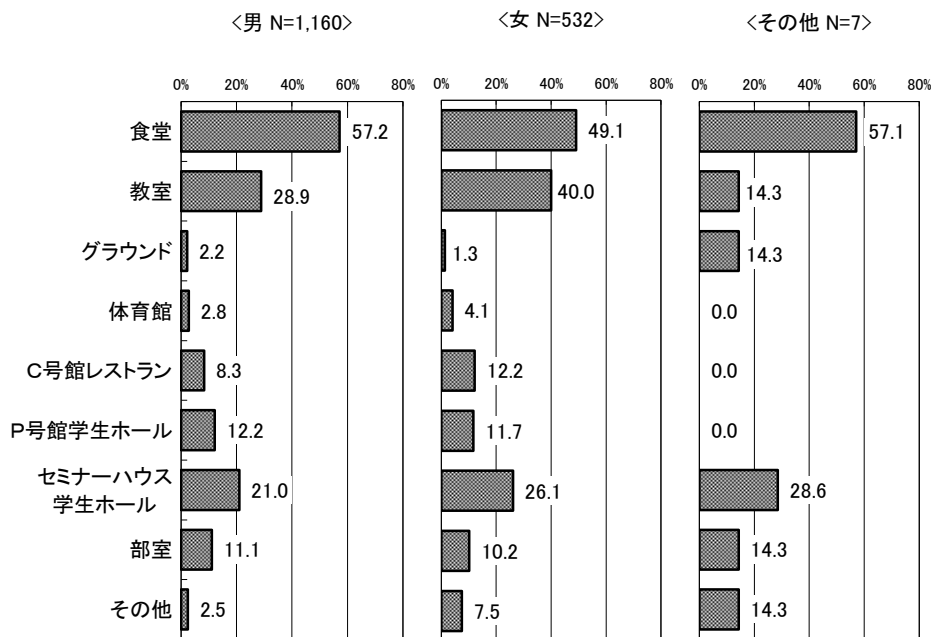
性別でみると、すべての学生で「食堂」が最も多く、次に男子学生と女子学生では「教室」、
「セミナーハウス学生ホール」の利用が多くなっている。〈図 57-D〉

■問 57. 大学内で昼食時に利用する施設（年次別・性別）

【図 57-C 大学内で昼食時に利用する施設】



【図 57-D 大学内で昼食時に利用する施設】



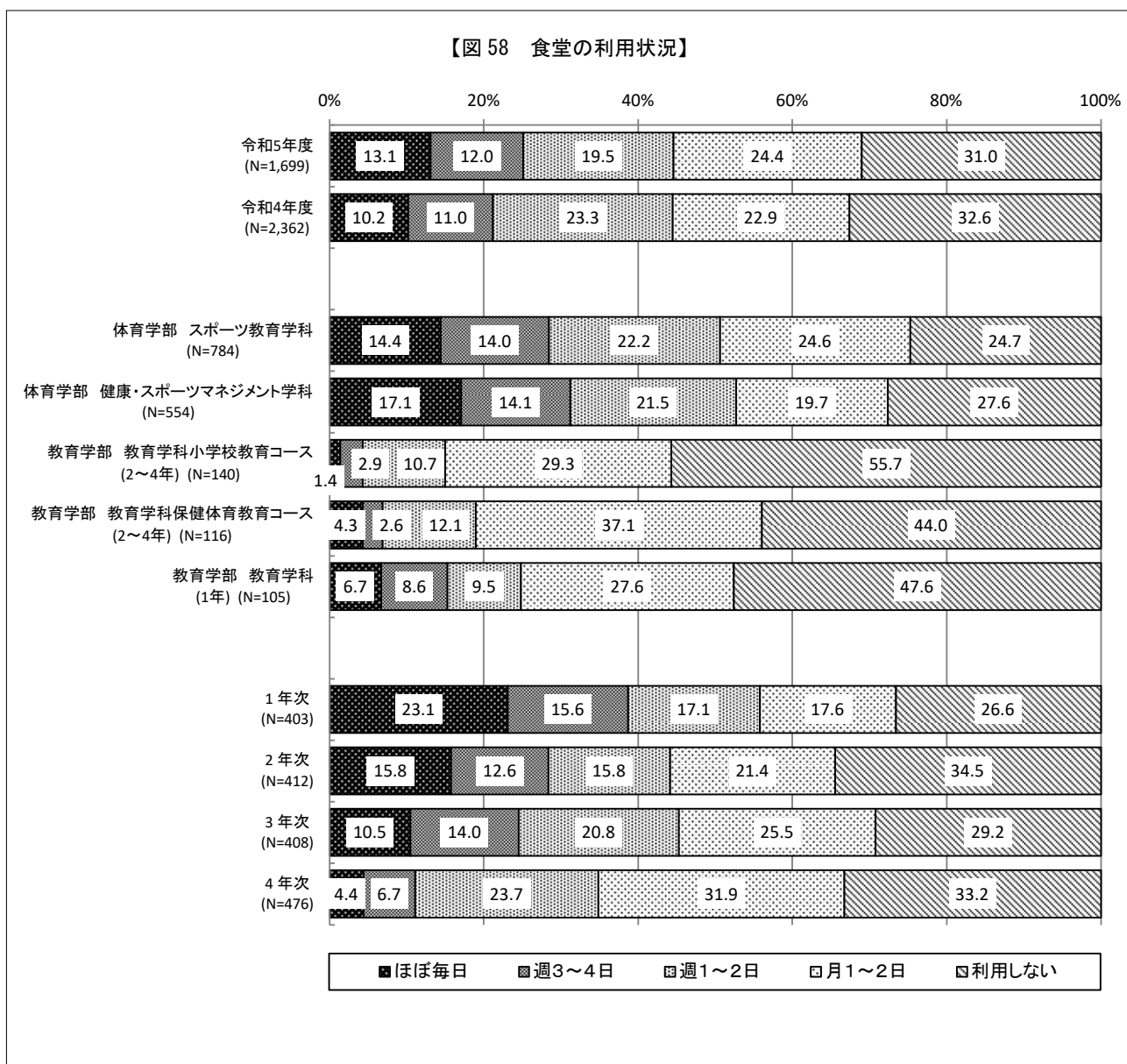
【結果概要(問 58)】

問 58. 食堂の利用については、「利用しない」が 31.0%で最も多く、次に「月 1～2 日」が 24.4%となっている。

所属学部・学科別でみると、教育学部では「利用しない」が体育学部と比べて多く、最も多い教育学部教育学科小学校教育コース（2～4年）では 55.7%となっている。

年次別でみると、「ほぼ毎日」は 1 年次が 23.1%と他の年次と比べて多くなっており、年次が増えるにつれ減少している。<図 58>

■問 58. 食堂の利用状況（学科別・年次別）



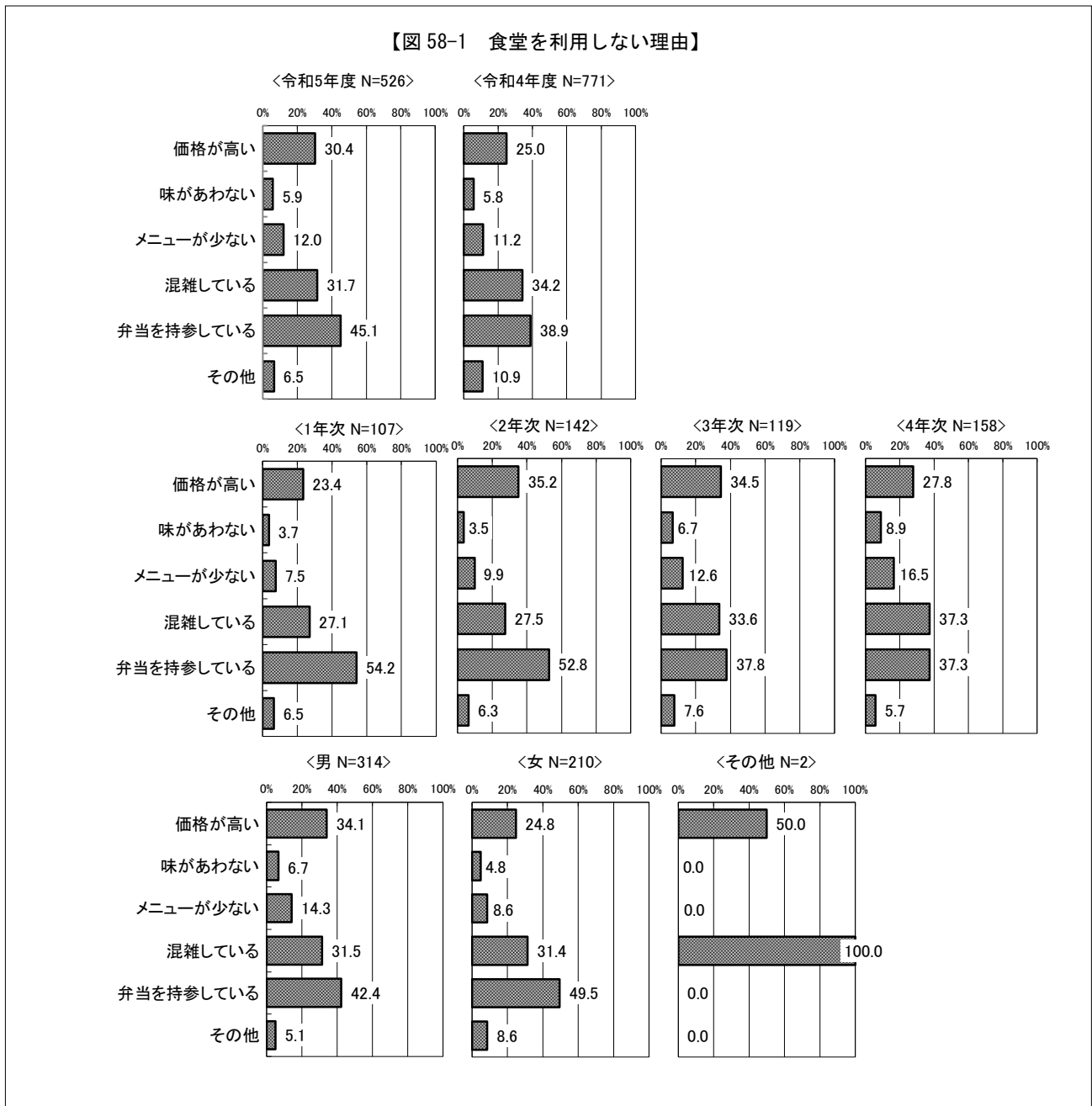
【結果概要(問 58-1)】

問 58-1. 食堂を利用していない理由については、「弁当を持参している」が 45.1%で最も多く、次に「混雑している」が 31.7%、「価格が高い」が 30.4%となっている。

年次別でみると、「混雑している」は年次が上がるにつれ増加しており、「弁当を持参している」は年次が上がるにつれ減少している。

性別でみると、男子学生と女子学生では「弁当を持参している」が最も多く、男子学生より女子学生が 7.1 ポイント多くなっている。<図 58-1>

■問 58-1. 食堂を利用しない理由（年次別・性別）



【結果概要(問 59)】

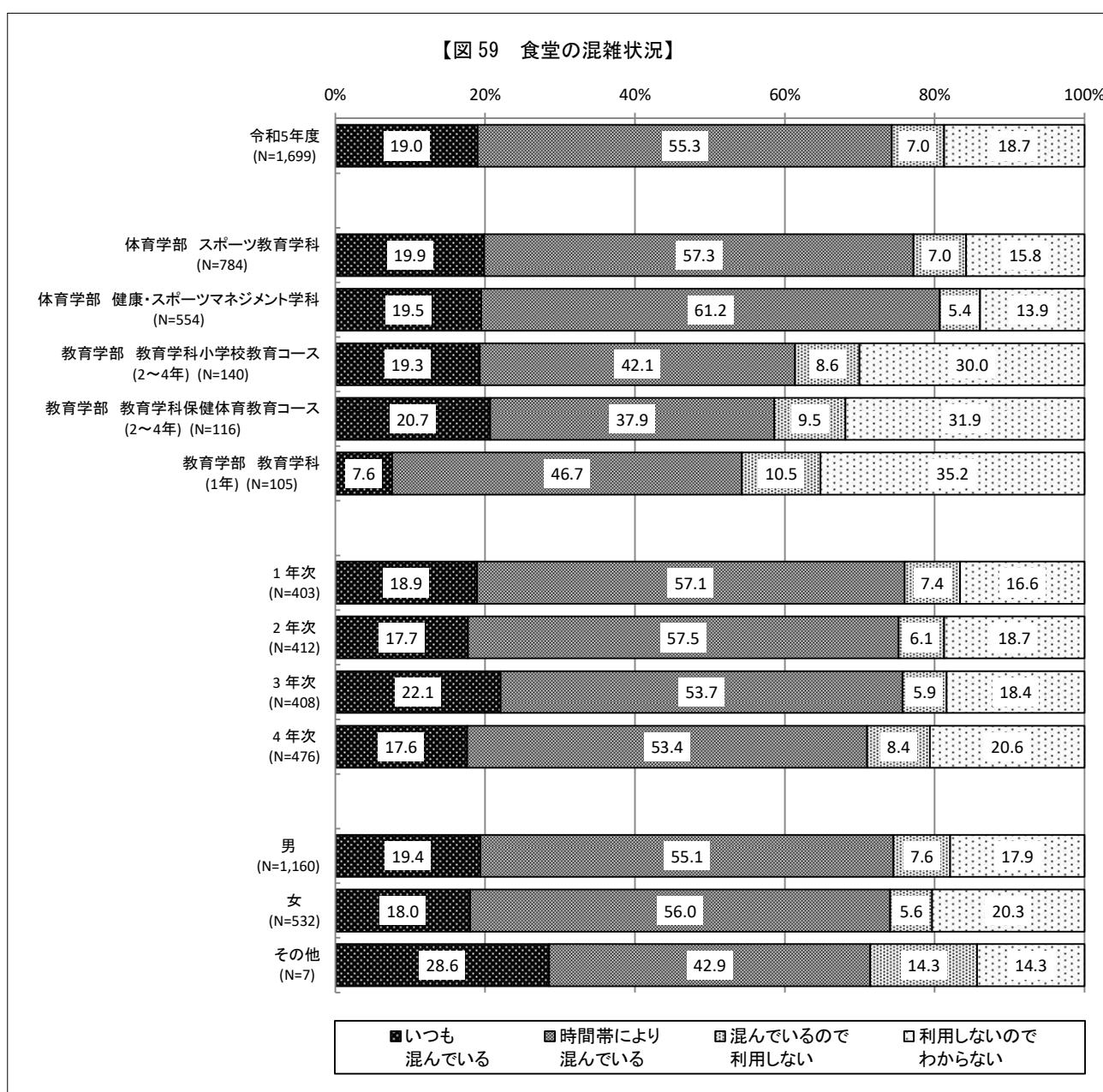
問 59. 食堂の混雑状況については、「時間帯により混んでいる」が 55.3%と最も多く、次に「いつも混んでいる」が 19.0%、「利用しないのでわからない」が 18.7%、「混んでいるので利用しない」が 7.0%となっている。

所属学部・学科別でみると、すべての学科で「時間帯により混んでいる」が最も多くなっている。

年次別でみると、すべての年次で「時間帯により混んでいる」が5割を超えている。

性別でみると、すべての学生で「時間帯により混んでいる」が最も多くなっている。<図 59 >

■問 59 食堂の混雑状況（学科別・年次別・性別）



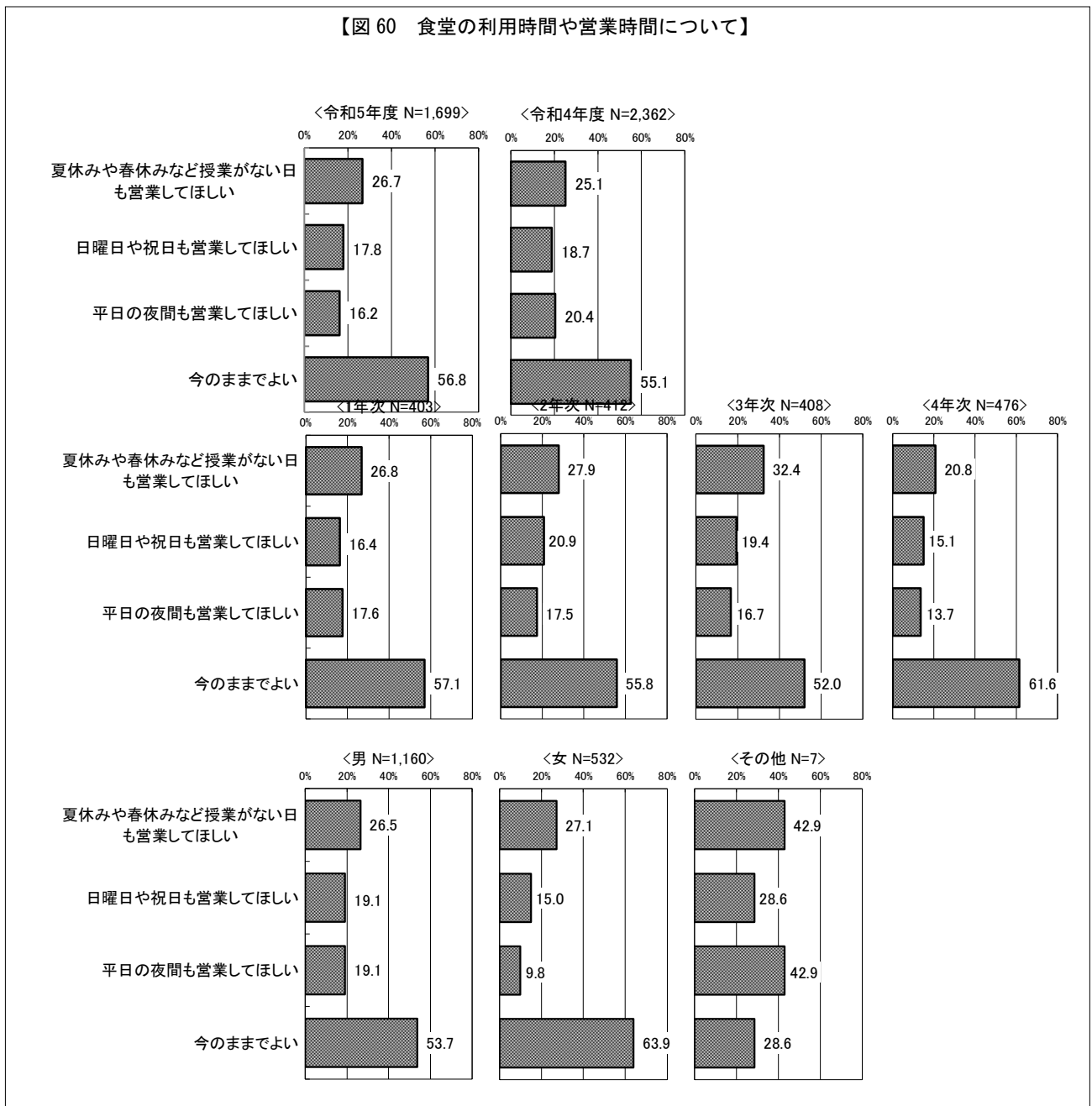
【結果概要(問 60)】

問 60. 食堂の利用時間や営業時間については、「今のままでよい」が 56.8%で最も多く、次に「夏休みや春休みなど授業がない日も営業してほしい」が 26.7%となっている。

年次別でみると、すべての年次で「今のままでよい」が最も多く、5割を超えている。中でも4年次は 61.6%と最も多くなっている。

性別でみると、「今のままでよい」は、女子学生が 63.9%で、男子学生の 53.7%よりも 10.2ポイント多くなっている。<図 60>

■問 60. 食堂の利用時間や営業時間について (年次別・性別)



【結果概要(問 61)】

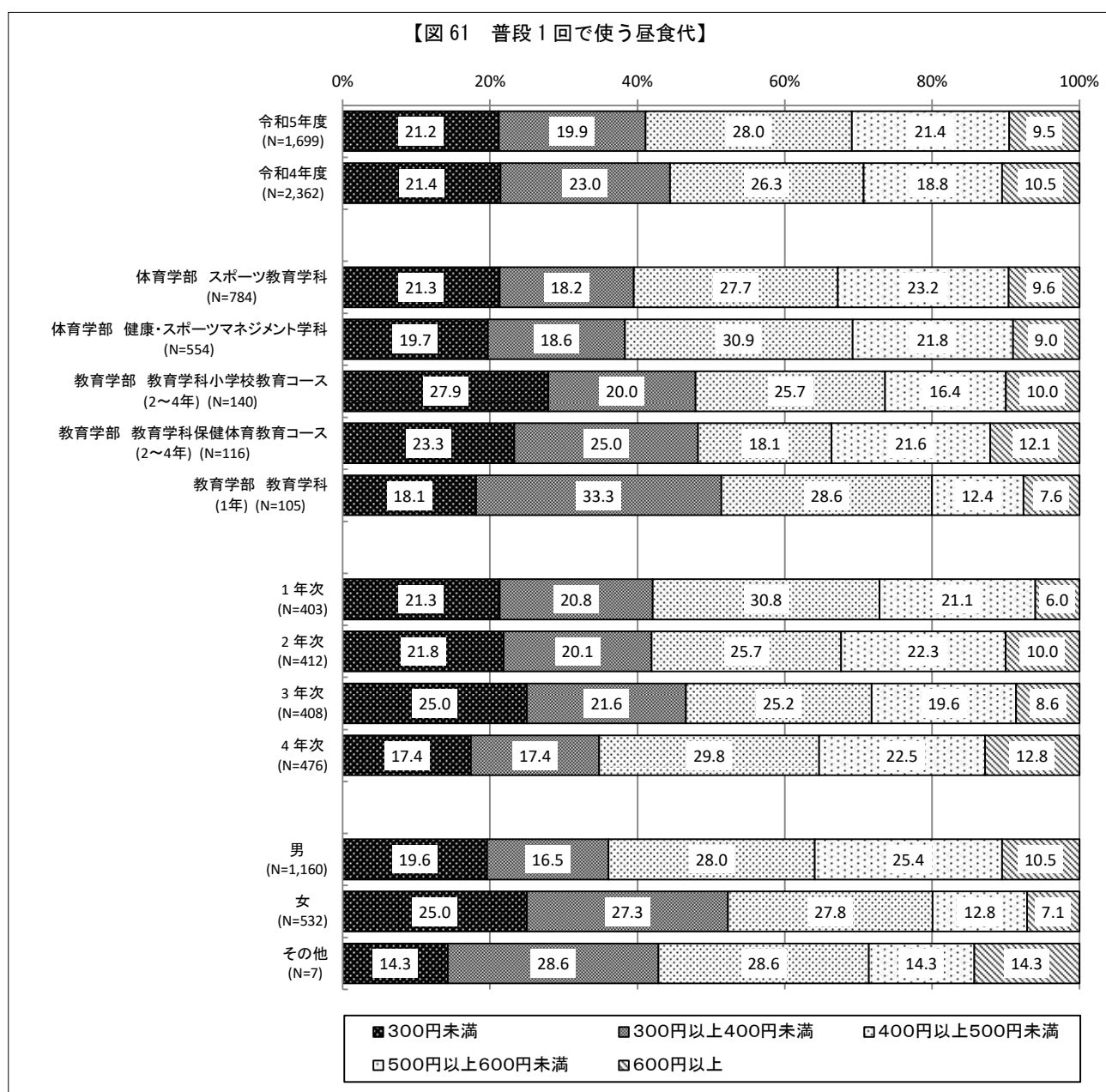
問 61. 普段 1 回で使う昼食代については、「400 円以上 500 円未満」が 28.0%と最も多く、次に「500 円以上 600 円未満」が 21.4%、「300 円未満」が 21.2%となっている。

所属学部・学科別でみると、体育学部では「400 円以上 500 円未満」が最も多く、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4 年）では「300 円未満」、教育学部教育学科保健体育教育コース（2～4 年）と教育学部教育学科（1 年）では「300 円以上 400 円未満」が最も多い。

年次別では、すべての年次で「400 円以上 500 円未満」が最も多くなっている。

性別でみると、男子学生と女子学生では「400 円以上 500 円未満」が最も多くなっている。 < 図 61 >

■ 問 61. 普段 1 回で使う昼食代（学科別・年次別・性別）



【結果概要(問 62)】

問 62. 食べたいメニュー（新メニュー）は、記入者 393 名、総意見数として 529 件であった。メニューとして回答が最も多かったのは「洋食」で 143 件、内訳としては「オムライス」が 47 件、「チキン南蛮」が 27 件。次に「丼」が 86 件、「和食」が 62 件、「麺類」が 46 件、「パスタ・ピザ」が 30 件と続いている。

洋食	143
オムライス	47
チキン南蛮	27
ハンバーグ	19
ハンバーガー	10
ポテト	4
サラダ	4
ハヤシライス	3
グラタン	3
ステーキ	2
タコライス	2
ビーフシチュー	2
タルタルチキン定食	2
ドリア	2
フライドポテト	2
揚げパン	2
チキンカツ	2
エビグラタン	1
エビフライ	1
オムレツ	1
シチュー	1
クリームシチュー	1
ステーキ定食	1
コロッケ	1
サラダチキン盛り	1
ポテトサラダ	1
シーザーサラダ	1

丼	86
海鮮丼	12
カツ丼	12
親子丼	11
牛丼	9
丼物	6
すき焼き定食、すき焼き丼	6
ロコモコ丼	6
角煮丼	5
スタミナ丼	4
そばろ丼	4
他人丼	2
天丼	2
ネギトロ丼	2
麻婆丼	2
すき焼き肉と外だけ丼	1
鳥マシマシ丼	1
和風トンカツ丼	1

和食	62
焼肉定食、焼肉丼	10
寿司	6
生姜焼き	5
野菜炒め、肉野菜炒め	5
唐揚げ	4
唐揚げ弁当	4
とんかつ	3
豚汁	3
鮭定食	2
塩サバ定食	2
生姜焼き定食	2
肉じゃが	2
はたはたの唐揚げ	2
メンチカツ定食	2
豚の角煮	2
牛カルビ定食	2
鯖	1
サバの味噌煮	1
だし巻き卵	1
漬物	1
天ぷら	1
とんかつ定食	1

麺類	46
ラーメン	26
うどん	5
蕎麦、混ぜ蕎麦	4
豚骨ラーメン	2
鶏白湯ラーメン	2
家系・次郎計ラーメン	2
麺類	1
しっぽううどん	1
カレーうどん	1
味噌ラーメン	1
ちゃんぽん	1

パスタ・ピザ	30
パスタ	15
ピザ	9
スパゲティ	3
たらこパスタ	1
ミートソースパスタ	1
カルボナーラ	1

スイーツ・ドリンク	30
スイーツ系・デザート系	6
アサイーボウル	5
プリン	4
フルーツ、カットフルーツ	4
ケーキ	2
バナナスムージー	2
パンケーキ	2
プロテインドリンク	2
エクレア	1
クレープ	1
サターアングダー	1

中華料理	19
チャーハン	7
麻婆豆腐	4
餃子	3
チンジャオロース	2
中華	2
中華丼	1

韓国料理	19
ビビンバ	8
ヤンニョムチキン	3
冷麺	3
韓国料理	2
チゲ	2
チョレギサラダ	1

粉もん	12
焼きそば	6
お好み焼き	3
たこ焼き	3

インド料理	7
カレー	4
キーマカレー	1
ナンカレー	1
タンドリーチキン	1

タイ料理	4
ガバオライス	4

その他	71
高タンパク低資質のメニュー	7
100円朝食	6
鶏むね肉	5
魚介類	5
定食	3
野菜多め	2
バイキング	2
チキン	1
肉類	1
スープ系	1
その他	38

【結果概要(問 63)】

問 63. 食堂の改善点や要望・感想等では、記入者 227 名、総意見数として 223 件であった。「安くして欲しい」が 53 件で最も多く、次に「量を増やして欲しい」が 35 件、「メニューを増やしてほしい」が 22 件、「美味しい」が 9 件、「座席を増やして欲しい」が 8 件となっている。

料理	170
安くして欲しい	53
量を増やして欲しい	35
メニューを増やして欲しい	22
美味しい	9
美味しくない	7
100円朝食が復活して欲しい	6
栄養バランスを改善してほしい	5
油物が多すぎる	5
すぐに売り切れる	4
アスリート向けのメニューが欲しい	3
米が硬くパサパサしている	2
ご飯のサイズアップを無料にして欲しい	2
唐揚げ定食の唐揚げが少ない	2
夕食で味噌汁を提供して欲しい	2
増量・減量メニューが欲しい	2
アツアツの状態を提供して欲しい	1
食堂ごとの唐揚げ弁当の量と値段を統一して欲しい	1
野菜を増やして欲しい	1
卵アレルギーでも食べられるサンドイッチを提供して欲しい	1
チキンサラダを売ってほしい	1
季節限定のメニューが欲しい	1
バイキングにして欲しい	1
カフェドリンクのようなメニューが欲しい	1
デザートが欲しい	1
コップが汚い	1
割り箸にして欲しい	1

施設/設備	24
座席を増やして欲しい	8
席の間隔が狭い	7
個人スペースも欲しい	2
電子マネーを使えるようにして欲しい	2
隔てるパネルを撤去してほしい	1
座れる座席がない	1
勉強等ができるようにして欲しい	1
新500円硬貨を全ての食券機で使えるようにして欲しい	1
食堂の扉の開け閉めがしづらい	1

接遇	21
平日夜も営業して欲しい	7
14時以降も営業して欲しい	6
土日曜日・長期休暇中も営業して欲しい	3
食堂の従業員が優しい	2
平日朝も営業してほしい	2
提供が早い	1

その他	8
虫が多い	3
学生のマナーが悪い	2
現状満足	2
荷物を床に置かないで欲しい	1

【結果概要(問 64)】

問 64. 大学事務局の窓口の対応に対して、「満足している」と「やや満足している」を合わせた「満足」は 54.7%、「不満足である」と「やや不満足である」を合わせた「不満足」は 5.6%と「満足」が上回っている。「どちらともいえない」は 39.7%を占めている。

年度別でみると、前回調査と比べて「満足」は 6.2 ポイント増加、「不満足」は 2.4 ポイント減少している。

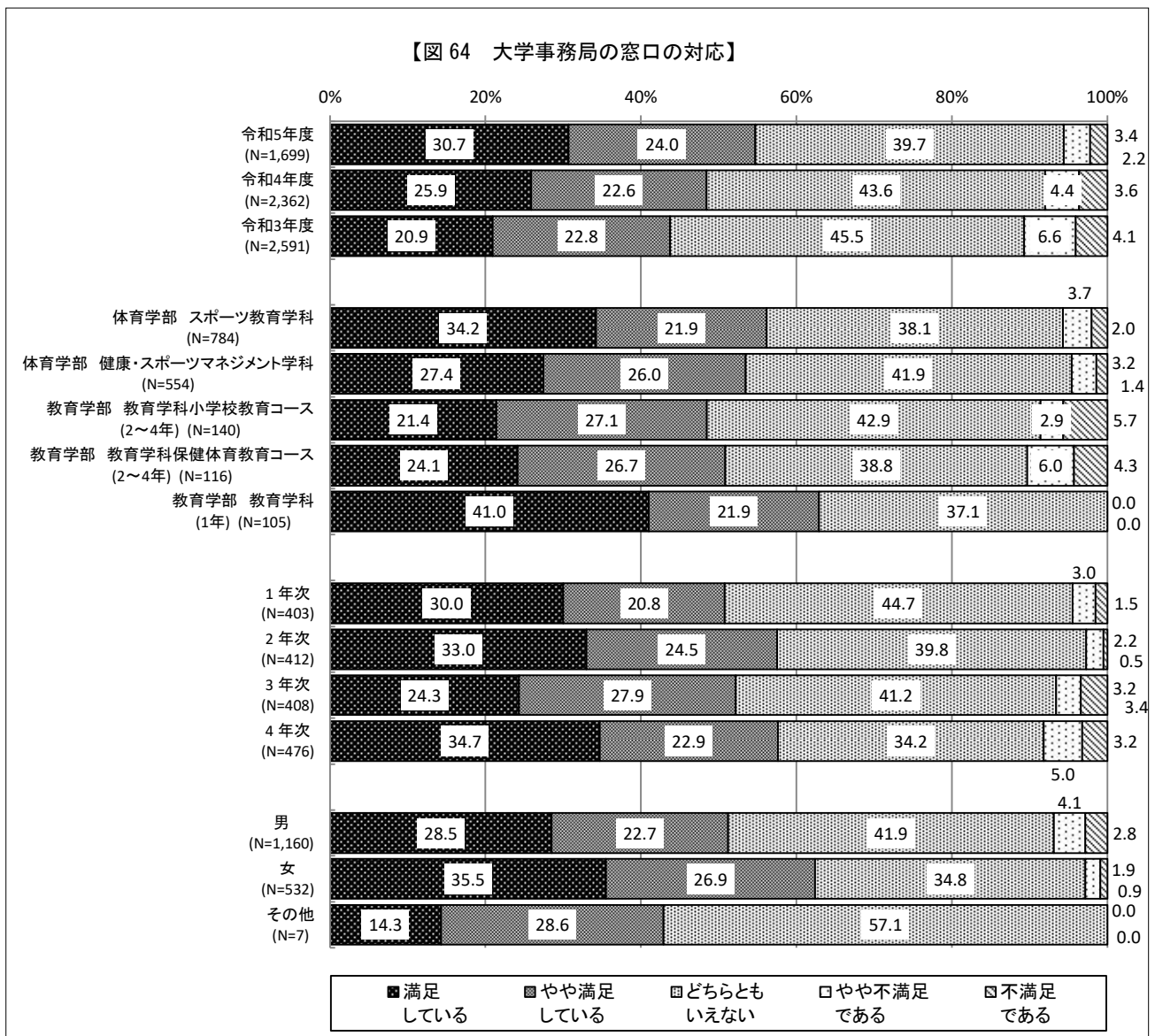
所属学部・学科別でみると、「満足」は教育学部教育学科（1年）が 62.9%と最も多く、次に体育学部スポーツ教育学科が 56.1%、体育学部健康・スポーツマネジメント学科が 53.4%、教育学部教育学科保健体育教育コース（2～4年）が 50.8%、教育学部教育学科小学校教員コース（2～4年）が 48.5%となっている。

年次別では、「満足」と回答した割合は 4 年次で 57.6%と最も多くなっている。

性別でみると、「満足」と回答した男子学生が 51.2%、女子学生が 62.4%となっている。

<図 64>

■問 64. 大学事務局の窓口の対応（過年度調査・学科別・年次別・性別）



【結果概要(問 65)】

問 65. 大学での学生生活の満足度としては、「満足している」と「やや満足している」を合わせると 75.7%、「不満足である」と「やや不満足である」を合わせると 4.8%と満足しているが大きく上回っている。

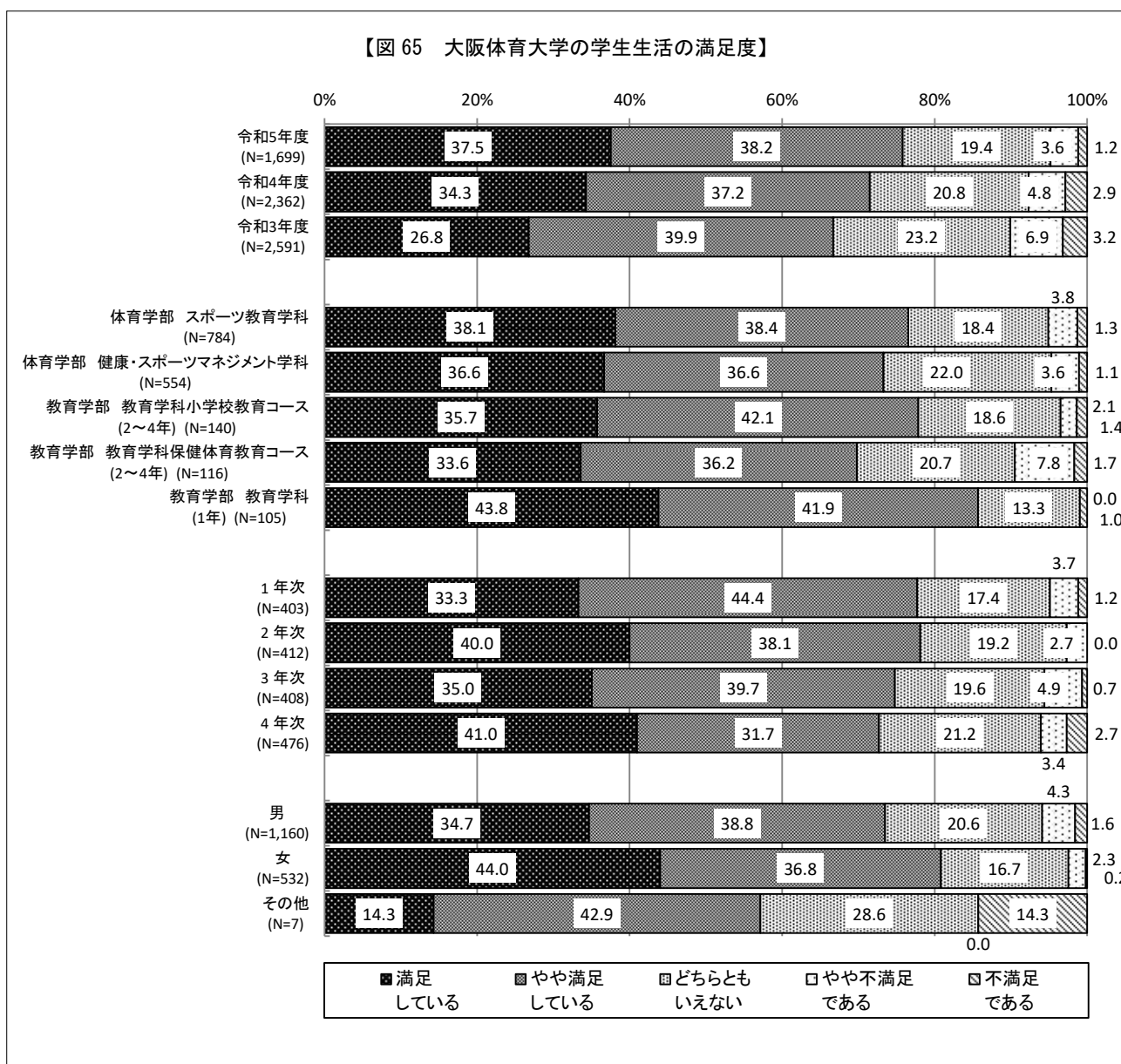
年度別でみると、前回調査と比べて「満足している」は 3.2 ポイント増加している。

所属学部・学科別でみると、教育学部教育学科(1年)では「満足している」と「やや満足している」を合わせた割合が 85.7%と他の学部・学科と比べて多くなっている。

年次別では、「満足」は 2 年次が 78.1%で最も多く、1 年次が 77.7%で続いている。

性別でみると、「満足している」と「やや満足している」を合わせた割合は男子学生が 73.5%、女子学生が 80.8%となっている。<図 65>

■ 問 65. 大阪体育大学の学生生活の満足度（過年度調査・学科別・年次別・性別）



11. 大学への意見・要望

大学への意見・要望の記入数は117人、総数119件でした。

主な項目としては、「学生生活」関係が47件、「施設・設備」関係が37件、「授業・教育」関係が20件、「その他」が15件となっており、「学生生活」関係の意見・要望が最も多くなっていました。以下に主な内容を記載します。

□ 「学生生活」関係 47件

「学生生活」関係で最も多かったのは、「教職員の対応」への意見・要望で14件あり、「教職員の対応・態度への不満」、「先生によって当たり外れがある」などの意見・要望がありました。

次に多かったのが「学内規則やシステムの改善」が11件、「学生のマナー・防犯への取組」が7件、「就職支援等の相談体制の改善」が6件、「大学送迎バスの要望」が5件、「部活動について」が3件、「新型コロナウイルス感染症対策について」が1件の意見・要望がありました。

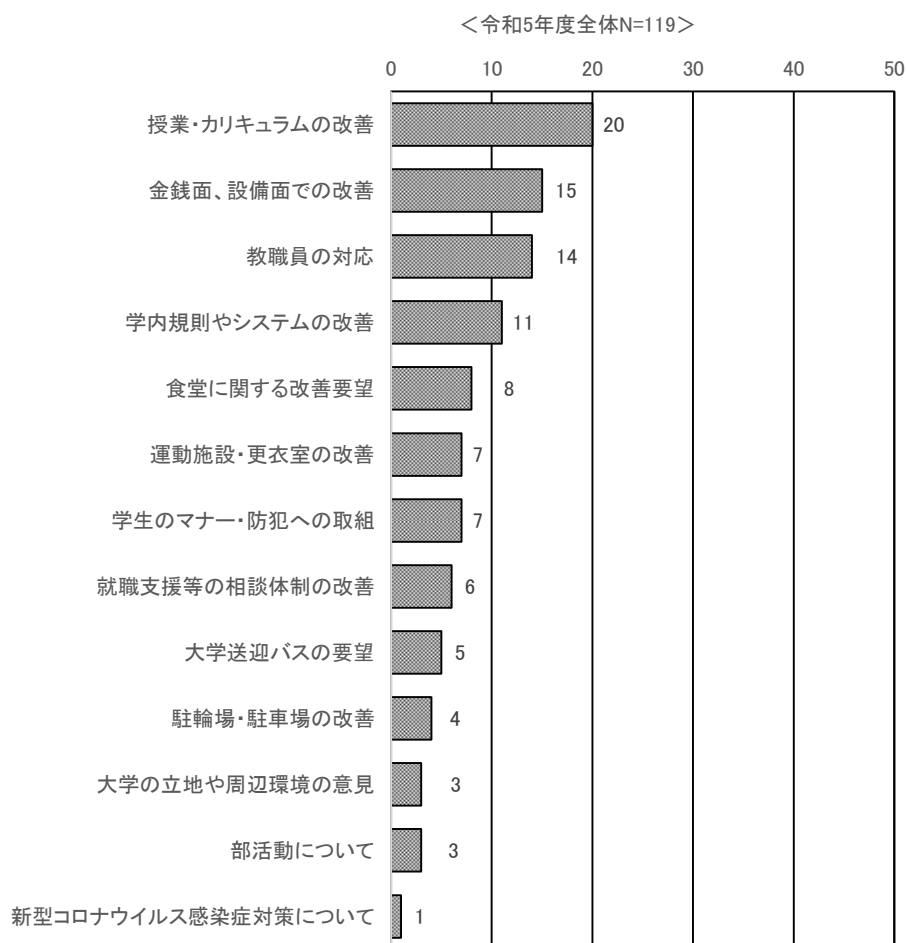
□ 「施設・設備」関係 37件

「施設・設備」関係で最も意見・要望が多かったのは、「金銭面、設備面での改善」に関する意見が15件あり、「学費が高い」や「S&C ルームに時間制限を設けるのをやめてほしい」などの意見・要望がありました。次に多かったのが「食堂に関する改善要望」が8件、「運動施設・更衣室の改善」が7件で「トイレや更衣室が狭い」や「教育学部にもシャワー室が欲しい」などの意見・要望が出ています。その他「駐輪場・駐車場の改善」が4件、「大学の立地や周辺環境について」が3件の意見・要望がありました。

□ 「授業・教育」関係 20件

「授業・教育」関係では、「授業・カリキュラムの改善」の意見・要望が20件あり、「オンデマンド授業を増やして欲しい」や「履修登録をもっと取れるようにしてほしい」などの意見・要望がありました。

【大学への意見・要望の主要な13項目】



Ⅲ 資料編

調査票

令和5年度学生生活実態調査ご協力をお願い

この調査は、本学学生の生活実態及び学生の意識を把握することにより、大学運営の参考にし、より充実した学生生活の提供に資することを目的とし実施するものです。

ご回答いただいた内容は全て統計資料としてのみ活用し、内容や意見が個人のものとして取り扱われることはありませんので、ありのままできるだけ正確に回答してください。

令和5年11月

大阪体育大学

学生委員会

調査票の記入にあたって

1. 質問文で(複数回答可)と記載がある質問に関しては、あてはまる選択肢全てにチェックをつけてください。(複数回答可)と記載がない質問に関しては、選択肢の中から最もあてはまるもの1つだけにチェックをつけてください。
2. 回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。
3. 回答は、各ページ60分以内に送信をしてください。
4. JavaScriptおよびCookieを有効にしてください。

1. 基本項目

F1 次のそれぞれの項目について、あてはまるものに○印をつけてください。

①所属学部・学科	1. 体育学部 スポーツ教育学科 コーチ教育コース(3、4年生) 2. 体育学部 スポーツ教育学科 体育科教育コース(3、4年生) 3. 体育学部 スポーツ教育学科 スポーツ心理・カウンセリングコース(3、4年生) 4. 体育学部 スポーツ教育学科 (1、2年生) 5. 体育学部 健康スポーツマネジメント学科 スポーツマネジメントコース (3、4年生) 6. 体育学部 健康スポーツマネジメント学科 アスレティックトレーニングコース(3、4年生) 7. 体育学部 健康スポーツマネジメント学科 健康スポーツコース(3、4年生) 8. 体育学部 健康スポーツマネジメント学科 (1、2年生) 9. 教育学部 教育学科 小学校教育コース (2～4年生) 10. 教育学部 教育学科 保健体育教育コース (2～4年生) 11. 教育学部 教育学科(1年生)
----------	--

②年次	1. 1年次 2. 2年次 3. 3年次 4. 4年次
③性別	1. 男 2. 女 3. その他
④入学方法	1. 総合型選抜・卒業生子女型選抜 2. 特別総合型選抜 3. 学校推薦型選抜(指定校推薦含む) 4. 一般選抜 5. 大学入学共通テスト利用選抜 6. その他の入試
⑤課外活動 (クラブ・同好会)	1. 参加している 2. 参加していない
⑥居住形態	1. 自宅 2. 自宅外で一人生活 → 問1へ 3. 自宅外で共同生活 → 問1へ ↳ 問2へ

2. 住居と暮らしについて

問1 上記⑥で「自宅外」と回答した方にお聞きします。家賃等(共益費等含む)はいくらですか。

1. 3万円未満	2. 3万円以上5万円未満	3. 5万円以上7万円未満
4. 7万円以上9万円未満	5. 9万円以上	

問2 大学への通学方法はどれですか。

1. 電車+バス	2. 電車+バイク	3. 電車+自転車	4. 自動車
5. バイク	6. 自転車	7. 徒歩	8. その他

問3 通学時間は、片道どれくらいですか。

- | | | |
|----------------|---------------|---------------|
| 1. 30分未満 | 2. 30分以上60分未満 | 3. 60分以上90分未満 |
| 4. 90分以上120分未満 | 5. 120分以上 | |

問4 通学中に事故の経験がありますか。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. ある → 問4-1へ | 2. ない → 問5へ |
|---------------|-------------|

問4-1 どのような事故でしたか。(複数回答可)

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. 自損事故(転倒など) | 2. 接触・衝突をした | 3. 接触・衝突をされた |
| 4. その他() | | |

問5 一ヶ月平均の生活費はいくらですか。(家賃等を除く)

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 2万円未満 | 2. 2万円以上4万円未満 | 3. 4万円以上6万円未満 |
| 4. 6万円以上8万円未満 | 5. 8万円以上 | |

問6 家族からもらう生活費等の一ヶ月の平均金額はいくらですか。

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 2万円未満 | 2. 2万円以上4万円未満 | 3. 4万円以上6万円未満 |
| 4. 6万円以上8万円未満 | 5. 8万円以上 | |

問7 あなたは自分の経済状況についてどのように感じていますか。

- | | | |
|----------|------------|--------|
| 1. 余裕がある | 2. やや余裕がある | 3. ふつう |
| 4. やや苦しい | 5. 苦しい | |

問8 アルバイトの週平均労働時間数はいくらですか。

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. していない | → 問12へ |
| 2. 10時間未満 | } 問8-1へ |
| 3. 10時間以上20時間未満 | |
| 4. 20時間以上 | |

問8-1 主なアルバイトの時間帯はどれですか。

- | | | |
|----------------------|--------------------|----------------------|
| 1. 午前中(6:00~12:00) | 2. 昼間(12:00~17:00) | 3. 夕方~夜(17:00~24:00) |
| 4. 深夜から早朝(0:00~6:00) | 5. その他 [] | |

問9 アルバイトの月平均収入はいくらですか。

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 2万円未満 | 2. 2万円以上4万円未満 | 3. 4万円以上6万円未満 |
| 4. 6万円以上8万円未満 | 5. 8万円以上 | |

問10 アルバイトをする理由は何ですか。(複数回答可)

- | | | | | |
|------------------|----------|----------|--------|-------------|
| 1. 生活費 | 2. 学費 | 3. 課外活動費 | 4. 交際費 | 5. 旅行・レジャー費 |
| 6. 携帯電話・インターネット費 | 7. その他 [| | |] |

問11 アルバイトが理由で授業を欠席したことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

3. 授業・学習について

問12 カリキュラム・時間割についてどう感じていますか。(複数回答可)

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1. 特に不満なし | |
| 2. 選択できる科目の種類が少ない | |
| 3. 科目数が多いので、どれを選択したらよいか分からない | |
| 4. 時間割が重なっているので、履修したい科目が選択できない | |
| 5. どの科目を履修したらよいか分からない | |
| 6. 先生の話聞く内容の科目が多く、自分たちで考え問題解決する科目が少ない | |
| 7. その他 [|] |

問13 履修科目全体のあなたの授業の出席状況はどれくらいですか。

- | | | |
|----------------|----------|----------------|
| 1. ほぼ100% | 2. 80%以上 | 3. 80%未満～60%以上 |
| 4. 60%未満～40%以上 | 5. 40%未満 | |

問14 履修科目全体の授業内容は理解できていますか。

- | | | |
|-----------------|---|--------|
| 1. ほぼ理解できている | } | 問15へ |
| 2. まあまあ理解できている | | |
| 3. 多少困難である | } | 問14-1へ |
| 4. ほとんど理解できていない | | |

問14-1 「多少困難である」または「ほとんど理解できていない」と回答した方にお聞きします。
理解困難な理由はどれですか。(複数回答可)

1. 授業内容が高度すぎて理解できない科目が多い
2. 授業方法や教員の指導・助言が不十分である
3. 大学での学習方法が分からない
4. 自分の学力が不十分である
5. 自分の勉学の意欲や努力が不足している
6. わからない

問15 自分の考えや課題を発表する授業はありましたか。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. あまりなかった |
| 4. まったくなかった | | |

問16 教員に質問したり、意見を述べたことはありましたか。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. あまりなかった |
| 4. まったくなかった | | |

問17 学生同士が講義する授業はありましたか。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. あまりなかった |
| 4. まったくなかった | | |

問18 定期的に小テストやレポートが課せられた授業はありましたか。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. あまりなかった |
| 4. まったくなかった | | |

問19 一週間あたりの授業の予習・復習や課題をする時間はどれくらいですか。

- | | | |
|----------------|-----------------|---------------|
| 1. 0時間 | 2. 1時間未満 | 3. 1時間以上6時間未満 |
| 4. 6時間以上11時間未満 | 5. 11時間以上16時間未満 | 6. 16時間以上 |

問20 一週間あたりの授業とは直接関係のない勉強をしている時間はどれくらいですか。

- | | | |
|----------------|-----------------|---------------|
| 1. 0時間 | 2. 1時間未満 | 3. 1時間以上6時間未満 |
| 4. 6時間以上11時間未満 | 5. 11時間以上16時間未満 | 6. 16時間以上 |

問21 授業時間外に他の学生と授業内容について話し合ったり一緒に勉強したことがありますか。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. あまりなかった |
| 4. まったくなかった | | |

問22 教職員に学修に関する相談をしたことがありますか。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. あまりなかった |
| 4. まったくなかった | | |

問23 授業や課題のために図書館で資料・文献を調べたことがありますか。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. あまりなかった |
| 4. まったくなかった | | |

問24 授業や課題のためにインターネットで資料・文献を調べたことがありますか。

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. あまりなかった |
| 4. まったくなかった | | |

問25 オンライン授業に満足していますか。

- | | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|---------|---------|-------|

問26 大学でどのような形態の授業を増やしてほしいですか。(複数回答可)

- | | | | |
|---|------------|--------------|-----------------|
| 1. 少人数演習 | 2. グループワーク | 3. オンデマンド | |
| 4. オンライン(遠隔双方向) | 5. 講義 | 6. 実技 | 7. PBL(課題解決型学習) |
| 8. 反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態) | | | |
| 9. ディスカッション | 10. ディベート | 11. フィールドワーク | |
| 12. プレゼンテーション | 13. 実習 | 14. 実験 | 15. わからない・特にない |

問27 ラーニングコモンズ(旧学習支援室)の利用についてお聞きします。

1. よく行って利用している
2. たまに行って利用している
3. ラーニングコモンズ(旧学習支援室)があるのを知っているが利用したことはない
4. ラーニングコモンズ(旧学習支援室)があるのを知らない

問28 大阪体育大学のポータルサイト(大学からの各種情報提供サイト)を知っていますか。

1. よく知っており、毎日アクセスしている
2. 名称は知っており、時々アクセスする
3. 名称を知らないし、アクセスしたこともない

問29 Gmailを利用していますか。

1. 大学とプライベートの両方で利用している
2. 大学との通信手段として利用している
3. 公私ともにあまり利用していない

問30 Campus-Xs (旧Campusmate 休講情報や時間割の確認などが可能なサイト)を知っていますか。

1. よく知っており、毎日アクセスしている
2. 名称は知っており、時々アクセスする
3. 名称を知らないし、アクセスしたこともない

問31 問28、問29、問30で「1」または「2」と回答した(ポータルサイト、Gmail、Campus-Xsを利用している)方のみ、利用している媒体をお答えください。(複数回答可)

1. 自宅(自分)のパソコン
2. 大学のパソコン
3. スマートフォン
4. タブレット端末

4. 課外活動等について

問32 学内の課外活動に参加していますか。

1. クラブに参加	}	問32-1へ
2. 同好会に参加		
3. 参加していたがやめた	}	問32-2へ
4. 当初から参加していない		

問32-1 一週間あたりの活動時間はどれくらいですか。

1. 5時間未満	2. 5時間以上10時間未満	3. 10時間以上15時間未満
4. 15時間以上20時間未満	5. 20時間以上	

問32-2 不参加(参加していたがやめたを含む)の理由は何ですか。(複数回答可)

1. 練習・活動についていけない	2. 人間関係	3. 経済的な負担
4. 時間的余裕がない	5. 学業の妨げになる	6. 面白くない
7. 学外での活動に参加したい・予定している		
8. その他 []

問33 大学祭(雨山祭)に参加したことがありますか。

1. 参加したことがある	→ 問34へ	2. 参加したことがない	→ 問33-1へ
--------------	--------	--------------	----------

問33-1 不参加の理由は何ですか。

1. クラブ等で忙しい	2. 興味がない	3. 内容が面白くない(面白くなさそう)
4. その他 []

5. 健康等について

問34 朝食を摂っていますか。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. ほとんど毎日摂る → 問34-1へ | 2. 週に2～3回摂る → 問34-1へ |
| 3. 摂らない → 問35へ | |

問34-1 朝食は主にどこで摂っていますか。

- | | | |
|------------|--------|---------------------------------|
| 1. 自宅または下宿 | 2. 大学内 | 3. その他 [] |
|------------|--------|---------------------------------|

問35 三食の栄養摂取状況についてお答えください。(該当する物の数字をカッコ内に5つまで記入)

- | | | | |
|------------------|----------------------------------|--------|--------|
| 1. 主食(ご飯、麺類、パン等) | 2. 野菜 | 3. 肉類 | 4. 魚介類 |
| 5. 豆類(豆腐、納豆等) | 6. 卵 | 7. 海藻類 | 8. 乳製品 |
| 9. 果物 | 10. その他 [] | | |



- | | | | | | |
|------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 朝食 ⇒ | () | () | () | () | () |
| 昼食 ⇒ | () | () | () | () | () |
| 夕食 ⇒ | () | () | () | () | () |

問36 食生活についてどう感じていますか。(複数回答可)

- | | |
|-------------------|---------------------------------------|
| 1. 特に不満なし | 2. 食べた方が健康によいと思われるものが食べられてない → 問36-1へ |
| 3. 食べたいものが食べられない | 4. 野菜が不足している |
| 5. 栄養が偏っている | 6. インスタントや加工食品が多い |
| 7. 何を食べたらいいか分からない | |

問36-1 「食べた方が健康に良いと思われるものが食べられてない」理由は何ですか。
(複数回答可)

- | | | | |
|----------|-------------|-------------|-----------|
| 1. 身近にない | 2. 時間的余裕がない | 3. 経済的余裕がない | 4. 作るのが面倒 |
|----------|-------------|-------------|-----------|

問37 本学が通常授業日に毎日実施している「100円サンドウィッチ、100円スムージー、100円スープなど」について、お聞きします。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. ほぼ毎日利用している | 2. ときどき利用している |
| 3. たまに利用している | 4. 知っているが、利用したことがない |
| 5. 知らなかったので、利用したことがない | |

問37-1 「100円サンドウィッチ、100円スムージー、100円スープなど」について、感じたことはどれですか。(複数回答可)

- | |
|-----------------------|
| 1. 良い試みなので、今後も継続してほしい |
| 2. 種類が増えたのが良い |
| 3. 提供数を増やしてほしい |
| 4. あまり関心がない |
| 5. 意味がないので、やめた方がよい |
| 6. その他 [] |

問38 大学で仲良くしている友人とは、何をきっかけに知り合いましたか。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|--------------|------------------|
| 1. 同じ高校 | 2. 入学式 | 3. 入学後のオリエンテーション |
| 4. 大学1年生時の授業 | 5. 大学2年生時の授業 | 6. 大学のクラブ・同好会 |
| 7. ゼミ | 8. その他 [] | |

6. 不安や悩みについて

問39 現在、悩みや課題はありますか。

- | | | |
|-------|---------|-----------|
| 1. ある | 2. 少しある | 3. ほとんどない |
|-------|---------|-----------|

問40 悩みや課題の具体的内容は何ですか。(複数回答可)

- | | | | |
|--------------|---------------|-------------|------------|
| 1. クラブ・同好会活動 | 2. 学業 | 3. 就職・進路など | |
| 4. 対人関係(友人等) | 5. 対人関係(教職員等) | 6. 身体上の健康 | 7. 精神上的の健康 |
| 8. 家族の問題 | 9. 学生生活 | 10. 恋愛 | |
| 11. ハラスメント | 12. 悩み・課題なし | 13. その他 [] | |

問41 悩みは誰に相談しますか。(複数回答可)

- | | | | |
|-------------------------|---------------|-------------------|--------------|
| 1. 家族 父母 | 2. 家族 兄弟姉妹 | 3. 大学の友人(クラブ・同好会) | |
| 4. 大学の友人(クラブ・同好会以外) | 5. 大学以外の友人 | 6. 大学の教員 | |
| 7. 学生相談室・スポーツカウンセリングルーム | 8. キャリア支援センター | | |
| 9. 教職支援センター | 10. 教学部 | 11. 身近にいない | 12. 誰にも相談しない |
| 13. 相談する人がいない | 14. その他 [] | | |

問42 学生相談室・スポーツカウンセリングルームについてお答えください。

1. 利用したことがある
2. 存在は知っているが利用したことはない
3. 存在を知らないので利用したことがない

7. マナー等について

問43 マナーアップキャンペーンについてお答えください。

1. 参加したことがある
2. キャンペーンをしていることは知っている
3. 全然知らない

問44 あなたが悪いと思う学生のマナーをお答えください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------------|-------------|-------------------|
| 1. 授業中の私語 | 2. 授業中の携帯電話 | 3. 教室内での飲食 |
| 4. ゴミの捨て方 | 5. 食堂でのマナー | 6. 通学時のバイク等の交通マナー |
| 7. ロッカーームの整理・整頓 | 8. その他 [|] |

問45 あなたは学内で何らかの被害にあったことがありますか。(複数回答可)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. かばん、服、靴などの盗難被害 | 2. 財布・現金等の盗難被害 |
| 3. 自動車・バイク・自転車の盗難被害 | 4. 痴漢・のぞき等被害 |
| 5. 暴行・傷害被害 | 6. ストーカー被害 |
| 7. 霊感、マルチなどの悪徳商法の被害 | 8. 新興宗教などへの強引な勧誘被害 |
| 9. いじめ被害 | 10. その他被害 [|
| 11. 被害にあったことはない |] |

8. 進路と就職について

問46 あなたの将来の希望職種は何ですか。(複数回答可)

- | | | | |
|---------------|-----------------|----------------------|-----------|
| 1. 教員 | 2. 警察官 | 3. 消防士 | 4. その他公務員 |
| 5. 企業(スポーツ関係) | 6. 企業(スポーツ関係以外) | 7. 生涯スポーツ(フィットネス等)関係 | |
| 8. 医療・福祉関係 | 9. プロ・実業団選手 | 10. 幼児教育 | |
| 11. 大学院進学 | 12. まだ決めていない | 13. その他 [|] |

問47 あなたの進路を考える上での情報の入手手段は何ですか。(複数回答可)

1. 指導教員(ゼミ)	2. クラブ・同好会指導教職員	3. 先輩・知人
4. 就職情報誌・マスコミ	5. 家族	6. インターネット
7. キャリア支援センター	8. 授業(キャリアデザイン等)	9. その他 []
10. キャリアフェスタ		

問48 大学卒業後の進路に向けた準備・活動をいつ頃から始めようと考えていますか(あるいはいつ頃から始めましたか)。

1. 大学入学前	2. 大学1年生	3. 大学2年生	4. 大学3年生前期
5. 大学3年生夏休み	6. 大学3年生後期	7. 大学4年生前期	8. 大学4年生夏休み以降
9. 在学中は活動しない	10. 就職するつもりがない	11. わからない	

問49 あなたはキャリア支援センターを利用していますか。

1. よく利用している	→ 問49-1へ	2. たまに利用している	→ 問49-1へ
3. ほとんど利用していない	→ 問49-2へ		

問49-1 キャリア支援センターをどのように利用していますか。(複数回答可)

1. 進路相談をする	2. 面接練習をする	3. 書類を添削してもらう
4. 書籍・参考書を閲覧する	5. 求人票(紙媒体)の閲覧をする	6. PCを利用する
7. 新聞、朝刊・夕刊のトピックスを閲覧する	8. 企業内定者、公務員合格者のメッセージを閲覧する	9. 大体大キャリアNAVIを使用する
10. 講座・模試(公務員、企業、SPI、TOEIC)へ参加する	11. その他 []	

問49-2 キャリア支援センターを利用していない理由は何ですか。

1. キャリア支援センターの存在を知らない	2. 利用方法が分からない
3. 利用しても役に立たないと思う	4. その他 []

問50 あなたは教職支援センターを利用していますか。

- | | | | |
|----------------|----------|--------------|----------|
| 1. よく利用している | → 問50-1へ | 2. たまに利用している | → 問50-1へ |
| 3. ほとんど利用していない | → 問50-2へ | | |

問50-1 教職支援センターをどのように利用していますか。(複数回答可)

- | | | | |
|---------------------------|----------|---------------|---|
| 1. 教育実習・介護等体験などの相談をする | | | |
| 2. 教員採用試験など、教員採用に関する相談をする | | | |
| 3. 面接・模擬授業の練習をする | | 4. 書類を添削してもらう | |
| 5. 資料を閲覧する | 6. 自習をする | 7. その他 [|] |

問50-2 教職支援センターを利用していない理由は何ですか。

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 教職支援センターの存在を知らない | 2. 利用方法が分からない |
| 3. 利用しても役に立たないと思う | 4. その他 [|

9. ボランティア活動について**問51 あなたはボランティア活動の経験がありますか。**

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. ある → 問51-1へ | 2. ない → 問51-2へ |
|----------------|----------------|

問51-1 ボランティア活動に参加した理由は何ですか。(複数回答可)

- | | | |
|------------|---------------|---------------|
| 1. 社会勉強 | 2. 大学生活充実のため | 3. 困った人を助けるため |
| 4. 就職に役立つ | 5. 自分を試したかった | 6. 参加団体の活動として |
| 7. 友人に誘われて | 8. 環境保全や文化財保護 | 9. 宗教上の理由 |
| 10. その他 [| |] |

問51-2 なぜボランティア活動の経験がないのですか。(複数回答可)

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1. きっかけがない | 2. 時間がない | 3. 情報がない |
| 4. 勇気がない | 5. できないと思う | 6. 認識がない |

問52 ボランティア活動への興味・関心がありますか。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. ある → 問52-1へ | 2. ない → 問53へ |
|----------------|--------------|

問52-1 興味・関心がある方にお聞きします。

参加を希望するボランティア活動内容は何ですか。(複数回答可)

- | | | | |
|-----------|------------------|------------|---------|
| 1. スポーツ指導 | 2. 障がい者支援 | 3. 幼児・児童支援 | 4. 生徒支援 |
| 5. 高齢者支援 | 6. 地域活動(まちづくり活動) | 7. 災害復興支援 | |
| 8. 環境保全活動 | 9. 国際交流活動(国内外) | 10. その他 [|] |

問53 ボランティア活動に関する大学での取り扱いについて何が重要と思いますか。
(複数回答可)

- | |
|---------------------------------|
| 1. ボランティア活動の意義等についてのセミナーなどで啓発する |
| 2. ボランティア活動希望者への研修会を実施する |
| 3. ボランティア活動に関して相談しやすい環境をつくる |
| 4. ボランティア活動に参加する学生を積極的に評価する |
| 5. 授業科目として単位を認定する |
| 6. 特に必要と思うことはない |

10. 大学施設等について

問54 大学内で空き時間に利用(滞在)する施設はどれですか。(複数回答可)

- | | | | | |
|--------------------------|-----------------------|----------|--------|-------------|
| 1. 食堂 | 2. 教室 | 3. グラウンド | 4. 体育館 | 5. C号館レストラン |
| 6. P号館学生ホール | 7. セミナーハウス学生ホール | 8. 部室 | 9. 図書館 | |
| 10. トレーニングルーム(S&C)・ATルーム | 11. ラーニングコモンズ(旧学習支援室) | | | |
| 12. 教員研究室 | 13. その他 [| | |] |

問55 図書館利用についてお答えください。

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| 1. いつも利用している | 2. たまに利用している | 3. ほとんど利用していない |
|--------------|--------------|----------------|

問55-1 あなたは新聞をよく読みますか。(ネットニュースを含みます)

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1. よく読んでいると思う | 2. ときどき読んでいる | 3. あまり読まない |
| 4. ほぼ読まない | | |

問55-2 あなたは本をよく読みますか。(デジタル書籍を含みます)

- | | | |
|---------------|--------------|------------|
| 1. よく読んでいると思う | 2. ときどき読んでいる | 3. あまり読まない |
| 4. ほぼ読まない | | |

問56 トレーニングルーム(S&C)・ATルームの利用についてお答えください。

- | | | | |
|----------------|----------|--------------|----------|
| 1. いつも利用している | → 問56-1へ | 2. たまに利用している | → 問56-1へ |
| 3. ほとんど利用していない | → 問57へ | | |

問56-1 一週間あたりの利用時間はどれくらいですか。

- | | | |
|-----------|---------------|----------------|
| 1. 2時間未満 | 2. 2時間以上5時間未満 | 3. 5時間以上10時間未満 |
| 4. 10時間以上 | | |

問57 大学内で昼食時に利用する施設はどれですか。(複数回答可)

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------------|--------|
| 1. 食堂 | 2. 教室 | 3. グラウンド | 4. 体育館 |
| 5. C号館レストラン | 6. P号館学生ホール | 7. セミナーハウス学生ホール | |
| 8. 部室 | 9. その他 [| |] |

問58 食堂をどのくらいの頻度で利用しますか。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週3～4日 | 3. 週1～2日 |
| 4. 月1～2日 | 5. 利用しない | → 問58-1へ |

問58-1 食堂を利用していない理由は何ですか。(複数回答可)

- | | | | |
|--------------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 価格が高い | 2. 味があわない | 3. メニューが少ない | 4. 混雑している |
| 5. 弁当を持参している | 6. その他 [| |] |

問59 食堂の混雑状況についてお答えください。

- | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|
| 1. いつも混んでいる | 2. 時間帯により混んでいる | 3. 混んでいるので利用しない |
| 4. 利用しないのでわからない | | |

問60 食堂の利用時間や営業時間についてお答えください。(複数回答可)

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. 夏休みや春休みなど授業がない日も営業してほしい | 2. 日曜日や祝日も営業してほしい |
| 3. 平日の夜間も営業してほしい | 4. 今のままでよい |

問61 あなたは普段1回の昼食代にどの程度のお金を使いますか。最も多い価格帯を1つ選んでください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 300円未満 | 2. 300円以上400円未満 | 3. 400円以上500円未満 |
| 4. 500円以上600円未満 | 5. 600円以上 | |

問62 食べたいメニュー(新メニュー)はありますか。(自由記述)

--

問63 食堂の改善点や要望・感想(自由記述)等があればご記入ください。

--

問64 大学事務局の窓口の対応をどう思いますか。

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満足である | 5. 不満足である | |

問65 大阪体育大学の学生生活に満足していますか。

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満足である | 5. 不満足である | |

11. 大学への意見・要望

ご協力ありがとうございました。

令和5年度 学生生活実態調査 報告書

令和6年3月

編集・発行 大阪体育大学 学生委員会
教学部学生支援担当
